

平成 25 年度

佐賀大学授業評価・改善の実施に関する報告書

平成 27 年 3 月

佐賀大学大学教育委員会 F D 専門委員会
佐賀大学教育委員会教育質保証専門委員会

はじめに

平成18年10月1日から施行された「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に基づき、学部・大学院の全授業科目で授業評価アンケートが実施されるようになってから平成25年度で8年目を迎えます。本年度は学部における実施率は前期が93.5%、後期が87.4%となり、研究科でも前期が73.1%、後期が66.7%で、昨年度よりはやや下回りました。しかしながら、この数値はアンケート実施開始時から比べると大きく増加しており、FD活動に対する教員の意識が高まっていることを表しています。

本学は平成18年度より授業評価結果を用いた授業改善を実施するために、各学部等に組織別授業評価を行うことを義務付けてきました。各学部は、評価の高かった科目の選考や授業改善への取り組み状況、次年度へ向けた授業改善の目標などを大学教育委員会に報告するようになっていきます。また、昨年度まで各教員に義務付けられていた個別授業点検・評価報告書は、本年度から授業点検・改善報告書へと移行しました。

平成19年4月から大学院教育において、平成20年4月からは学部教育においてFDの義務化がはじまり、大学教育は大きな局面を迎えています。また、法人評価や認証評価では、授業評価アンケートがどのように教育に活用されているかが問われました。本学では平成23年度にポートフォリオ学習支援統合システムを導入し、平成25年度からは授業点検・改善報告書をこれに組み込むなどして、システムは随分と整いましたが、十分に活用できていない面があります。今後の課題は、このシステムを実質的に活用することです。これらの利活用が、今後の大学の運命を左右するといっても過言ではないでしょう。各部局および教員が各報告書を多方面から解析することにより、FD活動に生かされることを希望します。

本学の教職員の方々には今まで以上にご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

国立大学法人 佐賀大学 大学教育委員会委員長

瀬口 昌洋

目次

はじめに	1
目次	2
I. 経過	3
II. 実施状況	4
III. 授業評価アンケートの結果と分析	
III-（1）学部別の結果と解析	22
III-（2）文化教育学部・教育学研究科の結果と解析	32
III-（3）経済学部・経済学研究科の結果と解析	50
III-（4）理工学部・工学系研究科の結果と解析	66
III-（5）農学部・農学研究科の結果と解析	98
III-（6）教養教育運営機構の結果と解析	117
おわりに	137
資料1 佐賀大学学生による授業評価実施要領	138
資料2 授業評価結果を用いた授業改善実施要領	140
資料3 学生による授業評価アンケート様式	141
資料4 共通様式以外のアンケート様式	143
資料5 項目の基礎集計表	146

I. 経過

佐賀大学では平成 12 年度前学期の「学生による授業評価」の試行的実施を経て、同年度の大学教育委員会で承認された「授業評価実施要領」に基づき平成 13 年度より本格導入に至っている。さらに佐賀医科大学との統合後には、佐賀大学大学教育委員会（平成 15 年 11 月 26 日開催）で「学生に対する授業評価システムに対応する専門委員会」の設置が承認され、継続的に実施する体制が整えられた。法人化後の平成 17 年度には「授業評価実施要領」を一部改訂し、従来の教員による選択的实施を改め、講義科目（演習、実験、少人数ゼミを除く）を対象に共通アンケートによる 100%の実施を目標に活動を続けてきた。また、翌平成 18 年度後学期より全ての授業科目（大学院も含む）を対象に授業評価を実施することが定められた「佐賀大学学生による授業評価実施要領」（以下、授業評価実施要領とする）（平成 18 年 10 月 1 日施行）（資料 1）が新たに制定された。これにより佐賀大学の全ての授業科目において基本的に共通アンケートもしくは独自アンケートによって学生の意見を聴く機会が設けられていると言える。また、アンケート結果の教員へのフィードバックについても全学平均や学部平均との比較をレーダーチャートに示し、自らの授業改善に活かせるような工夫が施された。さらに、「授業評価結果を用いた授業改善実施要領」（平成 18 年 12 月 22 日施行）（資料 2）が制定され、この授業評価アンケート結果に基づき、各教員は自らの授業の改善点について授業点検・評価報告書を提出することが義務づけられた。平成 22 年度後学期からはそれまでの共通アンケート用紙に変わり、LiveCampus を利用した共通アンケート形式が導入され、ウェブ上でアンケートが実施された。一方、この授業評価アンケートと並行に学生対象アンケートも実施され、佐賀大学の教育目的、施設、教育システム全般にわたって広く学生の声を取り入れようとする試みも行われた。さらには教員対象アンケートや卒業生対象アンケートも実施され、佐賀大学における教育活動を多面的に分析する準備を整備しつつある。

本報告では平成 25 年度に実施した授業評価アンケートの結果および授業評価結果を用いた授業改善実施要領に基づいた佐賀大学の授業改善への取り組みについて述べる。なお、医学部および e ラーニングで受講するネット授業については、授業形態の差異に配慮し独自の様式を用いた。

II. 実施状況

平成 25 年度に佐賀大学で行われた授業評価は、ウェブ上の共通アンケートシステムを用いて行った。さらに、共通様式を用いない授業評価の実施も認めている。そこで、授業評価アンケートの結果を述べる前にアンケートの実施方法及び実施状況について示す。

本年度に実施した授業評価アンケートは以下の 3 つに大別される。

- 1) 授業評価アンケートシステム (資料 3)
- 2) 個別授業評価アンケート
- 3) 医学部授業評価アンケート (資料 4)

このうち本報告書では授業評価アンケートシステムと医学部授業評価アンケートの結果について取り扱う。医学部は統合前の佐賀医科大学時代から先進的な FD 活動を展開しており、授業評価アンケートも科目種毎に分けて通年で実施し、詳しい解析が行われているので本報告では共通様式の授業評価アンケートと同じ内容のみ述べる。ネット授業は授業形態が異なるため質問内容が異なっているため別項とし、概要をまとめ解析を行った。

次に、本年度の授業評価の実施率について述べる。表 1 に部局毎の実施率をまとめた。共通アンケートシステムを用いていない授業評価アンケート（つまり、独自形式アンケート）の実施率も示している。独自形式アンケートは受講者が極端に少ない場合や複数の教員が担当している場合など、マークシート方式の共通アンケートにはそぐわない場合に実施する授業評価と位置づけられている。科目としては少人数での実験、教育実習、ゼミなどが該当すると考えられる。実施率の高い部局は、学部では医学部、理工学部、全学教育機構、研究科では医学研究科、経済学研究科であった。学部での実施率は医学部の 94.9% が最も大きく、科目数では 137 科目に達する。また、大学院では医学研究科の実施率が 85.7% に達している。共通アンケートシステムの導入によりアンケートの実施に教員の関与が無くなったため、例年報告している「個別授業評価に係わる情報が一切無い授業科目名」について、平成 22 年度より掲載していない。

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

文化教育学部，教育学研究科

文化教育学部では，学部FD委員会にて学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準を協議し，満足度及び興味・関心の2項目を合計した値を用いることとしている．なお，対象となる科目は受講生が10名以上の科目であり，学部，大学院別に抽出することとしている．

経済学部，経済学研究科

経済学部，経済学研究科では「学生から高い評価を得ている授業科目」について特に選定を行っていない．

理工学部

理工学部では，学科単位で授業評価アンケートの全項目もしくは一部の項目，あるいは満足度の評価を用いて授業の分析や学生から高い評価を得ている授業科目の選出を行っている．ただし，近年はアンケートの提出率が著しく低下しており，当初の目的どおりに機能していないのが現実である．その他，独自アンケートを実施している学科（機能物質化学科）もある．

工学系研究科博士前期課程

工学系研究科博士前期課程では，基本的に学部学科と同様の方法で選考を行っている．また，授業評価アンケートの結果を分析し，授業改善を行っている専攻もある．

工学系研究科博士後期課程

工学系研究科博士後期課程の運営は，平成22年度の改組により，それぞれのコース内に設けられた部門が学部学科や博士前期課程専攻と同じ組織になったため，これらと連動して評価を進めている．

各学科・専攻の取り組みは下記のとおりである．

理工学部

数理科学科

数理科学科FD委員による検討により，アンケート結果を公表し，授業改善に努めることとした．学生の評価と授業の内容の評価の連関が必ずしも一致していないことを同時に留意することにした．

物理科学科

アンケート回収率の低下を考慮し、以前は行っていたが、学科全体でのアンケートの集計や一部の項目の評価が高い教科科目の選び出し等は今年度も実施していない。アンケートの活用を今後考えていく必要がある。

知能情報システム学科

従来は共通アンケートの集計結果から独自に順位付けをしてその結果のうち上位と下位の科目について情報共有をおこなっていたが、平成 22 年度後期から導入された Live Campus への以降にともない、数値データの学科での集計が難しくなったので、新たに対策をする必要がある。

機能物質化学科

従来と同様に卒業予定者を対象とした学科独自のアンケートを行い、在学中の講義・演習・実験・研究等の中から最も優れていると判断される科目を調査した。この結果を教員毎に纏め、上位二名の教員を機能物質化学科ベストプロフェッサーとして表彰した。

機械システム工学科

- ・学生による授業評価が高い講義と本当に学士力向上につながる講義との相関が定量化されな
いため、「学生から高い評価を受けている授業科目」の選考は行っていない。
- ・すべての授業科目についてFDレポートを作成し各教員が授業改善に努めている。なお、作
成したすべてのFDレポートは全教員が閲覧できるよう配慮している。
- ・FDレポートの結果をFD委員が集計し、合格率が低い授業科目については学科内で情報を
共有するとともに、改善案について学科内で議論した。

電気電子工学科

主に、授業評価アンケートの「B 授業内容及び授業方法」、「C 教員の対応」、「D 満足度」および受講者数、合格率を総合的に判断して行うが、近年アンケートの回答率が良くないので、これを用いて評価するには信頼性にとぼしく、ここ数年は行っていない。

都市工学科

学科で授業評価アンケート結果を集計し、学生から高い評価を得ている授業科目を選考する作業は行っていない。これは、学生による授業評価結果の解釈と選考の要否について学科で合意が得られていないことによるものである。

工学系研究科博士前期課程

数理科学専攻

数理科学科FD委員による検討により、アンケート結果を公表し、授業改善に努めることとした。学生の評価と授業の内容の評価の連関が必ずしも一致していないことを同時に留意することにした。

物理科学専攻

学部と同じ理由で、専攻全体でのアンケートの集計や一部の項目の評価が高い教科科目の選出を今年度は実施しなかった。

知能情報システム専攻

学部と同様に、Live Campusでのアンケートに対応した形での評価方法の検討が必要になっている状況である。

循環物質化学専攻

母体学科である機能物質化学科の卒業予定者と同様、修了予定者を対象とした専攻独自のアンケートを行い、在学中の講義・演習・研究等の中から最も優れていると判断される科目を調査した。この結果を纏め、学科のベストプロフェッサー表彰に反映させた。

機械システム工学専攻

特に行っていない。

電気電子工学専攻

主に、授業評価アンケートの「B 授業内容及び授業方法」、「C 教員の対応」、「D 満足度」を総合的に判断して行うが、近年アンケートの回答率が良くないので、これを用いて評価するには信頼性にとぼしく、ここ数年は行っていない。

都市工学専攻

専攻で授業評価アンケート結果を集計し、学生から高い評価を得ている授業科目を選考する作業は行っていない。これは、学生による授業評価結果の解釈と選考の要否について学科で合意が得られていないことによる。

先端融合工学専攻

所属している教員が関連する学科に連動して評価を行っており、本専攻自体では特に行って
いない。

工学系研究科博士後期課程

システム創成科学専攻

関連する学部学科や博士前期課程専攻と連動して、評価を実施している。ただし、一般に在
籍学生数が少なく、受講希望者がゼロで開講されない科目も多い。

農学部

学部内・学科内における各科目の内容（必須科目・非必須科目の違いも含む）や受講生数に違
いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて比較を行うことは困難であると判断し
た。ただし、学生によるアンケート入力率が向上し、データの精度が確保されることを条件と
し、学生から高い評価を得た科目の選定を実施することは可能であると考えられる。また、こ
のような科目を認定することによって、教員の授業改善への取り組みに積極性を持たせるため
の動機付けとして働くことが期待される。そこで、次年度からアンケート結果を踏まえて「学
生から高い評価を得ている授業科目」の選定方法および結果のフィードバック方法を具体的に
検討することとする。

農学研究科

学部で述べた通り、授業評価アンケートの回答結果を用いて比較を行うことは困難であると判
断した。特に、農学研究科では1科目の受講者数が少ないため、授業科目の選択は適切ではな
いと考えられる。

全学教育機構

全学教育機構では、この項目に対する明確な選考基準の確定に至っていない。

(2) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

文化教育学部および教育学研究科

平成25年度においても、文化教育学部および教育学研究科で組織別授業評価を実施した。本年
度も昨年度までと同様に、すべての課程・専攻を横断的に眺めることによって、学部と研究科
がもっている特徴と改善点を浮き彫りにした。

授業改善の取り組みにおいて優れた点は、各授業科目における学生の授業外学習（予習、復習）
の環境が整備されたことである。そのひとつは、一学期に履修できる単位数制限の自動化によ
って単位制限が確実に実施されるようになったことである。成績優秀者の次学期の単位制限の
緩和のシステムも稼働している。授業評価アンケートで予習、復習の時間が増加傾向にあるこ

とは、学生が実質的に学習時間を確保できるようになった成果であると解釈される。さらに授業担当者にシラバスへの授業外学習課題の明記を促し、eラーニング利用促進のためのFD講演会を開催したことも、こうした「単位の実質化」への有効な取り組みである。

改善すべき点は、授業評価アンケートの提出率が低く、結果の統計として意味が減じる傾向にあることである。このことは、各授業科目の履修者が少数である研究科において甚だしい。また、シラバスも改善されているとはいえ、未だ全般的に充実しているとは言い難い。シラバス点検も緒についたばかりであるが、これを機にシラバスの改善をさらに推し進めることで、シラバスを授業改善につなげていく必要がある。

経済学部，経済学研究科

経済学部，経済学研究科の全教員を対象としたFD会議を平成25年9月11日と12月18日に実施した。これらのFD会議では、経済学部改組後に初めて導入された大学入門科目Iおよび入門ゼミについて、教育方法のベストプラクティスや改善を要する事項について議論した。

9月11日の会議では、大学入門科目Iにて使用している共通テキストについての利用方法について、また、キャリア教育、人権講習会、図書館利用、DVD（環境教育、大学共通初年次教育）利用についての有益性などの細かい意見交換があった。また、成績評価についても様々な意見が出された。概ね共通テキストの有効性についての認識が共有され、課題等を明示するなど、テキストを改善していくことも合意された。また、キャリア教育などの有効性も確認された。

12月18日の会議では、共通テキストの改善点について議論した。時事的なものをどうするか、課題は多い方が良く、1年次生には難しすぎる課題もある、などの意見が出され、そのような意見も取り入れて改善することとなった。

また、FD活動の一環として、特に経済学部にてティーチング・ポートフォリオ・ミニワークを平成26年3月5日（水）13:00から16:00に実施し（経済学部情報演習室）、理工学部皆本晃弥教授、全学教育機構藤井俊子先生の指導の下、12名の経済学部教員が参加し、簡易版TPが作成された。

理工学部

優れた点：

理工学部では、授業評価アンケートの集計とその利用について、これまでの取り組みを踏襲して実施している。これらの活動には、各学科内に設置された教育関連委員会が重要な役割を担っており、それらが概ね活発に機能している様子が認められる。さらに、アンケート等の分析から、授業改善に着手している事例のほか、教員個人の前向きな取り組みと、それらの活動結果の共有化も軌道に乗っている。

JABEE関連学科においては、社会の要請を教育プログラムに反映させるため、卒業生や企業など学外関係者を対象とした独自アンケートを実施している。

改善すべき点：

授業改善の取り組みは概ね良好であるが、少人数教育を行っている科目、複数の教員が担当している科目など、共通アンケートを利用するのが必ずしも適切でないと思われる科目についての意見聴取が不十分である。今後、意見聴取の方法を含めて検討が必要である。

工学系研究科博士前期課程

優れた点：

工学系研究科博士前期課程でも、授業評価アンケートの実施と点検、改善への取り組みがほとんどの専攻で行われている。平成 20 年度頃には、地球環境科学特別コース (PSJP) [注] へ在籍している留学生向けに英文の共通アンケート様式も整備されたが、現在では Live Campus 上で和文と英文を併記した質問項目としており、アンケートの実施に当たって母語の違いによる障害は改善されている。

理工学部と同様に、全ての授業においてアンケートの分析を行っている専攻や、アンケートの分析からカリキュラム改編に着手している専攻もある。

[注] 平成 25 年 10 月に、環境・エネルギー科学グローバル教育プログラム (PPGA) へ改組した。

改善すべき点：

一般に、工学系研究科博士前期課程では受講生の少ない科目が多く、画一的な共通アンケート形式によらない独自の意見聴取の方法を検討する必要がある。

工学系研究科博士後期課程

優れた点：

対象となる授業科目数が少ないため、現段階では十分な評価ができない。

改善すべき点：

工学系研究科博士後期課程では、博士前期課程よりも在籍学生数が更に少なく、受講希望者がゼロで開講されない科目も多い。また、開講された場合であっても、受講生が数人という科目が大部分を占めるため、これもまた、画一的な共通アンケート形式によらない独自の意見聴取の方法を検討する必要がある。

各学科、専攻の取り組みは以下のとおりである。

理工学部

数理科学科

線形代数および微積分などに関わる基礎学力の向上が見られるのが優れた点であり、更なる数学の諸分野（代数学・解析学・幾何学・応用数学）に関わる学力の増進を図るのが改善を要する点である。

物理科学科

学科全体の活動としては、学科長や教務委員、FD 委員からなる教育点検委員会において、カリキュラム改善などに関する議論が行われ、その結果を学科会議で報告し議論を行っている。一方個別の活動としては例えば、複数の教員が e ラーニングを授業に導入し活用を行っているが、実施して数年が経過しその成果の検証が必要な時期に来ていると思われる。

知能情報システム学科

以下のような改善を継続的におこなっている。

- ・「卒業研究」評価の客観性を高めるために、卒業研究評価方法を定め、主査 1 名および副査 2 名で評価している。この卒業研究評価方法は学生にも公開し、定期的に改善をおこなっている。
- ・学科 BBS を常設し、学生からの要望や学生情報、講義情報を共有し、オンライン会議も可能にしている。
- ・開講前点検・閉講後点検・FD 報告を継続的に行なっており、上記学科 BBS を通じて、これらの情報をいつでも教員が参照できるようにしている。
- ・教員間でシラバスの記入項目に差がないよう学科共通のシラバステンプレートを定め、定期的に改善をおこなっている。

改善を要する点：特になし

機能物質化学科

実験科目や卒業研究等の実験や実習に対する授業評価には、共通形式のアンケートを流用することが好ましくないと判断し、平成 19 年度より実験・実習用に独自形式のアンケートを作成・実施している。また、JABEE プログラムに位置付けられる機能材料化学コースの修了生に関しては、プログラム全体に対するアンケートを実施し、この中では学科の教育改善システムである PDCA サイクルに対する意見聴取も行っている。これら全てのアンケートに対して、共通形

式のアンケートと併せ、学科内における教育点検システムとして設置している教育プログラム委員会、分野別教員会議および教育FD委員会、これとは別に全体を統括する役割の教育プログラム評価委員会および学科会議にて点検・改善を行っている。さらに、システム自体をより強化する目的で、平成23年度からは教育改善委員会を新たに設置している。

機械システム工学科

優れている点：

- ・すべての授業科目についてFDレポートを作成し各教員が授業改善に努めている。なお、作成したすべてのFDレポートは全教員が閲覧できるよう配慮している。
- ・FDレポートの結果をFD委員が集計し、合格率が低い授業科目については学科内で情報を共有するとともに、改善案について学科内で議論した。
- ・学生の修学意欲向上のためにPBL型の講義を開講し、アクティブラーニングの推進に努めた。

改善を要する点：

- ・合格率や授業評価アンケートの満足度が低い科目も散見された。この傾向は特に専門性の高い科目に高くなっており、教員が期待する修学レベルと学生の学習成果の乖離が考えられる。本当に学生の将来につながる講義体系とすべく、授業内容や教授方法の見直しなどが今後の課題となる。

電気電子工学科

電気電子工学科では平成19年度より教員間のピア授業参観を行い、授業参観レポートで教員の目から見た授業改善点の洗い出しを行っている。学科内に設置している学科主任を長とした教育改善委員会では、留年問題、成績評価基準の確認、学習内容指導などの教育改善に関する議論を行った。さらに、教務委員を長としたカリキュラム検討委員会では、下部組織としての4つの科目グループ（数学、情報、電気回路、電磁気学）と協調して、授業における現状の把握と問題点の改善について議論した。なお、実験科目については、その特殊性に鑑み、別途、担当教職員を中心に学生実験員会を設置し、教育改善などについて議論した。

また、自主学習の時間を授業の空き時間に設け、授業の予習復習を行いやすいようにした。この時間には学習アドバイザーを配置し、学生のサポートを行っている。

シラバスの点検を、学生に対して、事前に授業内容をわかりやすく説明するために実施した。学部の専門科目（全科目）について行った。

簡易版ティーチング・ポートフォリオの作成を当初目標よりも速いペースで達成した。

都市工学科

授業担当教員が個々に様々な工夫して改善を行っている。組織的な対応としては学科・専攻内に設けた教育システム委員会で意見交換を行い情報の共有化を図り改善活動の一助としている。

改善を要する点として、“予習、復習の実施状況が良くない”、“要点が押さえられていない”、“授業内容への興味/関心が低い”と言った事柄が共通した改善を要する点である。これに対して、“予習のために講義資料をホームページで公開する”、“毎回の授業に、当日の講義内容の理解を進めるためのレポートあるいは演習問題を実施する”、“講義の始めに授業の要点や狙いを述べる”等の改善が行われた。また、一部の授業においては e-Learning の導入も試みた。

一方、平成 25 年度より都市工学科の教育カリキュラムを改定した。学生による授業評価をカリキュラムの改善にどのように生かしていくのか、今後教務・FD委員会を中心に検証していく予定である。

工学系研究科博士前期課程

数理科学専攻

24年度からの教育課程を大幅に改善した。大学院科目で毎年および隔年開講されていない科目を整理し、履修すべき科目が学生によくわかるようにした。必修3科目の特論特（代数学・解析学・幾何学）の設定により、修士1年生の基礎学力に増進が見られるのが優れた点であるが、その分セミナー指導を受けるために準備する時間を多く取れないのが改善を要する点であり、将来の検討課題である。

物理科学専攻

専攻ではそもそも各科目の受講者の数が少ない。そのため共通アンケートだけでなく独自のアンケートを実施することが必要で、多くの科目ではそれを行っている。そしてそこでの結果から個々に授業改善案を作成している。

知能情報システム専攻

カリキュラムを再構成し、必修科目を設定して基礎的な学力の強化を目指している。現在実施しながらの内容の改善をおこなっている。

循環物質化学専攻

平成 20 年度よりカリキュラムに導入した専門基礎科目群をはじめ、全ての講義や実習・演習

に対する授業評価アンケートを分析し、改善すべき事項を点検している。これらの事項に対して、循環物質化学専攻の分野別教員会議において、専門に近い教員グループにより授業の改善を続けている。

機械システム工学専攻

優れている点：機械工学の基礎を担う科目を必修とし、より高度な専門科目への導入教育を明確にしていること。

改善を要する点：導入教育に対する学生の評価がさほど高くない。

電気電子工学専攻

学生の自己学習能力、デザイン能力、研究推進能力の向上のため、学部（電気電子工学科）の教育改善委員会とカリキュラム検討委員会において、一括して議論を行った。

シラバスの点検を学生に対して、事前に授業内容をわかりやすく説明するために実施した。大学院博士前期課程の専門科目（全科目）について行った。

簡易版ティーチング・ポートフォリオの作成を当初目標よりも速いペースで達成した。

都市工学専攻

授業担当教員が個々に様々な工夫して改善を行っている。組織的な対応としては学科・専攻内に設けた教育システム委員会で意見交換を行い情報の共有化を図り改善活動の一助としている。

改善を要する点として、“分かり易さの工夫が足りない”、“ノート記載量が説明のフォローが出来ない”、“採用した教材選びに対する不満”と言った意見が学生から寄せられている。理解度が低いことが共通した改善を要する点である。英語教材の採用やゼミ形式によるディスカッションの導入が背景にあると考えられる。これに対して、“ノート取得に配慮した要点説明”、“英文テキストの音読導入”、“実務トピックスの紹介”等の改善が行われた。合格率の若干の向上や満足度の向上が見られた科目もある。

先端融合工学専攻

平成 22 年度より発足し、従来の縦型の専攻とは異なり、多岐の分野にわたる横幹的な特徴をもった専攻である。学生は、入試において異なった専門をもつ教員から様々な質問を投げかけられ、講義において様々な分野の講義を取得することができる。また、専攻会議においても、横幹的な特徴を生かすべく議論を積み重ねている。以上が優れている点である。

一方、様々な出身母体から学生が集まってきているため、個々の学生の修学履歴に応じた指

導および評価が大切であるが、なかなか実現には至っていないのが現実である。また、各分野の学生間にも交流はなく、学生間にも横幹的な関係はないのが現状である。

工学系研究科博士後期課程

システム創成科学専攻

関連する学部学科や博士前期課程専攻と連動して、評価を実施している。

農学部

「A. あなた自身について」の調査結果から、講義への出席率は90%以上の学生がほとんどの講義に出席している（出席率80%以上）ことが確認された。一方、講義の学習目標を把握していると回答した学生は60~67%、シラバスを活用している学生は50%程度であることから、講義への出席率は高いが、講義内容への関心は低い傾向が確認された。また、予習及び復習については、80~90%の学生が1時間以下であることから、授業時間講以外に自学をする機会が確保されていないことが明らかになる一方で、成績評価基準を把握している学生は後学期で74~83%と高い率を示していることから、授業時間以外にも自学自習を促す工夫を行い、それらが講義内容の理解や成績評価へつながるような仕組み作りを行うことが重要であると考えられた。つまり、「授業と予習・復習がセットになった学習習慣」の修得に向けたさらなる指導と工夫が必要である。また、これらについては、ラーニングポートフォリオの活用とあわせて対策を検討する必要があると考えられる。

「B. 授業内容及び授業方法」を見ると、授業内容を理解できたと回答した学生は67~82%、また、講義を通して内容への興味が増したと回答した学生は63~82%を示し、学科及びコース毎に幅があった。「黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方」や「教材（テキスト、配布資料、その他）」については、農学部全体で65%の学生がわかりやすい~効果的であると評価をしたが、35%程度の学生は否定的な評価をする結果となった。これについては講義手法や講義内容の見直しが必要であり、ティーチングポートフォリオの取り組みと合わせて、内容充実を進める必要があると考えられる。

農学研究科

農学研究科の評価を見ると、「A. あなた自身について」の調査結果から、講義への出席率は、前学期88% 後学期96%の学生が出席率80%以上であり、講義目標や内容の理解度も高いことが確認された。また、予習および復習の時間を十分に確保している学生（3時間以上）が後学期において34~40%を示すが、半数以上は自主学習時間の不足が認められた。授業の学習目標や成績基準を把握していると回答した学生は90%前後と高く、講義内容の理解や興味の有無についても同様の高い値を示したことから、全体として農学研究科の学生は授業に対しては高い満足

度を示していると判断できる。

一方、シラバスについては、「役に立っている」と回答したのが前学期 67%、後学期 59%であり、「授業内容はシラバスに沿っている」と回答したのが、前学期 71%、後学期 61%であることから、シラバスの活用については今後より一層の改善が必要であることが明らかになった。シラバスの記載内容の充実については、平成 25 年度から全学的に開始されたシラバスチェックを活用することで推進し、シラバスの活用については、学生および教員の両者がシラバスの利用を前提とした学習を進めることで対応する必要がある。

全学教育機構

優れた点：

特になし

改善すべき点：

授業改善に対する取り組みとして、シラバス組織的な点検、教員会議における FD 講演会の開催、授業評価アンケートの実施、TA 実施報告書の作成、および授業点検・改善報告書のオンライン入力を行った。今のところ、授業点検・改善報告書の入力率が低いため、これを向上させる取り組みが必要である。

(3) 次年度の授業改善目標（学部・研究科等別）

文化教育学部および教育学研究科

目標の一つは学生の予習・復習の促進である。学期あたりに取得できる単位数制限は、今年度から履修登録システムに組み入れられて自動化した。これにより「学生の予習・復習」の時間が確保されることとなったが、今後は予習・復習をうながす教員側の取り組みを改善していく必要がある。次年度の目標のひとつは、オンライン・シラバスの内容の充実である。シラバス点検によって各必須項目への書き込みはなされるようになったが、点検は内容まではおよんでいないのが現状である。しっかりした授業計画と予習・復習の課題をさらに具体化、明確化させる必要がある。また今年度おこなったe-ラーニング利用促進のためのガイダンス（FD講演会）のようなものを引き続きおこなうことも必要である。システム上の利用の難しさがあり、一回のガイダンスでは理解が深まらず、実際の利用につながらないと思われるからである。

もうひとつの目標は、授業評価アンケートの回答率の向上である。文化教育学部でも教育学研究科でも、授業アンケートの対象となっている科目の多くで回答ゼロというケースの多い。こうした状況では、統計的データとしての学生による授業評価アンケート結果のデータとしての

有効性が損なわれる危険がある。とくに研究科においては小人数クラスが多く、アンケートなどからなくても学生の意向は十分理解しているという教員が多い。それだけにFD委員会としては、担当教員にはたらきかけてより多くの受講生がアンケートに回答するよう促していかなくてはならない。

経済学部・経済学研究科

授業評価アンケートの結果を踏まえ、特に改善すべき点としては、新課程学生（1年生）の講義の理解度や満足度が旧課程学生に比して低い水準にとどまっている。これを踏まえ、その向上を促すための方途を検討することが挙げられる。

理工学部

授業評価アンケートの実施が徹底され、すべての学科でアンケート結果を独自に分析し、授業改善や評価の高い授業科目の情報を利用する試みが行われている。そして、アンケート結果からカリキュラム改編や学科レベルでの教育方法の改善に取り組んでいる状況である。今後は、これらの改善について、客観的に点検や評価を行っていく必要がある。ただし、概してアンケートの提出率が悪いので、この状況を改善し、いかに信頼性を高めていくかが急務である。

工学系研究科博士前期課程

環境・エネルギー科学グローバル教育プログラム（PPGA）の授業科目をはじめとして、少人数教育における学生の授業評価の方法を議論し、アンケート実施を徹底する必要がある。また、平成22年度の大学院部局化による改組に伴って実施されたカリキュラム改編や教育課程の再編に関する教育効果の検証も必要である。

工学系研究科博士後期課程

工学系研究科博士前期課程と同様に、少人数教育における学生の授業評価の方法を議論する必要がある。

各学科・専攻の取り組みは下記のとおりである。

理工学部

数理科学科

卒業研究に繋がる学力の増進を図る。

物理科学科

これまで通り、教育点検委員会の定期的開催とそれを学科会議で報告し議論する形の教育改

善，および個人のアンケート結果に基づく授業点検・改善は実施して行く．一方，学生の資質の変化や組織編成の問題にともない，現行のカリキュラムをどのように構成していくかが学科会議でもしばしば提起されている．今後はこの点を含めた組織的な授業改善を行っていききたい．

知能情報システム学科

Live Campus のアンケート結果に基づいたラーニングポートフォリオでの授業評価についてシステムの混乱が見られたので，周知し入力を徹底してもらう．

機能物質化学科

学科独自で行っている種々のアンケートと共通形式の授業評価アンケートの相補的利用について検討する．これらの分析により学科全体で授業改善に取り組みたい．

機械システム工学科

- ・アクティブラーニング形式の講義を実施し，学生の修学意欲を向上させる．
- ・引き続き，全授業科目についてFDレポートを作成し，授業改善に資する．
- ・授業評価アンケート結果の利用方法について検討する．

電気電子工学科

- ・教育改善委員会を定期的で開催し，講義科目全体の教育改善を図る．
- ・学生に対して，電気電子工学科が開講する講義科目全般に関するアンケートを行い，教育改善および教育評価に活用する．
- ・カリキュラム検討委員会（4つの科目グループを含む）を定期的で開催し，学習教育目標，シラバス，試験内容，成績評価の方法に関する整合性のチェックを行う．
- ・学生実験委員会を定期的で開催し，担当教職員の間で情報交換を行うとともに，学習教育目標，シラバス，成績評価の方法に関する整合性のチェックを行う．
- ・教員間のピア授業参観を行い，授業改善点の洗い出しを行う．
- ・自主学習の時間を設定した効果について検証し，今後の実施方法について検討する．

都市工学科

引続き“学生の予習，復習不足の解消”に向けた授業改善に取り組む．加えて，“建築士等の資格へ対応する講義内容の変更・強化”等を通じて，“学習の動機付け”を与えるような工夫を行う．

工学系研究科博士前期課程

数理科学専攻

修士論文作成に関わる学力と表現力を身につけさせる。

物理科学専攻

学部と比較して、専攻では独自アンケートを利用する科目の割合が多かった。今後はこれらの独自の取り組みに関する相互交流を深め、有効な方法を模索していきたい。

知能情報システム専攻

引き続き、カリキュラムを工夫して講義内容の改善を図る。

機能物質化学専攻

専攻独自で行っている種々のアンケートと共通形式の授業評価アンケートの相補的利用について検討する。これらの分析により学科全体で授業改善に取り組みたい

機械システム工学専攻

- ・アクティブラーニング型の講義の開講を検討する。
- ・授業評価アンケート結果の利用方法について検討する。

電気電子工学専攻

- ・教育改善委員会を定期的で開催し、講義科目全体の教育改善を図る。
- ・学生に対して、電気電子工学専攻が開講する講義科目全般に関するアンケートを行い、教育改善および教育評価に活用する。
- ・カリキュラム検討委員会を定期的で開催し、学習教育目標、シラバス、成績評価の方法に関する整合性のチェックを行う。

都市工学専攻

英語苦手意識の解消を目指して英語によるコミュニケーション能力の改善を図る。

先端融合工学専攻

平成 22 年度より発足し、従来の縦型の専攻とは異なり、多岐の分野にわたる横幹的な特徴をもった専攻である。論文の最終審査においても、先端融合工学専攻が持っている横幹的な特徴を生かすような運営を実現する。また、平成 26 年度より、異なる分野の学生でグループを組ん

で、教員から与えられたテーマによってプロジェクトを自分たちで進めていく、プロジェクトスタディを必修科目として開講し、学生間でも横幹的な関係を生かす教育を行っていく。

工学系研究科博士後期課程

システム創成科学専攻

学生が所定の年限で修了できるように、教育・研究の指導を行うことが基本である。そのため、各指導教員は研究指導実績報告書の指導計画を学生と相談して年度初めに作成し、その内容に基づいて指導を行う。また、必要に応じて適宜改善を加えることも考えられるが、年度末には学生自身が自己評価を行い、これを指導教員が点検する。

なお、平成 26 年度以降に入学する大学院生（博士前期課程学生を含む）については、学期単位で研究指導実績報告書を作成することになるため、よりきめ細かな指導が可能になると期待される。

農学部

「(2) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」で記した改善を要する点を改善目標として取り組む。同時に、学生による授業評価アンケートの入力率向上、学生のラーニングポートフォリオ入力率の向上に取り組む、ティーチング・ポートフォリオとの連携と合わせて、ポートフォリオシステムの利用を促すこととする。

農学研究科

授業評価アンケート結果を踏まえ、次年度の改善目標については、シラバスの活用を促す取組を進めることとする。

全学教育機構

佐賀大学学士力を担保するため、授業ごとに学士力との対応関係を検討する。また、次年度から開講されるインターフェース科目について、その教育目的が達成できるようアクティブ・ラーニングの導入を積極的に図り、その効果を検証する。

表1 部局別の授業評価アンケート回答率(独自形式アンケートは除く)

	平成25年度前学期			平成25年度後学期		
	回答数	対象数	回答率	回答数	対象数	回答率
文化教育学部	395	432	91.4%	387	491	78.8%
経済学部	113	128	88.3%	160	176	90.9%
理工学部	217	220	98.6%	213	238	89.5%
農学部	98	112	87.5%	96	101	95.0%
全学教育機構	438	457	95.8%	373	400	93.3%
全体	1261	1349	93.5%	1229	1406	87.4%
教育学研究科	75	96	78.1%	89	150	59.3%
経済学研究科	12	14	85.7%	16	20	80.0%
工学系研究科	128	173	74.0%	105	134	78.4%
農学研究科	46	74	62.2%	48	83	57.8%
全体	261	357	73.1%	258	387	66.7%

通年の講義については後期に含めている。

受講者が一人でも回答していれば回答している科目数とする。

表2 医学部の授業評価アンケート実施率(独自形式アンケートは除く)

	平成25年度前期			平成25年度後期		
	実施数	対象数	実施率	実施数	対象数	実施率
医学部				130	137	94.9%
医学系研究科	38	38	100.0%	64	81	79.0%

表3 部局別の独自形式アンケート実施科目数

	前学期	後学期
経済学部	5	7
理工学部	4	5
農学部	1	0
全学教育機構	29	35
工学系研究科	3	3
全体	42	50

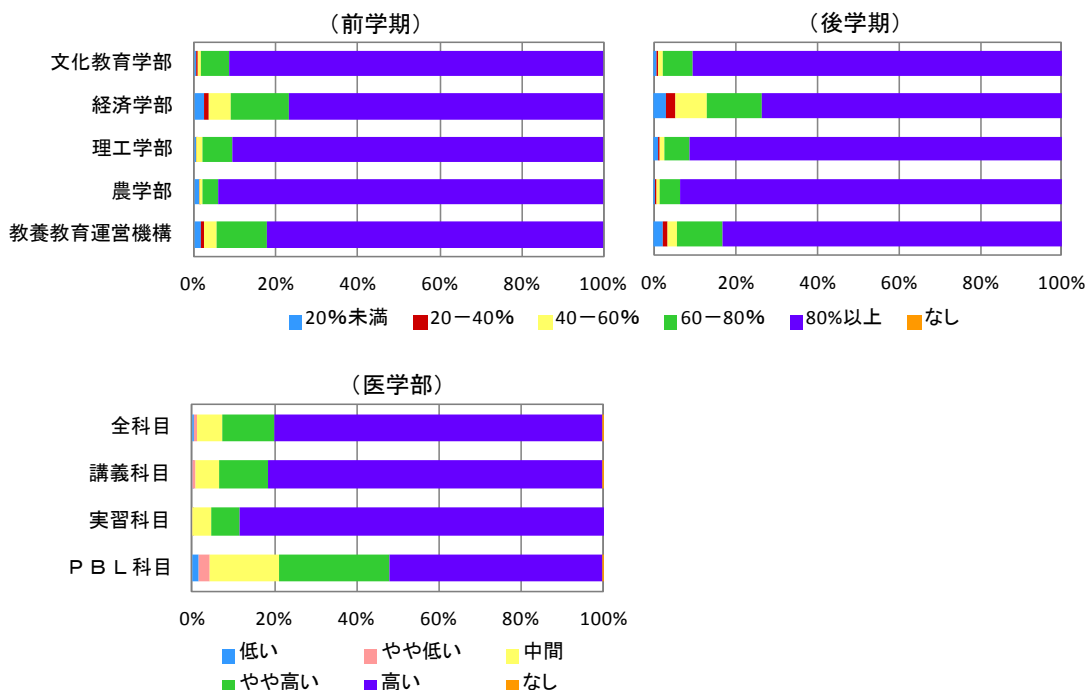
Ⅲ 授業評価アンケートの結果と分析

平成 25 年度に佐賀大学では 4 種類の授業評価アンケートを実施した。独自形式アンケートに関しては統計処理を行うのに適していないため、ここでは共通アンケート様式による授業評価アンケート、医学部授業評価アンケートおよびネット授業アンケートについてのみ取り扱うものとする。研究科別分析については、研究科で回答した学生数に隔たりが大きく、その回答傾向も偏っていることがこれまでの調査から見られたため、昨年度に引き続き実施しなかった。また、分析するアンケート項目は授業評価アンケートのもののみとして、医学部については共通アンケート様式に準ずる項目が設定されている場合についてのみ、学部別の分析において言及することとする。なお、医学部は前学期、後学期とする学期制ではなく、フェーズに分けた期間を用いているため年間結果を用いた。ただし、科目毎にアンケート様式が若干異なるので講義科目、実習科目、PBL 科目とそれらを総合した全科目に分けて表示した。なお、平成 25 年度より教養教育運営機構が開設していた科目が全学教育機構にて開講されているが、ここでは教養教育運営機構として記載している。

Ⅲ-（１）学部別の結果と解析

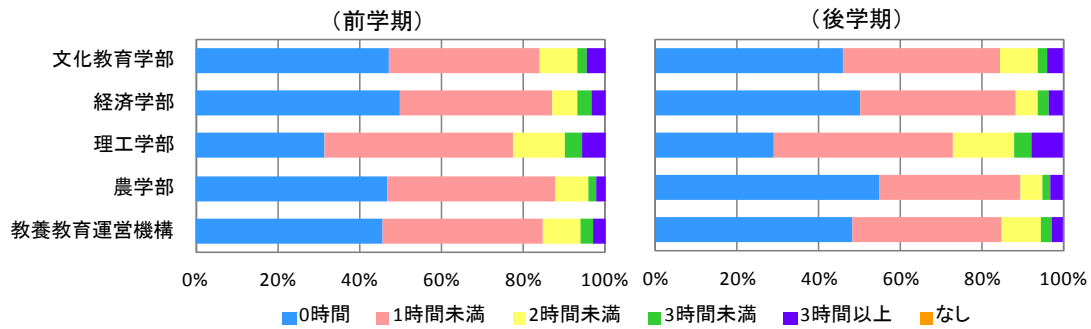
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



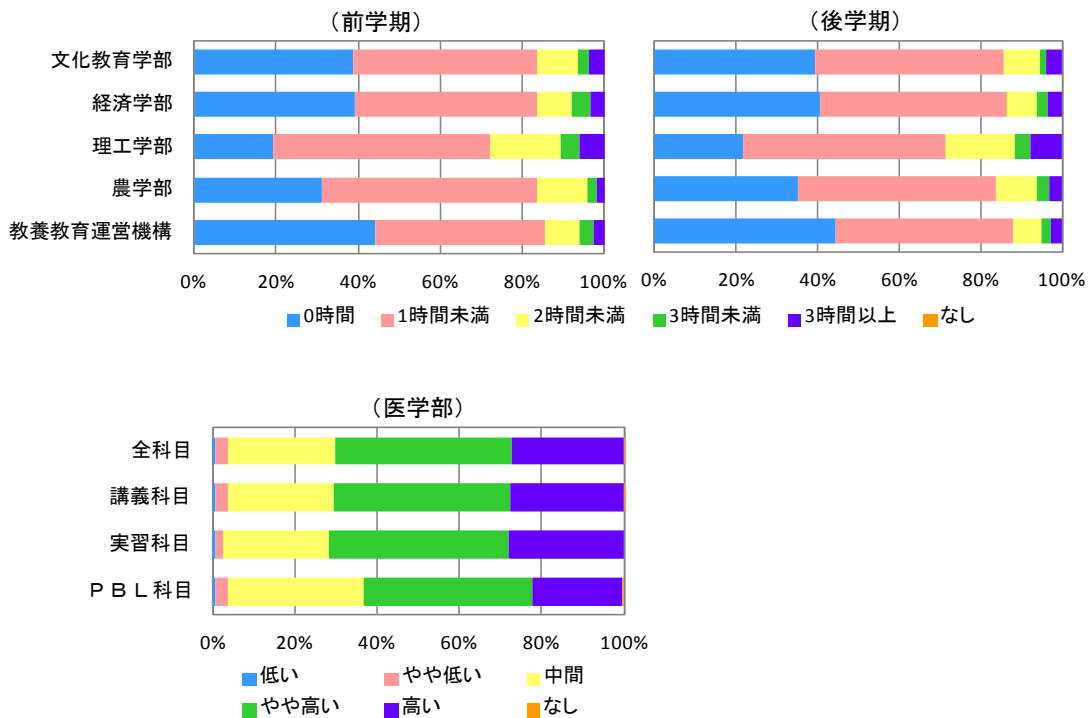
前学期と後学期ではほぼ同じ傾向を示している。いずれの学部とも良好な出席状況であると言える。経済学部と医学部の PBL 科目において出席率がやや低い傾向にある。これらの傾向は昨年度と同様である。

A-2 予習を毎週どの程度していますか



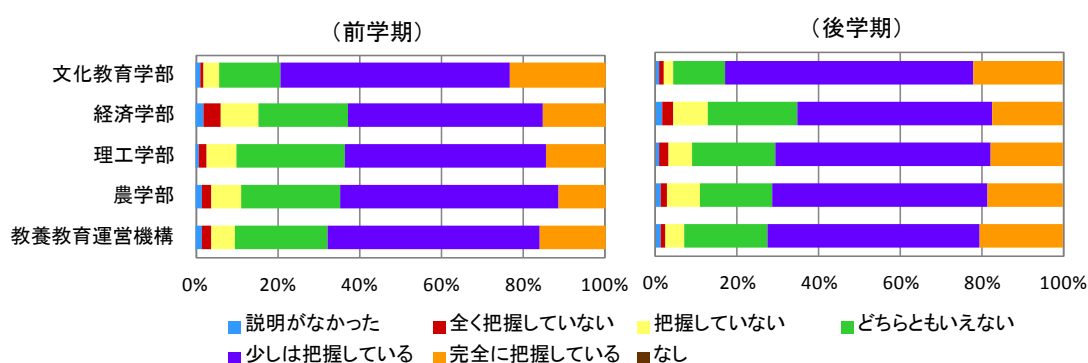
前学期と後学期ではほぼ同じ傾向を示している。各授業ではシラバス上で学生の自己学習を指導しているにも関わらず、依然として予習時間を「0 時間」と回答する学生が多い。時間数は十分でないが、理工学部では「0 時間」の学生の割合が低く、60-70%の学生が「1 時間未満」以上の予習を行っている。教員には、シラバスや授業時間内に予習課題を明示して実際に行ったかを確認する、予習を重視した授業設計を行う、といった工夫が求められる。また、平成 26 年度分のシラバスより実施される組織的なシラバス点検が、予習時間の増加につながることを期待される。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



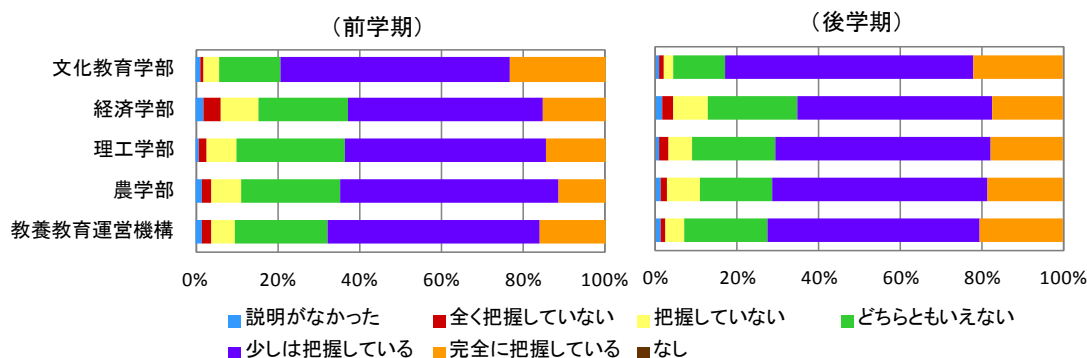
予習に比べると復習に取り組んでいる学生の方が、全学部、機構ともやや多い傾向がみられるが、時間数は十分とは言い難い。医学部では復習に関して「高い」、「やや高い」と回答している学生が60-70%と高い。その他の学部では予習と同様に、各授業の自己学習指導は機能していない。教員には、例えば、シラバスや授業時間中に復習課題を具体的に示し、その取り組み状況を成績に反映させるといった取り組みが求められる。予習と同様、組織的なシラバス点検の効果に期待したい。

A-4 この授業の学習目標を把握している



授業の学習目標を「完全に把握している」、「少しは把握している」と回答している学生は65~70%程度であり、文化教育学部でやや高い傾向が見られる。ここでも前学期と後学期ではほぼ同じ傾向を示している。教育の質保証のためには、学習教育目標の周知が大前提なので、「少しは把握している」、「完全に把握している」という割合を100%に近づけるように、オンラインシラバスでは学習目標を可能な限り具体的に記載し、授業でも詳しく説明するといった取り組みをさらに推し進める必要がある。これについても組織的なシラバス点検の効果に期待したい。

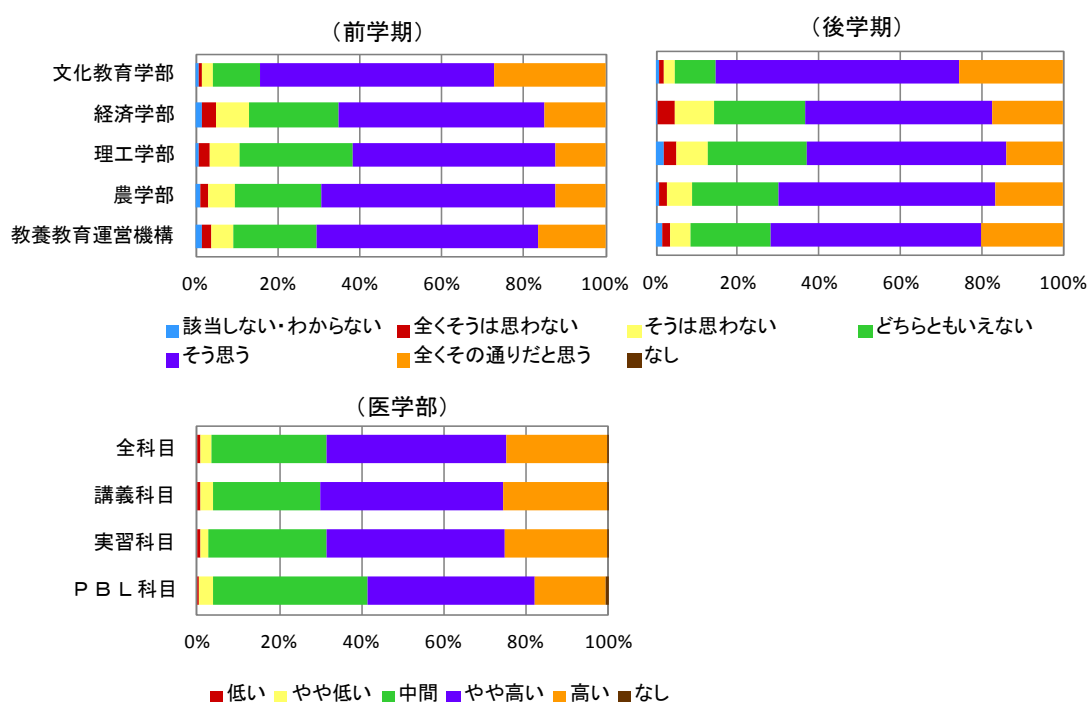
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。70%近くの学生が授業の成績評価基準を「完全に把握している」及び「少しは把握している」と答えている。一方、授業の成績評価基準を「把握していない」あるいは「全く把握していない」学生は10%程度と少なかった。オンラインシラバスや授業でのシラバスの説明が有効に機能していると判断される。しかしながら、残りの3割程度の学生は概して「あまり把握していない」と考えられ、さらなる改善が望まれる。これについても組織的なシラバス点検の効果に期待したい。

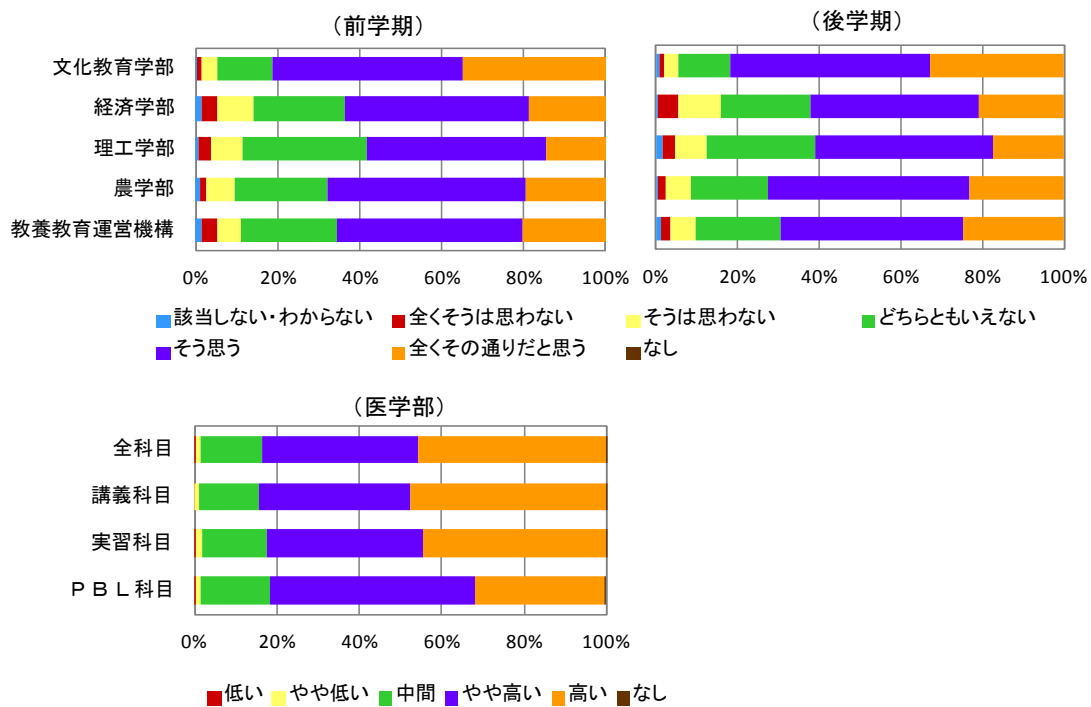
B. 授業内容及び授業方法

B-1 この授業の内容は理解できる



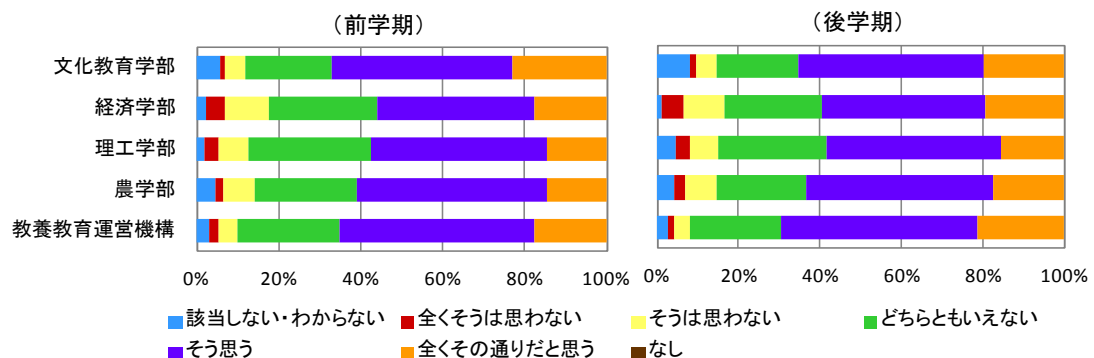
文化教育学部で80%以上の学生が「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している。その他の学部、機構でも約60-70%が肯定的な回答をしており、授業の内容は概ね学生に適切であると判断される。経済学部と理工学部ではやや低い傾向にあり、特にこれが理工学部の留年率の高さに繋がっている可能性がある。今後、各部局においては講義内容や成績評価の妥当性などについて検証すべきであろう。また、「前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



文化教育学部と医学部で 80%以上の学生が「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している。それぞれの進路（教員、医師、看護師等）に適した授業が多いためだと思われる。その他の学部、機構では、約 60%が肯定的な回答をしており、多くの授業で学生の興味を増す取り組みが行われていると判断される。また、前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。

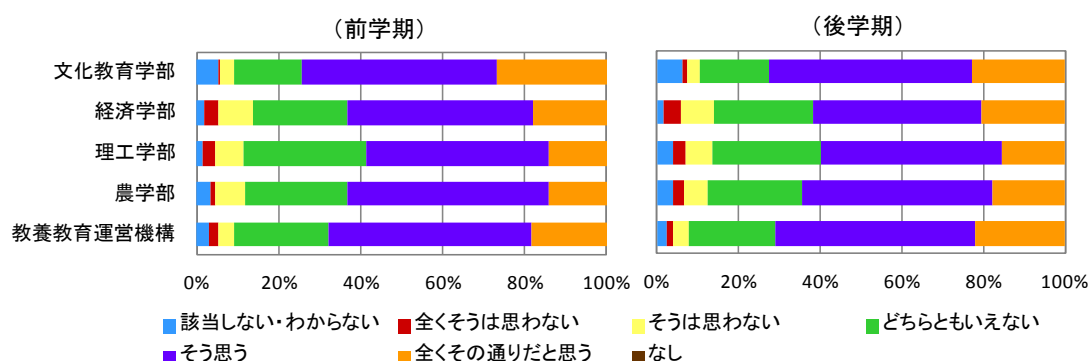
B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。約 60%の学生が、「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答しており、黒板、ホワイトボード、スライド等視聴覚教材の使用に関しては、概ね好評であると判断される。一方、いずれの学部、機構においても「そうは思わない」、「全くそうは思わない」という否定的な回答が 10%前後ある。授業の方法は、

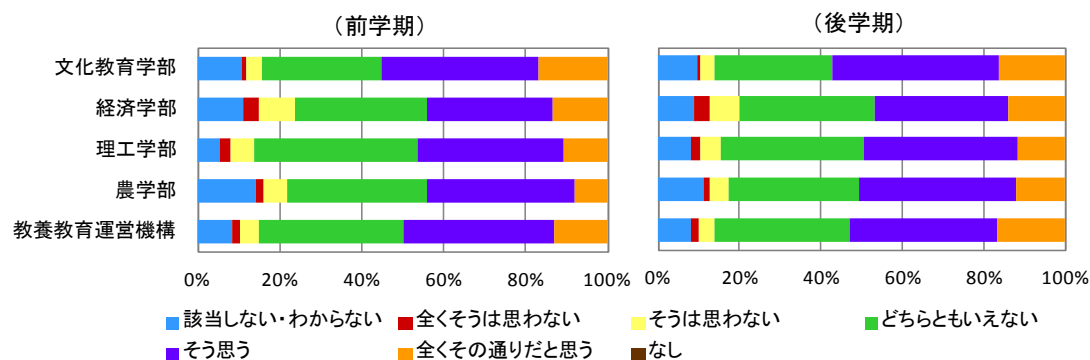
教育分野や授業内容による差異があると思われるが、本年度に簡易版ティーチング・ポートフォリオに検索機能を付加したので、今後はこれを活用し、教員相互に教育方法を参照するなどして、授業毎に改善を期待したい。

B-4 教材（テキスト、配布資料、その他）はわかりやすかった



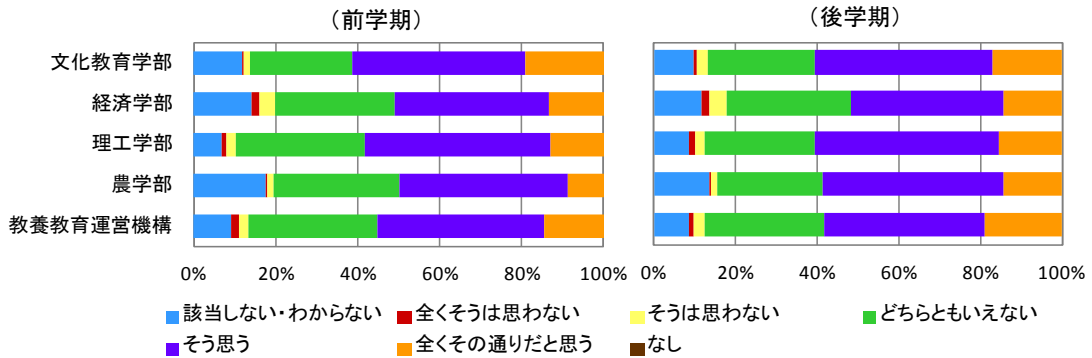
前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。60%前後の学生が、「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答しており、テキスト、配付資料等の教材は、概ね好評であると判断される。特に文化教育学部と教養教育運営機構（全学教育機構）では、その割合がやや高い。一方、いずれの学部、機構においても「そうは思わない」、「全くそうは思わない」という否定的な回答が10%前後ある。先ほどのB-3と同様、授業毎に改善を期待したい。

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



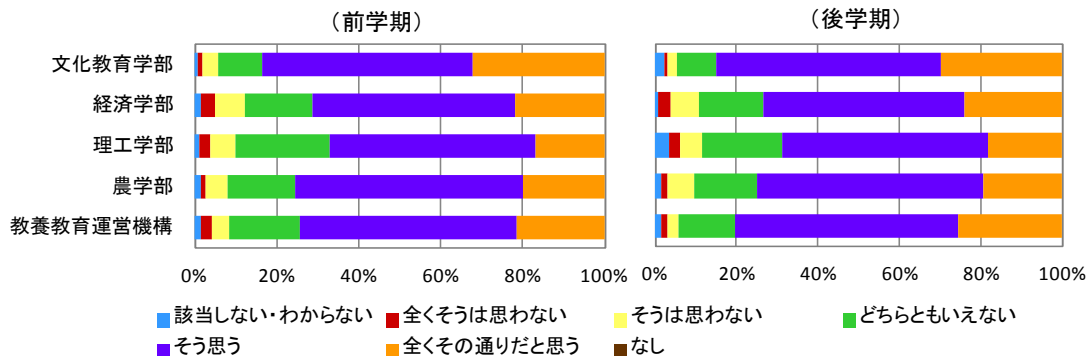
シラバスが学習する上で役に立っているについて「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している学生が40から50%近くいることからシラバスは学習する上で効果的に機能していると判断できる。一方、約10%の学生が「そうは思わない」、「全くそうは思わない」と回答しており、各授業担当者による見直しや学生にシラバスを読ませるような取組が必要と思われる。これについても組織的なシラバス点検の効果に期待したい。

B-6 授業内容はシラバスに沿っている



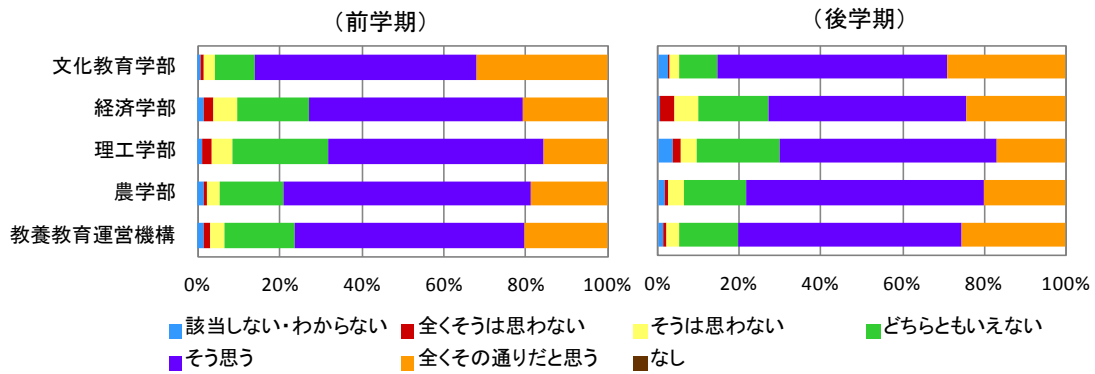
「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している学生が 55%前後であることからシラバスに沿った授業が行われていると判断できる。この割合は若干ではあるが、後学期の方が高い。ただし、「どちらともいえない」と回答している学生が 20~30%おり、教員には、シラバスに基づいて授業を行っていることを学生に示すため、例えば、毎回の授業において授業計画のうちどの部分を今回は扱うか説明する、といった取り組みが望まれる。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



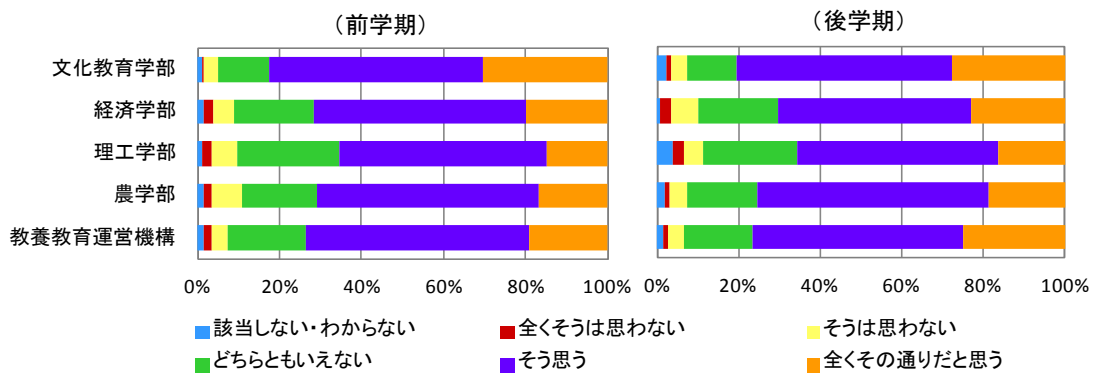
「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している学生が 70-80%であり、良好な評価と言える。比較的大きな講義室にはマイクが設置されているが、それが活用されているためだと思われる。また、前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。文化教育学部で肯定的な回答が多い傾向があるが、これは比較的少人数の授業が多いためだと推察される。

B-8 話す速さは適切だった



この結果も B-7 の傾向と同じである。ほとんどの授業で話す速さについては適切な速度であると判断される。

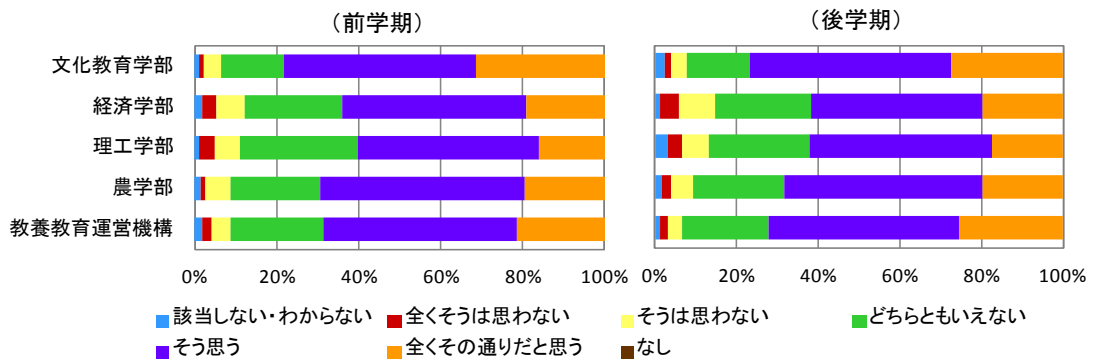
B-9 授業の進む速さは適切だった



この結果も B-7, B-8 とほぼ同じ傾向である。ほとんどの授業で適切な速度で授業が進められていると判断されるが、10%程度の学生が「そうは思わない」あるいは「全くそうは思わない」と感じており、これらの学生に対するケアが望まれる。

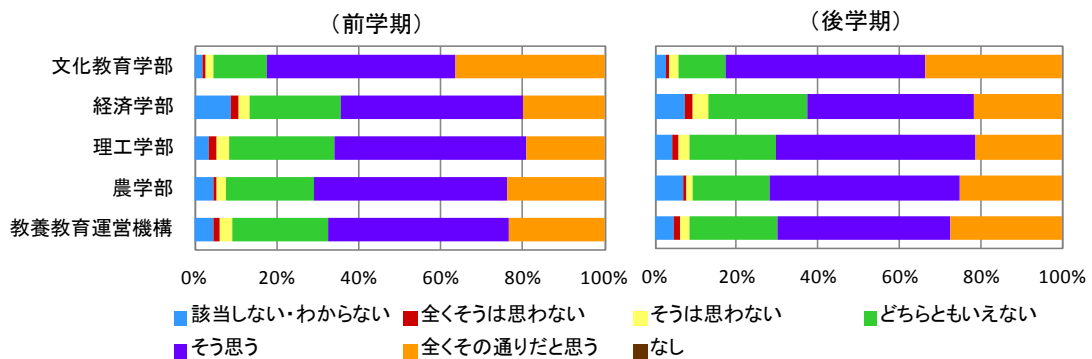
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



「全くその通りだと思う」と「そう思う」との回答が 60%前後であり、教員の授業への取り組みが評価されている。文化教育学部の評価がやや高い傾向にある。しかしながら、「そうは思わない」、「全くそうは思わない」の回答も 10%程度あり、授業担当者は、授業点検改善報告書に改善策を示したり、ティーチング・ポートフォリオの教育理念に基づいて教育方法を説明するなど、授業に対する工夫が学生に伝わるような改善が必要と思われる。前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。

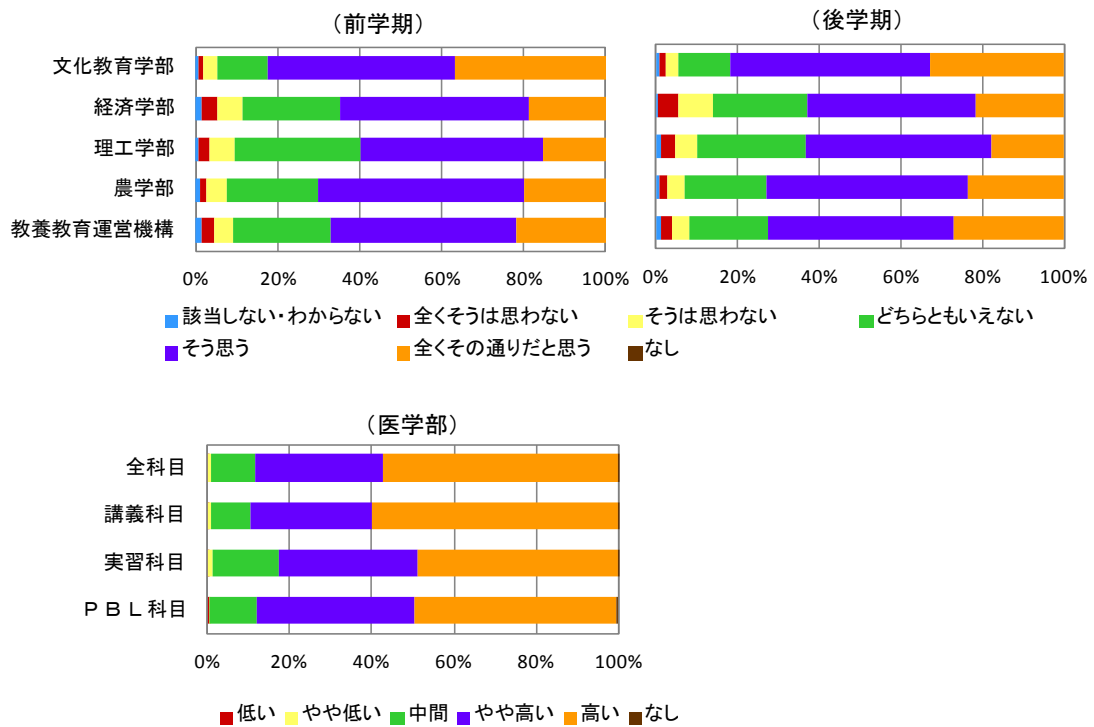
C-2 学生の質問に適切に対応してくれている



前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。「全くその通りだと思う」と「そう思う」との回答をみると、文化教育学部が最も高く、約 80%の学生が肯定的に評価している。一方、他学部、機構は「全くその通りだと思う」と「そう思う」との回答が約 60%であり、概ね適切な対応が取られていると判断される。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



前学期と後学期で回答の傾向に差は見られない。「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している学生は、医学部が80-90%と最も高く、文化教育学部で約80%、他の学部、機構で60%前後であり、概ね満足のいく授業がなされていると判断される。医学部以外の学部、機構において、「そうは思わない」、「全くそうは思わない」の回答が10%ほどある。満足度の定義は回答者によって異なるであろうが、「そうは思わない」、「全くそうは思わない」と回答した学生の理由を調査し、可能なことは改善することが必要であろう。また、評語についても、「満足」の意味が少しでも明確になるよう検討すべきであろう。

佐賀大学文化教育学部
佐賀大学大学院教育学研究科
平成 25 年度「学生による授業評価アンケート」
組織別分析結果報告

平成 26 年 4 月

佐賀大学文化教育学部 FD 委員会

佐賀大学大学院教育学研究科 FD 委員会

概要

3年前から学生による授業評価がウェブ入力方式になり、この方式はすっかり定着した感がある。以前のアンケート方式では授業ごとに時間をとってアンケートを実施して収集し、提出していた時のことを考えると、何もしないまま後日その結果をみればよくなった。また本年度からは、「学生による授業評価アンケート」結果にもとづく授業担当教員による「個別授業点検・評価報告書」の作成については、ポートフォリオ学習支援統合システムを利用して、各学期の授業全体あるいは授業科目別に提出することとなり、以前の各担当科目ごとの記述にくらべると、大幅な労力軽減となったのは喜ばしい。ただこうしたアンケート結果にもとづく反省と授業改善が、いっそう実質化し有効に機能することがますます求められることとなった。その意味でも、今後の授業改善への資料として活用することを意図した本報告書は、より重要な意味をもつことになる。

アンケートの質問項目は、学生の受講態度についての自己評価に関するものと授業担当教員に対する評価に分かれる。学生自身の評価では、出席率、予習・復習の時間、授業の目的の把握、成績基準の把握、授業内容の理解、内容への興味、満足度などが項目として挙げられている。一方、教員への評価では、黒板等の効果的な利用、教材の適切性、シラバスの有効活用、明瞭な声の出し方、話す速さの適切性、適切な授業の進み方、質問への適切な対応などが項目に挙がっている。以下の報告は、授業アンケートの各質問項目についての結果のデータとそれにもとづく分析とコメントである。

文化教育学部については、アンケートの各質問項目に対する結果を、学部を構成する学校教育課程、国際文化課程、人間環境課程、美術・工芸課程の4つの組織で比較、分析し、その特徴についてコメントした。また、教育学研究科については、これを構成する学校教育専攻、教科教育専攻の2つの組織について、同様の比較、分析を行った。この学部と研究科についての報告では、まず分析の方法について説明し、各質問項目ごとの結果とコメントを記し、最後に総括的な評価をまとめた。

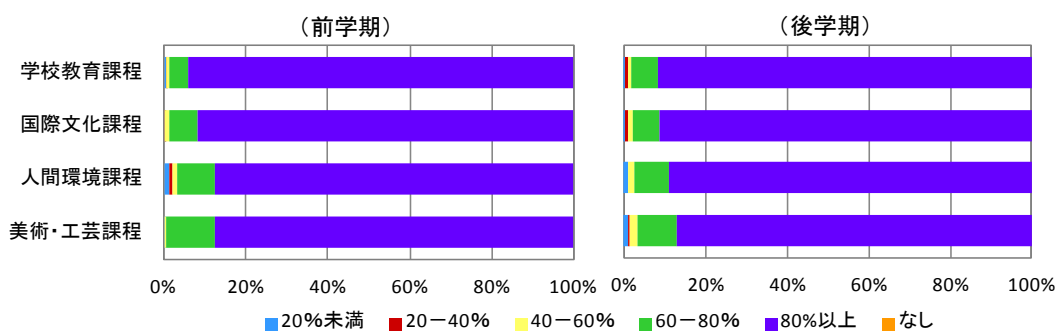
文化教育学部組織別授業評価分析

はじめに…分析の仕方

文化教育学部には、学校教育課程、国際文化課程、人間環境課程、美術・工芸課程の4課程がある。本分析ではこれらの課程のアンケート結果を比較して、課程ごとの特徴を抽出した。課程ごとの差異が認められない場合はすべての課程に見られる特徴を述べた。また前学期と後学期についても、差異が認められる場合にかぎってその違いについて言及している。

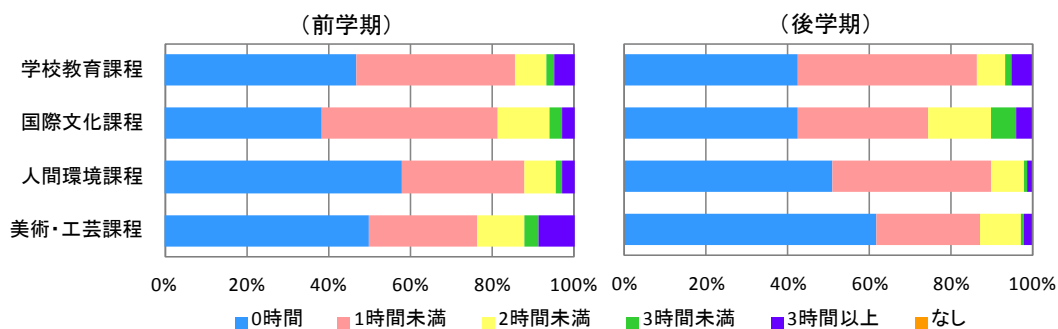
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



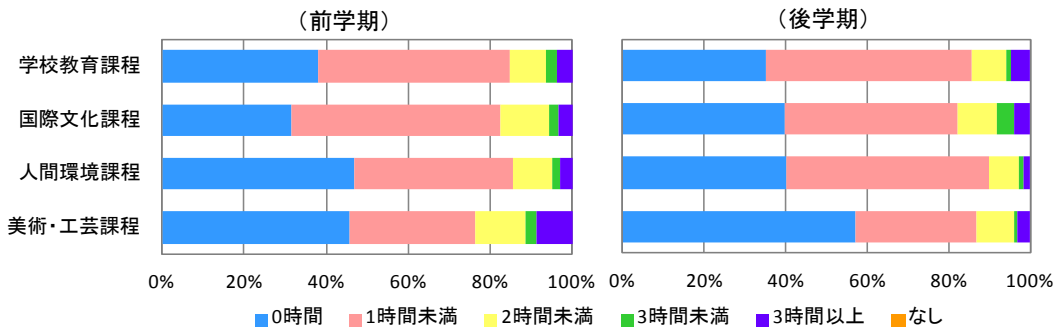
各課程の出席率は、前、後期とも昨年度と比較してかなり改善している。それは、とくに国際文化課程、人間環境課程において顕著である。教員養成という目的を反映してか、今年度も学校教育課程の出席率は最良。

A-2 予習を毎週どの程度していますか



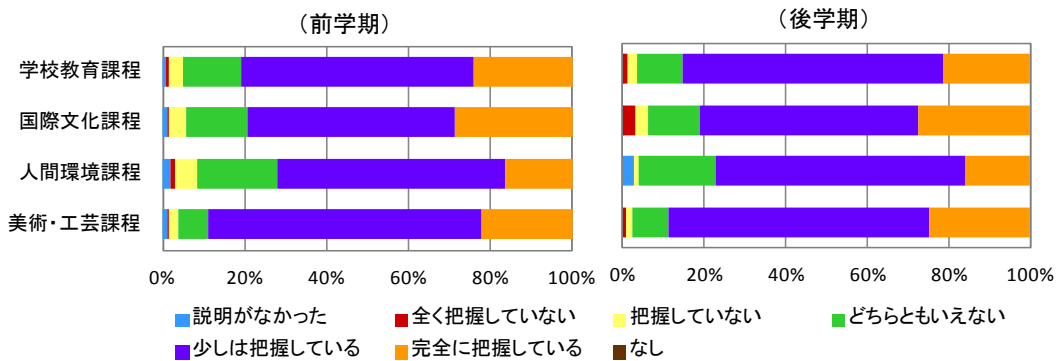
予習の時間は依然として多いとは言えないが、昨年度よりはいくぶん改善されている。国際文化課程の結果は昨年度とほぼ同等だが、他の課程との差は縮まっている。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



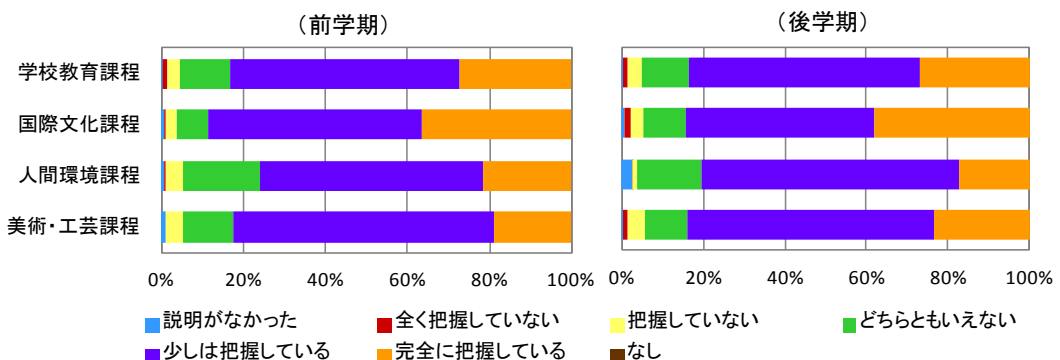
復習については、今年度の結果は各課程で改善がみられる。とくに学校教育課程では復習なしの割合が前、後期とも 40%を下回る結果を得た。シラバスの授業時間外学習の指示の徹底やそれにもとづく各教科での課題設定の効果が反映されているのではないかと考えられる。

A-4 この授業の学習目標を把握している



昨年度と同様に、美術・工芸課程での目標把握が9割に達している。学校教育課程と国際文化課程では明らかな改善がみられ、この項目での結果が毎年良くない人間環境課程もいくぶんかの改善がみとめられる。シラバスの充実が原因かと考えられる。

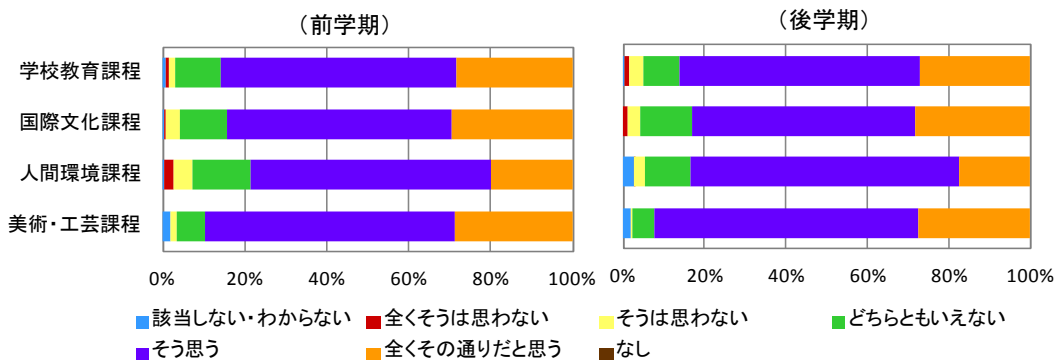
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



昨年度と比較してほぼ同じ結果だが、国際文化課程での改善が目立っている。

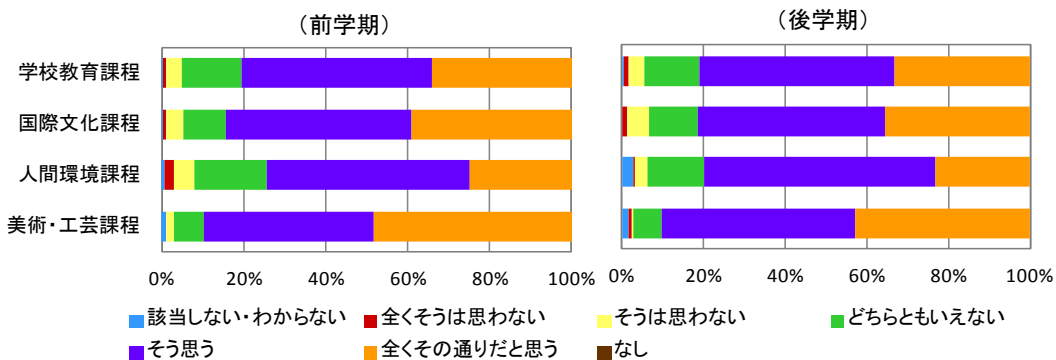
B. 授業内容及び授業方法

B-1 この授業の内容は理解できる



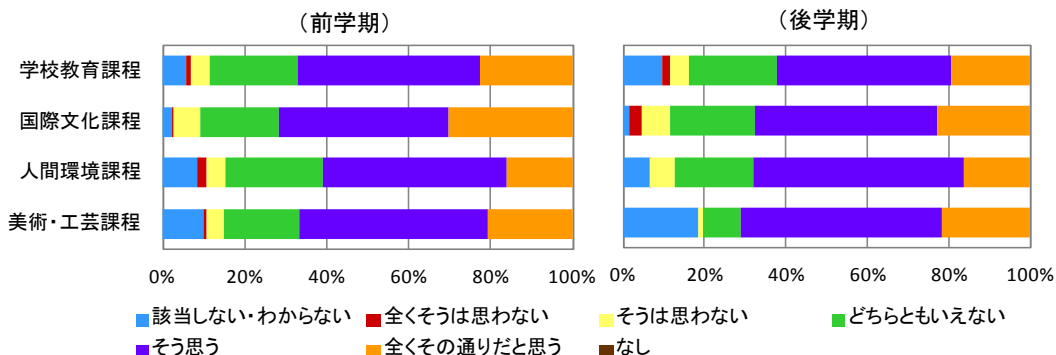
学校教育課程と国際文化課程で理解度が向上している。人間環境課程では毎年後期の方が前期よりも結果が良いが、それは授業科目の内容の違いによるものであろう。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



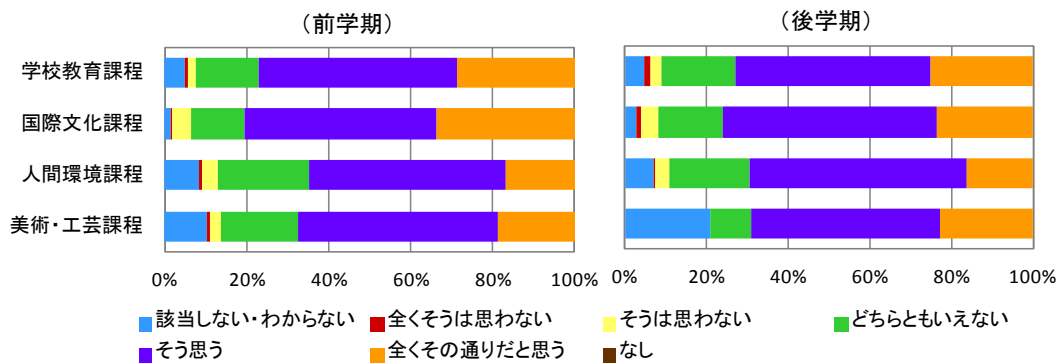
この項目は、授業が知的興味をどれだけ刺激しえたか、という点で、教育上きわめて重要である。もともと学生に専門内容へのモチベーションの高い美術・工芸課程は相変らず 9割もの受講生が興味を増した結果となっているが、他の課程がいずれも昨年度より結果が向上しているのは喜ばしい。

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



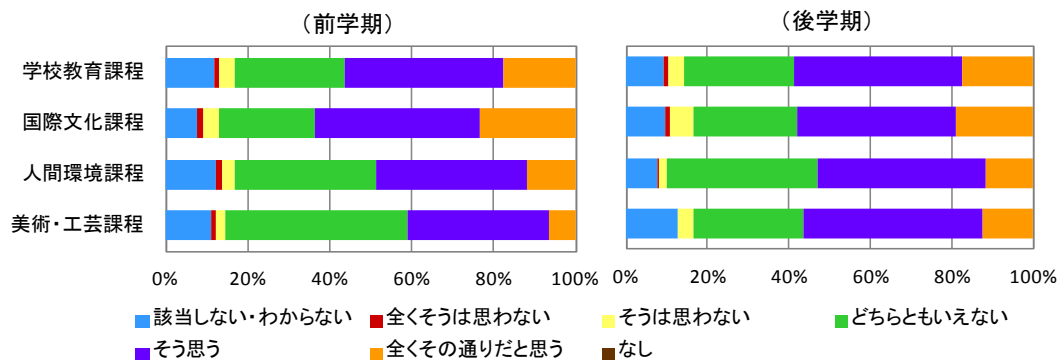
この項目の結果は、昨年度の後期あたりから改善し、今年度は前、後期とも同じ水準で推移している。黒板等の使用は授業での資料配布の有無や授業内容とも関わることなので、その結果をもって授業の質を云々するような性格のものではないだろう。しかし、改善の方向にあることは良いには違いない。

B-4 教材（テキスト、配布資料、その他）はわかりやすかった



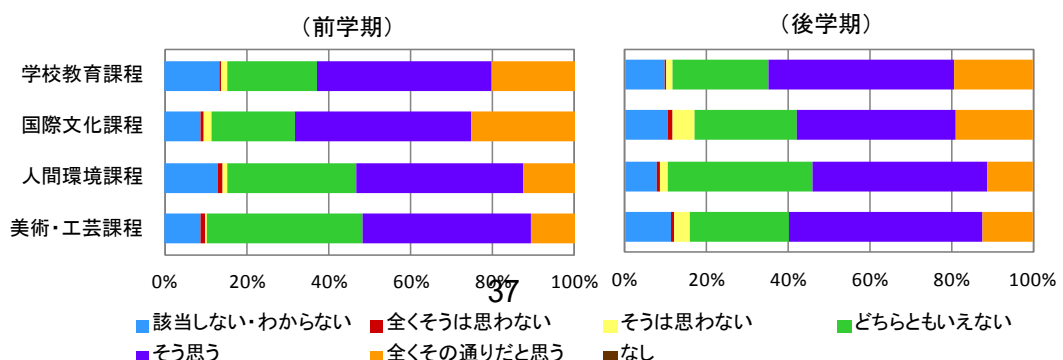
全課程で昨年よりいくぶん向上している。教材のわかり易さは授業のそれと関係があり、また内容の平明化を示しているといえる。それが授業内容のレベルの低下の結果でなければ歓迎すべきことだが、それはこの資料のみでは判断できない。

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



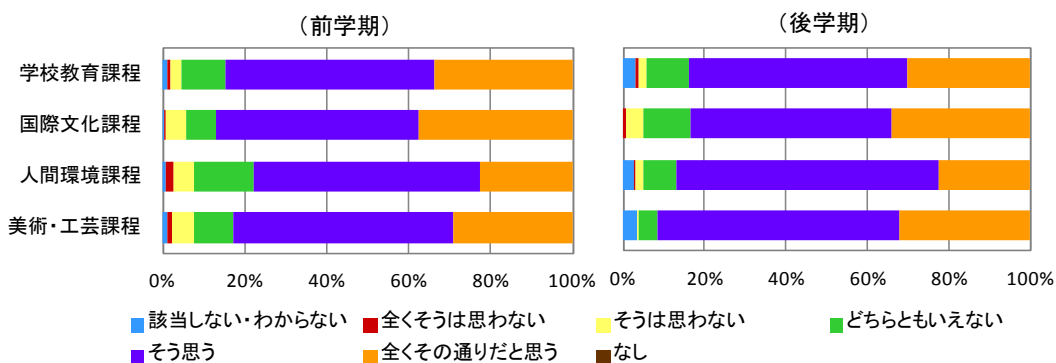
全課程で昨年度より改善しているし、後期は前期に比べてより結果がよい。シラバスの充実度が増している結果と解釈される。6年度のシラバスはチェックされ改善されているので、今年度はより良い結果が期待される。

B-6 授業内容はシラバスに沿っている



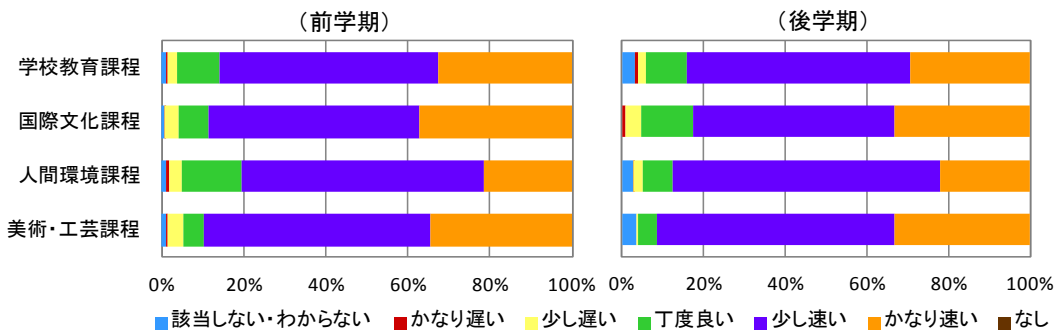
全体に昨年度と同じであり、前項目ほど改善されていない。美術・工芸課程では顕著な改善がみられる。26年度はシラバスにおける「授業計画」の項目が授業セッション毎により綿密に書かれているはずなので、実際の授業もそれに従ったものになることが予想される。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



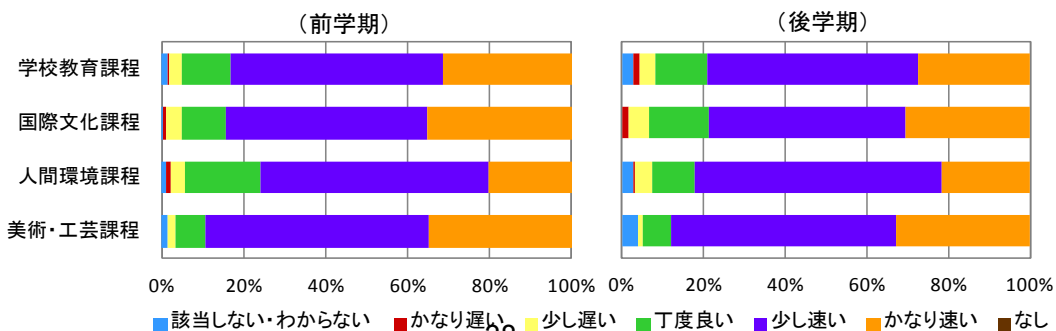
昨年度後期の改善が維持されている結果となっている。声に関しては9割方問題がない、ということである。

B-8 話す速さは適切だった



昨年度はほとんど緑色の「丁度良い」に塗り込められた結果だったか、どういう理由からか「かなり速い」と「少し速い」がそれと同じくらいの割合となっている。今年度になって教員がみな急に早口になるはずがないので、この結果は何かの間違えではないか。

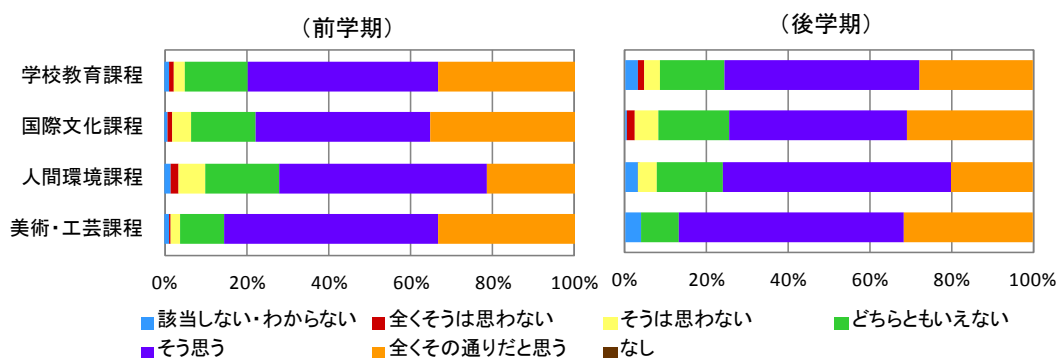
B-9 授業の進む速さは適切だった



前の項目と同様に、授業の進行も昨年の「丁度良い」から大幅にスピードアップしてしま
った結果だ。この結果も理解しがたい。

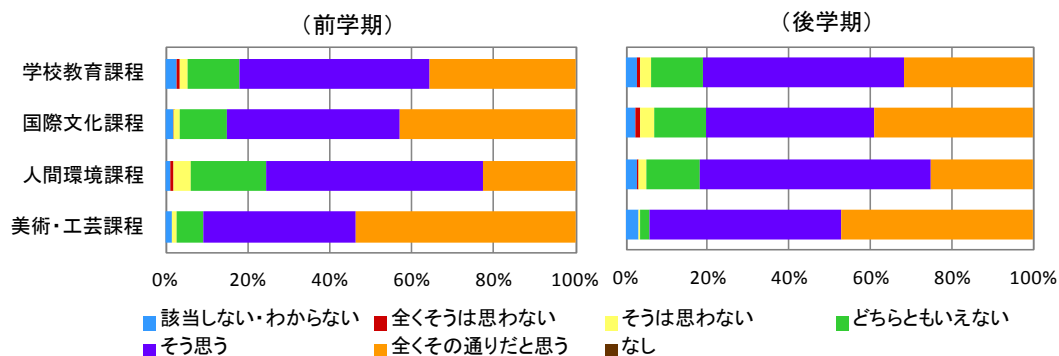
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



全課程でおおむね昨年度と同じ結果。8割方工夫がみられるという結果だが、「わかりやすくする工夫」が感じられない授業担当者が一定割合で存在する結果が出ている。授業のわかりやすさは授業の内容にもよるし、学生の理解度ややる気もかかわってくる。このような結果は、一概に悪いとも言えない面がある。

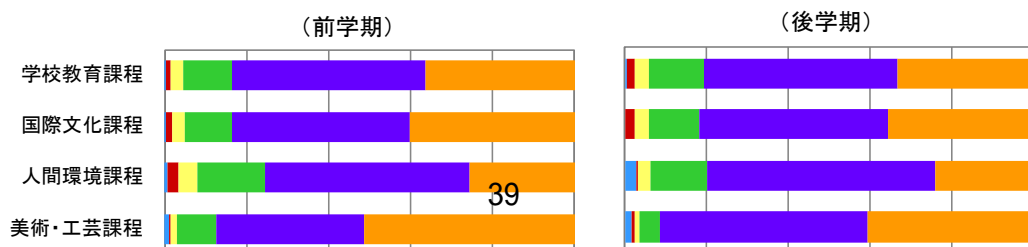
C-2 学生の質問に適切に対応している



学生が授業内容についてどのくらい質問しているか疑問。それを問う項目があってもよいのではないか。結果は昨年度と大差ない。美術・工芸課程で9割以上が適切に対応しているのは実技指導が多いという特徴によるものと解釈できる。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



昨年度と似た結果。相変わらず美術・工芸課程で満足度が高いのは専門へのモチベーションの高さの反映か。

文化教育学部まとめ

「単位の実質化」をめざした改革は、履修科目の数を制限してそのかわり「予習」、「復習」の時間を増やすことを核として進行しつつある。現状は、アンケート結果からみられるように、学生が授業の予習と復習に割いている時間はまだまだ少なすぎる。他方、授業の理解度や進行テンポの項目で良い結果が出ていることは、学生たちが予習や復習をしなくても授業についていけて、しかも合格点をもっている現状をあらわにしている。各授業科目はそれだけ学生の勉学に対する要求を引き下げている、と考えられるのである。これらのアンケート結果は、ある部分は相関的であり、また他の部分は相反的であるから、単純にすべての項目の結果が良好なのが望ましいわけではない。

基本的にアンケートの結果は、昨年度とくらべて大きな変化はない。なかでも出席率が良いこと、学生の満足度が高いこと、などは特筆すべきことであり、教員の立場からは胸をなでおろすような結果である。しかし、授業内容の質を高め、また学生の学習への要求度も上げていくことが、そのことでアンケート結果の部分的な低下があろうとも、大学教育のめざすべき目標であろう。

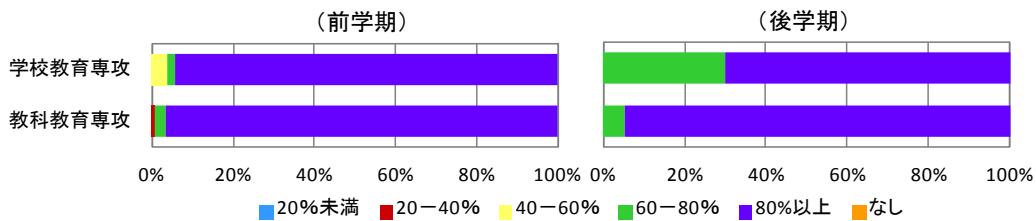
佐賀大学教育学研究科組織別授業評価分析

はじめに…分析の仕方

教育学研究科のアンケート結果について、学校教育専攻と教科教育専攻の比較、前期と後期の比較、昨年度との比較をおこない、分析してコメントを記した。

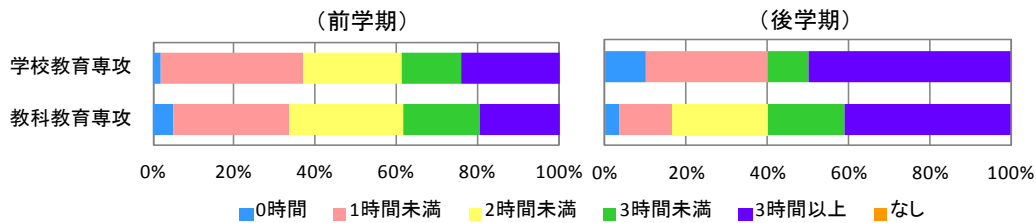
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



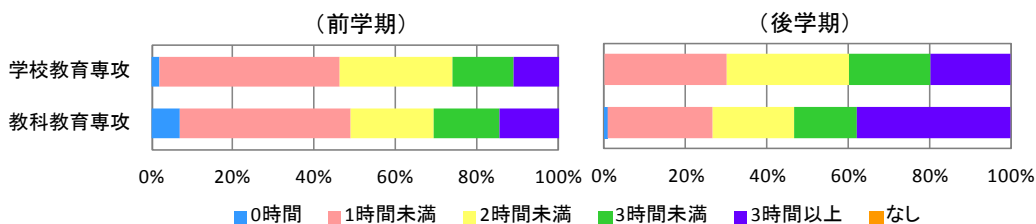
出席率は、学校教育専攻の後期が前期に比べて低めであることもふくめて、昨年度とほぼ同じである。

A-2 予習を毎週どの程度していますか



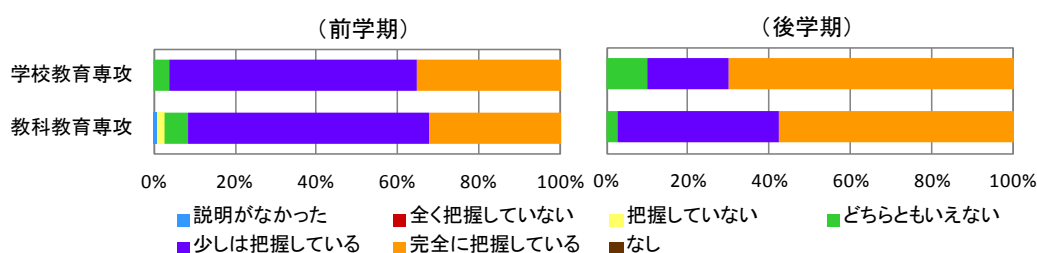
前年度と比較して教科教育専攻の予習時間はだいたい似た分布を示しているが、学校教育専攻では結果がかなり変動しており、しかも予習時間の長短の比率は前期と後期の間でもまちまちである。これは学校教育専攻の人数が教科教育専攻と比べて少ない（したがってアンケート回答数も少ない？）ことの影響であろうか。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



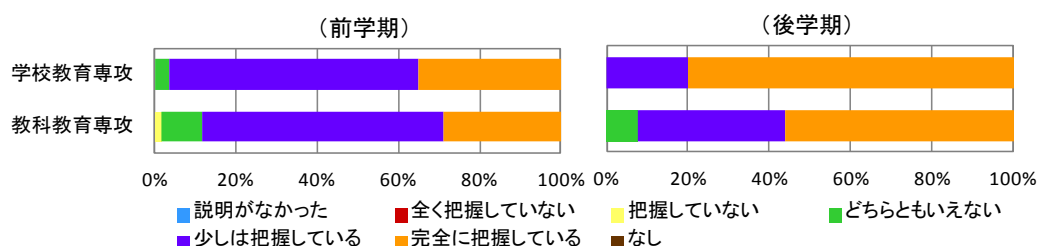
復習時間に関しても、各専攻で異なるアンケートの母数の問題や、そもそもアンケート回答数が統計上十分であるか、という問題を考えると、上のグラフだけでは判断はむづかしい。

A-4 この授業の学習目標を把握している



ほとんどの大学院生が授業の学習目標を把握している結果である。これは昨年度と変わっていない。後期で「完全に把握している」院生が多くなっている傾向も同じである。授業はほとんど院の第1年度に集中している状況の反映でもあろう。

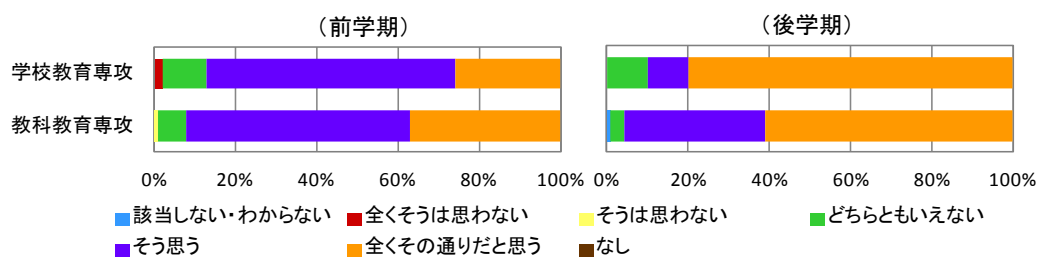
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



研究科の授業で期末試験をおこなっている科目は少ないから、院生にとってこの項目はあまり重要ではないことが推測される。

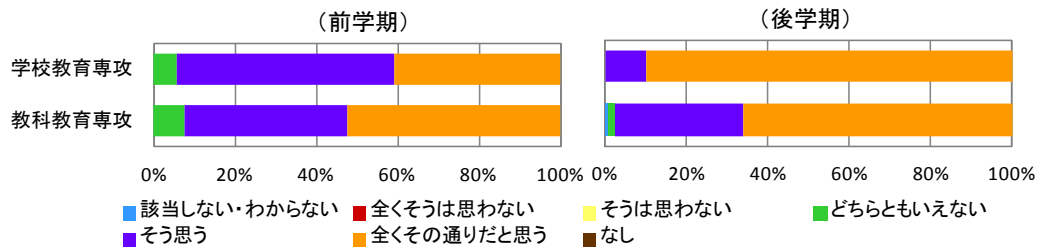
B. 授業内容及び授業方法

B-1 この授業の内容は理解できる



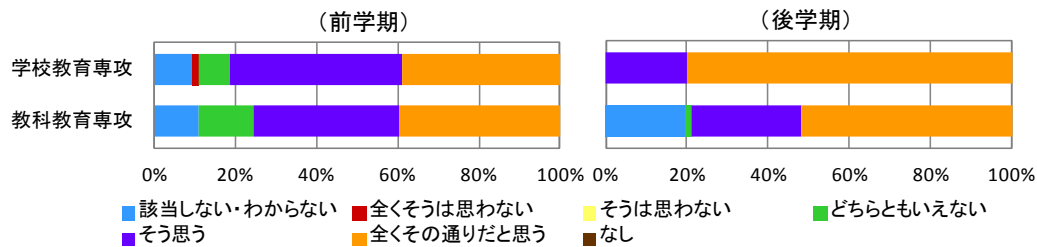
全体として、授業内容の理解はほとんどの院生で問題ない結果であるが、1割ほどの院生は理解に困難を感じているようだ。学校教育専攻で「全く理解できる」と「理解できる」の割合が前期と後期で昨年と比べて反転している。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



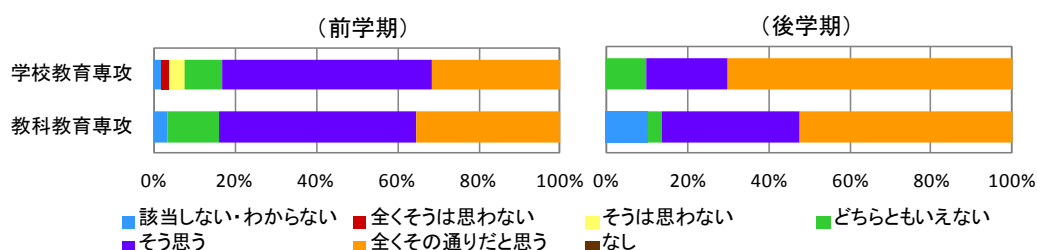
授業は概して院生の興味を増していると判断できる結果である。教科教育専攻の結果は昨年度とほぼ同じだが、学校教育専攻の後期の「全くその通り」と「そう思う」の割合が異なっている。アンケート回答数の少なさのためと思われる。

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



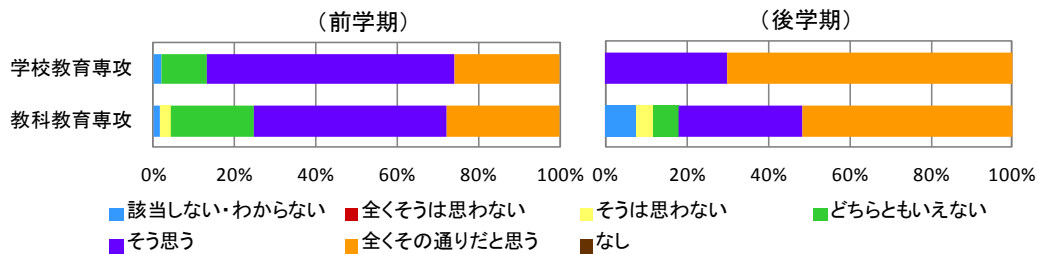
同じ項目の学部アンケート結果に比べて、研究科の方が「全くその通り」と「そう思う」を合わせた割合が2割方高い。研究科の授業の多くが少人数であることを考えると、この結果は理解しがたい。

B-4 教材（テキスト、配布資料、その他）はわかりやすかった



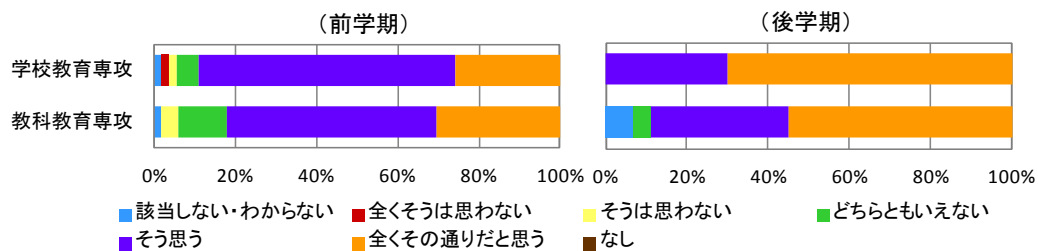
全体として「全くその通り」と「そう思う」を合わせた割合が8割を超えていて、同じ項目の学部の結果より高い。これは少人数授業で疑問点を質問しやすいことの反映だろう。

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



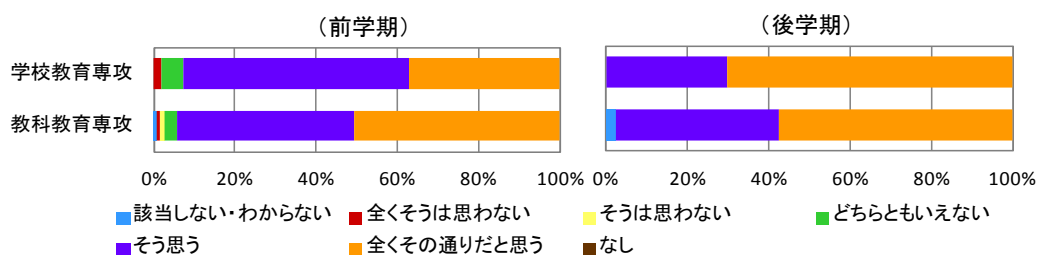
少人数の受講生で、履修の選択肢の少ない研究科授業では、シラバスの有用性は低いと考えられるが、結果はなぜか学部よりも良い。とくに学校教育専攻の後期は「全くその通り」と「そう思う」がすべて。

B-6 授業内容はシラバスに沿っている



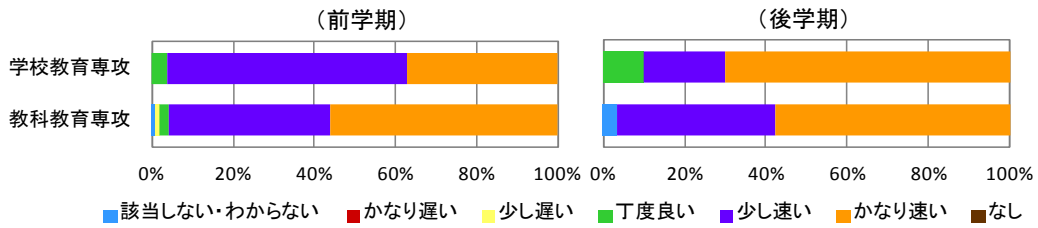
授業内容がシラバスに沿っていなければ役立つわけであり、前の項目と結果が近くても当然であろう。学校教育専攻の後期の結果がまったく同じであるのは、その点では理に適っているといえる。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



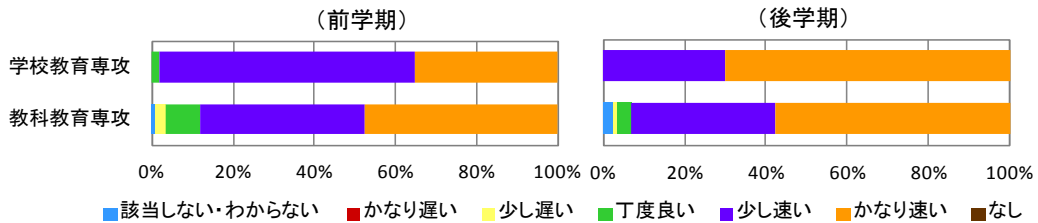
教師と学生の物理的距離が短いから、聞き取れて当然だろうが、100%肯定的な回答でないのは何が問題だったのだろうか？

B-8 話す速さは適切だった



昨年度は緑色「丁度良い」がほとんどだったが、同じ割合を「かなり速い」と「少し速い」が占めている。学部の同じ項目でもそうだったが、この結果には間違えがあるのではないか。

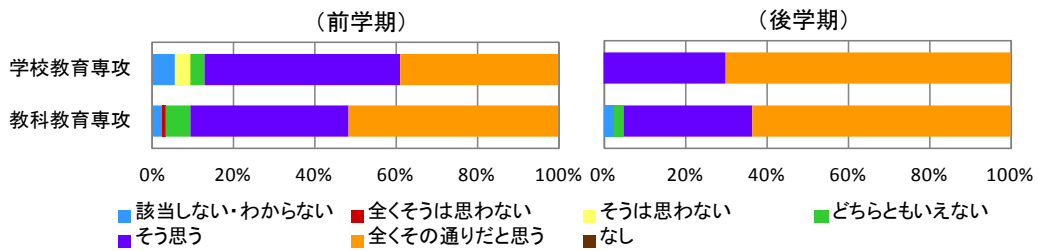
B-9 授業の進む速さは適切だった



一つ前の項目と同じ。この結果はおかしい。

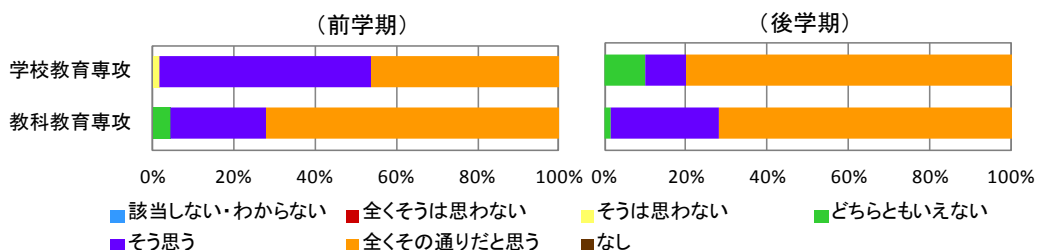
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



前期の授業の1割くらいは否定的回答。一部の授業がわかりやすさへの配慮を欠いているということか。

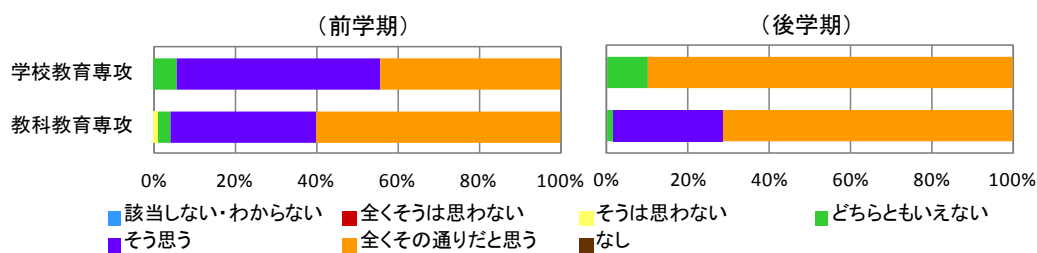
C-2 学生の質問に適切に対応してくれている



前期、後期の違いはあるが、やはり若干否定的回答があるのは昨年度と同じ。少人数授業での個人的質問への対応に不満をもたれるケースが存在するのは問題である。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



例年とおなじく良好な結果であるが、一部で「どちらともいえない」との回答があるのは、授業内容や方法に再考の余地を残している。

教育学研究科まとめ

昨年度の報告でも指摘されていたことだが、学部比べてアンケートへの回答数が圧倒的に少ない研究科のアンケート結果は、統計としての信憑性に疑問を感じさせる。これは、一例として報告者自身の授業の回答数を考えてみればわかる。またアンケートの質問事項には、声の大きさ、板書など、学部のような数十人単位の授業を想定したものもいくつかあり、アンケート結果をそのものとして単純に解釈したり比較したりするには無理があるように思われた。

上記のことを考慮したとしても、昨年度と比較すると全般に予習、復習の項目の結果は昨年より向上している。それは、予習、復習しない学生の減少という点でも、また時間的にも言えることである。各担当教員が課題を出すなど、授業時間外での学習について対策をとっている結果であろう。

昨年と同様にほとんどの学生が授業に満足しており、内容への興味が増したと答えているので、研究科の各教員の教育活動は概ね良好であったと評価できる。

学生から高い評価を得ている授業科目の選定基準

文化教育学部

文化教育学部では、学部 FD 委員会にて学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準を協議し、満足度及び興味・関心の 2 項目を合計した値を用いることとしている。なお、対象となる科目は受講生が 10 名以上の科目であり、学部、大学院別に抽出することとしている。

授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

文化教育学部および教育学研究科

平成 25 年度においても、文化教育学部および教育学研究科で組織別授業評価を実施した。本年度も昨年度までと同様に、すべての課程・専攻を横断的に眺めることによって、学部と研究科がもっている特徴と改善点を浮き彫りにした。

授業改善の取り組みにおいて優れた点は、各授業科目における学生の授業外学習（予習、復習）の環境が整備されたことである。そのひとつは、一学期に履修できる単位数制限の自動化によって単位制限が確実に実施されるようになったことである。成績優秀者の次学期の単位制限の緩和のシステムも稼働している。授業評価アンケートで予習、復習の時間が増加傾向にあることは、学生が実質的に学習時間を確保できるようになった成果であると解釈される。さらに授業担当者にシラバスへの授業外学習課題の明記を促し、e-ラーニング利用促進のためのFD講演会を開催したことも、こうした「単位の実質化」への有効な取り組みである。

改善すべき点は、授業評価アンケートの提出率が低く、結果の統計として意味が減じる傾向にあることである。このことは、各授業科目の履修者が少数である研究科において甚だしい。また、シラバスも改善されているとはいえ、未だ全般的に充実しているとは言い難い。シラバス点検も緒についたばかりであるが、これを機にシラバスの改善をさらに推し進めることで、シラバスを授業改善につなげていく必要がある。

次年度の授業改善目標(学部・研究科)

目標の一つは学生の予習・復習の促進である。学期あたりに取得できる単位数制限は、今年度から履修登録システムに組み入れられて自動化した。これにより「学生の予習・復習」の時間が確保されることとなったが、今後は予習・復習をうながす教員側の取り組みを改善していく必要がある。次年度の目標のひとつは、オンライン・シラバスの内容の充実である。シラバス点検によって各必須項目への書き込みはなされるようになったが、点検は内容まではおよんでいないのが現状である。しっかりした授業計画と予習・復習の課題をさらに具体化、明確化させることが必要である。また今年度おこなった e-ラーニング利用促進のためのガイダンス（FD講演会）のようなものを引き続きおこなうことも必要である。システム上の利用の難しさがあり、一回のガイダンスでは理解が深まらず、実際の利用につながらないと思われるからである。

もうひとつの目標は、授業評価アンケートの回答率の向上である。文化教育学部でも教育学研究科でも、授業アンケートの対象となっている科目の多くで回答ゼロというケースの多い。こうした状況では、統計的データとしての学生による授業評価アンケート結果のデータとしての有効性が損なわれる危険がある。とくに研究科においては小人数クラスが多く、アンケートなどとらなくても学生の意向は十分理解しているという教員が多い。それだけにFD委員会としては、担当教員にはたらきかけてより多くの受講生がアンケートに回答するよう促していかなくてはならない。

佐賀大学経済学部

佐賀大学大学院経済学研究科

平成 25 年度「学生による授業評価アンケート」

組織別分析結果報告

平成 26 年 3 月

佐賀大学経済学部

*組織別授業点検・評価報告書の記載項目

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選定基準

経済学部、経済学研究科では「学生から高い評価を得ている授業科目」について特に選定を行っていない。

(2) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

経済学部、経済学研究科の全教員を対象としたFD会議を平成25年9月11日と12月18日に実施した。これらのFD会議では、経済学部改組後に初めて導入された大学入門科目Iおよび入門ゼミについて、教育方法のベストプラクティスや改善を要する事項について議論した。

9月11日の会議では、大学入門科目Iにて使用している共通テキストについての利用方法について、また、キャリア教育、人権講習会、図書館利用、DVD（環境教育、大学共通初年次教育）利用についての有益性などの細かい意見交換があった。また、成績評価についても様々な意見が出された。概ね共通テキストの有効性についての認識が共有され、課題等を明示するなど、テキストを改善していくことも合意された。また、キャリア教育などの有効性も確認された。

12月18日の会議では、共通テキストの改善点について議論した。時事的なものをどうするか、課題は多い方が良い、1年次生には難しすぎる課題もある、などの意見が出され、そのような意見も取り入れて改善することとなった。

また、FD活動の一環として、特に経済学部にてティーチング・ポートフォリオ・ミニワークを平成26年3月5日（水）13:00から16:00に実施し（経済学部情報演習室）、理工学部皆本晃弥教授、全学教育機構藤井俊子先生の指導の下、12名の経済学部教員が参加し、簡易版TPが作成された。

(3) 次年度の学部又は学科等の授業改善目標

授業評価アンケートの結果を踏まえ、特に改善すべき点としては、新課程学生（1年生）の講義の理解度や満足度が旧課程学生に比して低い水準にとどまっている。これを踏まえ、その向上を促すための方途を検討することが挙げられる。

(4) 学部・研究科等の独自形式アンケートの実施科目

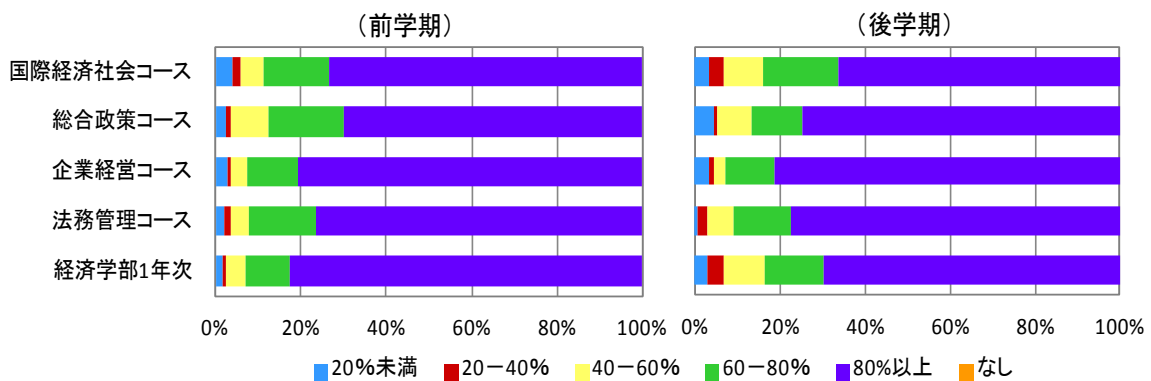
- ・ビジネス基礎英語（リスニング1、2）

平成 25 年度 経済学部授業評価報告書

経済学部では授業を旧課程（2年生以上）の経済システム課程の国際経済社会コース、総合政策コース、経営法律課程の企業経営コース、法務管理コース、そして新課程（1年生、学科の区別なし）に分けて、アンケートを集計した。以下ではアンケートの項目ごとに傾向等の分析を行うことにする。

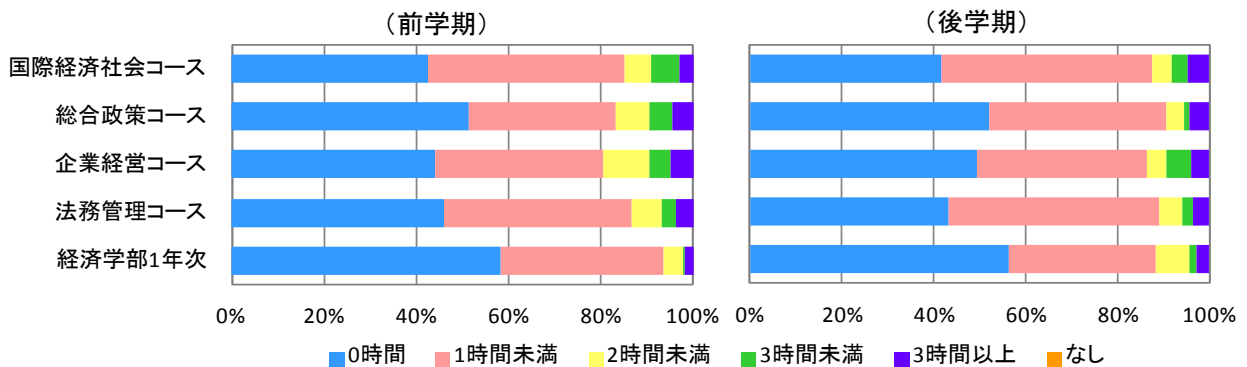
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



経済学部全体について前後期を通してみると、おおむね 70%以上の学生が「80%以上」と回答している。コースごとに見ると、総合政策コース、企業経営コース、法務管理コースについては前期より後期の方が「80%以上」の出席率と回答した学生が多くなっている。一方、国際経済社会コースは前期よりも後期の方が「80%以上」の出席率と回答した学生が少なくなっている。新課程の1年次生については、前期に「80%以上」の出席率と回答した学生は非常に多いものの、後期には「80%以上」の出席率と回答した学生の割合が減っている。

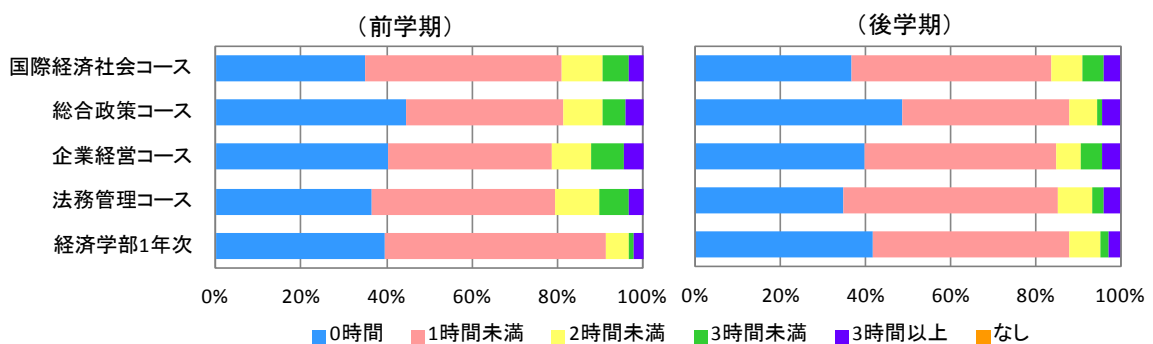
A-2 予習を毎週どの程度していますか



旧課程の学生について、予習をしていないと回答した学生の割合はすべてのコースで約

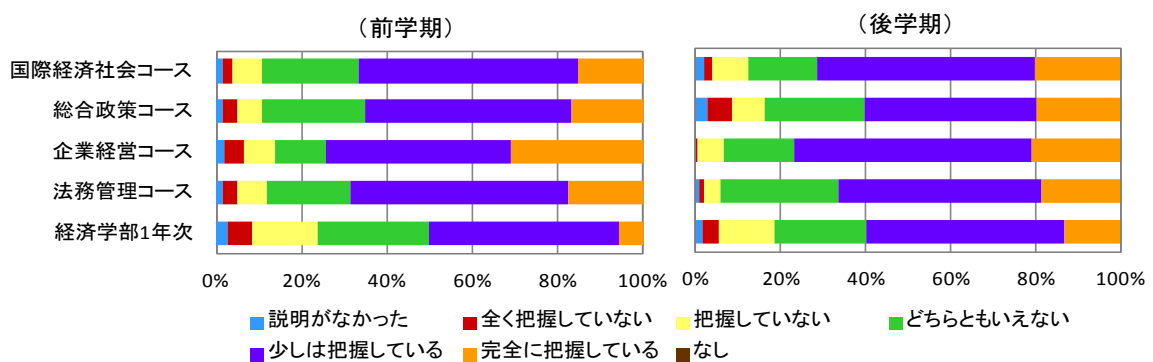
40～50%代となっている。平成 24 年度の調査結果との比較では、若干とはいえ、改善傾向が認められる。しかし、新課程の 1 年次学生については、予習をしていないと回答している学生の割合が旧課程の 2 年次以上の学生の割合に比して多いと認められる。このような結果を受けて、改善に向けて、予習時間を確保するための課題提供や学生生活の見直し等について検討する必要がある可能性がある。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



全体として、復習をしていないと回答した学生は、30～50%であり、予習をしていないと回答した割合と比較すると、復習をしている学生数が多いことが分かる。とりわけ、新課程の 1 年次学生は予習より復習に学習時間を当てていることがわかる。平成 22 年度の調査結果ではおよそ 50～70%の割合で復習時間 0 時間と回答していたことと比較して、復習時間については増加傾向にあるといえる。

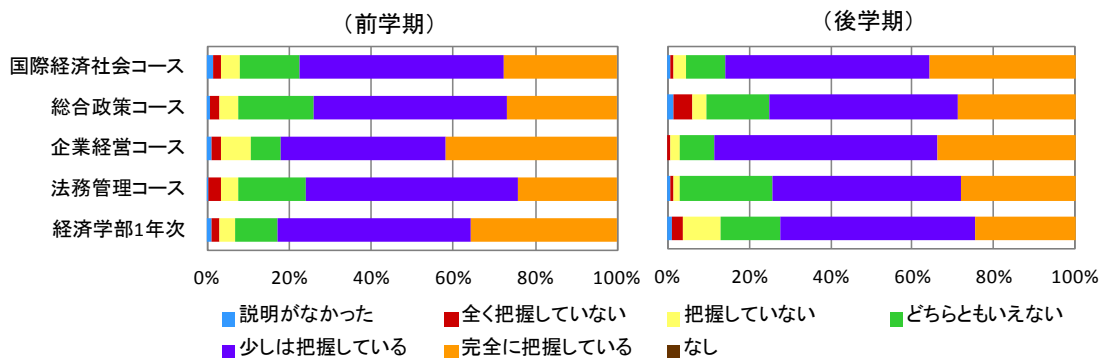
A-4 この授業の学習目標を把握している



旧課程の学生について、「完全に把握している」「少しは把握している」の合計については、いずれのコースでも 60%以上の学生が学習目標を把握している。一方、新課程の 1 年次生は特に前期に学習目標を把握できていないことがわかる。特に新課程の 1 年次生へ周

知らせる必要がある可能性があると考えられる。

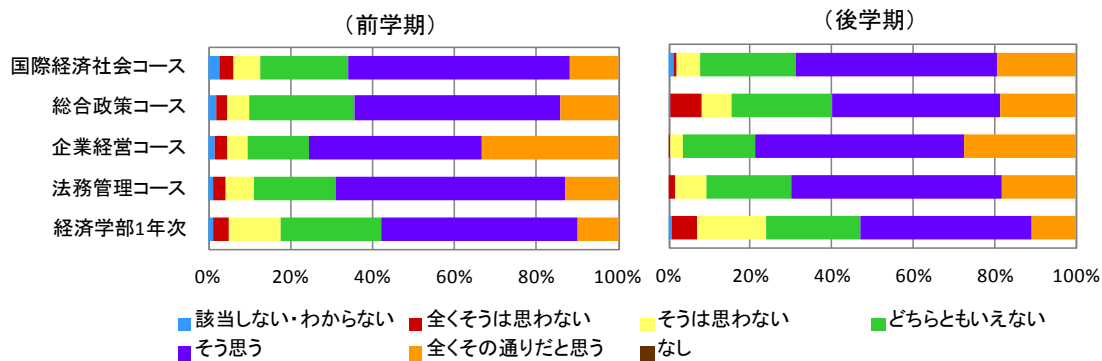
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



全体的におよそ 70～80%の割合で成績評価基準を「把握している」もしくは「少しは把握している」ことがわかる。平成 22 年度の調査結果は 60%程度であったが、その後、成績評価基準の把握状況は改善傾向にある。

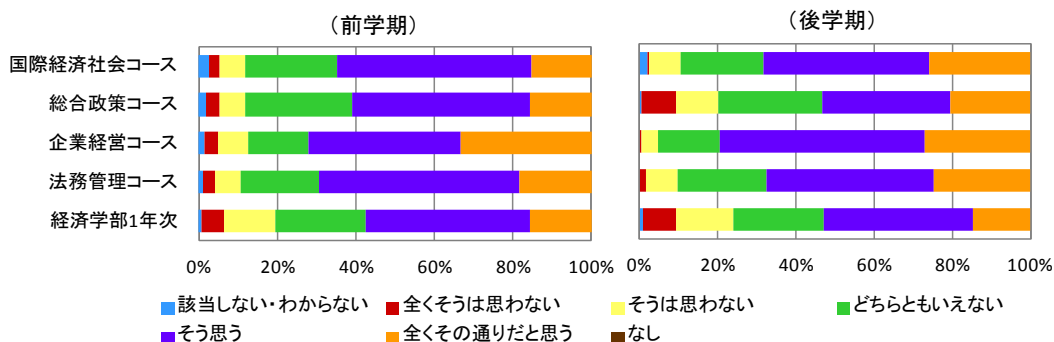
B. 授業内容及び授業方法

B-1 この授業の内容は理解できる



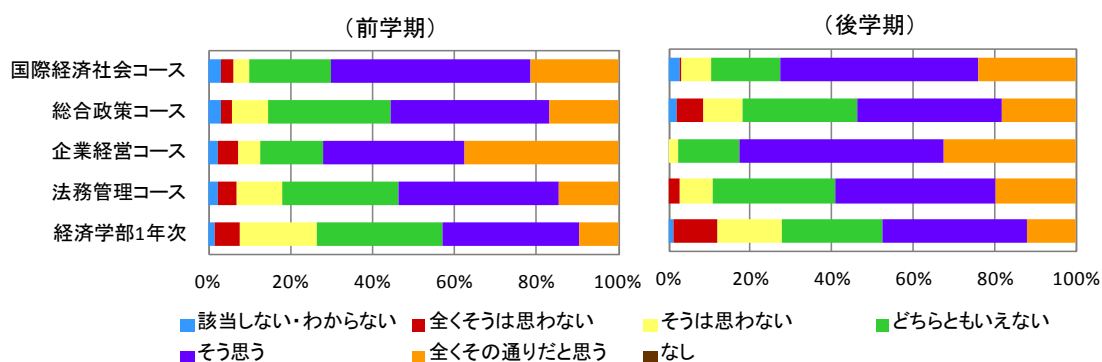
旧課程学生では、企業経営コースが前後期とも他のコースと比して理解度が高い傾向がある。また、国際経済社会、総合政策、法務管理コースでは、前学期より後学期の方が理解度が高い傾向にある。また、新課程 1 年次の理解度が 2 年次以上の旧課程より低い傾向にある。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



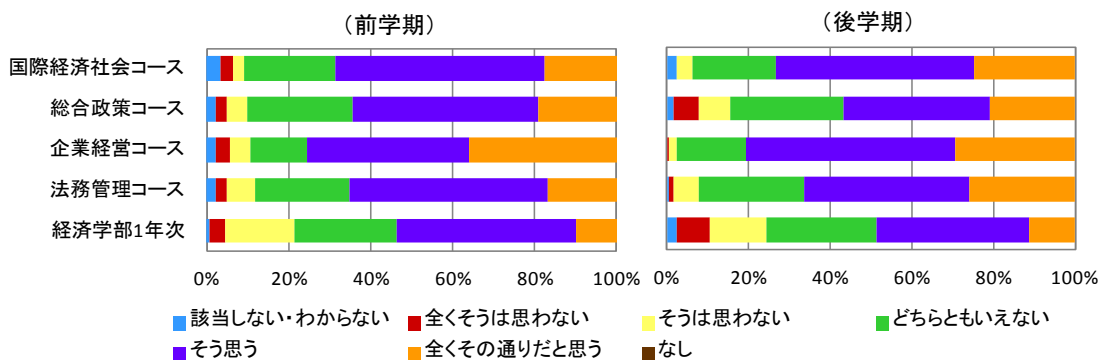
旧課程学生について、企業経営コースは、他に比べて、興味を増した学生の割合が高い傾向にある。また、総合政策コースは、他に比べて、興味を増した学生の割合が低い傾向にある。新課程の1年次生について、旧課程学生に比して、興味を増した学生の割合が低い傾向にある。

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



旧課程学生では、国際経済社会コースと企業経営コースで70%から80%が効果的であると回答しており、総合政策コースと法務管理コースでは50%から60%が効果的に利用されていると回答している。一方、新課程1年次では、効果的に利用されているという回答が50%以下となっている。

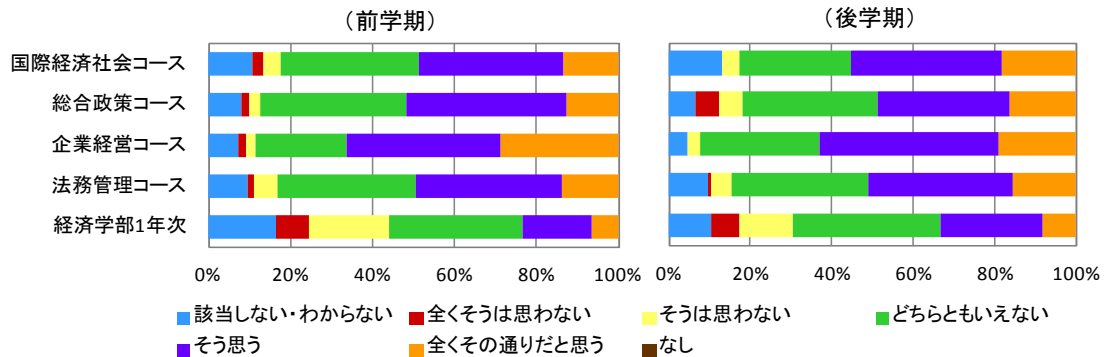
B-4 教材（テキスト、配布資料、その他）はわかりやすかった



旧課程学生について、概ね60%程度以上の学生がわかりやすかったと回答している。一

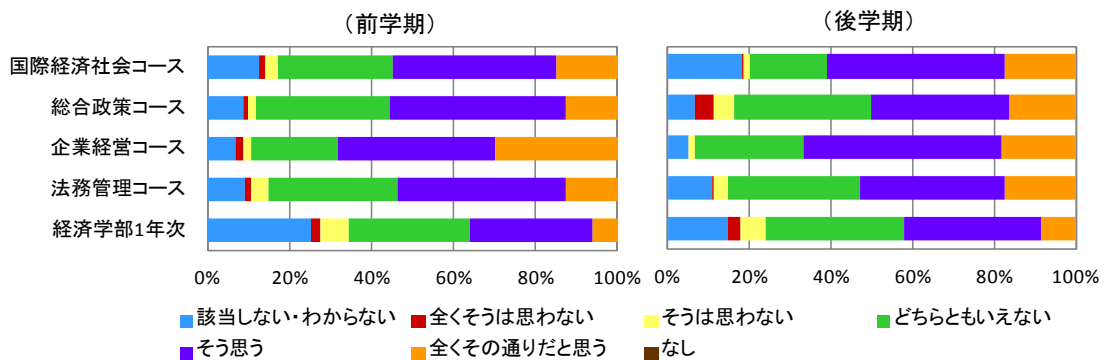
方、新課程1年次生については、わかりやすかったという回答が50%前後に留まっている。

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



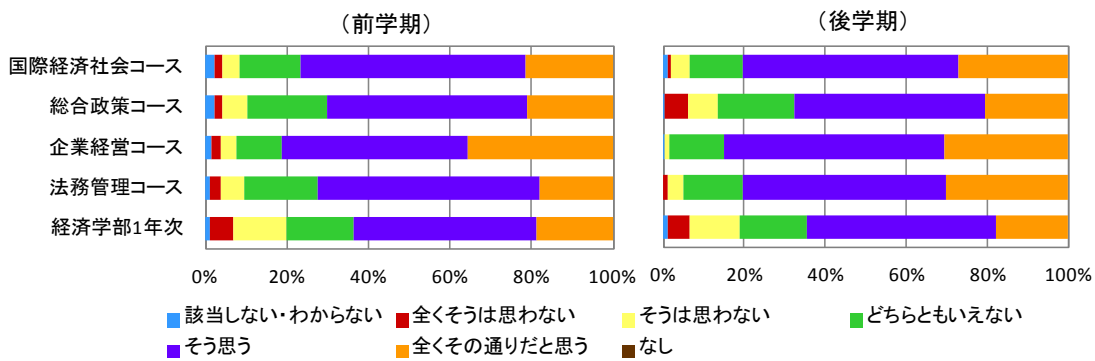
旧課程では、「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した割合の合計値はおよそ50～60%となっている。シラバスが活用されている割合が多い傾向にある。一方、新課程1年次生については、同様の回答をした割合が20%から30%台と低くなっている。「該当しない・わからない」との回答も多くなっている。

B-6 授業内容はシラバスに沿っている



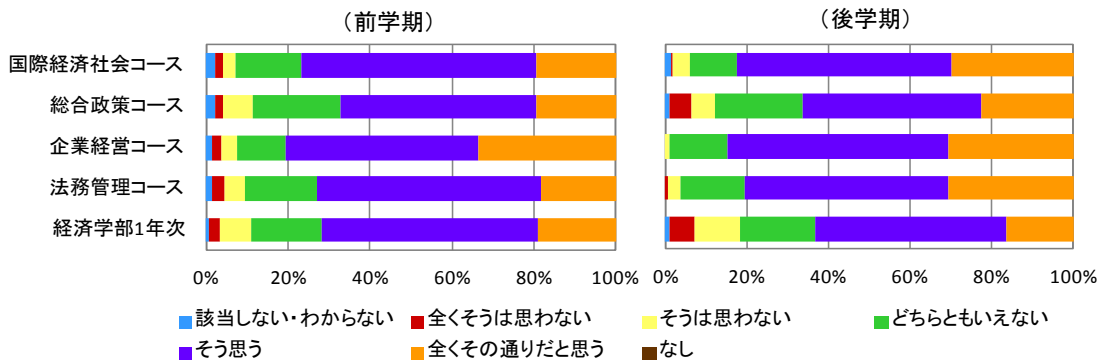
旧課程では、「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した割合の合計値はおよそ50%から60%となっている。シラバスに沿っているとの回答の割合が多い傾向にある。一方、新課程1年次生については、同様の回答をした割合が30%から40%と低くなっている。「該当しない・わからない」との回答も多くなっている。シラバスを見ていない学生が1～2割程度いると推測される。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



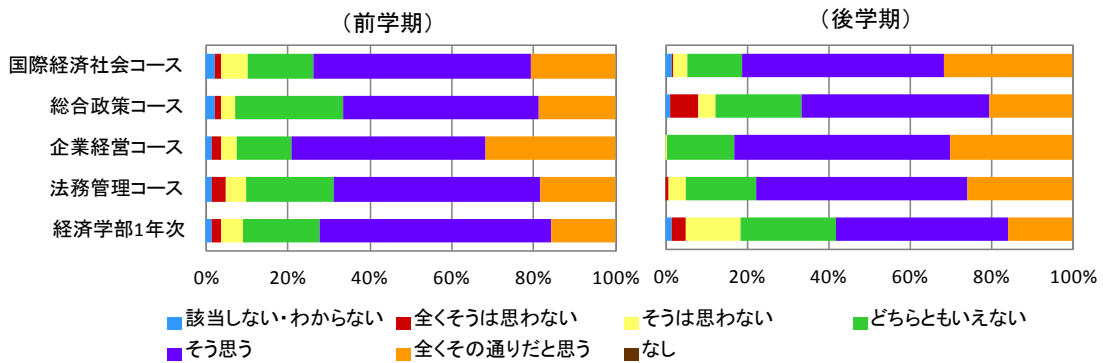
旧課程学生については、70～80%の割合で適切であると回答していることから、適切であった傾向にある。一方、新課程1年次生については、60%台と若干低くなっている。

B-8 話す速さは適切だった



適切と回答した学生の割合が60～80%となっていることから、前後期を通じて適切な速さで話す講義が多かったといえる。

B-9 授業の進む速さは適切だった

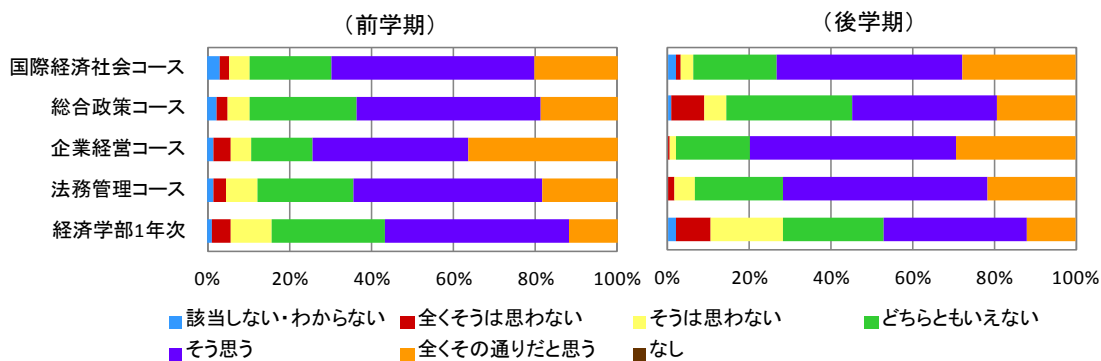


適切であると回答した学生の割合が概ね60～80%であったことから講義の進む速度も適

切であったといえる。

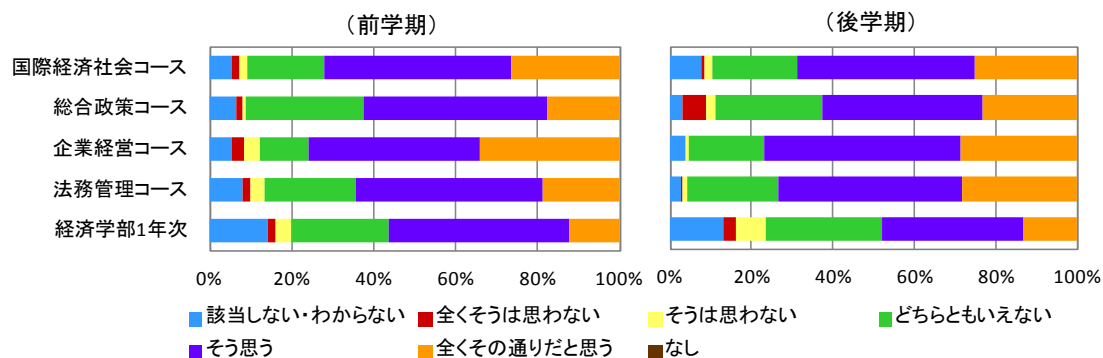
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



旧課程学生については、概ね60%から80%の学生が工夫を感じたと答えている。新課程1年次学生については、後学期の講義で工夫を感じた者が50%を下回っている。

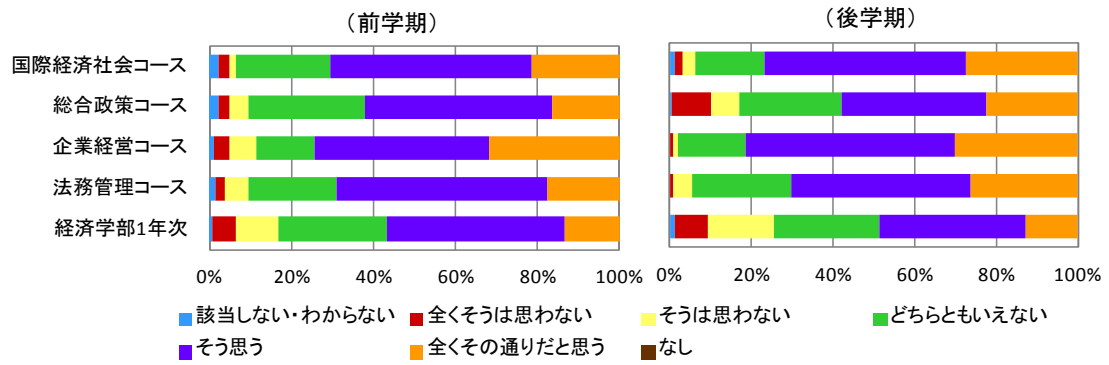
C-2 学生の質問に適切に対応してくれている



旧課程に関しては、平成22年度の調査結果と比較すると、国際経済社会コースでは前期で約10%、後期で約20%、総合政策コースでは前期で約20%が適切に対応したという回答が増加した。企業経営コースでは前期で約30%、後期で約20%が適切に対応したという回答が増加し、法務管理コースでは後期で約20%が適切に対応したという回答が増加した。一方、新課程1年次については、後期について、適切に対応したという回答が旧課程に比べて少なくなっている。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



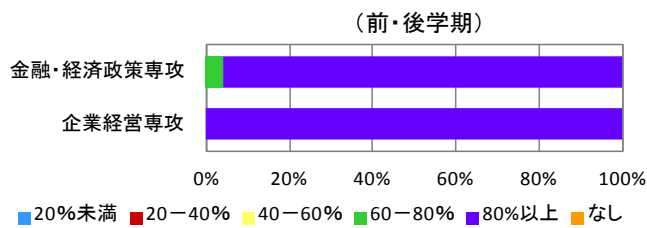
旧課程では、全体としておよそ 60～70%の学生が満足していると推測される。一方、新課程 1 年次については、特に後学期に満足度が低いという傾向が見られる。新課程について、とりわけ検証の余地がある可能性がある。

平成 24 年度 経済学研究科授業評価報告書

経済学研究科は金融・経済政策専攻と企業経営専攻に分かれる。この報告書では、それぞれの専攻について、授業評価アンケートの項目に沿って分析を行う。なお科目数が少ないため、前・後期は分けずに分析する。

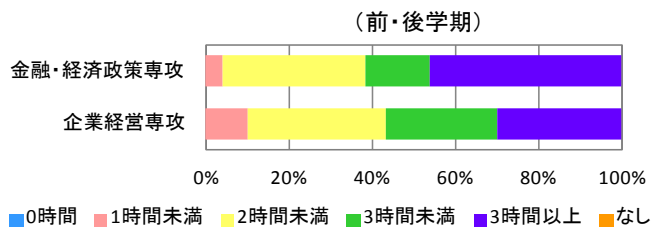
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



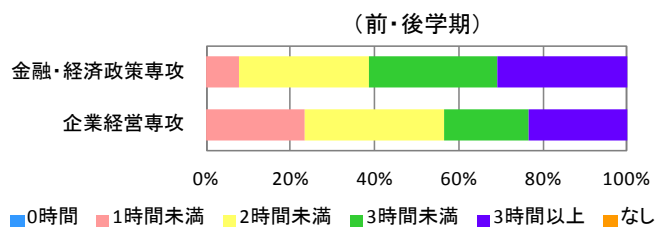
出席率についてはおおむね「80%以上」となっており、非常に良好である。

A-2 予習を毎週どの程度していますか



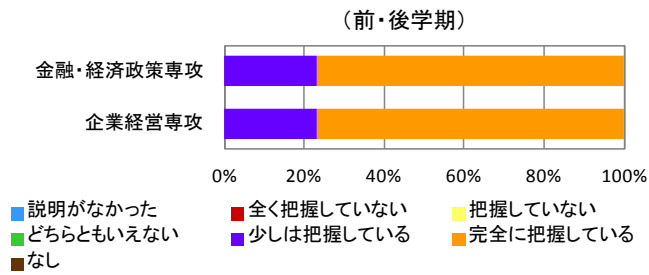
予習時間は最低でも1時間は行っており、6割が2時間以上の予習をしている。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



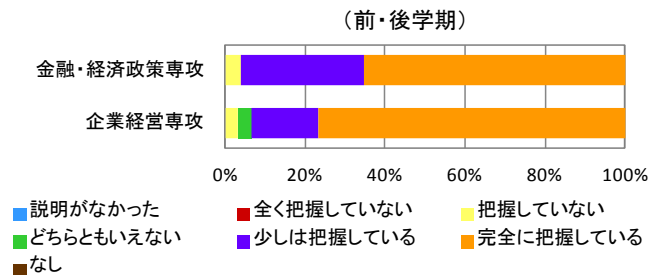
金融・経済政策専攻では、6割が2時間以上の復習を行っている。企業経営専攻では、2時間以上の復習を行っている者は4割程度と若干少なくなっている。

A-4 この授業の学習目標を把握している



両専攻とも、「完全に把握している」と回答した者が 8 割近くに達しており、「少しは把握している」と回答した者を加えれば 100%に達する。学習目標はほぼ完全に学生に把握されていると考えられる。

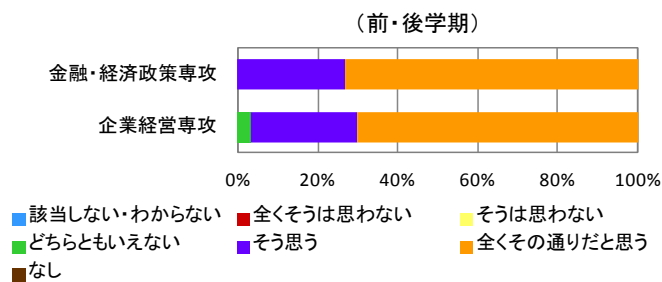
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



両専攻とも、「完全に把握している」「少しは把握している」をあわせると 9 割以上となり、ほとんどの学生が成績評価基準を相当程度把握していると考えられる。

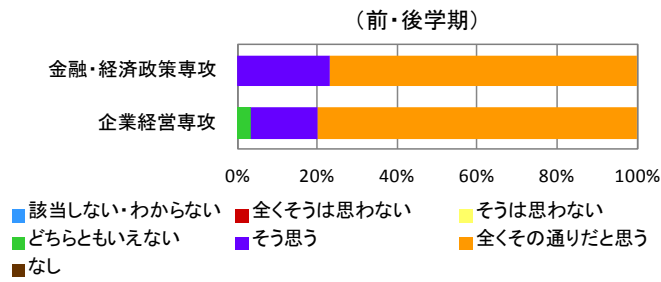
B. 授業内容及び授業方法

B-1 この授業の内容は理解できる



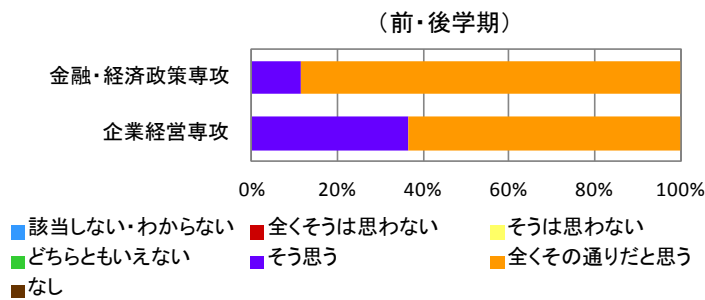
両専攻とも、「全くその通りだと思う」との回答が 7 割を超えている。「そう思う」との回答を加えると、90%以上が内容を理解していると回答している。講義は内容が理解されるよう上手く行われていると考えられる。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



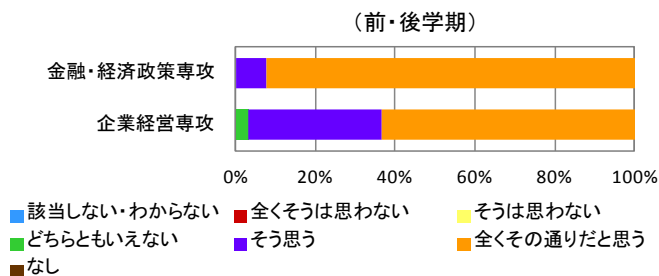
両専攻とも、80%前後の学生が「全くその通りだと思う」と回答し、「そう思う」との回答をあわせると、90%以上の学生が内容への興味が増したと回答している。講義内容が充実していると推測される。

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



両専攻とも、「全くその通りだと思う」「そう思う」との回答をあわせると、全ての学生が効果的だと回答している。とりわけ、金融・経済政策専攻では、「全くその通りだと思う」と回答している者が90%となっている。非常に有効なホワイトボード、スライド等の使われ方がされている。

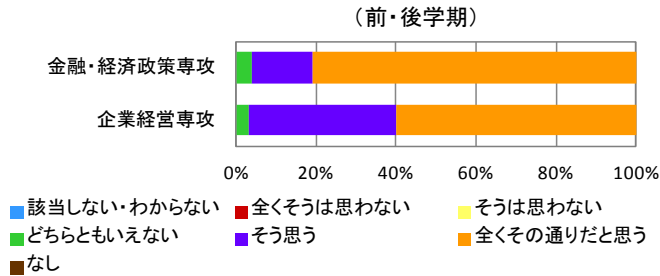
B-4 教材（テキスト、配布資料、その他）はわかりやすかった



両専攻とも、90%以上の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。金融・経済政策専攻では90%以上が「全くその通りだと思う」と回答しており、非常に理

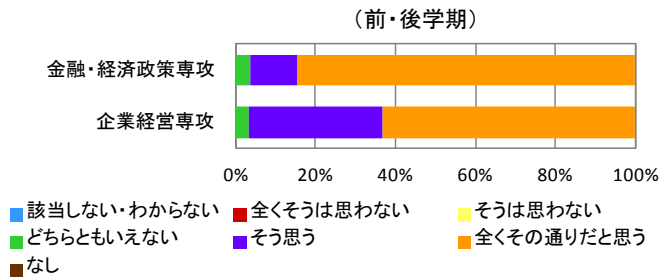
解しやすい教材が用いられていると考えられる。

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



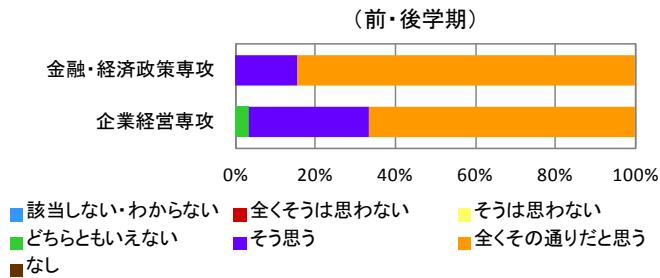
両専攻とも、90%以上の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。特に、金融・経済政策専攻では80%以上が「全くその通りだと思う」と回答しており、シラバスは非常に有効に活用されていると考えられる。

B-6 授業内容はシラバスに沿っている



両専攻とも、90%以上の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。特に、金融・経済政策専攻では80%以上が「全くその通りだと思う」と回答しており、シラバスは非常に有効に活用されていると考えられる。

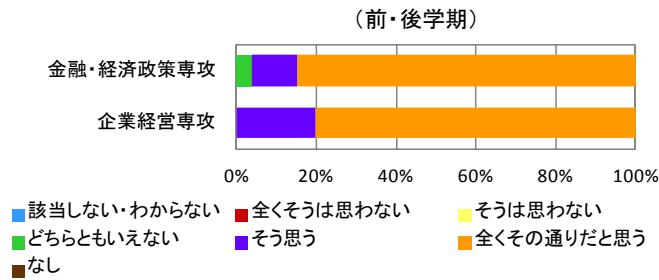
B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



両専攻とも、90%以上の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。

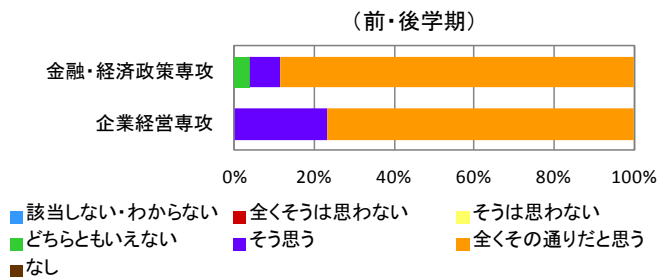
特に、金融・経済政策専攻では 80%以上が「全くその通りだと思う」と回答しており、声の大きさ・明瞭さは適切であると考えられる。

B-8 話す速さは適切だった



両専攻とも、90%以上の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。また、「全くその通りだと思う」と回答している者が80%以上である。話す速さは適切であったと言える。

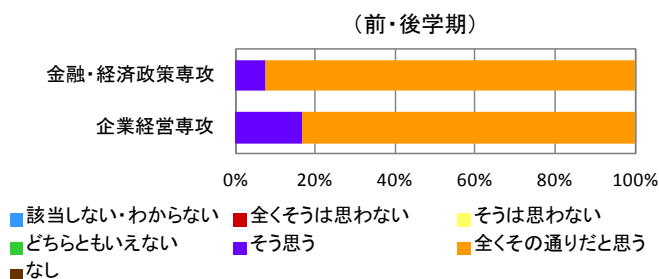
B-9 授業の進む速さは適切だった



両専攻とも、90%以上の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。また、金融・経済政策専攻では、「全くその通りだと思う」と回答している者が90%である。授業の進度は適切であったと言える。

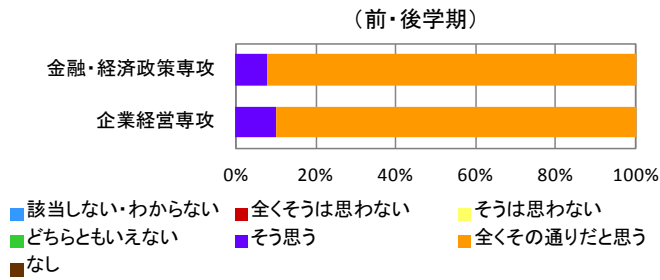
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



両専攻とも、全ての学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。また、80%以上の学生が「全くその通りだと思う」と回答している。講義をする上で、分かりやすくする工夫がきちんとなされていると言える。

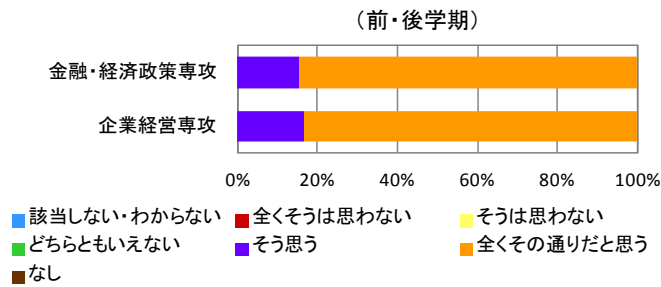
C-2 学生の質問に適切に対応している



両専攻とも全ての学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。非常に適切な対応がなされていると考えられる。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



両専攻とも全ての学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答している。また、「全くその通りだと思う」と回答した学生は80%以上に達している。講義に対して非常に満足度が高いと判断できる。

理工学部・工学系研究科 組織別授業評価について

理工学部・工学系研究科FD委員会

理工学部及び工学系研究科（博士前期課程・博士後期課程）では、組織別授業評価の実施・分析等は学科・専攻の単位で行っている。以下の各項目では、平成 25 年度のアンケート実施状況及び各学科・専攻の取り組みである。

平成 25 年度アンケート実施状況

	理工学部	工学系研究科
独自アンケートを実施した科目数	8 科目 (前期 4/後期 4)	6 科目 (前期 3/後期 3)
個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目数	28 科目 (前期 3/後期 25)	74 科目 (前期 45/後期 29)

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

●理工学部

理工学部では、学科単位で授業評価アンケートの全項目もしくは一部の項目、あるいは満足度の評価を用いて授業の分析や学生から高い評価を得ている授業科目の選出を行っている。ただし、近年はアンケートの提出率が著しく低下しており、当初の目的どおりに機能していないのが現実である。その他、独自アンケートを実施している学科（機能物質化学科）もある。

●工学系研究科博士前期課程

工学系研究科博士前期課程では、基本的に学部学科と同様の方法で選考を行っている。また、授業評価アンケートの結果を分析し、授業改善を行っている専攻もある。

●工学系研究科博士後期課程

工学系研究科博士後期課程の運営は、平成 22 年度の改組により、それぞれのコース内に設けられた部門が学部学科や博士前期課程専攻と同じ組織になったため、これらと連動して評価を進めている。

各学科・専攻の取り組みは、次のとおりである。

◎理工学部

数理科学科

数理科学科FD委員による検討により、アンケート結果を公表し、授業改善に努めることとした。学生の評価と授業の内容の評価の連関が必ずしも一致していないことを同時に留意することにした。

物理科学科

アンケート回収率の低下を考慮し、以前は行っていたが、学科全体でのアンケートの集計や一部の項目の評価が高い教科科目の選び出し等は今年度も実施していない。アンケートの活用を今後考えていく必要がある。

知能情報システム学科

従来は共通アンケートの集計結果から独自に順位付けをしてその結果のうち上位と下位の科目について情報共有をおこなっていたが、平成22年度後期から導入されたLive Campusへの以降にともない、数値データの学科での集計が難しくなったので、新たに対策をする必要がある。

機能物質化学科

従来と同様に卒業予定者を対象とした学科独自のアンケートを行い、在学中の講義・演習・実験・研究等の中から最も優れていると判断される科目を調査した。この結果を教員毎に纏め、上位二名の教員を機能物質化学科ベストプロフェッサーとして表彰した。

機械システム工学科

- ・学生による授業評価が高い講義と本当に学士力向上につながる講義との相関が定量化されないため、「学生から高い評価を受けている授業科目」の選考は行っていない。
- ・すべての授業科目についてFDレポートを作成し各教員が授業改善に努めている。なお、作成したすべてのFDレポートは全教員が閲覧できるよう配慮している。
- ・FDレポートの結果をFD委員が集計し、合格率が低い授業科目については学科内で情報を共有するとともに、改善案について学科内で議論した。

電気電子工学科

主に、授業評価アンケートの「B 授業内容及び授業方法」、「C 教員の対応」、「D 満足度」および受講者数、合格率を総合的に判断して行うが、近年アンケートの回答率が良くないので、これを用いて評価するには信頼性にとぼしく、ここ数年は行っていない。

都市工学科

学科で授業評価アンケート結果を集計し、学生から高い評価を得ている授業科目を選考する作業は行っていない。これは、学生による授業評価結果の解釈と選考の要否について学科で合意が得られていないことによるものである。

◎工学系研究科博士前期課程

数理科学専攻

数理科学科FD委員による検討により、アンケート結果を公表し、授業改善に努めることとした。学生の評価と授業の内容の評価の連関が必ずしも一致していないことを同時に留意することにした。

物理科学専攻

学部と同じ理由で、専攻全体でのアンケートの集計や一部の項目の評価が高い教科科目の選び出しを今年度は実施しなかった。

知能情報システム学専攻

学部と同様に、Live Campus でのアンケートに対応した形での評価方法の検討が必要になっている状況である。

循環物質化学専攻

母体学科である機能物質化学科の卒業予定者と同様、修了予定者を対象とした専攻独自のアンケートを行い、在学中の講義・演習・研究等の中から最も優れていると判断される科目を調査した。この結果を纏め、学科のベストプロフェッサー表彰に反映させた。

機械システム工学専攻

特に行っていない。

電気電子工学専攻

主に、授業評価アンケートの「B 授業内容及び授業方法」、「C 教員の対応」、「D 満足度」を総合的に判断して行うが、近年アンケートの回答率が良くないので、これを用いて評価するには信頼性にとぼしく、ここ数年は行っていない。

都市工学専攻

専攻で授業評価アンケート結果を集計し、学生から高い評価を得ている授業科目を選考する作業は行っていない。これは、学生による授業評価結果の解釈と選考の要否について学科で合意が得られていないことによる。

先端融合工学専攻

所属している教員が関連する学科に連動して評価を行っており、本専攻自体では特に行っていない。

◎工学系研究科博士後期課程

システム創成科学専攻

関連する学部学科や博士前期課程専攻と連動して、評価を実施している。ただし、一般に在籍学生数が少なく、受講希望者がゼロで開講されない科目も多い。

(2) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

優れた点：

●理工学部

理工学部では、授業評価アンケートの集計とその利用について、これまでの取り組みを踏襲して実施している。これらの活動には、各学科内に設置された教育関連委員会が重要な役割を担っており、それらが

概ね活発に機能している様子が認められる。さらに、アンケート等の分析から、授業改善に着手している事例のほか、教員個人の前向きな取り組みと、それらの活動結果の共有化も軌道に乗っている。

JABEE 関連学科においては、社会の要請を教育プログラムに反映させるため、卒業生や企業など学外関係者を対象とした独自アンケートを実施している。

●工学系研究科博士前期課程

工学系研究科博士前期課程でも、授業評価アンケートの実施と点検、改善への取り組みがほとんどの専攻で行われている。平成 20 年度頃には、地球環境科学特別コース (PSJP) [注] へ在籍している留学生向けに英文の共通アンケート様式も整備されたが、現在では Live Campus 上で和文と英文を併記した質問項目としており、アンケートの実施に当たって母語の違いによる障害は改善されている。

理工学部と同様に、全ての授業においてアンケートの分析を行っている専攻や、アンケートの分析からカリキュラム改編に着手している専攻もある。

[注] 平成 25 年 10 月に、環境・エネルギー科学グローバル教育プログラム (PPGA) へ改組した。

●工学系研究科博士後期課程

対象となる授業科目数が少ないため、現段階では十分な評価ができない。

改善すべき点：

●理工学部

授業改善の取り組みは概ね良好であるが、少人数教育を行っている科目、複数の教員が担当している科目など、共通アンケートを利用するのが必ずしも適切でないと思われる科目についての意見聴取が不十分である。今後、意見聴取の方法を含めて検討が必要である。

●工学系研究科博士前期課程

一般に、工学系研究科博士前期課程では受講生の少ない科目が多く、画一的な共通アンケート形式によらない独自の意見聴取の方法を検討する必要がある。

●工学系研究科博士後期課程

工学系研究科博士後期課程では、博士前期課程よりも在籍学生数が更に少なく、受講希望者がゼロで開講されない科目も多い。また、開講された場合であっても、受講生が数人という科目が大部分を占めるため、これもまた、画一的な共通アンケート形式によらない独自の意見聴取の方法を検討する必要がある。

各学科・専攻の取り組みは、次のとおりである。

◎理工学部

数理科学科

線形代数および微積分などに関わる基礎学力の向上が見られるのが優れた点であり、更なる数学の諸分野 (代数学・解析学・幾何学・応用数学) に関わる学力の増進を図るのが改善を要する点である。

物理科学科

学科全体の活動としては、学科長や教務委員、FD 委員からなる教育点検委員会において、カリキュラム

改善などに関する議論が行われ、その結果を学科会議で報告し議論を行っている。一方個別の活動としては例えば、複数の教員が e ラーニングを授業に導入し活用を行っているが、実施して数年が経過しその成果の検証が必要な時期に来ていると思われる。

知能情報システム学科

以下のような改善を継続的におこなっている。

- ・「卒業研究」評価の客観性を高めるために、卒業研究評価方法を定め、主査 1 名および副査 2 名で評価している。この卒業研究評価方法は学生にも公開し、定期的に改善をおこなっている。
- ・学科 BBS を新設し、学生からの要望や学生情報、講義情報を共有し、オンライン会議も可能にしている。
- ・開講前点検・閉講後点検・FD 報告を継続的に行なっており、上記学科 BBS を通じて、これらの情報をいつでも教員が参照できるようにしている。
- ・教員間でシラバスの記入項目に差がないよう学科共通のシラバステンプレートを定め、定期的に改善をおこなっている。

改善を要する点：特になし

機能物質化学科

実験科目や卒業研究等の実験や実習に対する授業評価には、共通形式のアンケートを流用することが好ましくないと判断し、平成 19 年度より実験・実習用に独自形式のアンケートを作成・実施している。また、JABEE プログラムに位置付けられる機能材料化学コースの修了生に関しては、プログラム全体に対するアンケートを実施し、この中では学科の教育改善システムである PDCA サイクルに対する意見聴取も行っている。これら全てのアンケートに対して、共通形式のアンケートと併せ、学科内における教育点検システムとして設置している教育プログラム委員会、分野別教員会議および教育 FD 委員会、これとは別に全体を統括する役割の教育プログラム評価委員会および学科会議にて点検・改善を行っている。さらに、システム自体をより強化する目的で、平成 23 年度からは教育改善委員会を新たに設置している。

機械システム工学科

優れている点：

- ・すべての授業科目についてFDレポートを作成し各教員が授業改善に努めている。なお、作成したすべてのFDレポートは全教員が閲覧できるよう配慮している。
- ・FDレポートの結果をFD委員が集計し、合格率が低い授業科目については学科内で情報を共有するとともに、改善案について学科内で議論した。
- ・学生の修学意欲向上のためにPBL型の講義を開講し、アクティブラーニングの推進に努めた。

改善を要する点：

- ・合格率や授業評価アンケートの満足度が低い科目も散見された。この傾向は特に専門性の高い科目に高くなっており、教員が期待する修学レベルと学生の学習成果の乖離が考えられる。本当に学生の将来につながる講義体系とすべく、授業内容や教授方法の見直しなどが今後の課題となる。

電気電子工学科

電気電子工学科では平成 19 年度より教員間のピア授業参観を行い、授業参観レポートで教員の目から見た授業改善点の洗い出しを行っている。学科内に設置している学科主任を長とした教育改善委員会では、

留年問題、成績評価基準の確認、学習内容指導などの教育改善に関する議論を行った。さらに、教務委員を長としたカリキュラム検討委員会では、下部組織としての4つの科目グループ（数学、情報、電気回路、電磁気学）と協調して、授業における現状の把握と問題点の改善について議論した。なお、実験科目については、その特殊性に鑑み、別途、担当教職員を中心に学生実験員会を設置し、教育改善などについて議論した。

また、自主学習の時間を授業の空き時間に設け、授業の予習復習を行いやすいようにした。この時間には学習アドバイザを配置し、学生のサポートを行っている。

シラバスの点検を、学生に対して、事前に授業内容をわかりやすく説明するために実施した。学部の専門科目（全科目）について行った。

簡易版ティーチング・ポートフォリオの作成を当初目標よりも速いペースで達成した。

都市工学科

授業担当教員が個々に様々な工夫して改善を行っている。組織的な対応としては学科・専攻内に設けた教育システム委員会で見直しを行い情報の共有化を図り改善活動の一助としている。

改善を要する点として、“予習、復習の実施状況が良くない”、“要点が押さえられていない”、“授業内容への興味/関心が低い”と言った事柄が共通した改善を要する点である。これに対して、“予習のために講義資料をホームページで公開する”、“毎回の授業に、当日の講義内容の理解を進めるためのレポートあるいは演習問題を実施する”、“講義の始めに授業の要点や狙いを述べる”等の改善が行われた。また、一部の授業においてはe-Learningの導入も試みた。

一方、平成25年度より都市工学科の教育カリキュラムを改定した。学生による授業評価をカリキュラムの改善にどのように生かしていくのか、今後教務・FD委員会を中心に検証していく予定である。

◎工学系研究科博士前期課程

数理学専攻

24年度からの教育課程を大幅に改善した。大学院科目で毎年および隔年開講されていない科目を整理し、履修すべき科目が学生によくわかるようにした。必修3科目の特論特（代数学・解析学・幾何学）の設定により、修士1年生の基礎学力に増進が見られるのが優れた点であるが、その分セミナー指導を受けるために準備する時間を多く取れないのが改善を要する点であり、将来の検討課題である。

物理学専攻

専攻ではそもそも各科目の受講者の数が少ない。そのため共通アンケートだけでなく独自のアンケートを実施することが必要で、多くの科目ではそれを行っている。そしてそこでの結果から個々に授業改善案を作成している。

知能情報システム学専攻

カリキュラムを再構成し、必修科目を設定して基礎的な学力の強化を目指している。現在実施しながらの内容の改善をおこなっている。

循環物質化学専攻

平成20年度よりカリキュラムに導入した専門基礎科目群をはじめ、全ての講義や実習・演習に対する授

業評価アンケートを分析し、改善すべき事項を点検している。これらの事項に対して、循環物質化学専攻の分野別教員会議において、専門の近い教員グループにより授業の改善を続けている。

機械システム工学専攻

優れている点: 機械工学の基礎を担う科目を必修とし、より高度な専門科目への導入教育を明確にしていること。

改善を要する点: 導入教育に対する学生の評価がさほど高くない。

電気電子工学専攻

学生の自己学習能力、デザイン能力、研究推進能力の向上のため、学部（電気電子工学科）の教育改善委員会とカリキュラム検討委員会において、一括して議論を行った。

シラバスの点検を学生に対して、事前に授業内容をわかりやすく説明するために実施した。大学院博士前期課程の専門科目（全科目）について行った。

簡易版ティーチング・ポートフォリオの作成を当初目標よりも速いペースで達成した。

都市工学専攻

授業担当教員が個々に様々な工夫して改善を行っている。組織的な対応としては学科・専攻内に設けた教育システム委員会で意見交換を行い情報の共有化を図り改善活動の一助としている。

改善を要する点として、“分かり易さの工夫が足りない”，“ノート記載量が説明のフォローが出来ない”，“採用した教材選びに対する不満”と言った意見が学生から寄せられている。理解度が低いことが共通した改善を要する点である。英語教材の採用やゼミ形式によるディスカッションの導入が背景にあると考えられる。これに対して，“ノート取得に配慮した要点説明”，“英文テキストの音読導入”，“実務トピックスの紹介”等の改善が行われた。合格率の若干の向上や満足度の向上が見られた科目もある。

先端融合工学専攻

平成 22 年度より発足し、従来の縦型の専攻とは異なり、多岐の分野にわたる横幹的な特徴をもった専攻である。学生は、入試において異なった専門をもつ教員から様々な質問を投げかけられ、講義において様々な分野の講義を取得することができる。また、専攻会議においても、横幹的な特徴を生かすべく議論を積み重ねている。以上が優れている点である。

一方、様々な出身母体から学生が集まってきているため、個々の学生の修学履歴に応じた指導および評価が大切であるが、なかなか実現には至っていないのが現実である。また、各分野の学生間にも交流はなく、学生間にも横幹的な関係はないのが現状である。

◎工学系研究科博士後期課程

システム創成科学専攻

関連する学部学科や博士前期課程専攻と連動して、評価を実施している。

(3) 次年度の授業改善目標（学部・研究科等別）

●理工学部

授業評価アンケートの実施が徹底され、すべての学科でアンケート結果を独自に分析し、授業改善や評価の高い授業科目の情報を活用する試みが行われている。そして、アンケート結果からカリキュラム改編や学科レベルでの教育方法の改善に取り組んでいる状況である。今後は、これらの改善について、客観的に点検や評価を行っていく必要がある。ただし、概してアンケートの提出率が悪いので、この状況を改善し、いかに信頼性を高めていくかが急務である。

●工学系研究科博士前期課程

環境・エネルギー科学グローバル教育プログラム（PPGA）の授業科目をはじめとして、少人数教育における学生の授業評価の方法を議論し、アンケート実施を徹底する必要がある。また、平成22年度の大学院部局化による改組に伴って実施されたカリキュラム改編や教育課程の再編に関する教育効果の検証も必要である。

●工学系研究科博士後期課程

工学系研究科博士前期課程と同様に、少人数教育における学生の授業評価の方法を議論する必要がある。

各学科・専攻の取り組みは、次のとおりである。

◎理工学部

数理科学科

卒業研究に繋がる学力の増進を図る。

物理科学科

これまで通り、教育点検委員会の定期的開催とそれを学科会議で報告し議論する形の教育改善、および個人のアンケート結果に基づく授業点検・改善は実施して行く。一方、学生の資質の変化や組織編成の問題にとまらぬ、現行のカリキュラムをどのように構成していくかが学科会議でもしばしば提起されている。今後はこの点を含めた組織的な授業改善を行ってきたい。

知能情報システム学科

Live Campus のアンケート結果に基づいたラーニングポートフォリオでの授業評価についてシステムの混雑が見られたので、周知し入力を徹底してもらう。

機能物質化学科

学科独自で行っている種々のアンケートと共通形式の授業評価アンケートの相補的利用について検討する。これらの分析により学科全体で授業改善に取り組むたい。

機械システム工学科

- ・アクティブラーニング形式の講義を実施し、学生の修学意欲を向上させる。
- ・引き続き、全授業科目についてFDレポートを作成し、授業改善に資する。
- ・授業評価アンケート結果の利用方法について検討する。

電気電子工学科

- ・教育改善委員会を定期的に開催し、講義科目全体の教育改善を図る。
- ・学生に対して、電気電子工学科が開講する講義科目全般に関するアンケートを行い、教育改善および教育評価に活用する。
- ・カリキュラム検討委員会（4つの科目グループを含む）を定期的に開催し、学習教育目標、シラバス、試験内容、成績評価の方法に関する整合性のチェックを行う。
- ・学生実験委員会を定期的に開催し、担当教職員の間で情報交換を行うとともに、学習教育目標、シラバス、成績評価の方法に関する整合性のチェックを行う。
- ・教員間のピア授業参観を行い、授業改善点の洗い出しを行う。
- ・自主学習の時間を設定した効果について検証し、今後の実施方法について検討する。

都市工学科

引き続き“学生の予習、復習不足の解消”に向けた授業改善に取り組む。加えて、“建築士等の資格へ対応する講義内容の変更・強化”等を通じて、“学習の動機付け”を与えるような工夫を行う。

◎工学系研究科博士前期課程

数理学専攻

修士論文作成に関わる学力と表現力を身につけさせる。

物理学専攻

学部と比較して、専攻では独自アンケートを利用する科目の割合が多かった。今後はこれらの独自の取り組みに関する相互交流を深め、有効な方法を模索していきたい。

知能情報システム学専攻

引き続き、カリキュラムを工夫して講義内容の改善を図る。

循環物質化学専攻

専攻独自で行っている種々のアンケートと共通形式の授業評価アンケートの相補的利用について検討する。これらの分析により学科全体で授業改善に取り組みたい

機械システム工学専攻

- ・アクティブラーニング型の講義の開講を検討する。
- ・授業評価アンケート結果の利用方法について検討する。

電気電子工学専攻

- ・教育改善委員会を定期的に開催し、講義科目全体の教育改善を図る。
- ・学生に対して、電気電子工学専攻が開講する講義科目全般に関するアンケートを行い、教育改善および教育評価に活用する。
- ・カリキュラム検討委員会を定期的に開催し、学習教育目標、シラバス、成績評価の方法に関する整合性のチェックを行う。

都市工学専攻

英語苦手意識の解消を目指して英語によるコミュニケーション能力の改善を図る。

先端融合工学専攻

平成 22 年度より発足し、従来の縦型の専攻とは異なり、多岐の分野にわたる横幹的な特徴をもった専攻である。論文の最終審査においても、先端融合工学専攻が持っている横幹的な特徴を生かすような運営を実現する。また、平成 26 年度より、異なる分野の学生でグループを組んで、教員から与えられたテーマによってプロジェクトを自分たちで進めていく、プロジェクトスタディを必修科目として開講し、学生間でも横幹的な関係を生かす教育を行っていく。

◎工学系研究科博士後期課程

システム創成科学専攻

学生が所定の年限で修了できるように、教育・研究の指導を行うことが基本である。そのため、各指導教員は研究指導実績報告書の指導計画を学生と相談して年度初めに作成し、その内容に基づいて指導を行う。また、必要に応じて適宜改善を加えることも考えられるが、年度末には学生自身が自己評価を行い、これを指導教員が点検する。

なお、平成 26 年度以降に入学する大学院生（博士前期課程学生を含む）については、学期単位で研究指導実績報告書を作成することになるため、よりきめ細かな指導が可能になると期待される。

【理工学部】

1) 全体的なことについて

●学科ごとのアンケート実施状況

以下に示すグラフは、いずれも各項目に対する回答を百分率で表示したものである。しかしながら、学科によって規模が異なるため、直感的なイメージだけに固執すると誤解を与える危険性がある。そこで、まず学科ごとの延べ回答者数（概数）及び分解能を、前学期と後学期に分けて整理しておく。

学科ごとの延べ回答者数（概数）及び分解能

学科名	前学期		後学期	
	回答者数	分解能	回答者数	分解能
数理科学科	340	0.29%	160	0.63%
物理科学科	240	0.42%	190	0.53%
知能情報システム学科	640	0.16%	570	0.18%
機能物質化学科	910	0.11%	840	0.12%
機械システム工学科	770	0.13%	560	0.18%
電気電子工学科	1120	0.09%	1110	0.09%
都市工学科	990	0.10%	680	0.15%
合計	5010		4110	

ここで、1人の回答が全体に与える影響を「分解能」と定義すれば、大部分の学科は回答者数が1000人程度であるため、約0.1%となっている。しかしながら、数理科学科は前期が340人程度のため約3倍、後期が160人程度であるため約6倍、物理科学科は前期が240人程度のため約4倍、後期が190人程度であるため約5倍の重み付けがなされていることに相当する。

したがって、以下に示すグラフを用いた分析においては、数理科学科と物理科学科のデータの振る舞いについて、十分な注意を払う必要があると考える。

●授業クラスごとのアンケート実施状況

もう一つ重要な観点として、提出されたアンケートの中身が、どれくらい授業の実態を反映しているかを確認しておく必要がある。そこで、前学期と後学期に実施したアンケートについて、それぞれの授業科目の提出率（履修登録者数に対する提出数の百分率）についてまとめてみた。また、授業クラスの規模なども多種多様であると考えられるので、履修登録者数に応じて整理してみた。

理工学部における授業評価アンケートの提出率及び授業クラスの規模
前学期の場合

提出率	科目数	累積 [%]
0%	3	1.36%
0-10%	6	4.09%
10-20%	37	20.91%
20-30%	31	35.00%
30-40%	46	55.91%
40-50%	45	76.36%
50-60%	27	88.64%
60-70%	8	92.27%
70-80%	8	95.91%
80-90%	8	99.55%
90-100%	1	100.00%
合計	220	

履修者	科目数	累積 [%]
0人	0	0.00%
1-10人	8	3.64%
10-20人	7	6.82%
20-30人	9	10.91%
30-40人	30	24.55%
40-50人	29	37.73%
50-60人	30	51.36%
60-70人	34	66.82%
70-80人	19	75.45%
80-90人	12	80.91%
90-100人	13	86.82%
100-110人	8	90.45%
110-120人	10	95.00%
120-130人	6	97.73%
130-140人	1	98.18%
140-150人	2	99.09%
150人-	2	100.00%
合計	220	

後学期の場合

提出率	科目数	累積 [%]
0%	25	10.50%
0-10%	13	15.97%
10-20%	37	31.51%
20-30%	45	50.42%
30-40%	44	68.91%
40-50%	45	87.82%
50-60%	20	96.22%
60-70%	6	98.74%
70-80%	2	99.58%
80-90%	0	99.58%
90-100%	1	100.00%
合計	238	

履修者	科目数	累積 [%]
0人	0	0.00%
1-10人	31	13.03%
10-20人	5	15.13%
20-30人	14	21.01%
30-40人	28	32.77%
40-50人	31	45.80%
50-60人	34	60.08%
60-70人	21	68.91%
70-80人	14	74.79%
80-90人	14	80.67%
90-100人	18	88.24%
100-110人	10	92.44%
110-120人	12	97.48%
120-130人	4	99.16%
130-140人	2	100.00%
140-150人	0	100.00%
150人-	0	100.00%
合計	238	

これによると、アンケートの提出率が過半数に達しない授業科目が、前学期は全体の約3/4、後学期は全体の約9割に迫る勢いである。また、提出率ゼロも28科目あった。これらは、平成22年度後学期からLive Campusを利用したWeb方式への移行によって顕在化した問題であり、それ以前は授業時間中に実施していたことを思い起こせば、必ずしも教員側の落ち度と結論付けることはできない。しかしながら、今後、さらにアンケート実施を周知するなどの努力を払わなければ、そもそも「何のために実施するのか」という根幹に関わる重大事へ発展しそうである。この点については、すでに危機意識を持っており、大学教育委員会FD専門委員会でも議論を行った。残念ながら、結論には至っていないため、平成26年度以降も継続審議となっている。

なお、今回は、履修登録者ゼロの授業科目のほか、専門周辺科目と教職科目を除外して集計している。しかしながら、受講登録者が20人以下のクラスが51科目あるかと思えば、120人以上のクラスも17科目ある。ただし、全体の約2/3は70名以下の構成となっている。

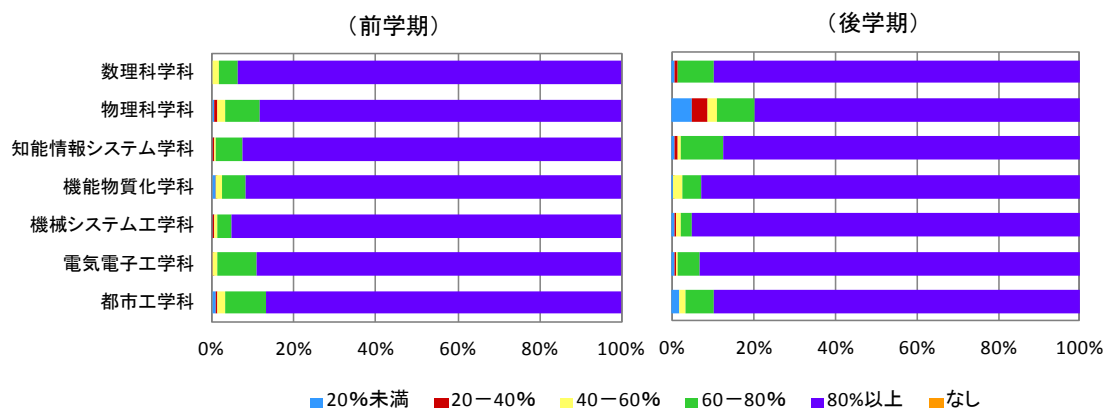
このような状況にあることを念頭におき、平成25年度分については、これら手元にある情報に基づいて分析を進めることとする。

2) 個別の項目について

以下では、アンケートの各項目について、順次、コメントしていく。

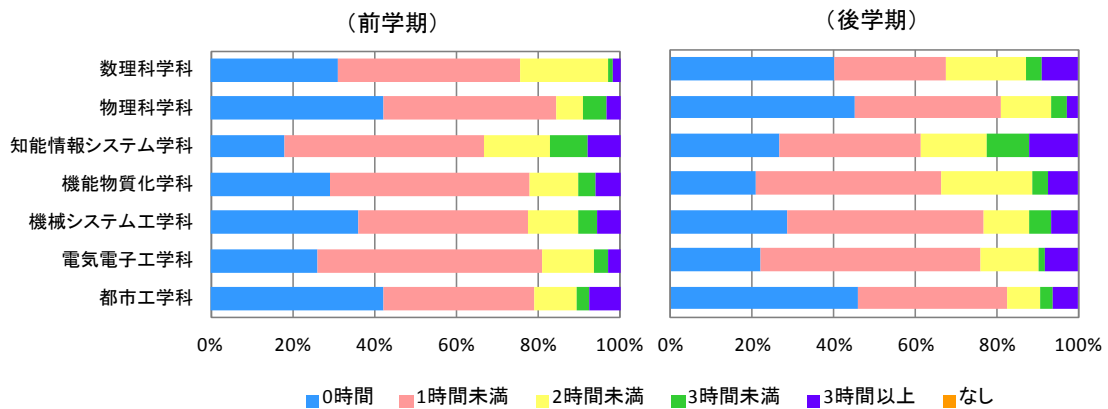
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



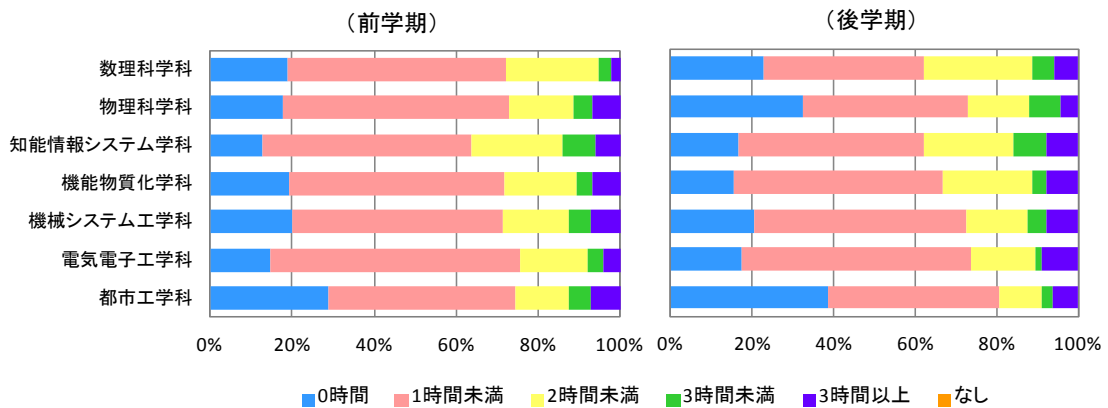
全体的に、「出席率80%以上」が9割程度を占めている。ただし、「出席率40%未満」が約1割に迫っている学科もあり、これ以降の分析において、データの取扱いには注意が必要かもしれない。

A-2 予習を毎週どの程度していますか



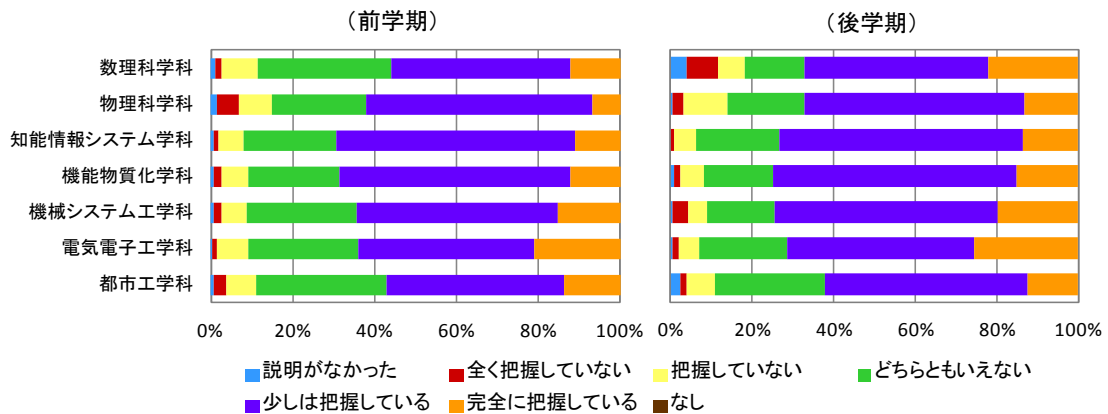
佐賀大学学則第 19 条によれば、標準的な講義（2 単位）の場合、90 分の授業時間に対して、これと同じ時間の予習と復習が必要である。ただし、演習や実験などについては、これより少なくてもよい。これらの事情を勘案しても、予習時間の 1 時間に満たない者が全体の 7～8 割程度を占めており、現状ではやや不足していると言わざるを得ない。また、「予習 0 時間」も 2～4 割に上り、何らかの改善が必要であろう。なお、JABEE プログラムの有無によって、学科間の傾向が異なっているようにも見受けられる。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



前項目と同様に、佐賀大学学則第 19 条によれば、標準的な講義（2 単位）の場合、90 分の授業時間に対して、これと同じ時間の予習と復習が必要である。学科による偏りは認められるものの、復習の 1 時間に満たない者が全体の 6～7 割程度を占めており、現状ではやや不足していると言わざるを得ない。また、一部を除いて「復習 0 時間」も 1～2 割を占めており、改善が必要であろう。ただし、一般的な傾向として、予習時間よりも復習時間は全体的に多くなっている。これは、宿題などに要した時間を算入したためと考えられる。

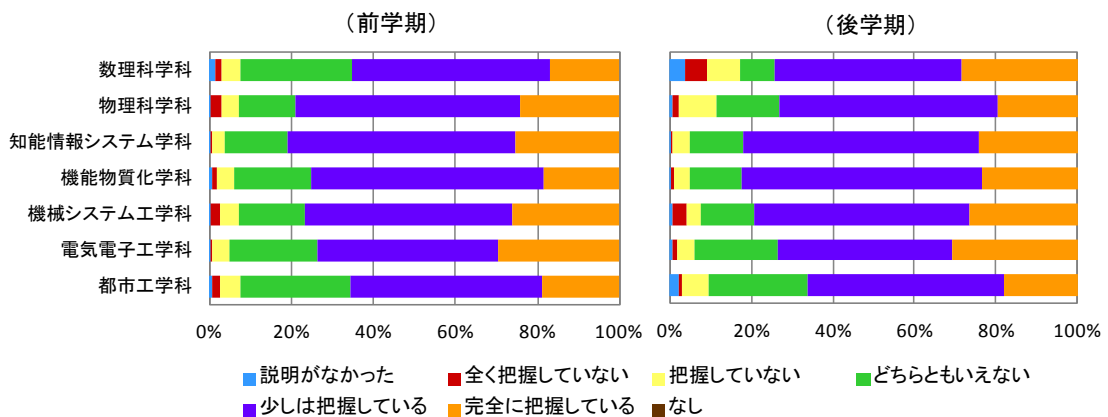
A-4 この授業の学習目標を把握している



すべての授業科目は、初回の授業時間にシラバスを用いて取り扱う内容を説明することになっている。「少し」を含めると「把握している」が全体の6～7割程度を占めているため、教員側の説明が徹底されていないというよりは、学生側が聞いていないと解釈するのが妥当かもしれない。そのため、単にシラバスへ学習目標を記載し、初回授業で説明するだけでなく、繰り返し言及することで学生へ周知させる努力も必要であろう。

なお、「完全に把握している」が2割に迫る学科もあり、継続的な努力を行うことで、改善は不可能でないと思われる。

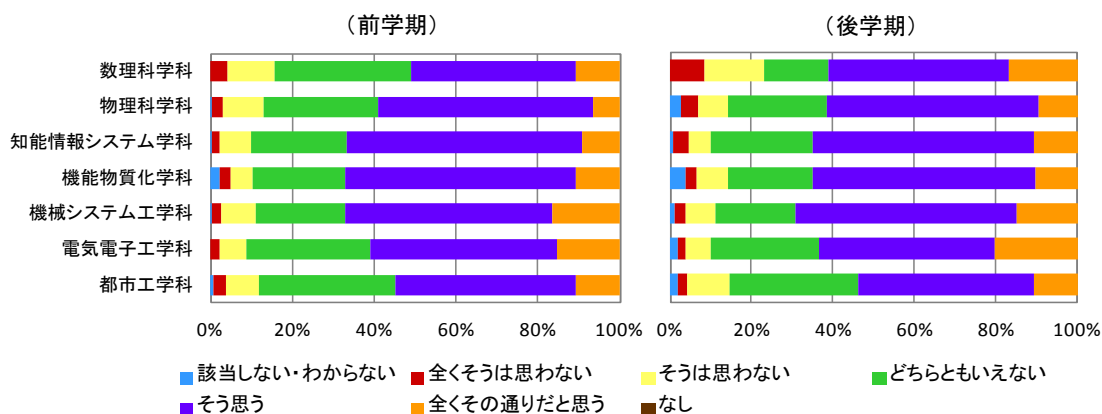
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



前項目と同様に、初回の授業時間にシラバスを用いて取り扱う内容を説明することになっている。学生側にとっても、成績評価基準は一大関心事のようであり、概して高い傾向にある。ほぼすべて学科において、「完全に把握している」が2割程度を占め、3割に迫る学科もある。また、「少し」を含めると「把握している」が全体の7～8割程度となっており、大部分の学生は理解していると思われる。

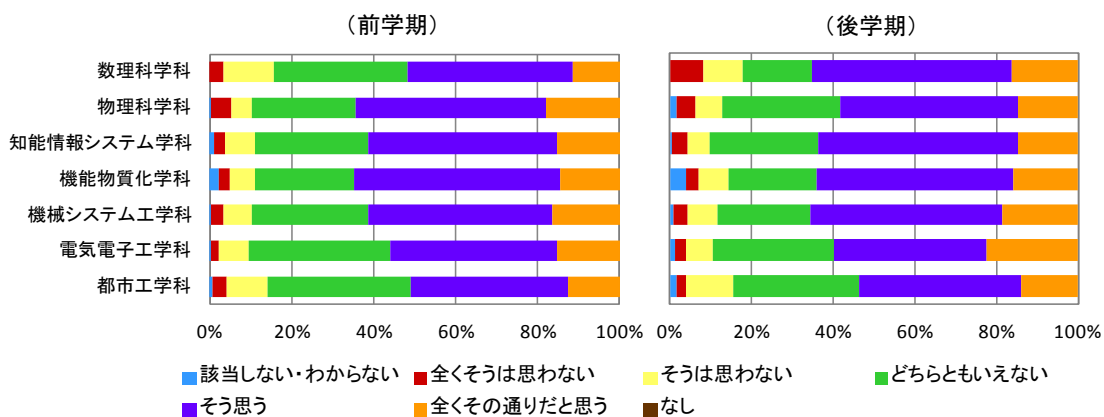
B. 授業内容及び授業方法

B-1 この授業の内容は理解できる



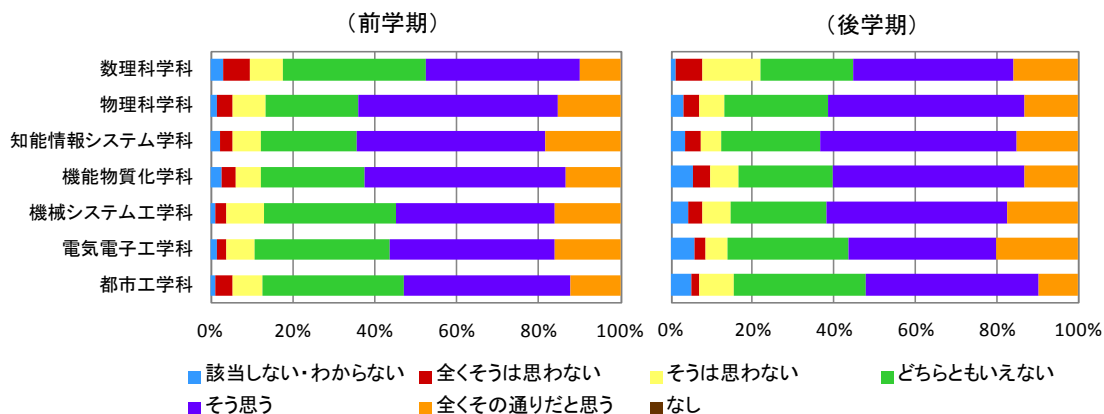
「全くその通りだと思う」が1～2割程度あり、これを含めると「そう思う」が約6割を占めている。したがって、継続的な努力を行うことで、改善は不可能でないと思われる。なお、「どちらともいえない」は約2～3割となっており、これに該当する学生の理解度向上が鍵であろう。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



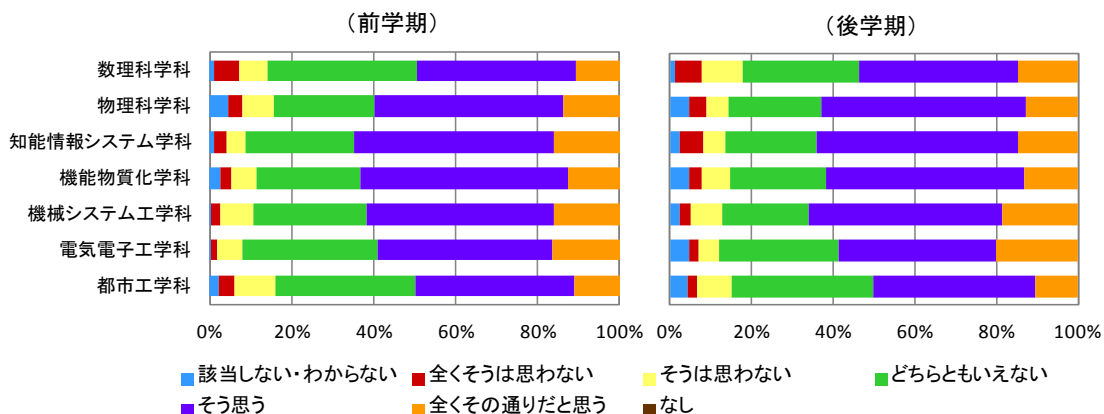
「全くその通りだと思う」が1割程度ある。学科によっては2割を超えるところもあり、これを含めると「そう思う」が5～6割を占めている。したがって、継続的な努力を行うことで、改善は不可能でないと思われる。なお、「どちらともいえない」は約3割となっており、これに該当する学生の興味を如何に引き出すかが鍵であろう。

B-3 黒板・ホワイトボード，スライド等の使い方が効果的である



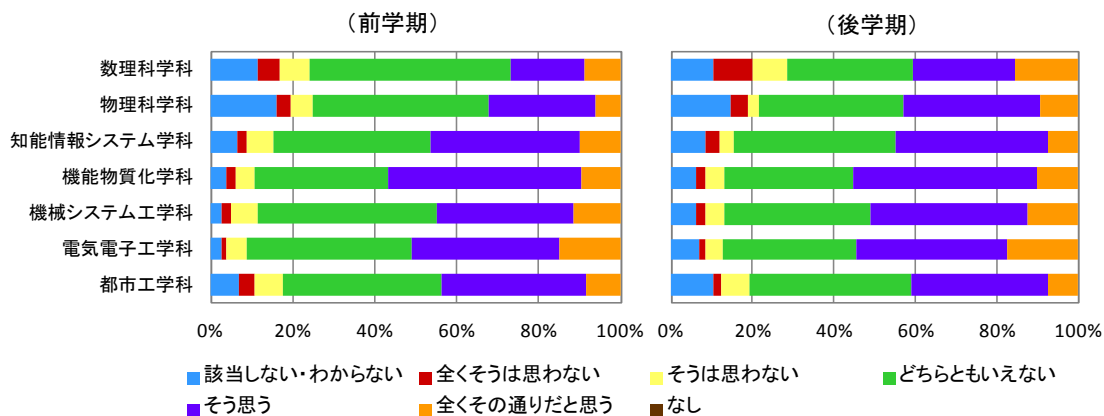
「全くその通りだと思う」が1割程度ある。学科によっては2割へ迫っているところもあり、これを含めると「そう思う」が5～6割を占めている。ただし、「黒板・ホワイトボード，スライド等の使い方」は授業内容とも密接に関わるものであり，表面的な評価だけでは不十分と考える。

B-4 教材（テキスト，配布資料，その他）はわかりやすかった



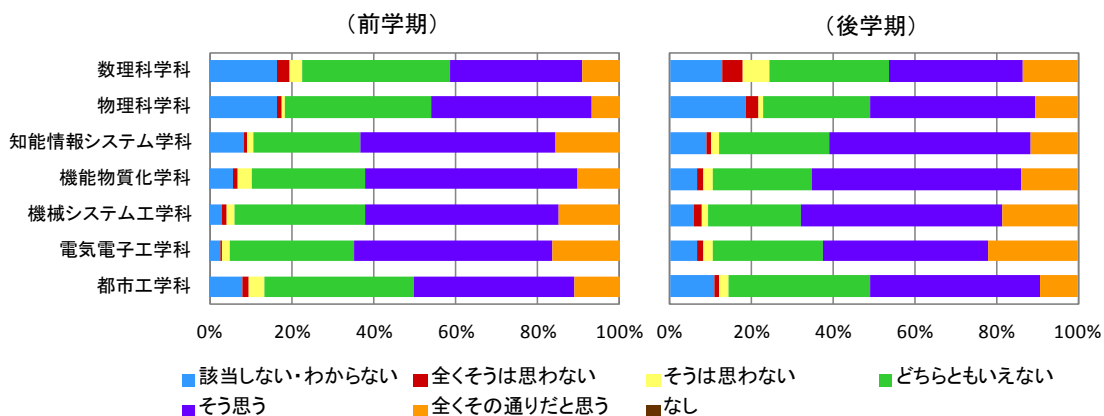
「全くその通りだと思う」が1割程度である。学科によっては2割へ迫っているところもあり，これを含めると「そう思う」が約5～6割を占めている。ただし，前項目と同様に，「教材（テキスト，配布資料，その他）」は授業内容とも密接に関わるものであり，表面的な評価だけでは不十分と考える。

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



「全くその通りだと思う」が1割程度であり、これを含めると、一部を除いて「そう思う」が4～5割を占めている。すべての学科において「どちらともいえない」は約4割となっており、これに該当する学生にシラバスの役割を理解させる必要がある。

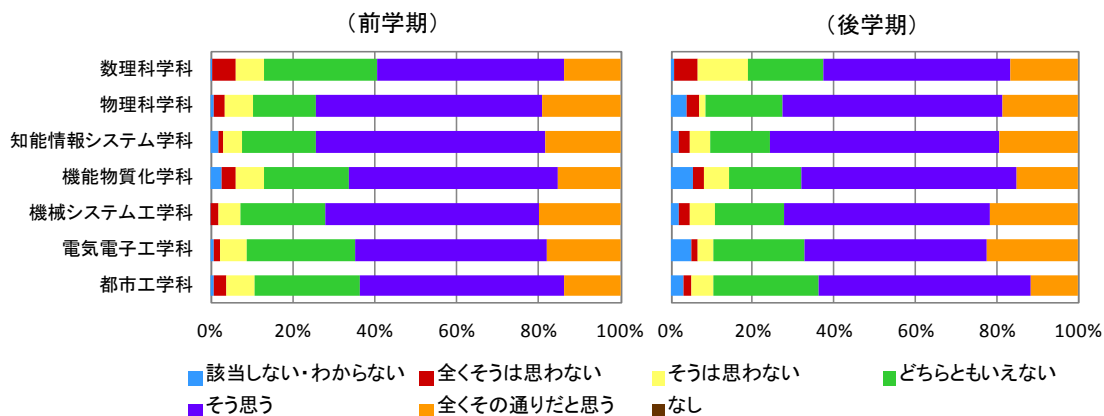
B-6 授業内容はシラバスに沿っている



「全くその通りだと思う」が1～2割程度あり、これを含めると、一部を除いて「そう思う」が5～6割を占めている。すべての学科において「どちらともいえない」は2～3割となっており、教員側には丁寧な説明が求められているのかもしれない。

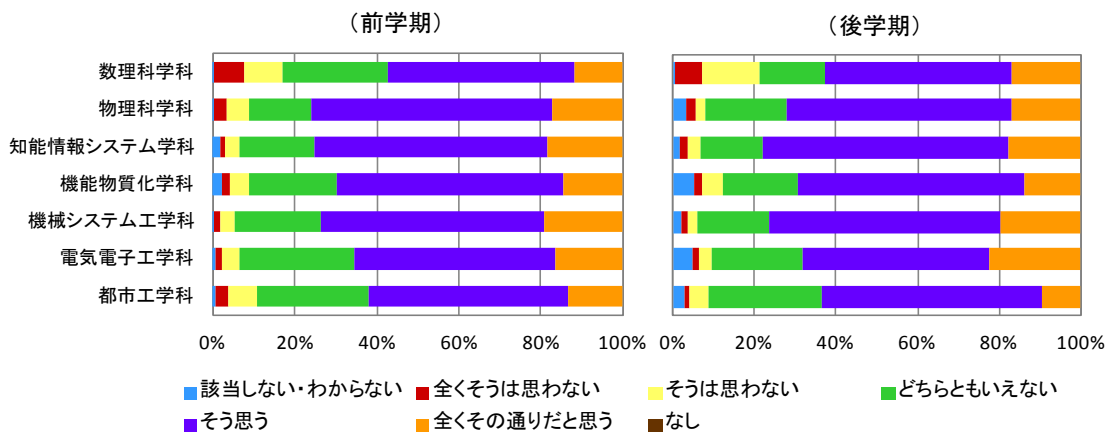
なお、授業の進み具合や学生の理解度に応じて内容を見直すことは当然の措置であり、特に問題はない。ただし、事前に受講学生と相談しておくことが必要である。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



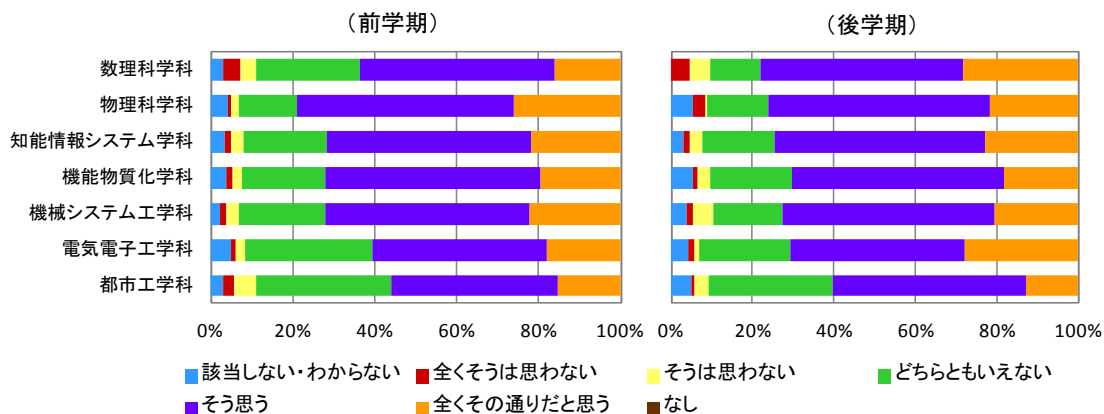
「全くその通りだと思う」が1～2割程度あり、これを含めると、一部を除いて「そう思う」が約6割を占めている。学科によっては7割へ迫っているところもある。したがって、全体として大きな問題はなさそうである。

B-8 話す速さは適切だった



「全くその通りだと思う」が1～2割程度あり、これを含めると「そう思う」が6～7割を占めている。したがって、全体として大きな問題はなさそうである。

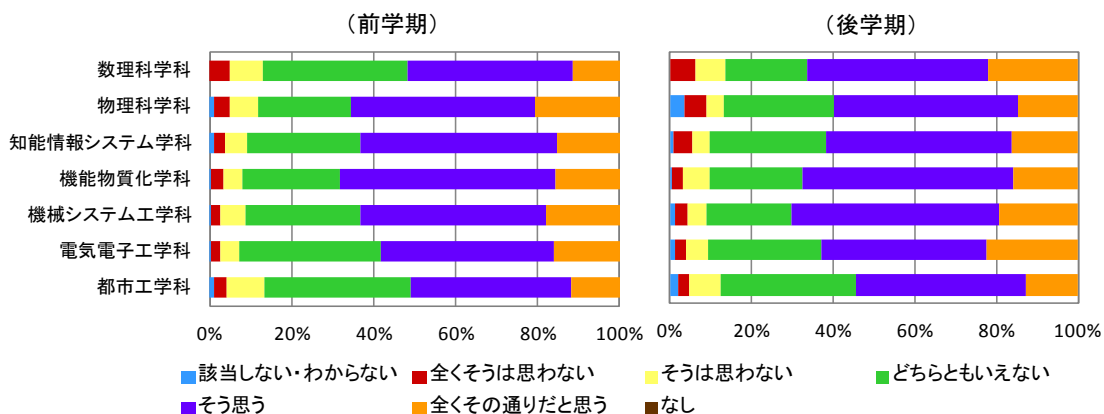
C-2 学生の質問に適切に対応している



「全くその通りだと思う」が2割程度あり、これを含めると「そう思う」が6～7割を占めている。したがって、教員の「学生の質問への適切な対応」を学生は感じ取っているようである。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



「全くその通りだと思う」が1～2割程度あり、これを含めると、一部を除いて「そう思う」が約6割を占めている。ただし、「満足度」は授業内容とも密接に関わるものであり、表面的な評価だけでは不十分と考える。

【工学系研究科】

1) 全体的なことについて

●専攻ごとのアンケート実施状況

以下に示すグラフは、いずれも各項目に対する回答を百分率で表示したものである。しかしながら、専攻によって規模が異なるため、直感的なイメージだけに固執すると誤解を与える危険性がある。そこで、理工学部の場合と同様に、まず専攻ごとの延べ回答者数（概数）及び分解能を、前学期と後学期に分けて整理しておく。

専攻ごとの延べ回答者数（概数）及び分解能

専攻名	前学期		後学期	
	回答者数	分解能	回答者数	分解能
数理科学専攻	30	3.33%	20	5.00%
物理科学専攻	40	2.50%	20	5.00%
知能情報システム学専攻	110	0.91%	60	1.67%
循環物質化学専攻	90	1.11%	50	2.00%
機械システム工学専攻	50	2.00%	30	3.33%
電気電子工学専攻	150	0.67%	120	0.83%
都市工学専攻	60	1.67%	40	2.50%
先端融合工学専攻	100	1.00%	40	2.50%
合計	630		380	

ここで、1人の回答が全体に与える影響を「分解能」と定義すれば、専攻ごとに大きな偏りのあることが認められる。例えば、知能情報システム学専攻（前期）、循環物質化学専攻（前期）、電気電子工学専攻、先端融合工学専攻（前期）は、概ね1.0%程度であるが、数理科学専攻（後期）は5.0%、物理科学専攻（後期）も5.0%であり、約5倍の重み付けがなされていることに相当する。それ以外の専攻においても、2～3倍程度の重み付けがあることに相当する。

したがって、以下に示すグラフを用いた分析においては、数理科学専攻と物理科学専攻のデータの振る舞いについて、十分な注意を払う必要があると考える。特に、物理科学専攻の後学期については、随所で他専攻とは明らかに傾向が異なっており、その原因を解析する必要があるだろう。

●授業クラスごとのアンケート実施状況

もう一つ重要な観点として、提出されたアンケートの中身が、どれくらい授業の実態を反映しているかを確認しておく。そこで、こちらも理工学部の場合と同様に、前学期と後学期に実施したアンケートについて、それぞれの授業科目の提出率（履修登録者数に対する提出数の百分率）についてまとめてみた。また、授業クラスの規模なども多種多様であると考えられるので、履修登録者数に応じて整理してみた。

工学系研究科における授業評価アンケートの提出率及び授業クラスの規模

前学期の場合

提出率	科目数	累積 [%]	履修者	科目数	累積 [%]
0%	45	26.01%	0人	0	0.00%
0-10%	1	26.59%	1-10人	103	59.54%
10-20%	7	30.64%	10-20人	36	80.35%
20-30%	30	47.98%	20-30人	21	92.49%
30-40%	19	58.96%	30-40人	10	98.27%
40-50%	15	67.63%	40-50人	2	99.42%
50-60%	24	81.50%	50-60人	0	99.42%
60-70%	6	84.97%	60-70人	0	99.42%
70-80%	7	89.02%	70-80人	1	100.00%
80-90%	4	91.33%	80-90人	0	100.00%
90-100%	15	100.00%	90-100人	0	100.00%
合計	173		100人-	0	100.00%
			合計	173	

後学期の場合

提出率	科目数	累積 [%]	履修者	科目数	累積 [%]
0%	29	21.64%	0人	0	0.00%
0-10%	0	21.64%	1-10人	89	66.42%
10-20%	7	26.87%	10-20人	33	91.04%
20-30%	25	45.52%	20-30人	5	94.78%
30-40%	21	61.19%	30-40人	2	96.27%
40-50%	8	67.16%	40-50人	3	98.51%
50-60%	19	81.34%	50-60人	1	99.25%
60-70%	10	88.81%	60-70人	0	99.25%
70-80%	2	90.30%	70-80人	0	99.25%
80-90%	1	91.04%	80-90人	1	100.00%
90-100%	12	100.00%	90-100人	0	100.00%
合計	134		100人-	0	100.00%
			合計	134	

これによると、アンケートの提出率が過半数に達しない授業科目が、全体の約2/3を占めていることが分かる。また、提出率ゼロも74科目あった。様々な事情が考えられるものの、今後、さらにアンケート実施を周知するなどの努力を払わなければ、そもそも「何のために実施するのか」という根幹に関わる重大事へ発展しそうである。

なお、今回は、履修登録者ゼロの授業科目のほか、研究科共通科目を除外して集計している。また、博士後期課程の授業科目についても受講者が少ないため、集計の対象外としている。それでも、受講登録者が10人未満のクラスが前学期は103科目（全体の約6割）、後学期は89科目（全体の約6割半）もある。さすがに100人を超える大人数クラスは大学院にないようであるが、全体の9割以上は30人未満の少人数クラスとなっている。

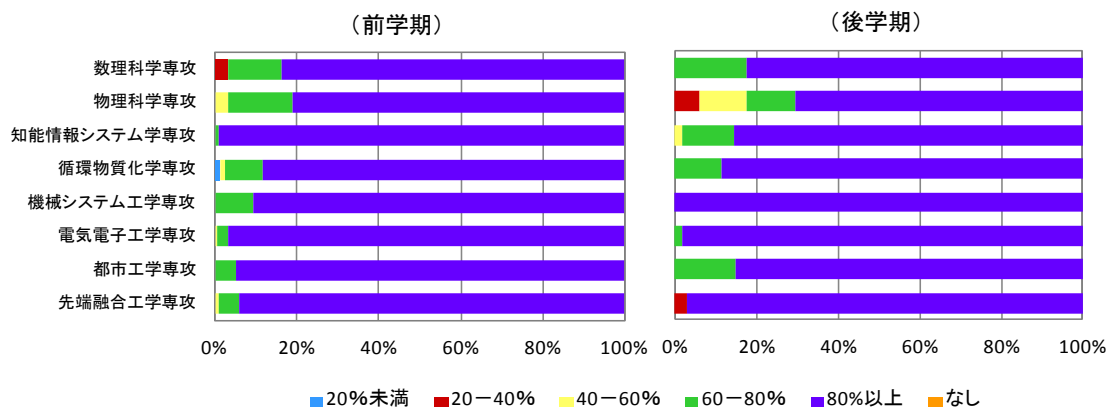
このような状況にあることを念頭におき、平成25年度分については、これら手元にある情報に基づいて分析を進めることとする。

2) 個別の項目について

以下では、アンケートの各項目について、順次、コメントしていく。

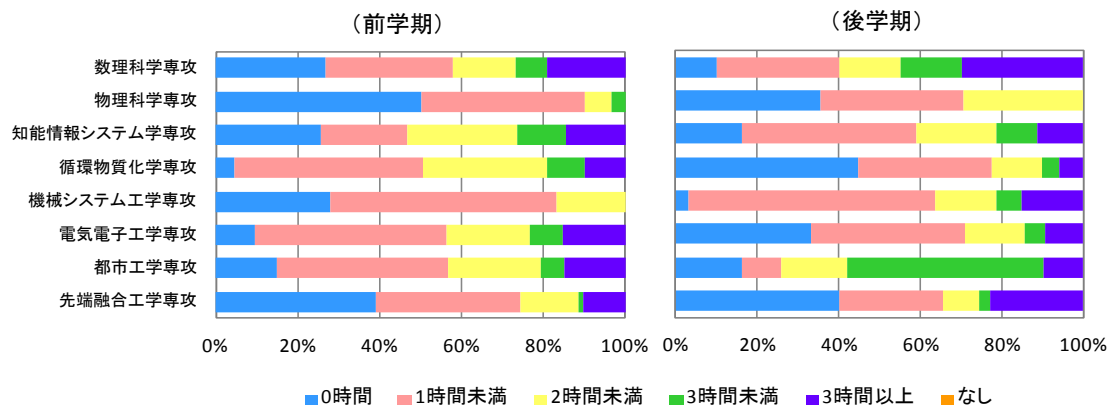
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



一部を除いて、「出席 80%以上」が9割程度を占めている。また、その中には10割に迫る勢いの専攻もあれば、他の専攻と比較して、やや低くなっている専攻もある。

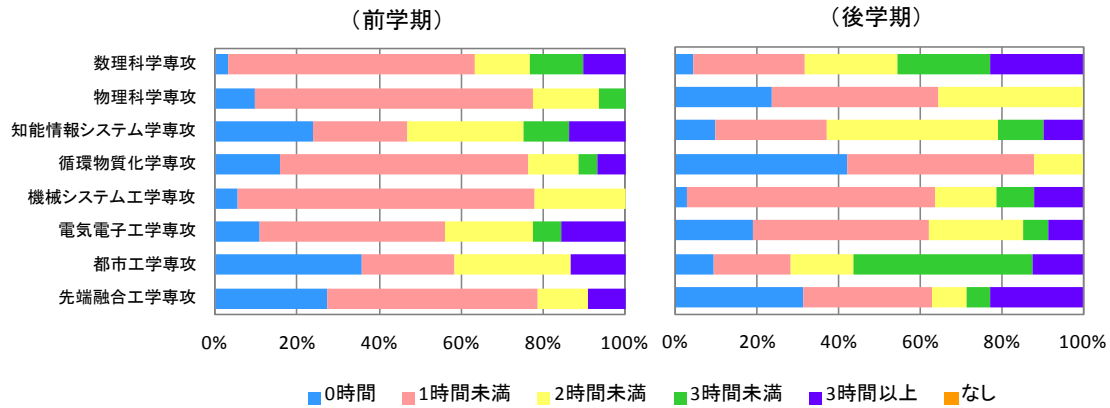
A-2 予習を毎週どの程度していますか



佐賀大学学則第19条には、標準的な講義（2単位）の場合、90分の授業時間に対して、これと同じ時間の予習と復習が必要である。ただし、演習や実験などについては、これより少なくてもよい。一部を除き、予習時間の1時間に満たない者が全体の5～6割を占めており、現状ではやや不足していると言えよう。なお、専攻による偏りも大きく、一律な

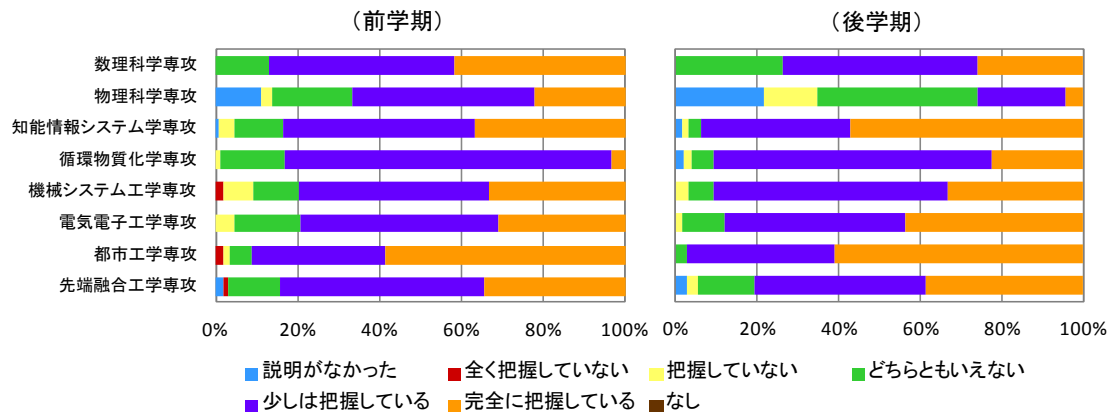
評価は難しいように思う。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



前項目と同様に、佐賀大学学則第 19 条によれば、標準的な講義（2 単位）の場合、90 分の授業時間に対して、これと同じ時間の予習と復習が必要である。専攻による偏りは、予習時間と同じように認められるものの、復習時間の 1 時間に満たない者が全体の 5～7 割を占めており、現状ではやや不足していると言えよう。

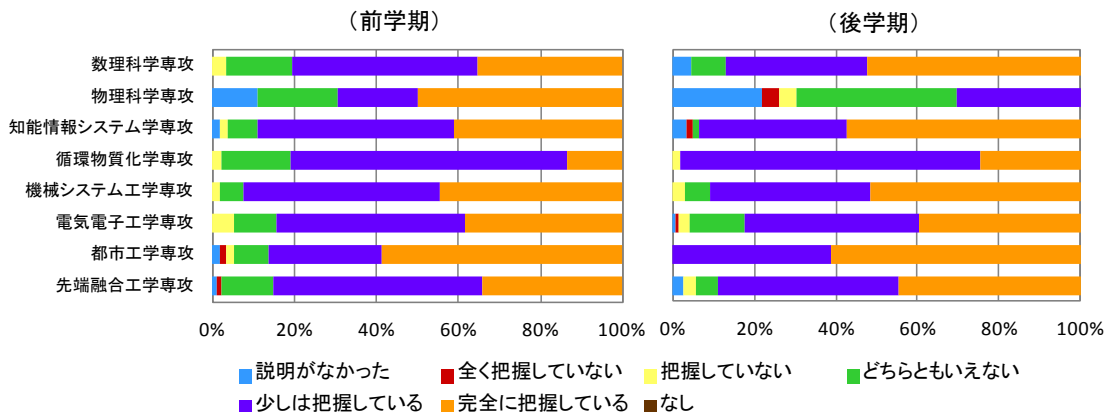
A-4 この授業の学習目標を把握している



すべての授業科目は、初回の授業時間にシラバスを用いて取り扱う内容を説明することになっている。「少し」を含めると、一部を除いて「把握している」が全体の 7～9 割となっており、大部分の学生は学習目標を把握していると思われる。

なお、物理科学専攻（後学期）については、この値が約 3 割に留まっており、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要があるだろう。

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

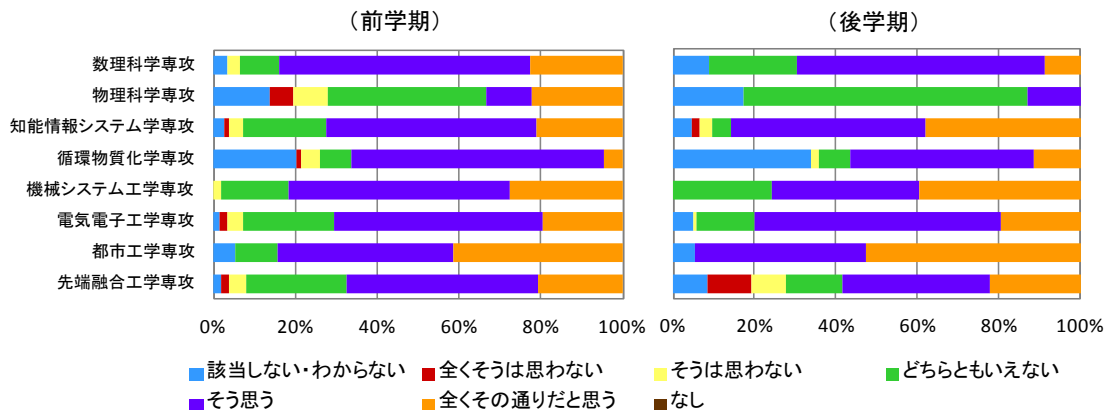


前項目と同様に、初回の授業時間にシラバスを用いて取り扱う内容を説明することになっている。「少し」を含めると、一部を除いて「把握している」が全体の8～9割となっており、大部分の学生は成績評価基準を把握していると思われる。

なお、物理科学専攻（後学期）については、この値が約3割に留まっており、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要があるだろう。

B. 授業内容及び授業方法

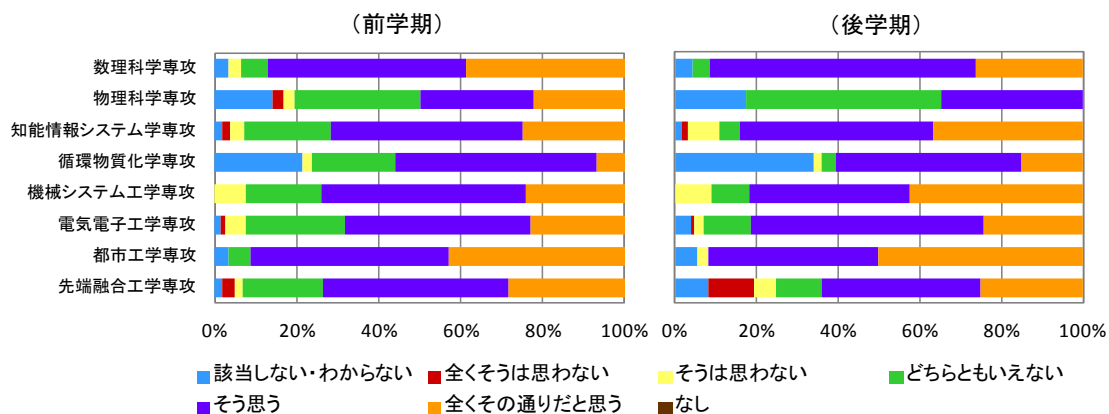
B-1 この授業の内容は理解できる



大学院ともなれば、授業内容が難しくなるのは当然であろう。しかしながら、「全くその通りだと思う」という回答が4～5割程度を占める専攻があるかと思えば、「全くそうは思わない」という回答が1割に迫る専攻もある。また、「該当しない・わからない」という回答が2～3割を占める専攻もあり、なかなか判断が難しいように思う。

なお、物理科学専攻については、「全くその通りだと思う」を含めた「そう思う」の値が、前学期は約3割に留まり、後学期も約1割に留まり、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要があるだろう。

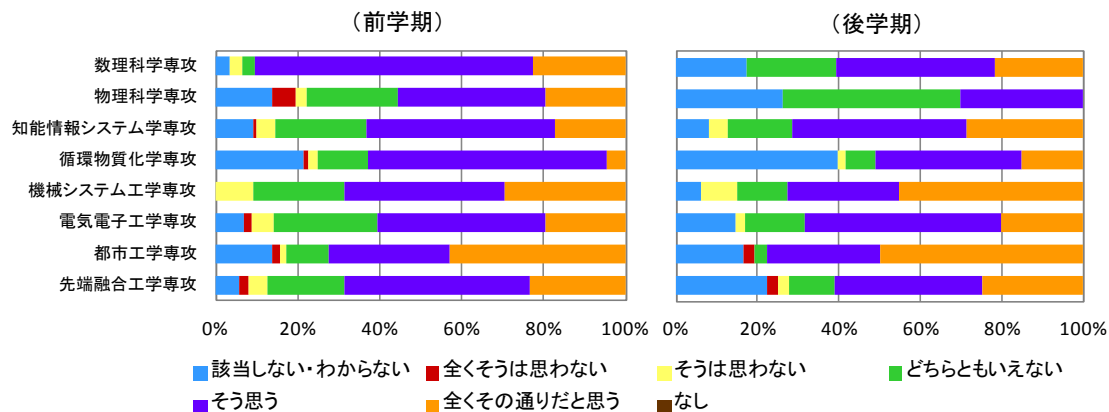
B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



前項目と同様に、「全くその通りだと思う」という回答が4～5割程度を占める専攻があるかと思えば、「全くそうは思わない」という回答が1割に迫る専攻もある。また、「該当しない・わからない」という回答が2～3割を占める専攻もあり、なかなか判断が難しいように思う。

なお、物理科学専攻（後学期）については、「そう思う」の値が約3割に留まり、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要がある。

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



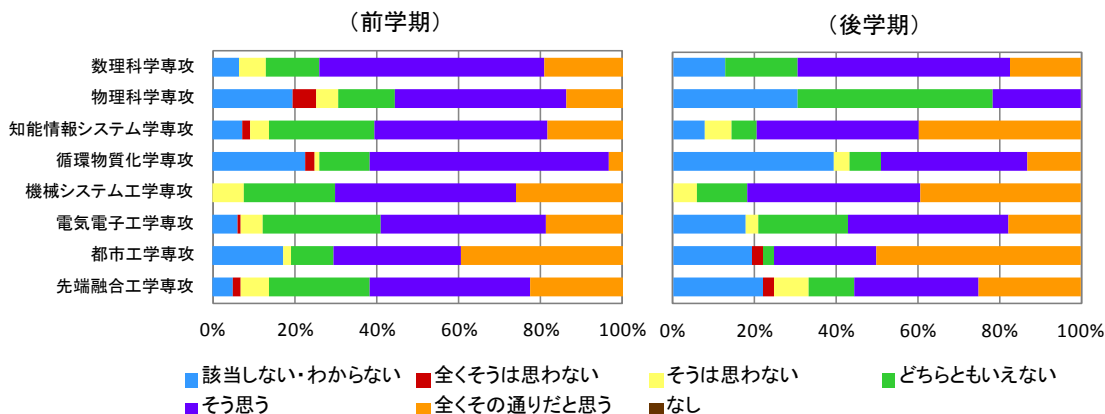
前項目までと同様に、「全くその通りだと思う」という回答が4～5割程度を占める専攻があるかと思えば、「全くそうは思わない」という回答が1割に迫る専攻もあり、なかなか判断が難しいように思う。

なお、物理科学専攻（後学期）については、「全くその通りだと思う」の値が零であり、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要がある。

一般に、大学院の授業科目では、少人数の輪講形式のものや、演習を主体としたものも考えられるため、これまでの項目と比較して、「該当しない・わからない」の比率が増加し

ていると考えられる。

B-4 教材（テキスト，配布資料，その他）はわかりやすかった

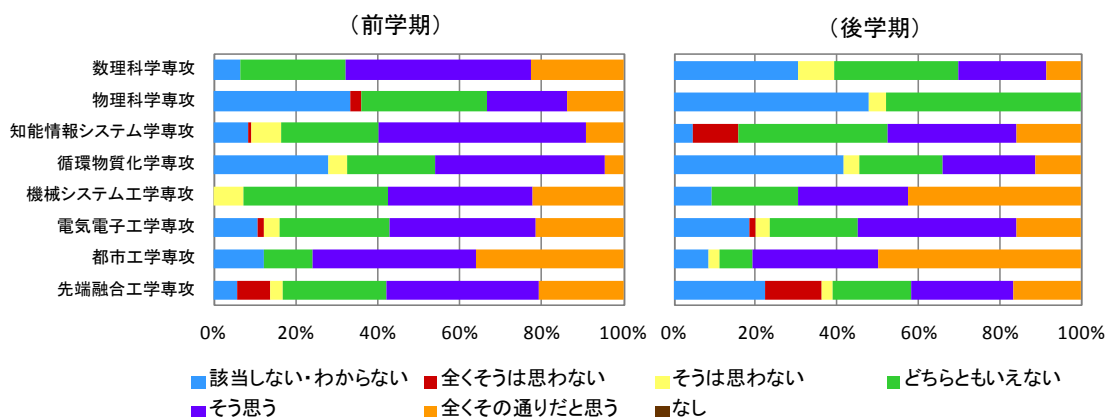


前項目までと同様に、「全くその通りだと思う」という回答が4～5割程度を占める専攻があるかと思えば、2割程度の専攻もあり、なかなか判断が難しいように思う。

なお、物理科学専攻（後学期）については、この値が零であり、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要がある。

一般に、大学院の授業科目では、少人数の輪講形式のものや、演習を主体としたものも考えられるため、これまでの項目と比較して、「該当しない・わからない」の比率が増加していると考えられる。

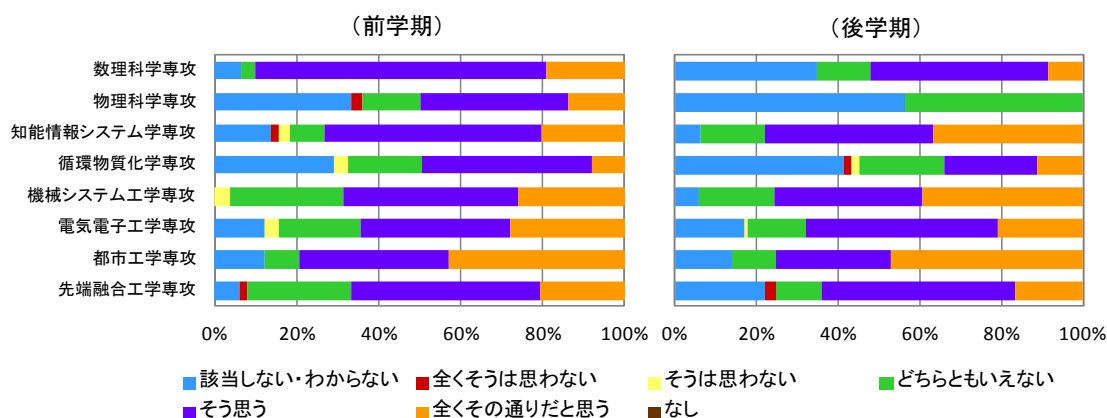
B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



前項目までと同様に、「全くその通りだと思う」という回答が3～4割程度を占める専攻があるかと思えば、1割程度の専攻もあり、なかなか判断が難しいように思う。

なお、物理科学専攻（後学期）については、この値が零であり、「そう思う」を含めても変化はないので、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要がある。

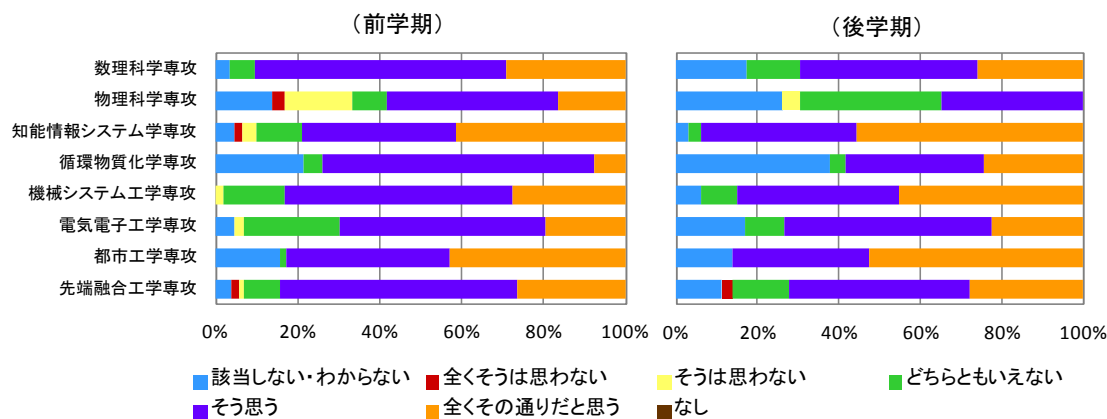
B-6 授業内容はシラバスに沿っている



前項目までと同様に、「全くその通りだと思う」という回答が3～4割程度を占める専攻があるかと思えば、1割程度の専攻もあり、なかなか判断が難しいように思う。

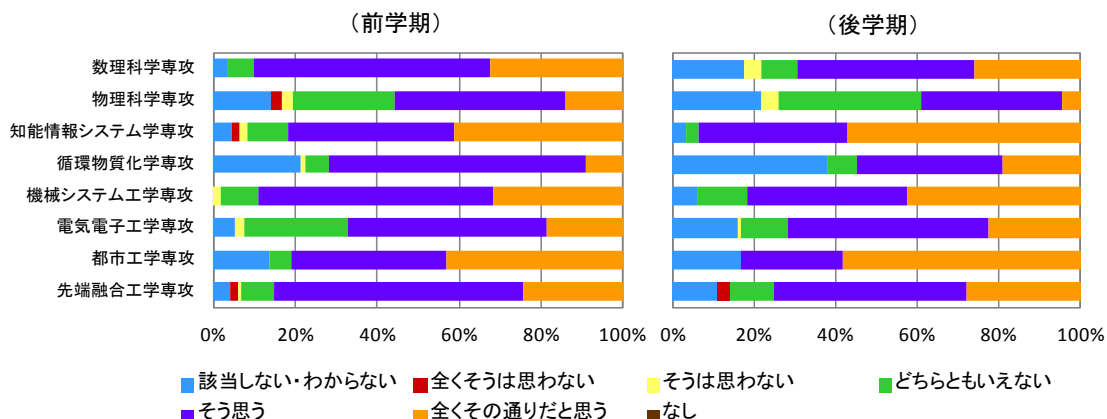
なお、物理科学専攻（後学期）については、この値が零であり、「そう思う」を含めても変化はないので、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要があるだろう。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



「全くその通りだと思う」が2～5割程度あり、これを含めると、一部を除いて「そう思う」が7～9割を占めている。したがって、全体として大きな問題はなさそうである。

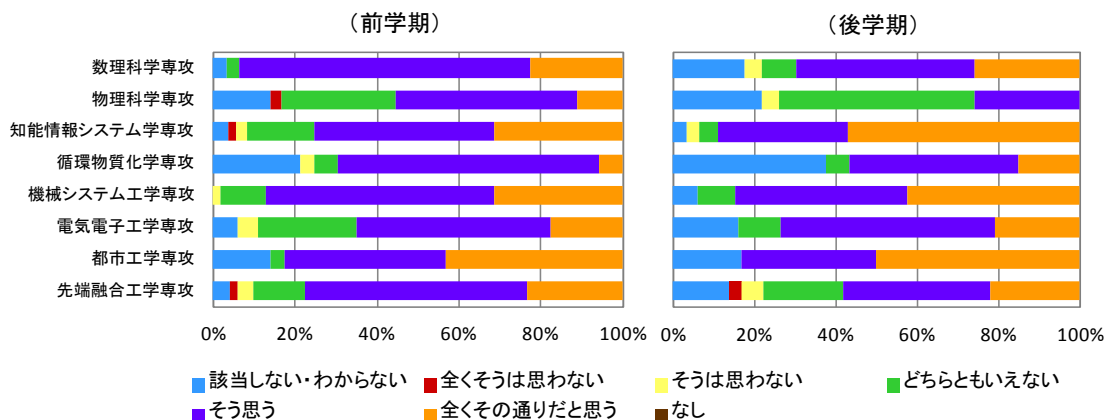
B-8 話す速さは適切だった



「全くその通りだと思う」が2～5割程度あり、これを含めると、一部を除いて「そう思う」が7～9割を占めている。

なお、物理科学専攻（後学期）については、「全くその通りだと思う」を含めた「そう思う」の値が約4割に留まり、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要があるだろう。

B-9 授業の進む速さは適切だった

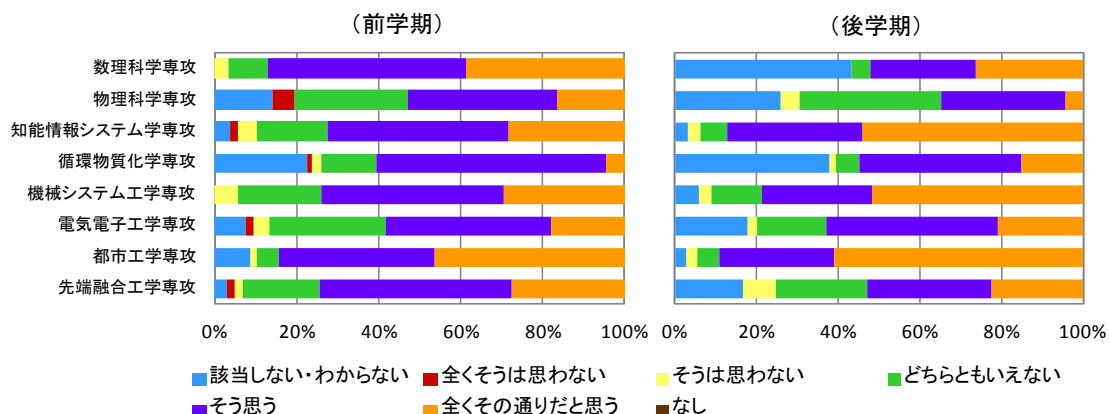


「全くその通りだと思う」が1～4割程度あり、これを含めると、一部を除いて「そう思う」が6～9割を占めている。

なお、物理科学専攻（後学期）については、「全くその通りだと思う」の値が零であり、「そう思う」の値も約3割に留まるため、他の専攻とは明らかに傾向が異なっている。したがって、その原因を解析する必要があるだろう。

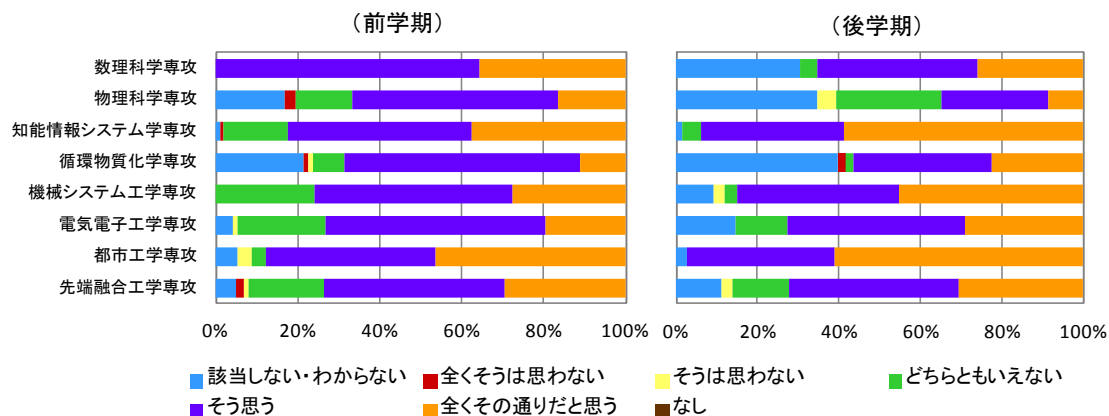
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



「全くその通りだと思う」は、専攻によって1～4割と大きく偏っている。これに続いて、「そう思う」が約4～5割を占めている。少人数クラスが多いことを念頭におけば、教員が授業をもっと分かりやすくする工夫に努めてよいのかもしれない。

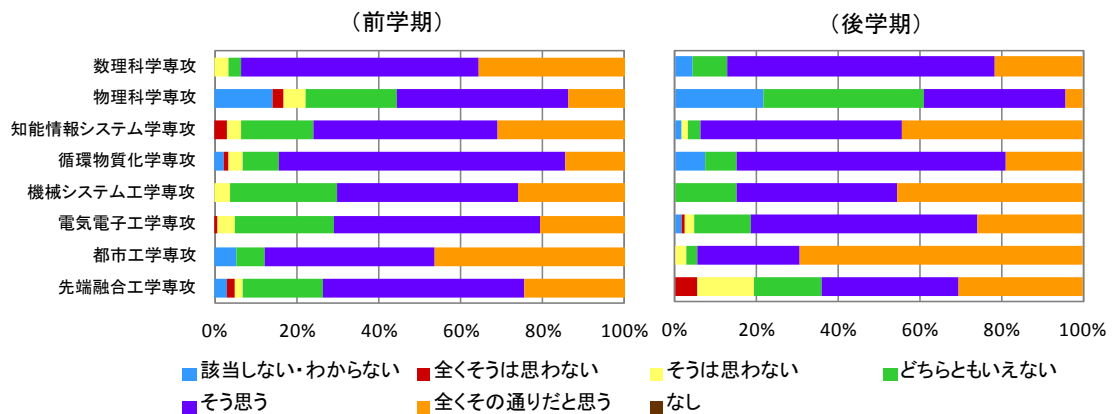
C-2 学生の質問に適切に対応している



「全くその通りだと思う」は、専攻によって1～6割と大きく偏っている。これに続いて、「そう思う」が4～6割を占めている。少人数クラスが多いことを念頭におけば、教員が学生の質問に対してもっと前向きな対応に努めてよいのかもしれない。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



「全くその通りだと思う」は、専攻によって1～7割と大きく偏っている。これに続いて、「そう思う」が4～6割を占めている。少人数クラスが多いことを念頭におけば、教員が学生の満足度をもっと高めるように努めてよいのかもしれない。ただし、「満足度」は授業内容とも密接に関わるものであり、表面的な評価だけでは不十分と考える。

平成 25 年度 授業評価報告書

佐賀大学農学部

佐賀大学大学院農学研究科

平成 26 年 3 月

佐賀大学農学部 FD 委員会

佐賀大学大学院農学研究科 FD 委員会

はじめに

大学法人化後、佐賀大学は、高等教育機関としての機能を強化・充実することで社会的責任を果すことを求められてきた。その方策のひとつとして、教育活動の実態を適確に把握し、課題を整理し、問題を解決するために、全ての授業科目について全学共通の様式を用いた「学生による授業評価アンケート」とその集計結果をうけての「科目担当教員による授業点検評価報告」による授業改善システムを構築し、運用を行ってきた。

農学部および農学研究科では、カリキュラムの見直しや単位実質化に関する改善など、教育改革や内部質保証のためのさまざまな取り組みとともに、平成 18 年度から授業評価アンケートを実施し、アンケート結果の集計・公表と、授業改善への利活用を進めてきた。

本報告には、平成 25 年度農学部開講科目に関する授業評価アンケートの結果(学科・コース別)取り纏めと、アンケート結果の分析に基づく授業改善を進めるための提言を記している。アンケートでは、学生側の課題として、学習目標および成績評価基準の理解度、出席率、予習・復習の時間、授業内容の興味と理解度、満足度などについて調査し、分析した。教員側の課題としては、シラバスに準拠した授業の実施、黒板などの使用法、教材の分かりやすさ、話す速度、声の大きさ、授業の速度、授業を分かりやすくする工夫、質問への対応などについて調査し、分析した。また授業評価アンケートに基づく授業改善は、大学院農学研究科修士課程についても実施したため、平成 25 年度農学研究科開講科目に関しても、学部開講科目とほぼ同じ内容のアンケートを行い、授業評価アンケート結果の取り纏め・結果の分析を行った。

以上の様な取り組みを通して、活力のある教育システムを構築・実践し、農学部・農学研究科の特色を生かした教育・研究活動に貢献することを目指している。

平成 26 年 3 月

農学部 FD 委員会

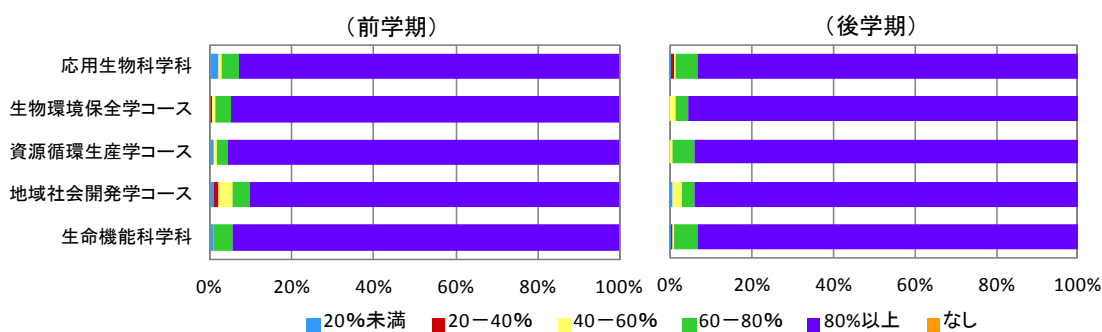
大学院農学研究科 FD 委員会

農学部組織別授業評価分析結果

調査結果は、応用生物科学科、生物環境科学科の3コース（生物環境保全学コース、資源循環生産学コース、地域社会快活学コース）、生命機能科学科の5グループに分けて集計及び解析を実施している。

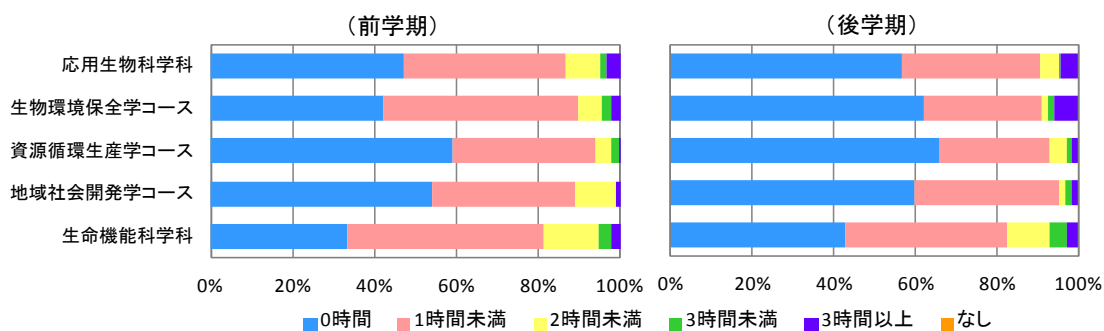
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



各学科およびコースの出席率は前後期合わせて80%以上の出席率と回答した学生が90%以上であることから、出席状況は良好であるといえる。地域社会開発学コースは前学期の出席率が若干低かったが後学期には他学科コースと同じレベルとなっている。

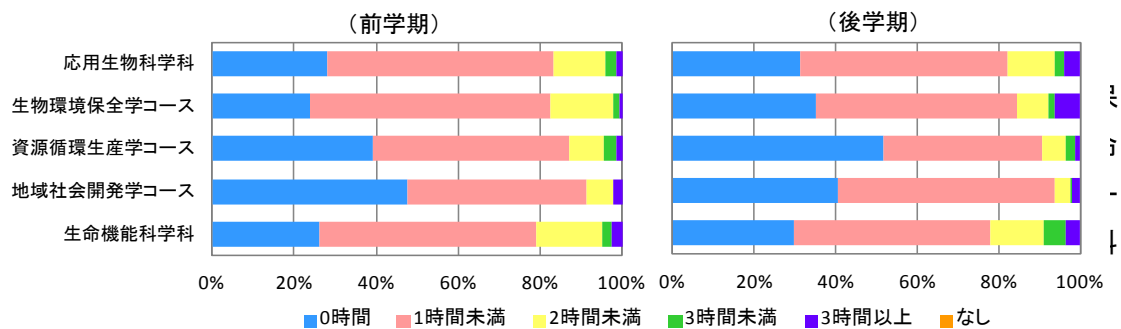
A-2 予習を毎週どの程度していますか



各学科ともに予習に時間を費やす学生が著しく少ない傾向が確認される。予習時間が1時間に満たない学生は、前期は、応用生物科学科 86.57%、生物環境保全学コース 89.47%、資源循環生産学コース 93.92%、地域社会開発学コース 89.01%、生命機能科学科 81.30%となった。後期に入ると、応用生物科学科 90.43%、生物環境保全学コース 90.91%、資源循環

生産学コース 92.82%，地域社会開発学コース 95.03%，生命機能科学科 82.61%を示し，前期よりも予習に取り組みない学生の姿が浮き彫りになり，全体的に予習の習慣が身につけていない様子が確認された。

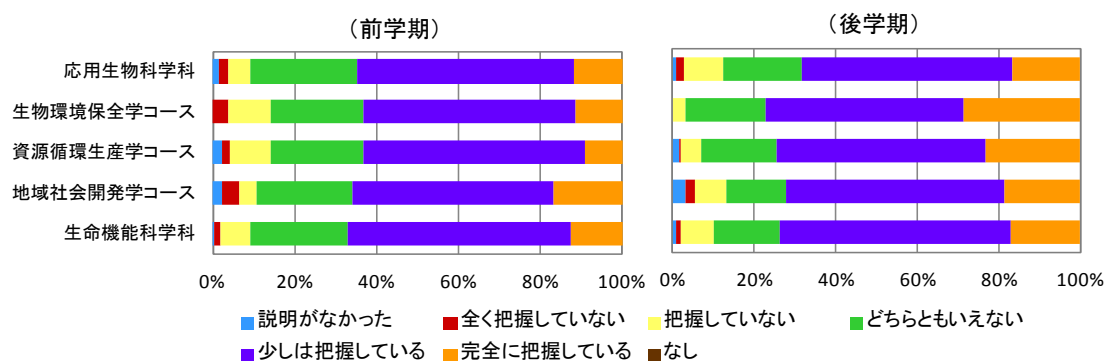
A-3 復習を毎週どの程度していますか



各学科ともに復習に時間を費やす学生が著しく少ない傾向が確認された。復習時間が1時間に満たない学生は，前期は，応用生物科学科 83.39%，生物環境保全学コース 82.56%，資源循環生産学コース 86.99%，地域社会開発学コース 91.30%，生命機能科学科 78.96%となった。後期に入ると，応用生物科学科 82.25%，生物環境保全学コース 84.62%，資源循環生産学コース 90.66%，地域社会開発学コース 93.83%，生命機能科学科 78.06%を示した。生命機能科学科については予習時間よりも復習に時間を費やす学生の割合が若干高い傾向が見られた。

いずれにしても，ほとんどの農学部学生は，授業に出席するだけの学習状況となっている傾向が強く，予習・授業・復習がセットになった学習体系を満たしていない現状が浮き彫りとなった。

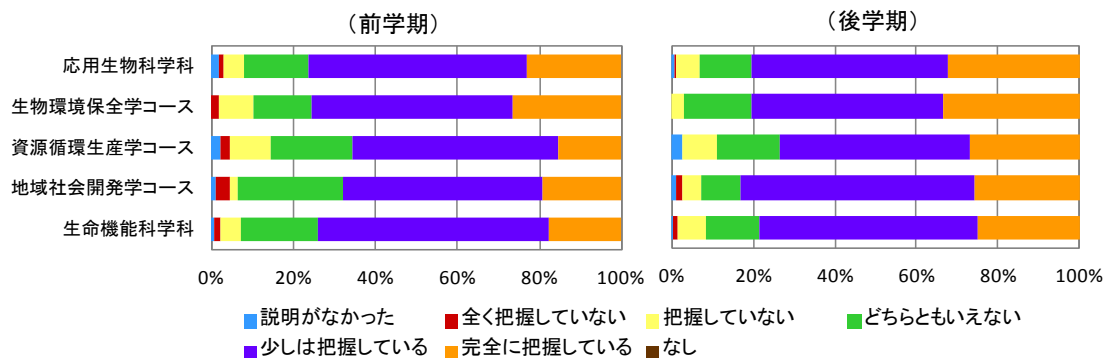
A-4 この授業の学習目標を把握している



学習目標は，60～67%の学生が「少しは把握している」または「完全に把握している」

と回答しており、多くの学生は学習目標をある程度把握しているとの結果が得られた。一方、前学期では35%程度、後学期では30%程度の学生が講義内容を把握することなく講義に出席している状況であることも確認された。

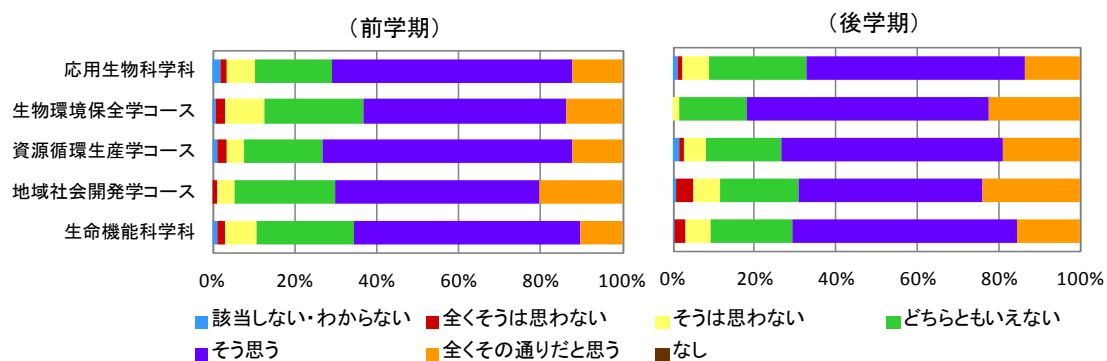
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



成績評価基準について、「少しは把握している」または「完全に把握している」と回答した学生は、前学期が65～75%であったが、後学期は74～83%を示し、比率としては上昇傾向を示した。ただし、前学期で24～35%の学生が、後学期で19～27%の学生が「どちらともいえない」、「把握していない」、「全く把握していない」、「説明がなかった」と回答していることから、授業の中で成績評価基準を説明し、学生に確認させることが重要であると考えられる。

B. 授業内容及び授業方法

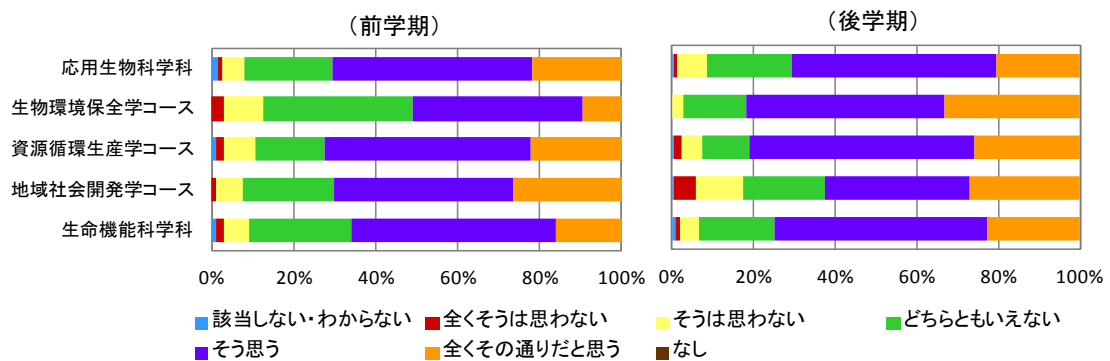
B-1 この授業の内容は理解できる



授業の内容を理解している（「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、前学期が66～76%、後学期が67～82%であった。学科別にみると、生物環境保全学コースは前学期63%から後学期は82%に割合が向上した様子が確認された。一方、講義の内容を

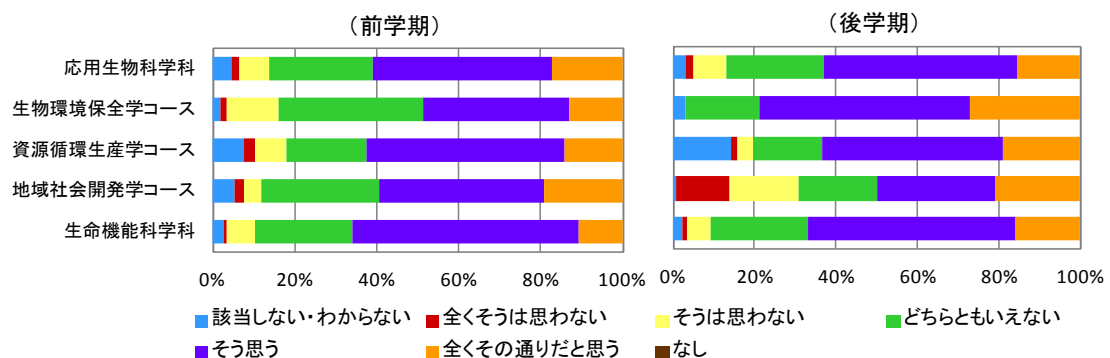
理解していない（「全くそうは思わない」「そうは思わない」）と回答した学生は、前学期 5.3～12%，後学期 1.5～11%を示した。この設問についても生物環境保全学コースは前学期 12%から後学期は 1.5%と著しい改善が認められた。理解することが出来なかったと回答した学生には、科目ごとに指導方法を検討する必要がある。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



学科およびコース別に内容への興味がましてきたと（「全くその通りだと思う」「そう思う」）と回答した学生は、応用生物化学科は前後期を通して 70%であった。生物環境保全学コースでは、前学期が 51%であったが後学期は 82%と著しく向上した。資源循環生産学コースは、前学期 72%から後学期 81%へ向上した。地域社会管理学コースは 70%から 63%と減少した。生命機能科学科は 66%から 75%へ向上した。農学部全体としては前学期 66%から後学期 74%の学生が科目を受講した結果、内容への興味が増したと回答した。

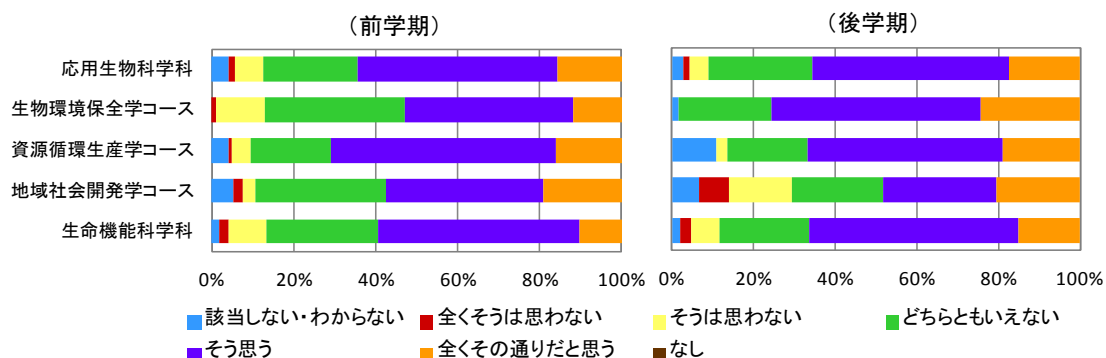
B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



学科およびコース別に黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的であると（「全くその通りだと思う」「そう思う」）と回答した学生は、応用生物化学科は前学期 61% 後学期 63%を示した。生物環境保全学コースでは、前学期が 49%であったが後学期は 79%と著しく向上した。資源循環生産学コースは、前学期 62% 後学期 63%であった。地域社会管理学

コースは60%から50%と減少した。生命機能科学科は前学66% 後学期67%であった。この調査項目については、便りも全体的に評価が低い傾向があることから、黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方については検討を要すると考えられた。

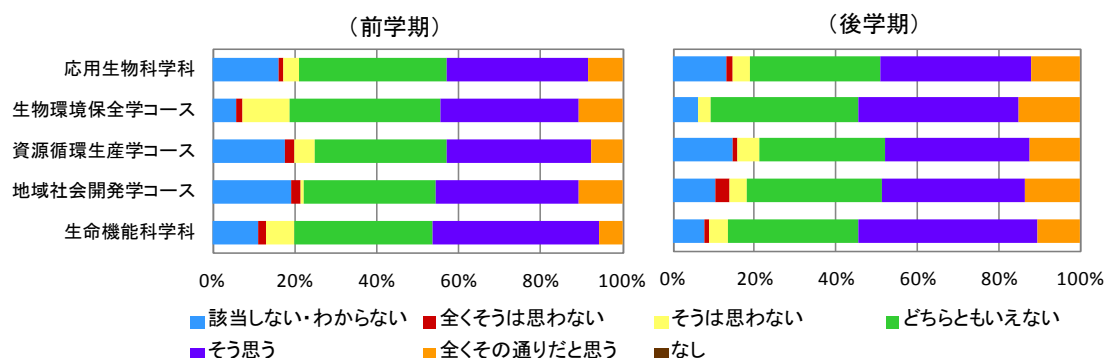
B-4 教材（テキスト，配布資料，その他）はわかりやすかった



学科およびコース別に教材（テキスト，配布資料，その他）はわかりやすかったと（「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、応用生物化学科は前学期64% 後学期66%を示した。生物環境保全コースでは、前学期が53%であったが後学期は76%と著しく向上した。資源循環生産学コースは、前学期71% 後学期67%であった。地域社会管理学科コースは57%から48%と減少した。生命機能科学科は前学60% 後学期66%であった。

B-1 から B-3 の設問についてはいずれも類似した傾向を示しており、授業中の教材の使い方や教材の内容によって、講義の満足度が左右されると傾向が強いことが推測される。

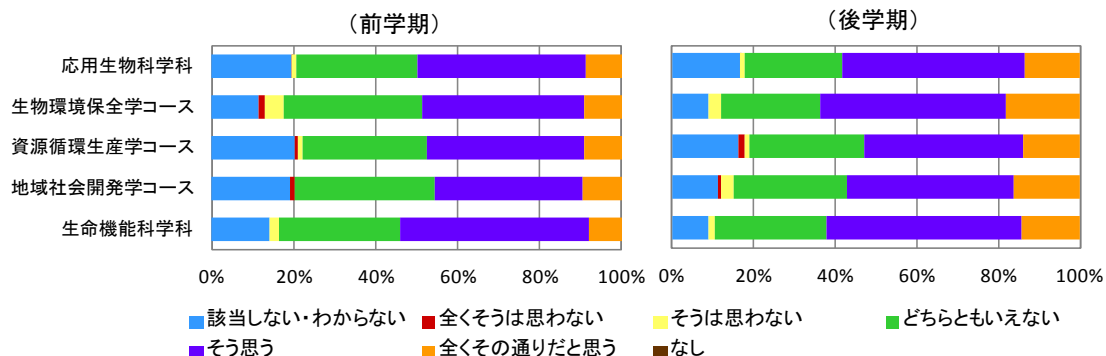
B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



学科およびコース別にシラバスは学習する上で役に立っていると（「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、全体で50%前後にとどまった。つまり、残り50%の学生はシラバスを活用していない現状が明らかとなった。シラバスの内容を充実させ、日

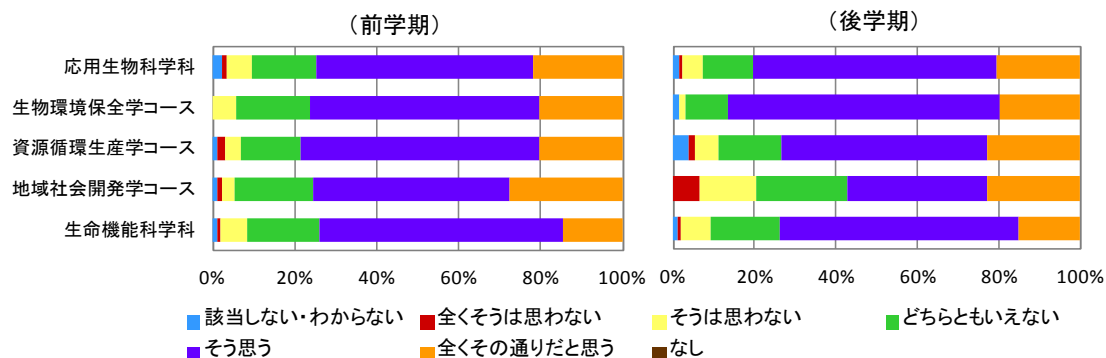
常学習でも内容を確認できるような工夫が必要であると考えられる。

B-6 授業内容はシラバスに沿っている



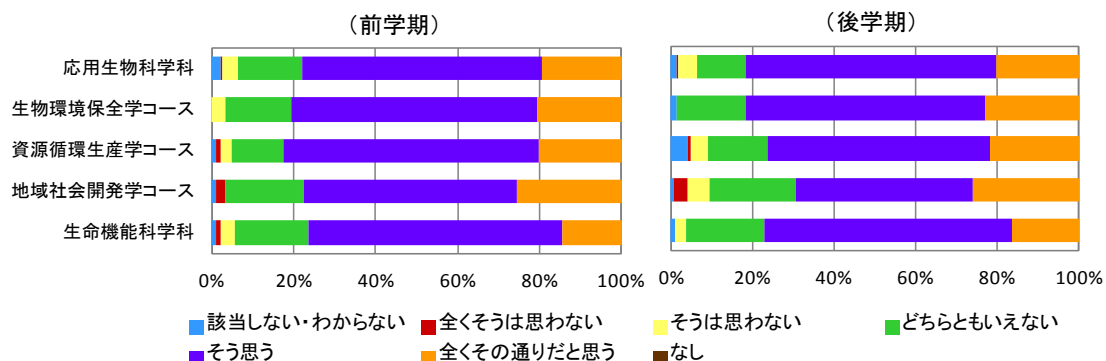
学科およびコース別に授業内容はシラバスに沿っている（「全くその通りだと思う」「そう思う」）と回答した学生は、農学部全体で前学期 50%程度であり、B-5 の問いに準じる結果となった。後学期は、60%程度の学生が授業はシラバスに沿っていると回答したが、学習の際にシラバスを参照にしていると回答した学生の割合よりも高い数字を示しており、この数字の信頼性は高くないと考えられる。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



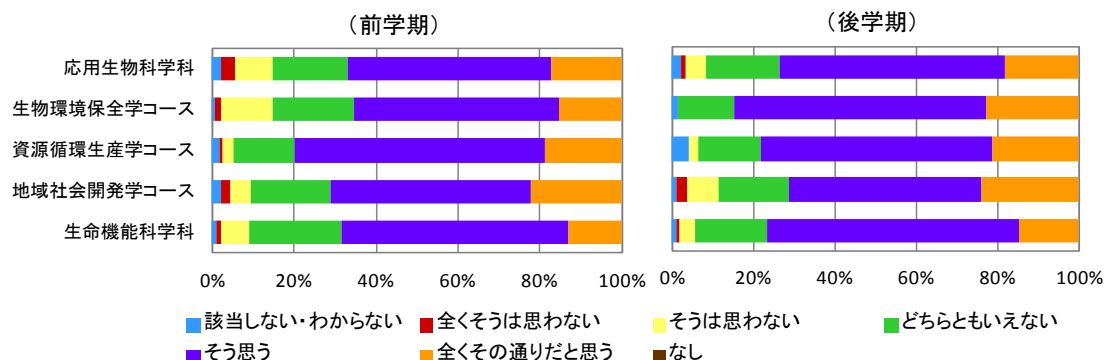
学科およびコース別に声の大きさ・明瞭さは適切だった（「全くその通りだと思う」「そう思う」）と回答した学生は、前学期については、各学科およびコースに大きな違いはなく全体の 75%程度の学生が声の大きさ・明瞭さは適切であったと回答した。しかし、後学期では地域社会学コースのみが著しく悪化する傾向を示したことから、授業の際の声の大きさや明瞭さに改善を施す必要がある。

B-8 話す速さは適切だった



学科およびコース別に話す速さは適切だった（「全くその通りだと思う」「そう思う」と回答した学生は、B-7と同様の傾向を示した。前学期は、各学科およびコースに大きな違いはなく全体の79%の学生が話す速さは適切であったと回答した。しかし、後学期では地域社会学コースのみが69%まで悪化する傾向を示したことから、授業の話す速さに改善を施す必要がある。

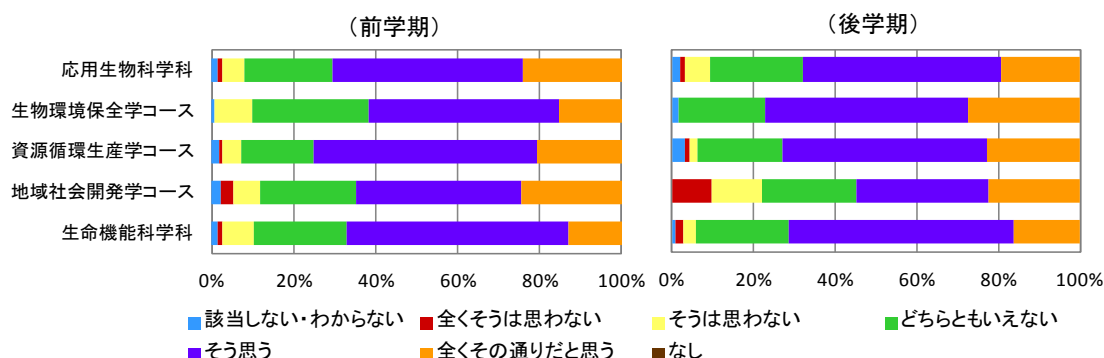
B-9 授業の進む速さは適切だった



授業の進む速さについては、前学期を見ると、応用生物科学科、生物環境保全学コース、生命機能科学科については65～69%が適切であると回答し、資源循環生産学コースは81%、地域社会開発学コースは71%となった。後学期は、いずれのコースも改善がみられ、農学部全体では77%となった。特に、生物環境保全学コースは85%と高い数字を示した。以上より、農学部全体としては、授業の進む速さは適切であると考えられる。

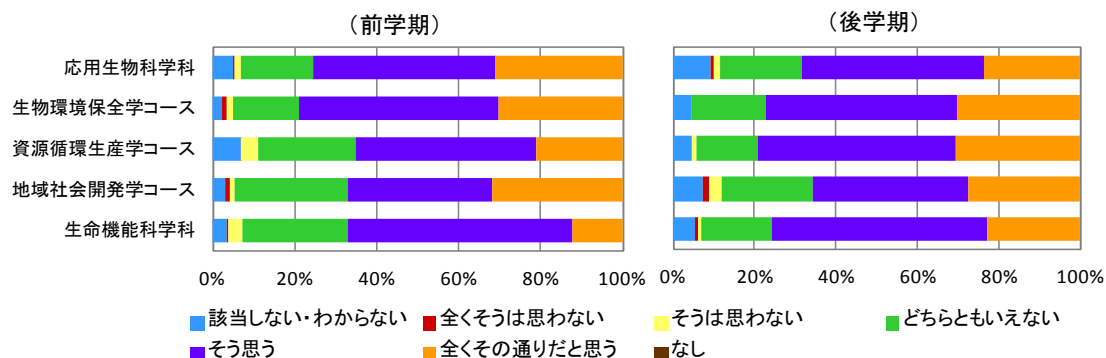
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



授業をわかりやすくする工夫については、前期の結果を見ると、資源循環コースの75%を筆頭に概ね60%以上の学生がわかりやすくする工夫が感じられると回答していた。後学期を見ると、応用生物科学科、生物環境保全学コース、資源循環生産学コース、生命機能科学科では67~77%の回答を得たが、地域社会開発学コースは後学期に22%の学生が工夫を感じられないと回答していることから、これらについては改善が必要である。

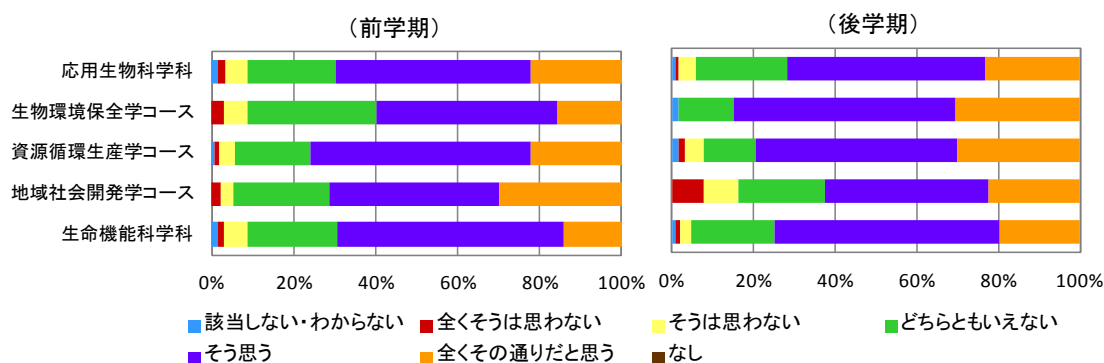
C-2 学生の質問に適切に対応してくれている



前学期を見ると、応用生物科学科および生物環境保全学コースは76%および79%の学生が適切に対応してくれていると回答した。資源循環生産学コース、地域社会開発学コース、生命機能科学科は、それぞれ65%、67%、および67%を示した。後学期は、生物環境保全学コース、資源循環生産学コース、生命機能科学科が、それぞれ77%、79%、76%と高い結果となった。特に生物環境保全学コースは前後期を通して質問には丁寧に対応している様子が確認された。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



前学期の結果を見ると、応用生物科学科 70%、生物環境保全学コース 60%、資源循環生産学コース 76%、地域社会開発学コース 71%、および生命機能科学科 89%と高い満足感を示した。後学期では、地域社会管理学コースが 63%を示した他は、他コースおよび学科では 72%から 84%の範囲を示し、高い満足感となった。

総括

佐賀大学学生による授業評価結果を用いた授業改善実施要領の第 2 条 3 項に基づき、「学生から高い評価を得ていると教育組織が認定する授業科目」、「教育組織の授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点」、「次年度の学部又は学科等の授業改善目標」を総括する。

「学生から高い評価を得ている授業科目」については、昨年度の報告でも述べた通り、学部内・学科内における各科目の内容（必須科目・非必須科目の違いも含む）や受講生数に違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて比較を行うことは困難であると判断した。ただし、学生によるアンケート入力率が向上し、データの精度が確保されることを条件とし、学生から高い評価を得た科目の選定を実施することは可能であると考えられる。また、このような科目を認定することによって、教員の授業改善への取り組みに積極性を持たせるための動機付けとして働くことが期待される。そこで、次年度からアンケート結果を踏まえて「学生から高い評価を得ている授業科目」の選定方法および結果のフィードバック方法を具体的に検討することとする。

「教育組織の授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点」についてまとめる。「A. あなた自身について」の調査結果から、講義への出席率は 90%以上の学生がほとんどの講義に出席している（出席率 80%以上）ことが確認された。一方、講義の学習目標を把握していると回答した学生は 60～67%、シラバスを活用している学生は 50%程度であることから、講義への出席率は高いが、講義内容への関心は低い傾向が確認された。また、予習及び復習については、80～90%の学生が 1 時間以下であることから、授業時間講以外に自学をする機会が確保されていないことが明らかになる一方で、成績評価基準を把握している学生は後学期で 74～83%と高い率を示していることから、授業時間以外にも自学自習を促す工夫を行い、それらが講義内容の理解や成績評価へつながるような仕組み作りを

行うことが重要であると考えられた。つまり、「授業と予習・復習がセットになった学習習慣」の修得に向けたさらなる指導と工夫が必要である。また、これらについては、ラーニングポートフォリオの活用とあわせて対策を検討する必要があると考えられる。

「B. 授業内容及び授業方法」を見ると、授業内容を理解できたと回答した学生は 67～82%、また、講義を通して内容への興味が増したと回答した学生は 63～82%を示し、学科及びコース毎に幅があった。「黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方」や「教材（テキスト、配布資料、その他）」については、農学部全体で 65%の学生がわかりやすい～効果的であると評価をしたが、35%程度の学生は否定的な評価をする結果となった。これについては講義手法や講義内容の見直しが必要であり、ティーチングポートフォリオの取り組みと合わせて、内容充実を進める必要があると考えられる。

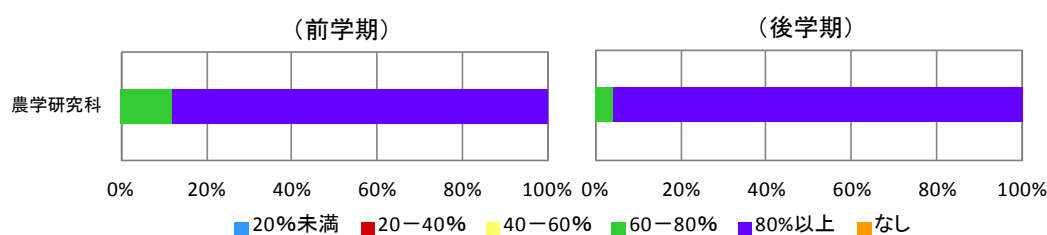
「次年度の学部又は学科等の授業改善目標」として、上記に記した改善を要求する点を改善目標として取り組む。同時に、学生による授業評価アンケートの入力率向上、学生のラーニングポートフォリオ入力率の向上に取り組み、ティーチングポートフォリオとの連携と合わせて、ポートフォリオシステムの利用を促すこととする。

大学院農学研究科授業評価分析結果

ここでは、農学研究科の応用生物科学、生物環境保全学、資源循環生産学、地域社会開発学、生命機能科学の合計5コース（以下、応用生物、保全、資源、地域、生命機能）の教員が担当する授業科目についてのアンケート結果に基づいて報告する。

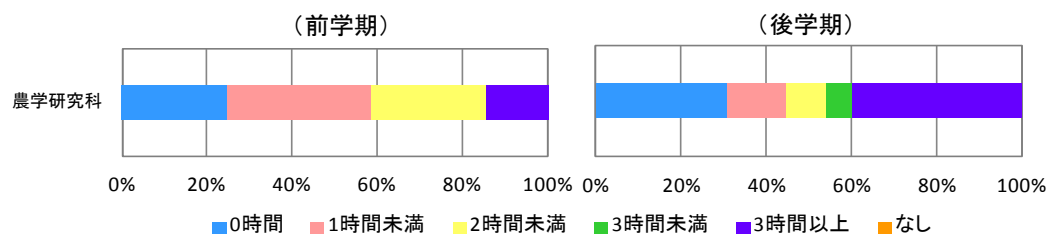
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



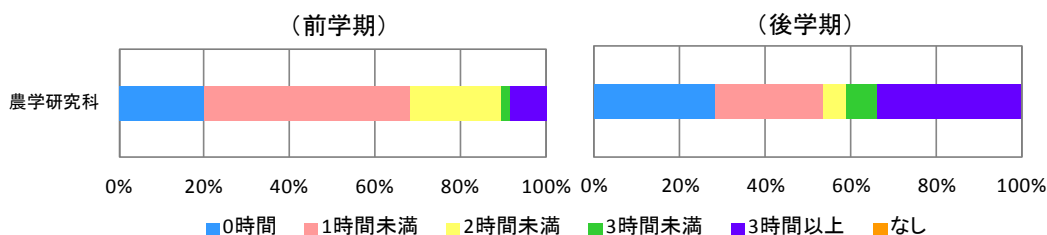
出席率は、前学期 88%，後学期 96% の良好な状況であった。

A-2 予習を毎週どの程度していますか



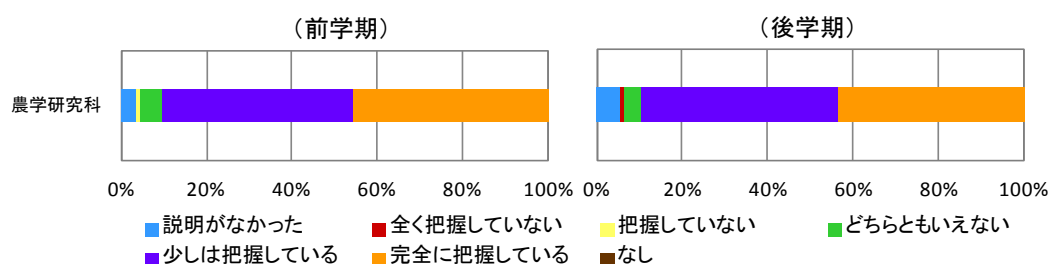
全く予習を行わないと学生は、前学期 25% および後学期 30% となった。1 時間未満の予習時間と回答した学生は、前学期 34% および後学期 15% であった。1~2 時間未満は前学期 27% および後学期 9%，2~3 時間未満は前学期 2.4% および後学期 6%，3 時間以上は前学期 8% および後学期 40% を示した。以上より、十分な予習時間を確保していると思われる学生は多いものの、半数以上は予習時間が不足していることが確認された。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



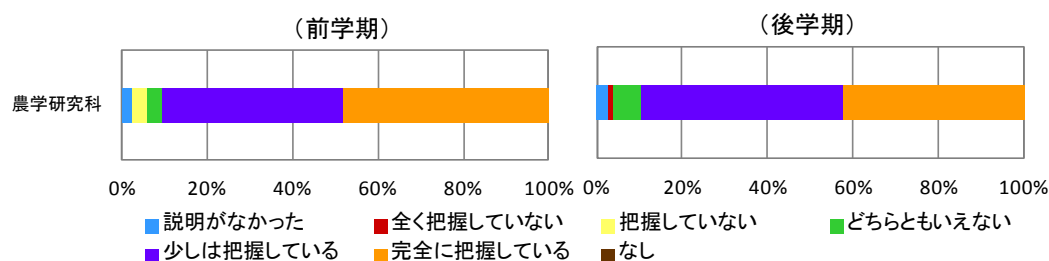
全く復習を行わないと学生は、前学期 20%および後学期 28%となった。1 時間未満の復習時間と回答した学生は、前学期 48%および後学期 25% であった。1~2 時間未満は前学期 21%および後学期 6%, 2~3 時間未満は前学期 7%および後学期 7%, 3 時間以上は前学期 8% および後学期 34%を示した。以上より、十分な復習時間を確保していると思われる学生は多いものの、半数以上は復習時間が不足していることが確認された。

A-4 この授業の学習目標を把握している



学習目標については、前学期 90%、後学期 89%の学生が「少しは把握している」「完全に把握している」と回答した。

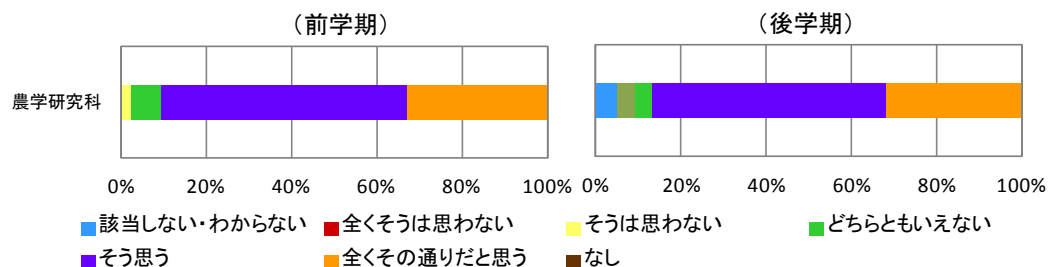
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



成績評価については、前学期 90%、後学期 89%の学生が「少しは把握している」「完全に把握している」と回答し、前出の「学習目標の把握」とい同じ割合であった。

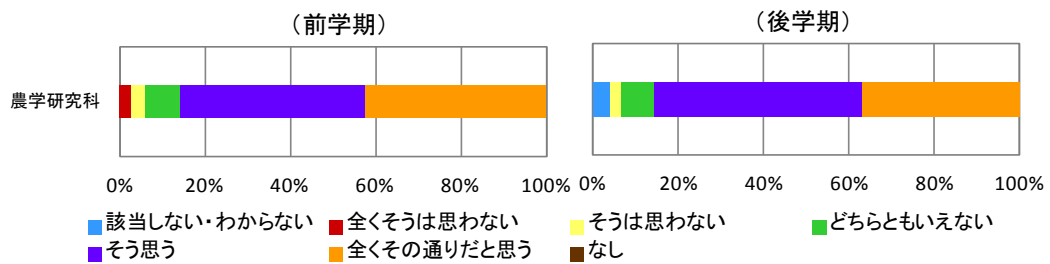
B. 授業内容及び授業方法

B-1 この授業の内容は理解できる



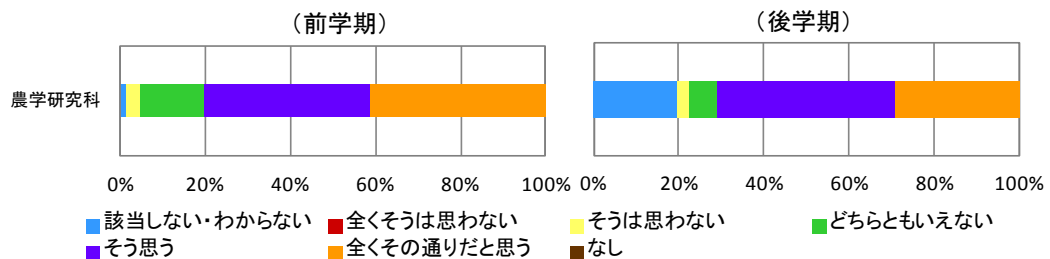
授業内容の理解は、前学期 91%、後学期 87%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思ふ」と回答しており、大半の学生が授業内容を理解していると考えていることが確認された。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



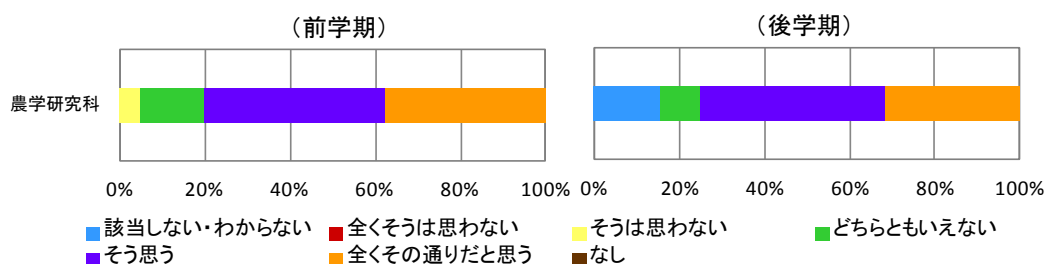
授業内容への興味については、前後期ともに86%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思ふ」と回答しており、大半の学生が授業内容に興味を持つことができたと考えられる。

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



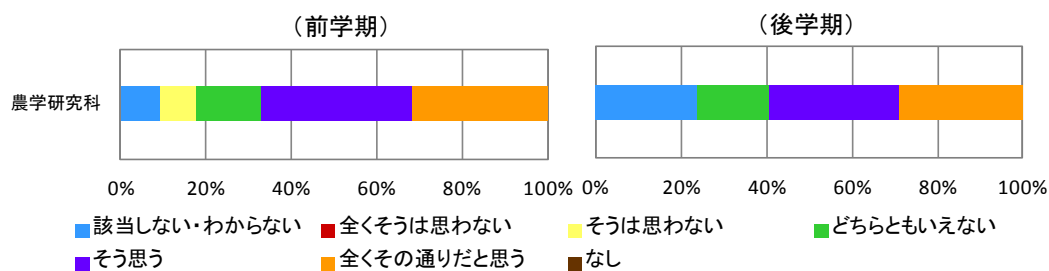
「黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方」については、前学期80%、後学期71%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思ふ」と回答した。これは前出の質問項目よりも10%程度低い評価となっていることから、これらの使い方については改善の余地があると考えられた。

B-4 教材（テキスト、配布資料、その他）はわかりやすかった



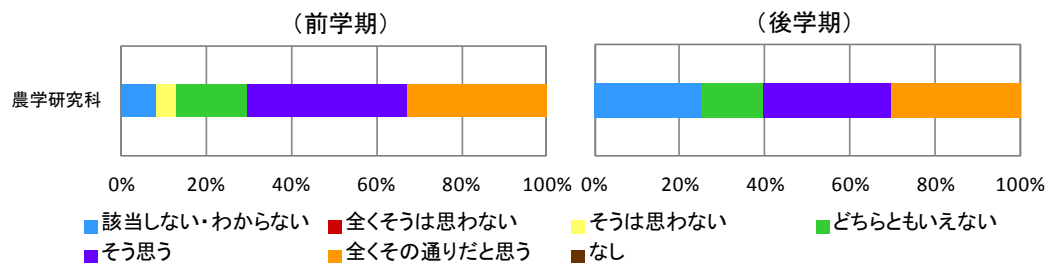
「教材（テキスト，配付資料，その他）」については，前学期 80%，後学期 75%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した。これはB-3と同レベルの満足度であり，改善の余地があると考えられた。

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



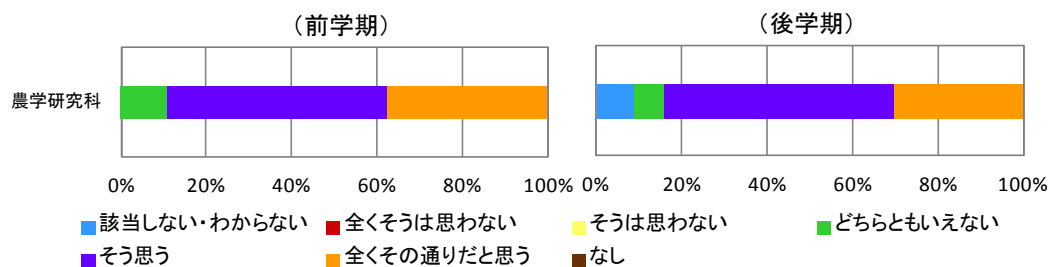
「シラバスが役に立っているか」については，前学期 67%，後学期 59%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており，授業を進める際にシラバスが積極的に活用されていないと推測された。

B-6 授業内容はシラバスに沿っている



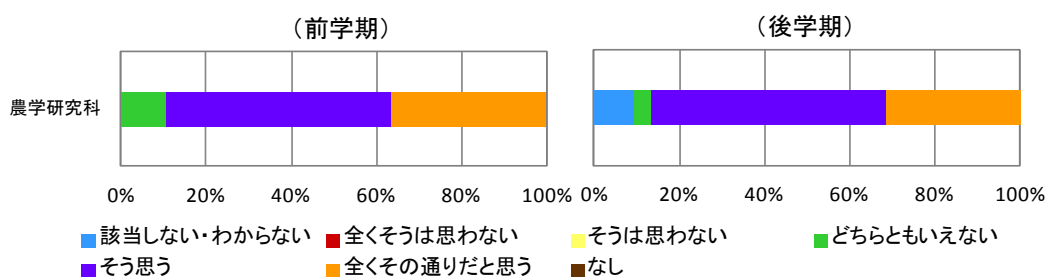
「シラバス内容」については，前学期 71%，後学期 61%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており，B-5と同様に，授業を進める際にシラバスが積極的に活用されていないと推測された。これより，大学院の授業においてもシラバスを適切に活用する必要があることが示唆された。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



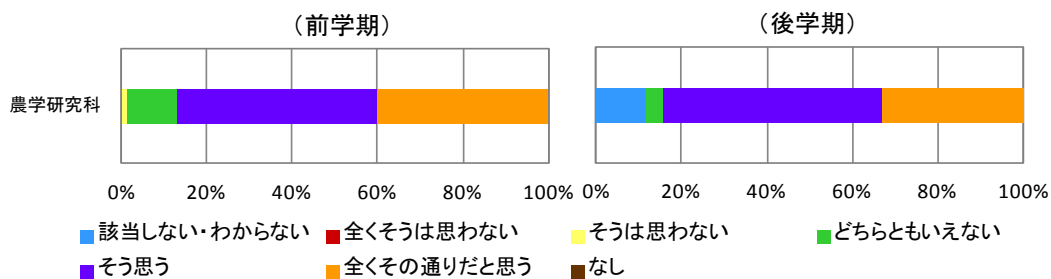
「声の大きさ・明瞭さ」は、前学期 89%，後学期 84%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており、適切なレベルが維持されていることが確認された。

B-8 話す速さは適切だった



「話す早さ」は、前学期 89%，後学期 87%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており、適切なレベルが維持されていることが確認された。

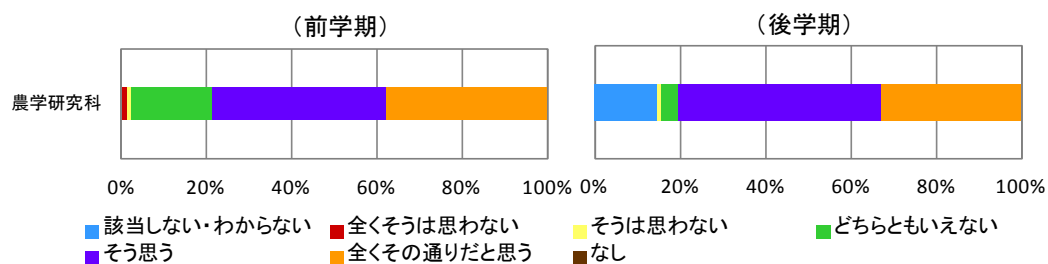
B-9 授業の進む速さは適切だった



「授業の進む早さ」は、前学期 87%，後学期 84%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており、適切なレベルが維持されていることが確認された。

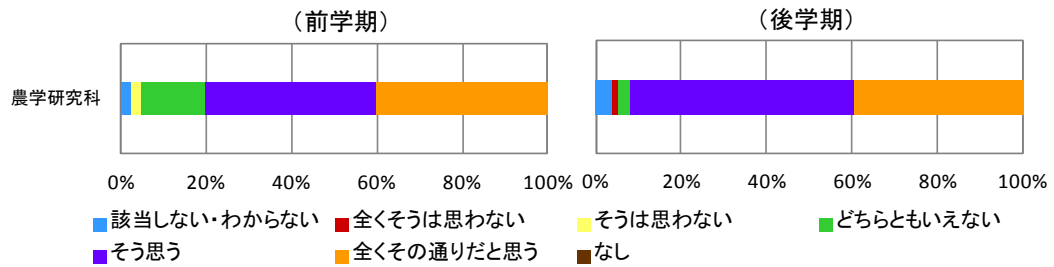
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



「授業をわかりやすくする工夫」は、前学期 79%、後学期 80%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており、適切なレベルが維持されていることが確認された。

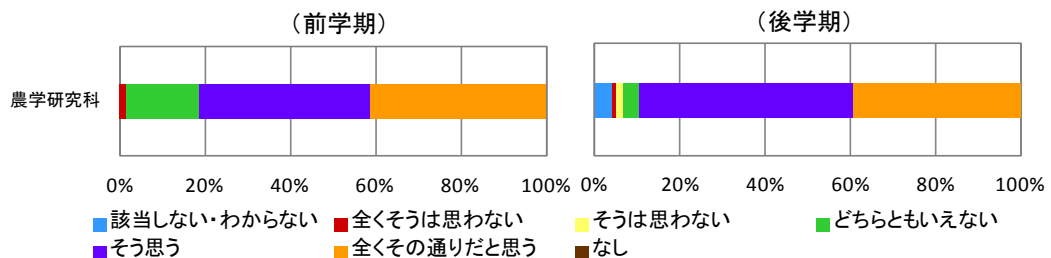
G-2 学生の質問に適切に対応してくれている



「学生の質問に適切に対応してくれている」かどうかは、前学期 80%、後学期 92%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており、適切なレベルが維持されていることが確認された。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



授業の満足度は、前学期 81%、後学期 89%の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており、適切なレベルが維持されていることが確認された。

総括

佐賀大学学生による授業評価結果を用いた授業改善実施要領の第2条3項に基づき、「学生から高い評価を得ていると教育組織が認定する授業科目」、「教育組織の授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点」、「次年度の（学部又は学科等の）授業改善目標」を総括する。

「学生から高い評価を得ている授業科目」については、学部の総括でも述べた通り、授

業評価アンケートの回答結果を用いて比較を行うことは困難であると判断した。特に、農学研究科では1科目の受講者数が少ないため、授業科目の選択は適切ではないと考えられる。

「教育組織の授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点」、「次年度の（学部又は学科等の）授業改善目標」についてまとめる。農学研究科の評価を見ると、「A. あなた自身について」の調査結果から、講義への出席率は、前学期 88% 後学期 96%の学生が出席率 80%以上であり、講義目標や内容の理解度も高いことが確認された。また、予習および復習の時間を十分に確保している学生（3 時間以上）が後学期において 34～40%を示すが、半数以上は自主学習時間の不足が認められた。授業の学習目標や成績基準を把握していると回答した学生は 90%前後と高く、講義内容の理解や興味の有無についても同様の高い値を示したことから、全体として農学研究科の学生は授業に対しては高い満足度を示していると判断できる。

一方、シラバスについては、「役に立っている」と回答したのが前学期 67%、後学期 59%であり、「授業内容はシラバスに沿っている」と回答したのが、前学期 71%、後学期 61%であることから、シラバスの活用については今後より一層の改善が必要であることが明らかになった。シラバスの記載内容の充実については、平成 25 年度から全学的に開始されたシラバスチェックを活用することで推進し、シラバスの活用については、学生および教員の両者がシラバスの利用を前提とした学習を進めることで対応する必要がある。以上より、次年度の改善目標については、シラバスの活用を促す取組を進めることとする。

なお、農学研究科の副コースとして、高度な農業技術と経営管理能力を有する人材の育成を目的とする実践的な教育カリキュラム「農業技術経営管理学コース：農業版 MOT 教育プログラム」を実施しており、これまでに順調に修了生を輩出している。本コースは、独立して授業およびコース内容の評価が行われ、結果に基づいた改善が実施されている。

平成25年度 組織別授業評価報告書

平成26年8月

佐賀大学全学教育機構

1. はじめに

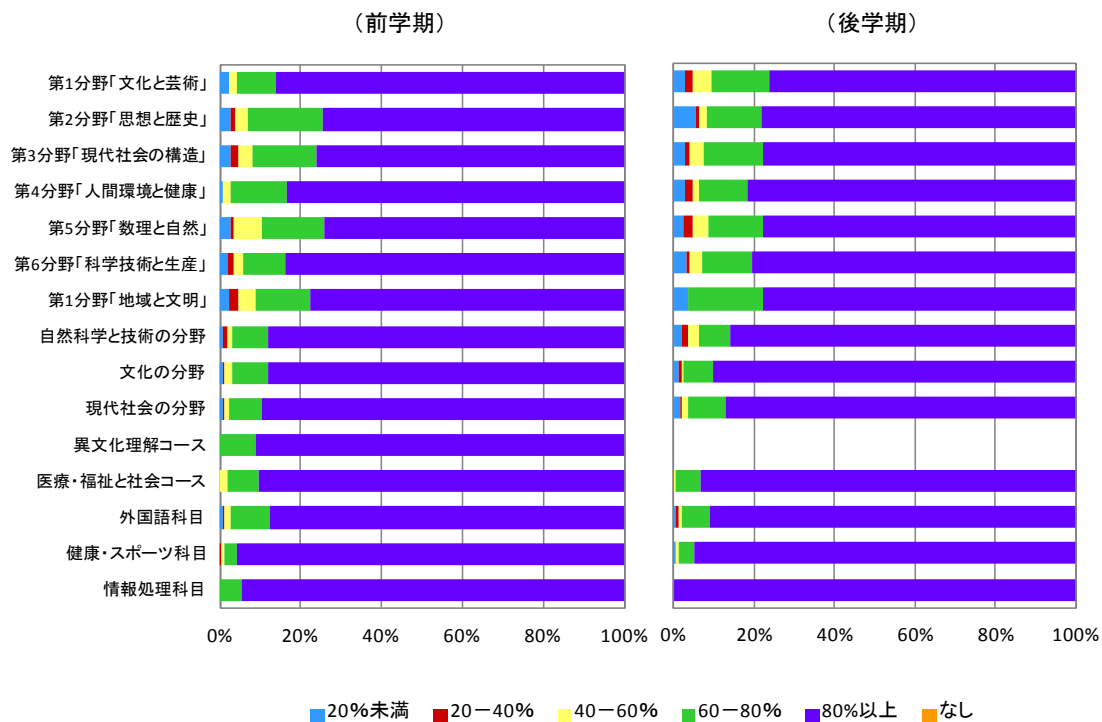
全学教育機構は、これまでの教養教育運営機構に代わり、平成 25 年度より、1 年次生を対象に新しい教育カリキュラムを開講した。そのため、平成 25 年度に開講した科目は、大学入門科目、外国語科目、健康・スポーツ科目、情報リテラシー科目、基本教養科目（「自然科学と技術の分野」、「文化の分野」、「現代社会の分野」）の一部、インターフェース科目の一部（「異文化理解コース」、「医療福祉と社会コース」）でしかない。そこで、本報告書では、全学教育機構と教養教育運営機構の科目の科目を扱うことにする。

一方、教養教育機構は主に主題科目を開講している。主題科目は、第 1 分野「文化と芸術」、第 2 分野「思想と歴史」、第 3 分野「現代社会の構造」、第 4 分野「人間環境と健康」、第 5 分野「数理と自然」、第 6 分野「科学技術と生産」、共通主題科目として「地域と文明」の各科目が開講されている。

全学教育機構および教養教育運営機構では、教員の授業改善とカリキュラム改善を目的として全ての授業科目において「学生による授業評価アンケート」を実施している。平成 25 年度は LiveCampus による共通アンケートシステムを利用した。いずれも良好な実施状況であり、ほとんどの科目で授業評価アンケートが実施され、その結果を用いた授業点検・評価が各教員により行われた。分野による特徴は見て取れるものの、いずれの分野とも学生の授業への取り組みは良好であると判断された。教員への評価として、授業の準備（教材の使用、シラバス）、教員の対応は良好と思われる。学生の「学習目標」と「成績評価基準」の把握は良好であるが、授業内容の理解及び学生の興味喚起については分野の違いが現れていると判断される。また、予習時間および復習時間についても十分とはいえない。この点については、学習目標や授業計画を含めたシラバスの定期的な見直しが必要と思われる。

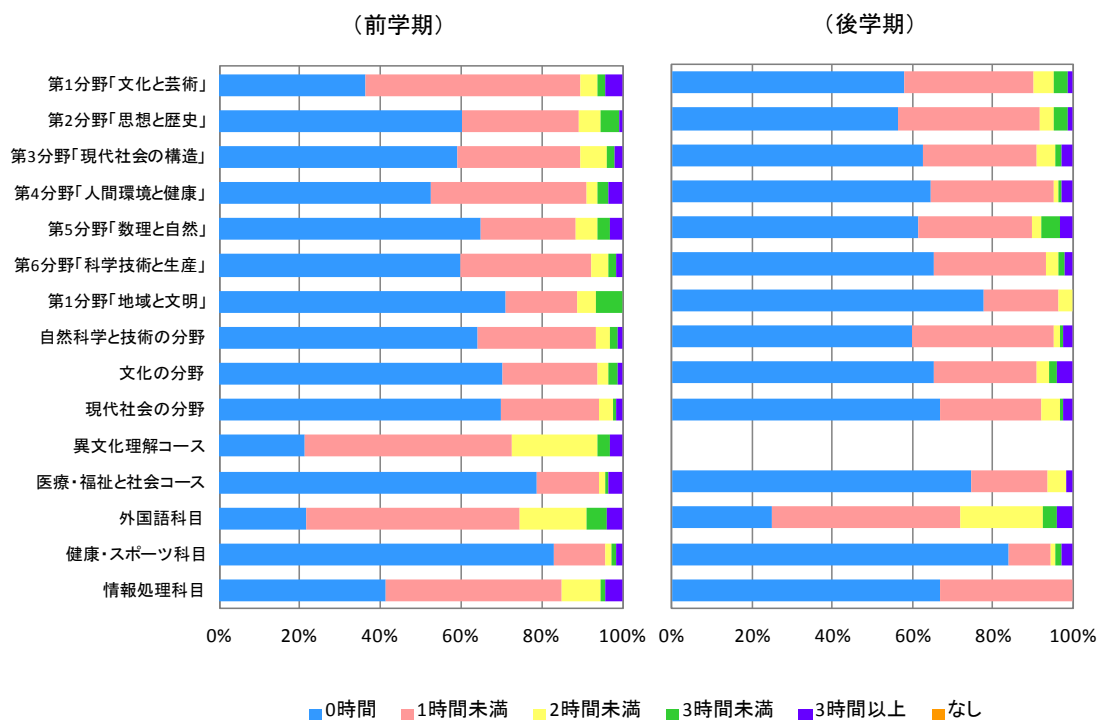
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



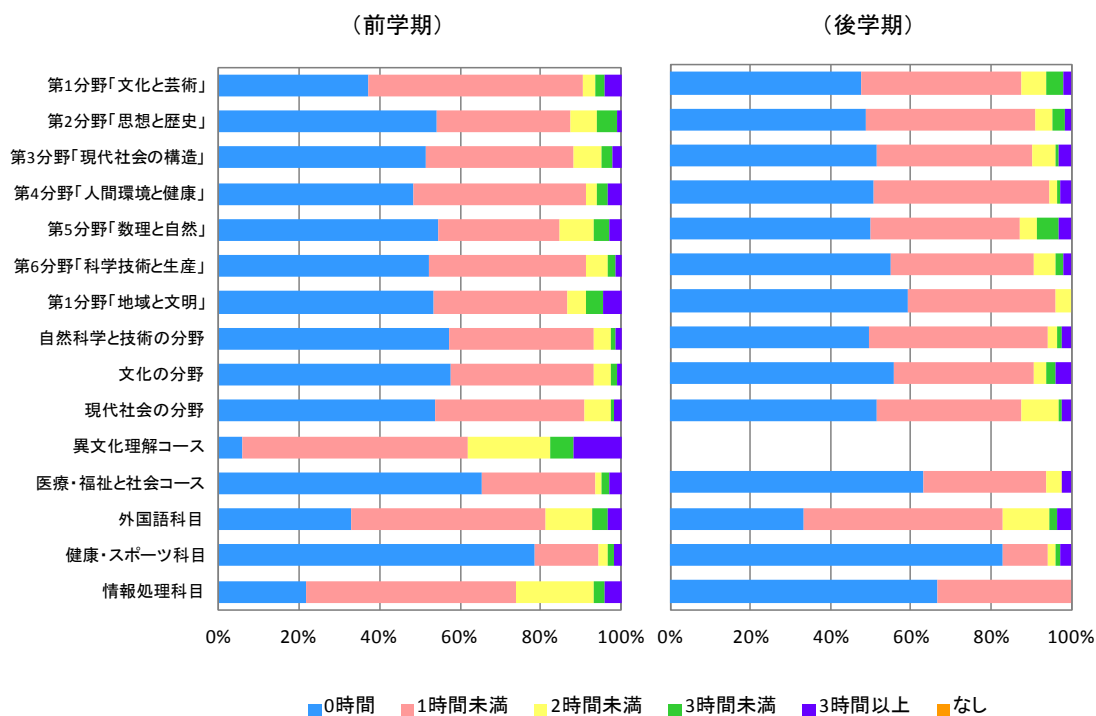
前期、後期とも、出席の状況は良好である。いずれも「80%以上」出席をした学生が最も多く、特に、「外国語科目」、「健康・スポーツ科目」、「情報処理科目」では約90%以上が「80%以上」の出席率を選んだ。分野別主題科目の分野で「80%以上」出席の学生がやや少なく、また、「20%未満」の回答が見られる。基本教養科目は分野別主題科目よりも出席率が高く、今後、分野別主題科目が基本教養科目へ移行するにつれ出席状況がより改善されることが期待される。

A-2 予習を毎週どの程度していますか



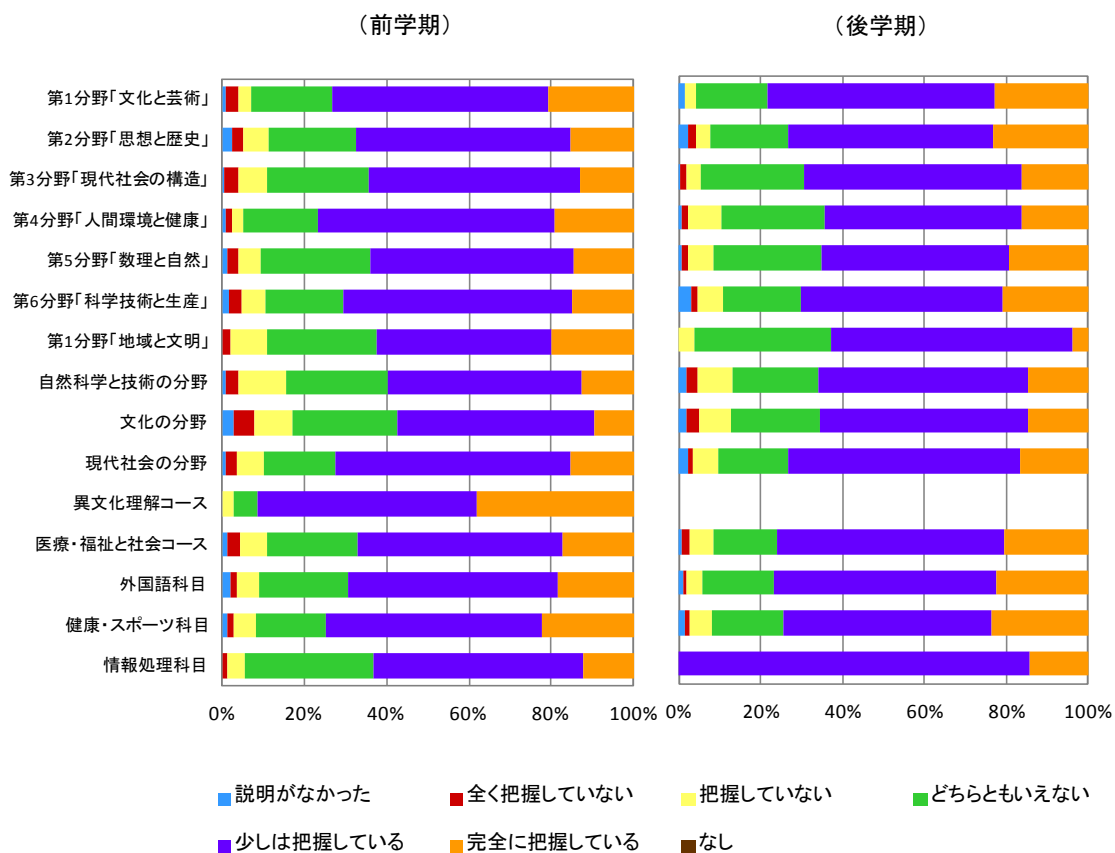
「外国語科目」、インターフェース科目「異文化理解コース」の予習時間が多く、次いで「情報処理科目」、第1分野「文化と芸術」の予習時間が長い。これらの科目では、予習に対する指導が適切に行われていることが伺える。しかしながら、時間数で見ると約8割の学生が1時間未満の状態、今後はシラバスの改善を図るなど、予習時間を増やす取り組みが望まれる。

A-3 復習を毎週どの程度していますか



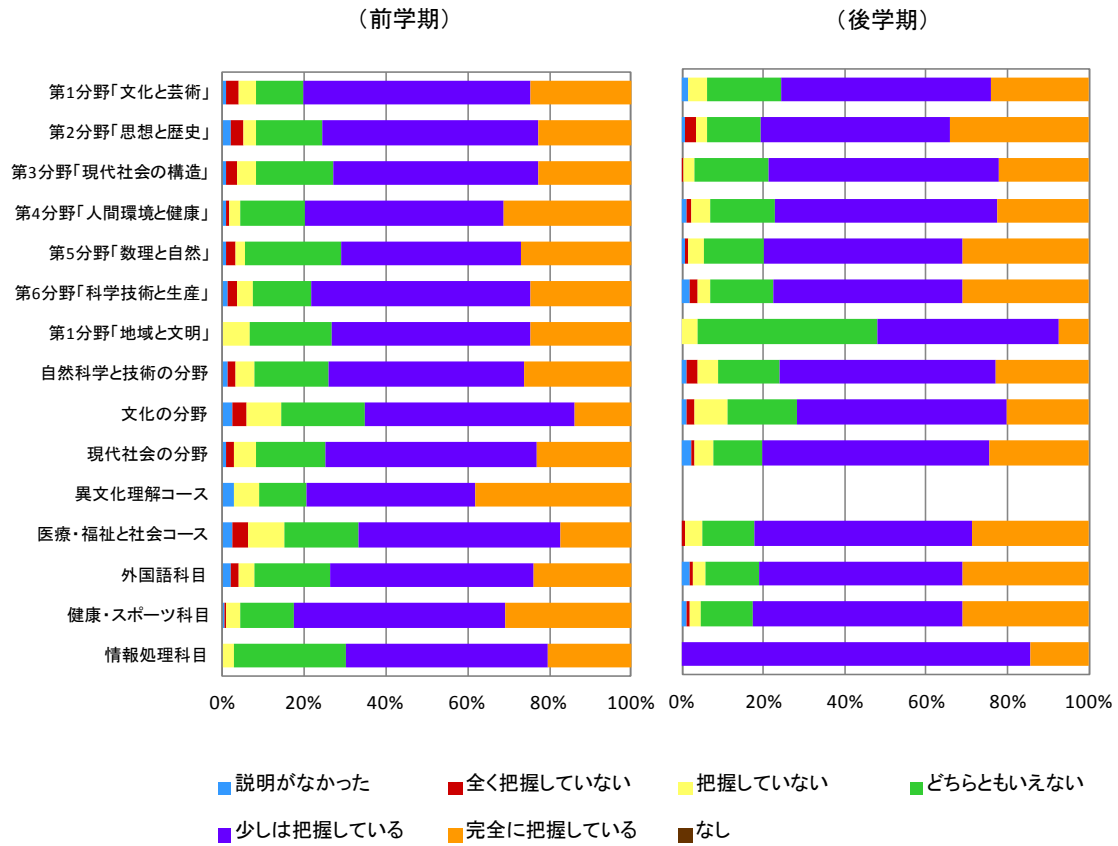
予習に比べ、復習には時間をかけて取り組んでいる様子が伺える。ここでは「情報処理科目」の復習時間が最も多く、次いで「外国語科目」と「異文化理解コース」が多い。特にこれらの科目では、授業外時間学習を促す取り組みがなされていると判断できる。組織的にシラバスの点検を実施し、更なる復習時間の向上につなげたい。

A-4 この授業の学習目標を把握している



60-70%の学生が授業の学習目標を「完全に把握している」及び「少しは把握している」と答えている。一方、授業の学習目標を「把握していない」「全く把握していない」と回答した学生は10%程度であった。オンラインシラバスや授業でのシラバスの説明が有効に機能していると判断される。ただし、この割合は本年度から開始した基本教養科目でやや高くなっているため、組織的にシラバスを点検したり、授業において学習目標をより丁寧に説明したりするなど、更なる改善に努めたい。

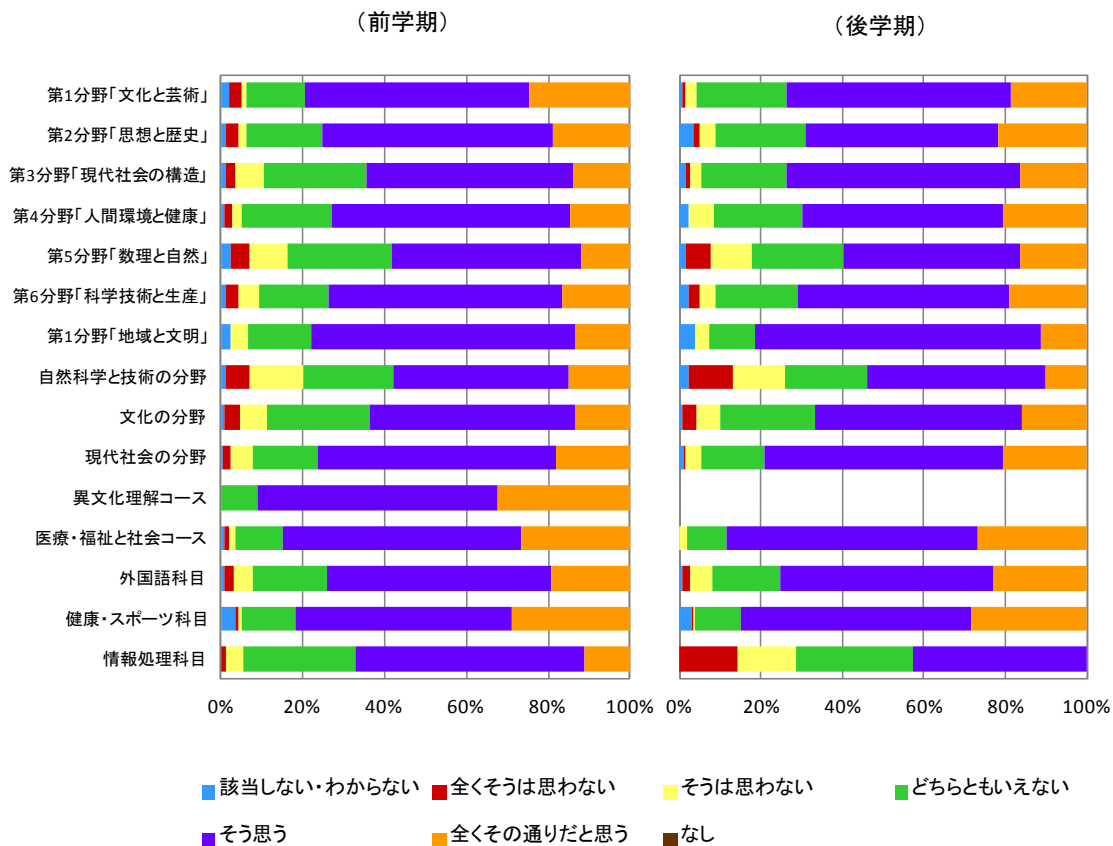
A-5 この授業の成績評価基準を把握している



成績評価基準を「完全に把握している」、「少しは把握している」と回答した学生が約70%であり、この数値は学習目標に比べると良い。各分野の授業の成績評価基準は概ね把握されていると判断される。

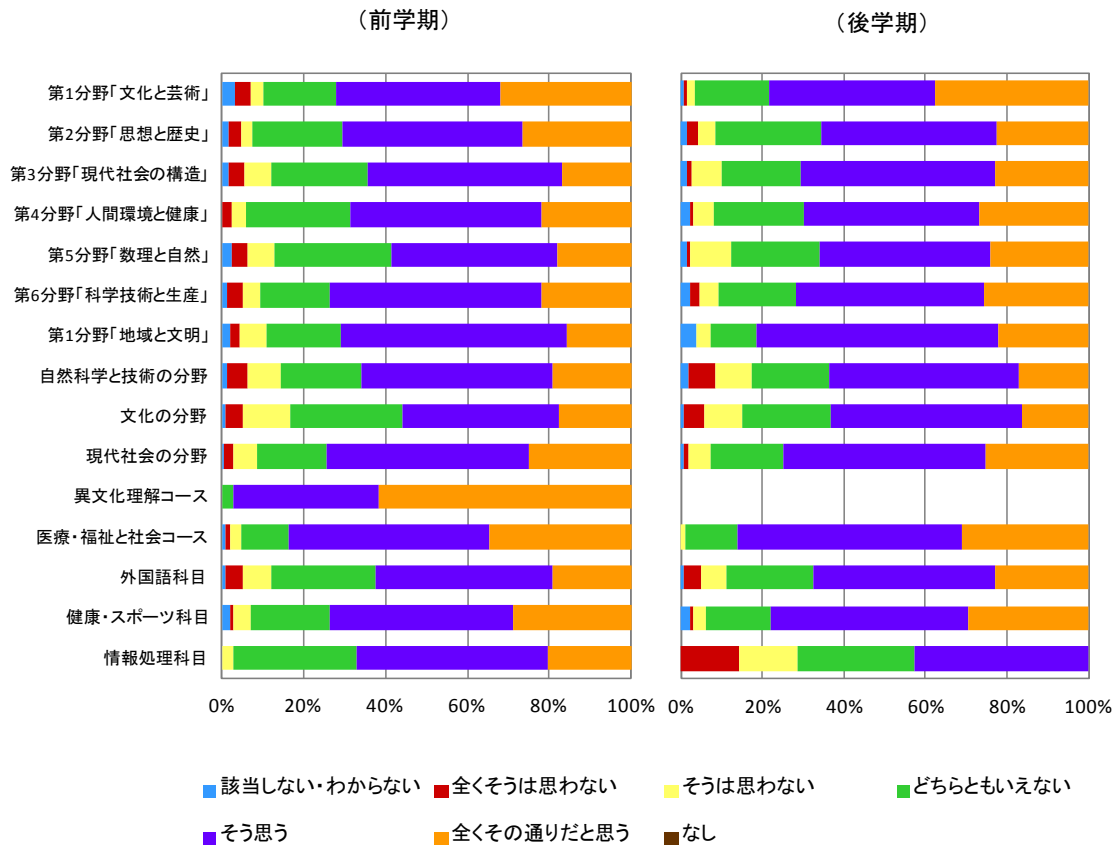
B. 授業内容及び授業方法

B-1 この授業の内容は理解できる



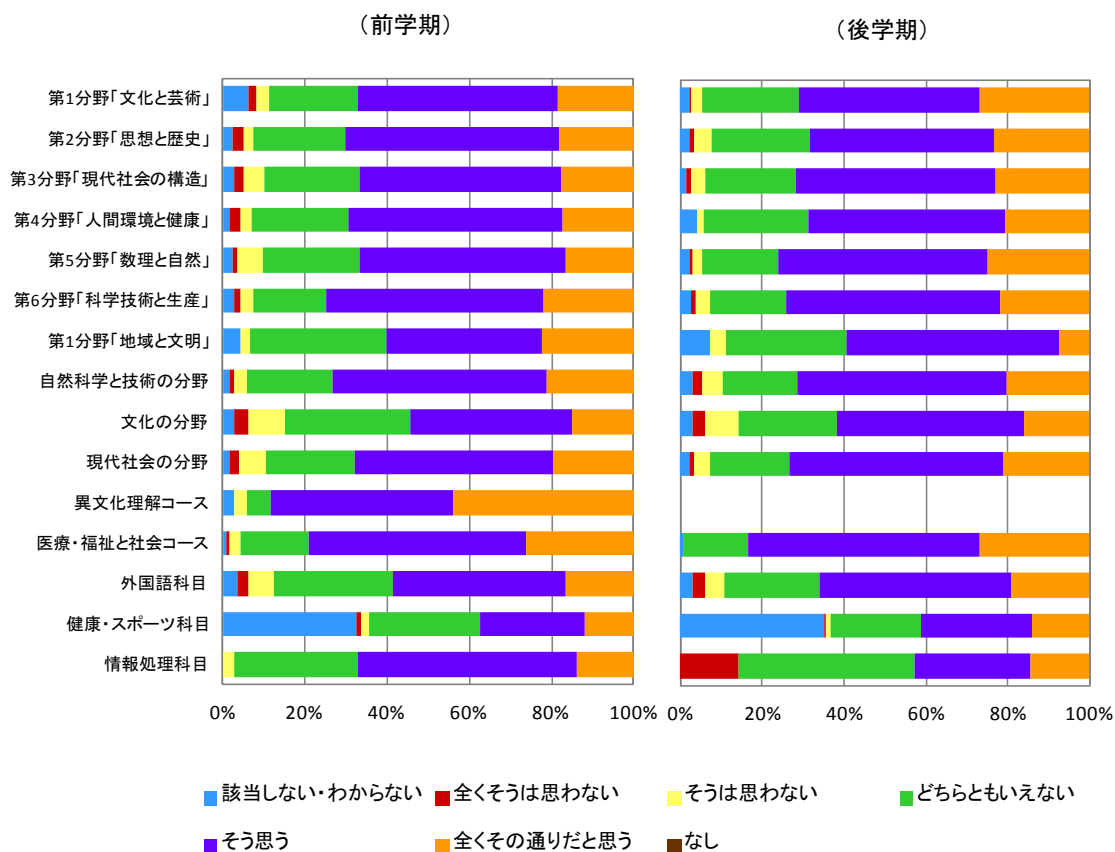
「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している学生が60-80%であり、授業の内容は概ね学生に適切であると判断される。しかしながら、第5分野「数理と自然」、「自然科学と技術の分野」、「情報処理科目」では、10~20%の学生が「全くそうは思わない」、「そうは思わない」と回答している。これらの科目の多くは積み上げ式であり、一度わからなくなってしまうと、その後の大部分が分からなくなる可能性が高い。これらの科目では、学生へ適切な課題を課し、教員の時間が許す範囲で、課題を確認するなどの作業が必要かもしれない。

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた



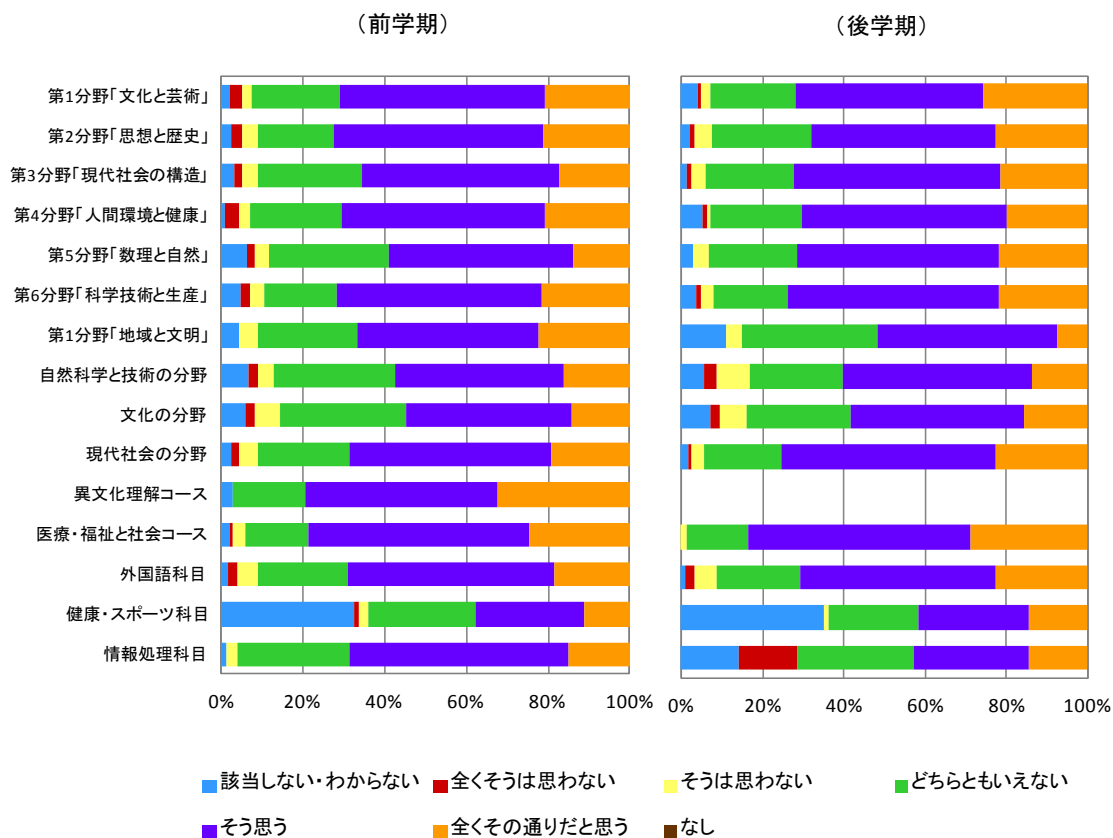
概ね 60-80%の学生が「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答しており、多くの授業で学生の興味を増す授業が行われていると判断される。ただし、「情報処理科目」については後学期においてやや数字が低く、これは B-1 と同じ傾向であるため、理解度が低い科目は、興味も増さないのだと推察される。

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である



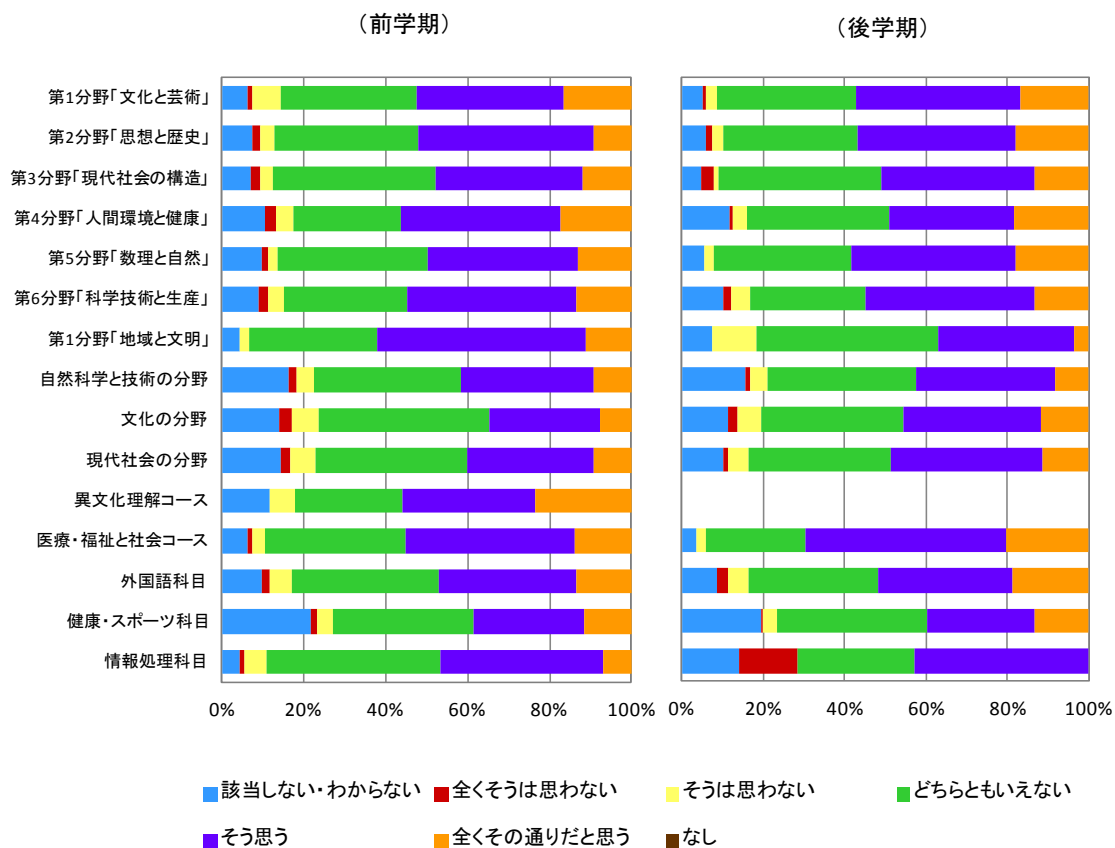
「健康・スポーツ科目」では、黒板・ホワイトボード、スライド等の視聴覚教材の利用が少ないため「該当しない・わからない」という回答が多いが、それ以外の科目については、視聴覚教材の使用に関しては、概ね好評であると判断される。ただし、「情報処理科目」については後学期においてやや数値が低い。B-1、B-2でも同様の傾向が見られたため、「情報処理科目」においては視聴覚教材を工夫すれば、B-1、B-2の数値が向上する可能性がある。

B-4 教材（テキスト、配布資料、その他）はわかりやすかった



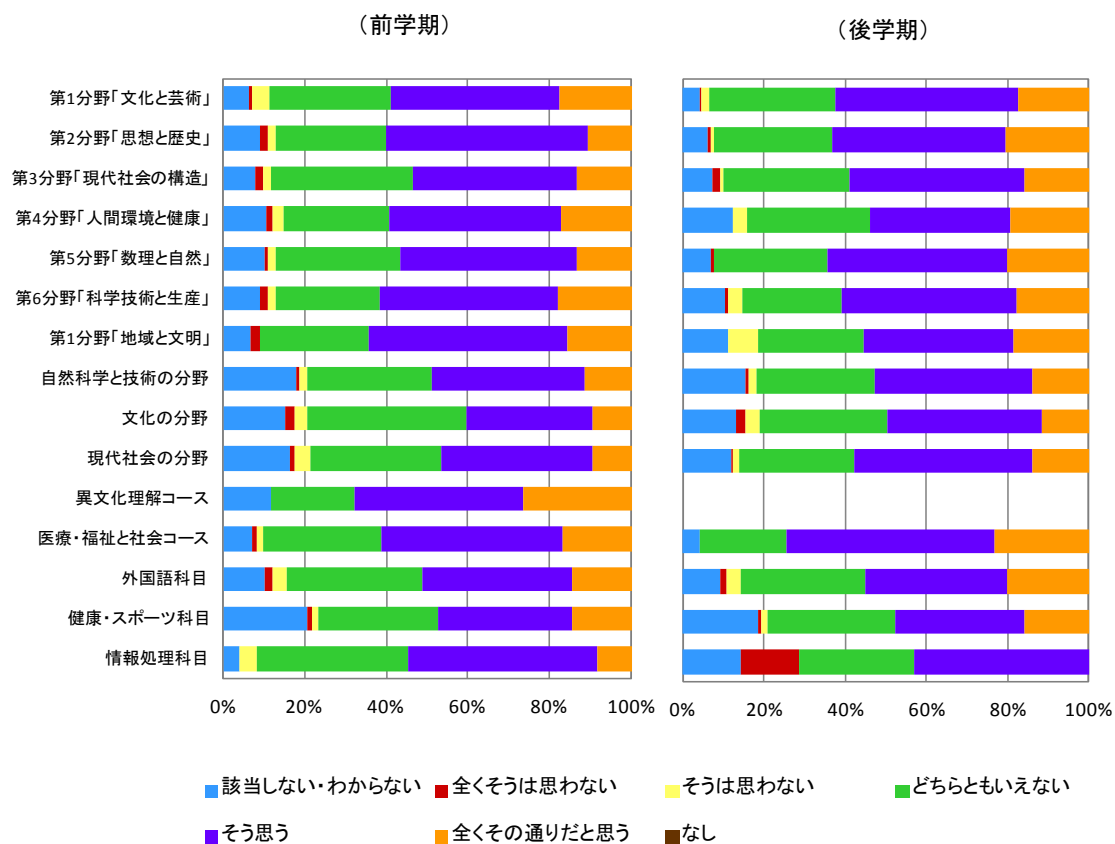
「健康・スポーツ科目」と「情報処理科目」（後学期）を除き、約 60-80%の学生が「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答しており、適切な内容のテキスト、配付資料等が用いられていると判断される。今後は、「健康・スポーツ科目」や後学期の「情報処理科目」を中心に教材の検討を図りたい。

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている



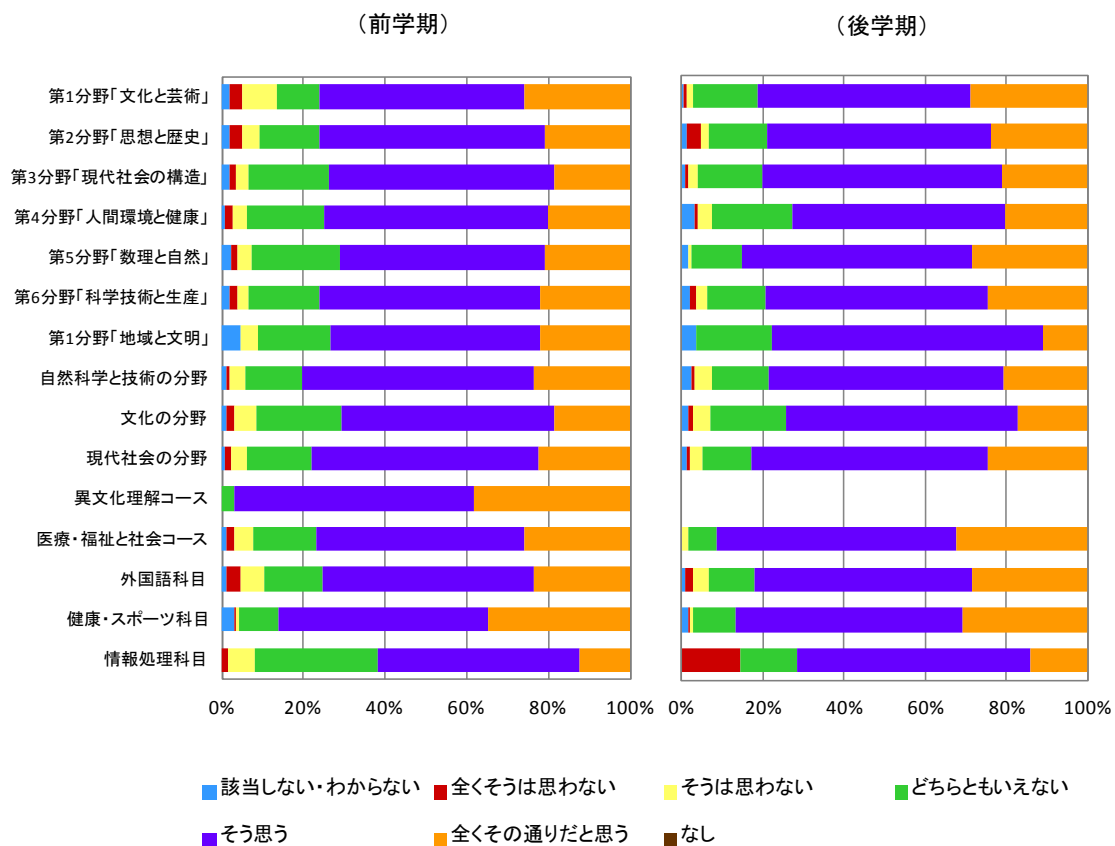
シラバスの学習への効果について「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している学生が約 40-50%であることからシラバスが効果的に機能していると判断できる。一方、「そうは思わない」、「全くそうは思わない」の回答が数%程度見られる。授業担当教員だけにシラバスを任せるのではなく、組織的なシラバスの点検が必要であろう。また、いずれの分野とも「全くその通りだと思う」と「そう思う」の回答が40-50%である。「どちらともいえない」の回答がほぼ同数あり、平素シラバスを用いた学習がなされていないのかもしれない。初回授業でのガイダンスでの更なる指導が必要と思われる。

B-6 授業内容はシラバスに沿っている



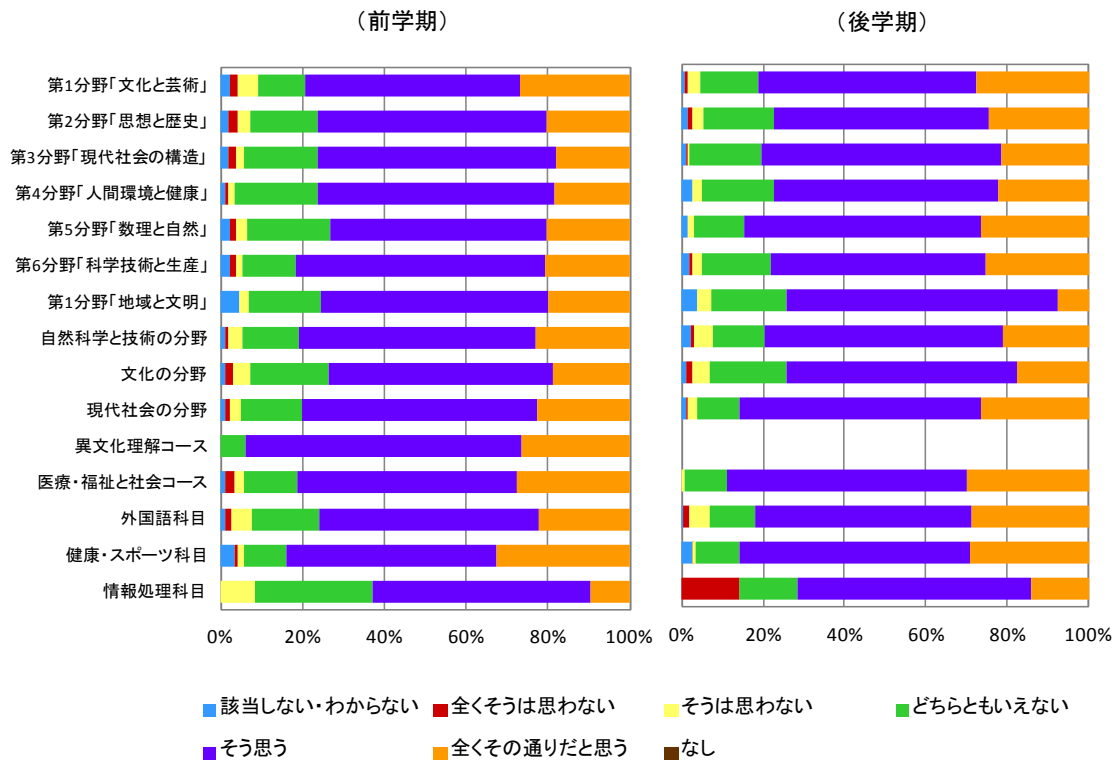
いずれの分野とも「全くその通りだと思う」と「そう思う」の回答 50%程度であった。「該当しない・わからない」の回答が約 10~20%あり、シラバスの周知不足が懸念されるため、授業におけるシラバスの説明を徹底する必要があると思われる。また、後学期における「情報処理科目」において、「全くそうは思わない」との回答が多く、「全くその通りだと思う」との回答がない。この傾向は B-5 と同じである。本年度だけの傾向かもしれないが、次年度は、組織的にシラバス点検を実施した上で、この項目に注視した方がよい。

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった



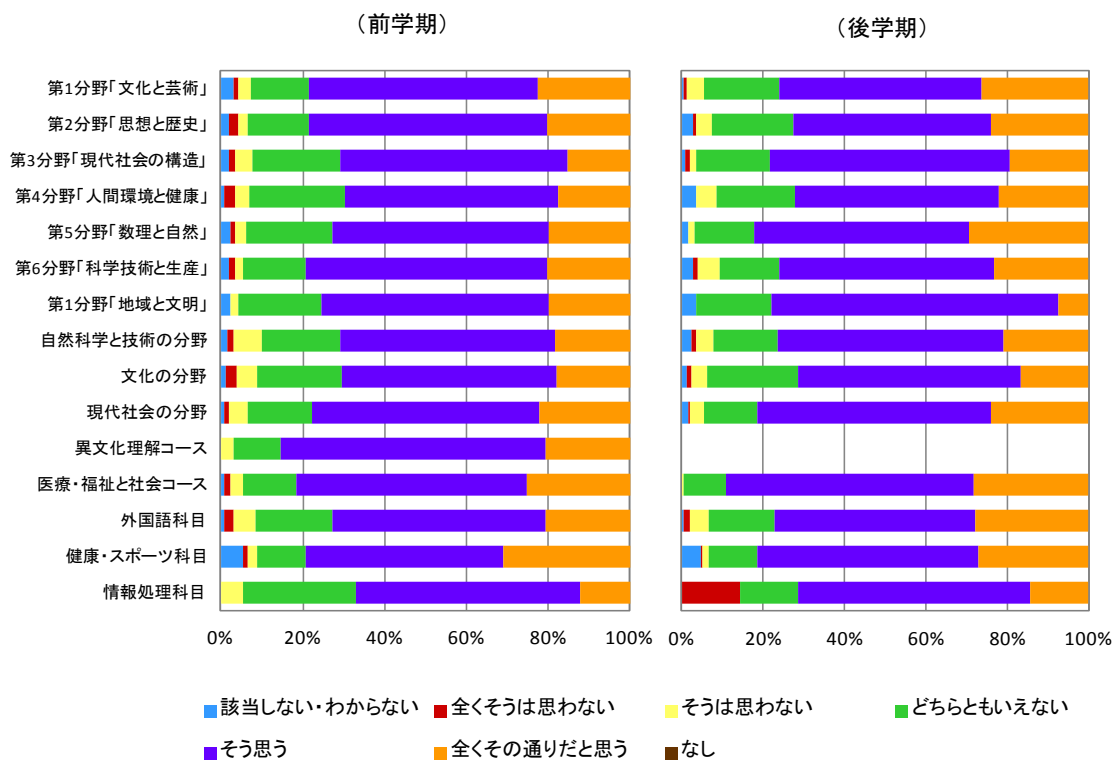
「全くその通りだと思う」と「そう思う」との回答が70%前後と、良好な評価と言える。

B-8 話す速さは適切だった



「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答している学生が約70-80%であり、ほとんどの授業において話す速さは適切だと判断される。

B-9 授業の進む速さは適切だった

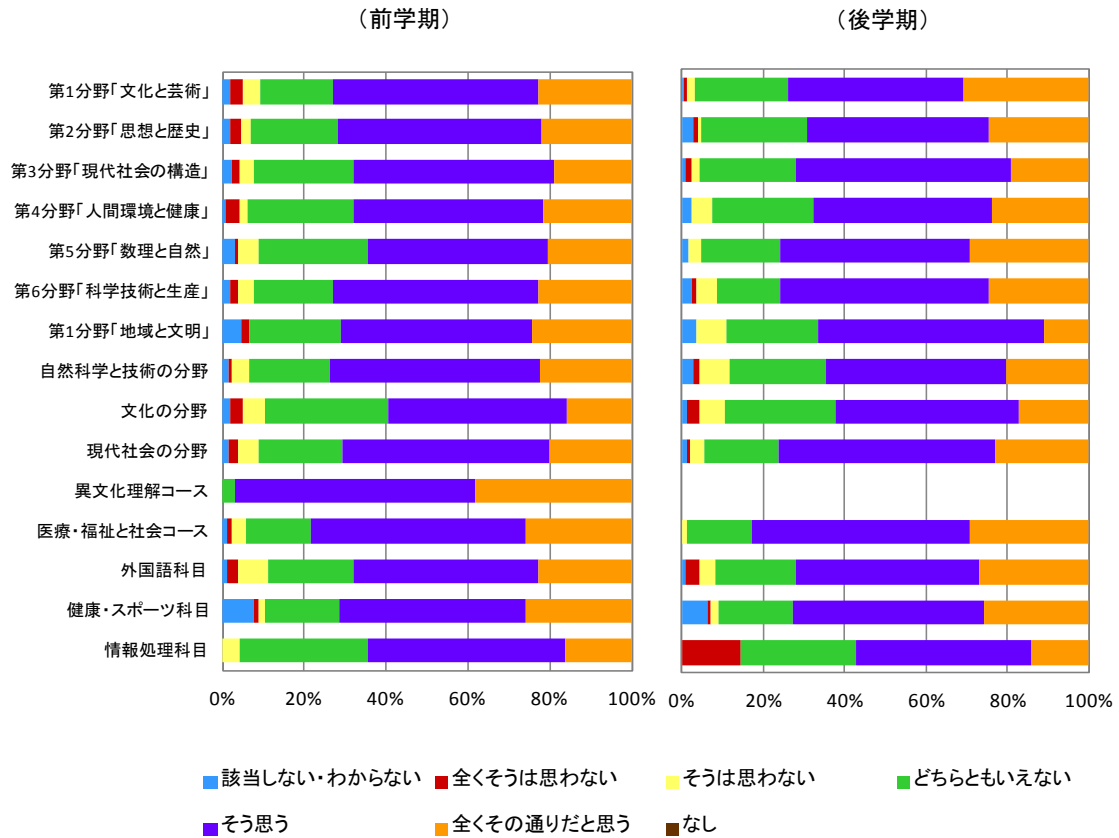


「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答している学生が約70-80%であり、ほとんどの授業において進む速さは適切だと判断される。

後学期の「情報処理科目」において、B-1～B-9 すべてにおいて否定的な回答が一定数いるため、次年度以降はこの点に留意した方がよい。

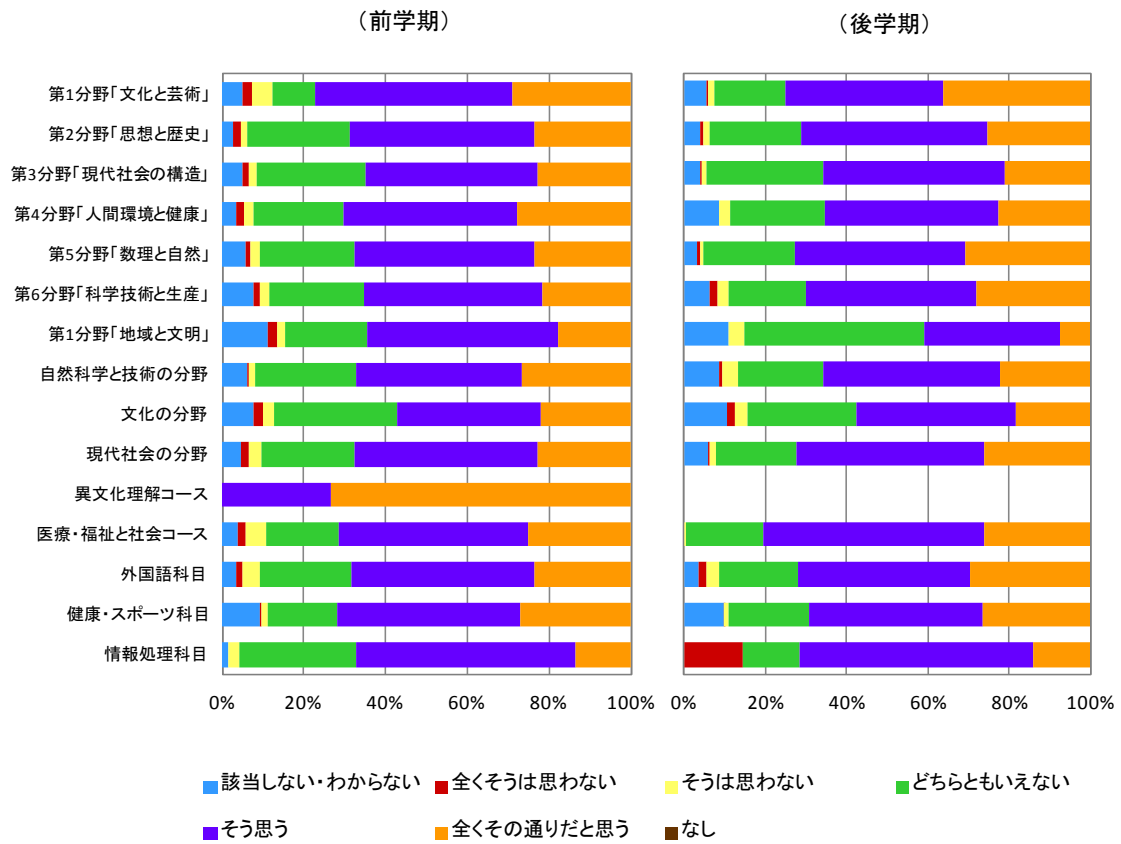
C. 教員の対応

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる



「全くその通りだと思う」と「そう思う」との回答が 60%強あり、教員の授業への取り組みが評価されている。後学期の「情報処理科目」において、「全くそうは思わない」の回答がやや高いが、この傾向はB-1～B-9でも同様である。

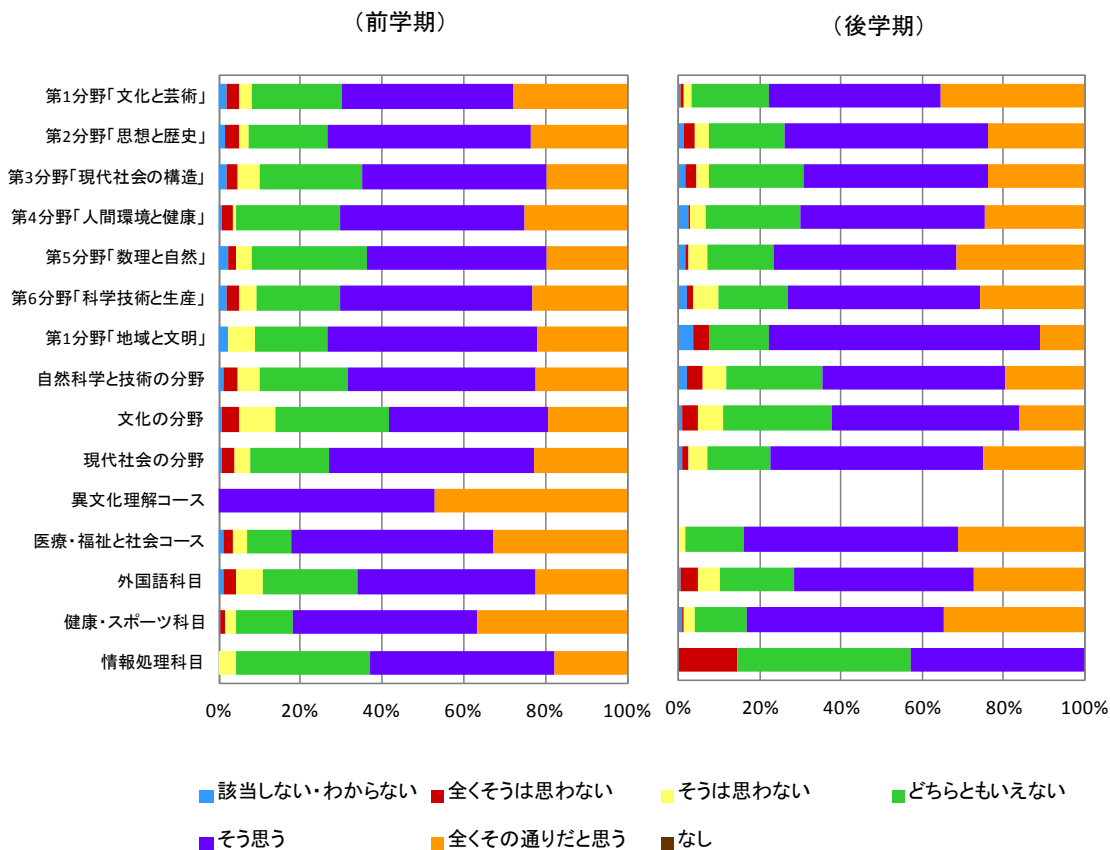
C-2 学生の質問に適切に対応している



いずれの分野とも、「全くその通りだと思う」と「そう思う」との回答が 60-70%あり、教員は概ね適切な対応をしていると判断される。ただし、C-1 と同様、後学期の「情報処理科目」において「全くそうは思わない」の回答がやや高い。

D. 満足度

D-1 この授業を受講して満足が得られた



「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している学生が、60-80%であり、概ね満足度のいく授業がなされていると判断されるが、後学期の「情報処理科目」においては、肯定的な回答の割合が低く、「全くそうは思わない」という回答が10%強ある。後学期の「情報処理科目」は前期の知識を使っていることが多いため、復習が十分でなかった学生が授業についてこられていないのかもしれない。また、「異文化理解コース」を除くすべての分野で「全くそうは思わない」という回答が見られることについて、授業点検・改善報告書の作成を通じて、授業担当教員による検証が必要と思われる。

3. 学生から高い評価を得ている授業科目の選定基準

全学教育機構では、この項目に対する明確な選考基準の確定に至っていない。

4. 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

優れた点：

特になし

改善すべき点：

授業改善に対する取り組みとして、シラバス組織的な点検、教員会議におけるFD講演会の開催、授業評価アンケートの実施、TA実施報告書の作成、および授業点検・改善報告書のオンライン入力を行った。今のところ、授業点検・改善報告書の入力率が低いため、これを向上させる取り組みが必要である。

5. 次年度の授業改善目標

佐賀大学学士力を担保するため、授業ごとに学士力との対応関係を検討する。また、次年度から開講されるインターフェース科目について、その教育目的が達成できるようアクティブ・ラーニングの導入を積極的に図り、その効果を検証する。

おわりに

平成 25 年の授業評価アンケートは LiveCampus による共通アンケートシステムを用いて実施された。Web システムによるアンケートのため、アンケートの実施率は高いが、回答率は必ずしも高いとはいえない。講義用 Web ページを開設している一部の科目では、学生に対して授業情報を表示する前に、授業評価アンケートへ誘導する画面を表示することで、回答率の向上が図られている。今後はこのような取り組みを増やして回答率を向上させる必要がある。

平成 20 年度から義務化された FD 活動も見直しの時期に来ており、本学でも平成 23 年度の佐賀大学ポートフォリオ学習統合システムの運用開始、平成 24 年度のティーチング・ポートフォリオ実施要項および実施要領の策定など、FD 活動の改善を図っている。しかしながら、佐賀大学の全教員がその趣旨を理解し、授業改善に利用されているかと問われれば、答えは否定的にならざるを得ない。「授業評価結果を用いた授業改善実施要領」に基づき実施されている「授業点検・評価報告書」の提出であるが、年々低下する一方である。教員が「授業点検・改善報告書」を作成しやすくなるよう、これをポートフォリオ学習支援統合システムへ組み込むことにした。しかし、これらの活動状況だけで教員の授業への取り組みは計れないのは言うまでもない。おそらく学内のほとんど全ての教員は毎回の授業のために多くの時間を割いて準備し、全力で授業を行い、出席している学生の様子から学生の理解の程度を推しはかり、次週の授業の準備に取りかかっていると思われる。これは授業評価アンケートの満足度の良好な分布から見ても判断される。

第二期中期計画期間中には、教育の質保証が問われ、教員による授業改善を主とする PDCA サイクルの実行が強く求められている。やらされるのではなく、平素の教員の授業への取り組みをどのように PDCA サイクルの活動として記録するかがその課題となるであろう。そのために、平成 25 年度の FD 専門委員会では、ティーチング・ポートフォリオ (TP) 実施計画を策定し、平成 28 年度までには全教員が簡易版 TP を作成することを明記した。また、平成 26 年度開講科目のシラバスより、組織的なシラバスの点検を行うこととした。これらの活動が、実を結び本学全体の教育力の向上につながることを切に願っている。

資料1 佐賀大学学生による授業評価実施要領

佐賀大学学生による授業評価実施要領

(趣旨)

第1条 授業改善を目的とする学生による授業評価（以下「授業評価」という。）の実施に関する事項は、この要領に定めるところによる。

(評価の実施)

第2条 授業を担当する教員（非常勤講師を含む。）は、授業科目毎に授業評価（以下「個別授業評価」という。）を実施する。

2 学部及び学科等の教育組織（以下「教育組織」という。）は、前項の個別授業評価等を分析し、教育組織毎に授業評価（以下「組織別授業評価」という。）を実施する。

(評価の支援)

第3条 大学は、授業評価の実施に必要な全学共通のアンケートシステム（以下「授業評価アンケートシステム」という。）を提供し、集計を行うなどの方法により、前条の授業評価の実施を支援する。

(個別評価結果の利用)

第4条 個別授業評価の結果は、授業担当者に提供し、授業担当者は、個別授業評価の結果を授業の改善等に利用するものとする。

2 前項の規定は、各授業担当者による評価結果の公表又は提供及び組織別授業評価のための集計を妨げるものではない。

3 個別授業評価の結果は、教員個人の評価には用いない。

4 個別授業評価の結果は、学生個人の成績評価に利用してはならない。

(組織別評価結果の利用)

第5条 教育改善のための調査研究を行う組織は、大学教育委員会の了承を得て、授業評価の結果を利用することができる。

(調査方法)

第6条 大学教育委員会は、個別授業評価のための授業評価アンケートシステムを利用した調査方法等について定める。

2 前項の規定は、教員又は教育組織が調査項目等を追加することを妨げるものではない。

(調査対象)

第7条 個別授業評価の対象となる授業科目は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 学部が開設する授業科目
- (2) 全学教育機構が開設する授業科目
- (3) 教養教育運営機構が開設する授業科目
- (4) 研究科が開設する授業科目

2 授業科目を開設する学部等（全学教育機構、教養教育運営機構及び研究科を含む。）の長が、授業科目の特性により、授業評価アンケートシステムを用いて調査することが適

切でないと判断した場合は、他の方法により調査することができるものとする。この場合において、授業評価アンケートシステムを用いない授業担当者は、大学教育委員会が指定する日までに当該授業科目名を教務課に届け出るものとする。

(実施方法)

第8条 個別授業評価の実施、集計及び集計結果の公表の方法については、大学教育委員会の議を経て、委員長が別に定める。

2 前項の規定は、教員又は教育組織が、独自の調査を実施することを妨げるものではない。

(雑則)

第9条 この要領に定めるものの他、授業評価の実施に関して必要な事項は、大学教育委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

1 この要領は、平成18年10月1日から実施する。

2 この要領は、当分の間、医学部・医学系研究科には適用しない。

附 則 (平成22年11月22日改正)

この要領は、平成22年11月22日から実施する。

附 則 (平成25年2月5日改正)

この要領は、平成25年4月1日から実施する。

資料2 佐賀大学学生による授業評価結果を用いた授業改善実施要領

佐賀大学学生による授業評価結果を用いた授業改善実施要領

(平成18年12月22日制定)

(趣旨)

第1条 佐賀大学学生による授業評価実施要領(平成18年6月27日制定。以下「授業評価実施要領」という。)第2条に定める個別授業評価及び組織別授業評価の結果は、授業評価実施要領に定めるもののほか、この要領の定めるところにより、授業の改善を通じて教育の質の向上に利用する。

(報告)

第2条 授業を担当する教員(非常勤講師を含む。)は、授業科目ごとに実施する授業評価の結果及び授業の改善目標について、学期ごとに、ポートフォリオ学習支援統合システムを利用して、授業全体について又は授業科目別に報告する。

2 前項の規定にかかわらず、非常勤講師については、同項中「ポートフォリオ学習支援統合システムを利用して」とあるのを「別紙様式に定める授業点検・評価報告書に準じて」と読み替えて適用する。

3 学部又は学科等(以下「教育組織」という。)は、個別授業評価及び組織別授業評価の結果に基づき、次に掲げる事項について組織別授業点検・評価報告書を作成する。

(1) 各種アンケートの学科等別及び授業科目別の集計結果

(2) 各種アンケートの結果から総合的に判断して、学生から高い評価を得ていると教育組織が認定する授業科目

(3) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

(4) 教育組織の授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点

(5) 次年度の学部又は学科等の授業改善目標

(報告書等の利用)

第3条 教育組織の長は、前条第3項に定める組織別授業点検・評価報告書に基づき、必要に応じて教育課程の見直し等の具体的かつ継続的な方策を講じる。

2 前条第1項及び第2項の規定による個別授業点検・評価報告書及び同条第3項の組織別授業点検・評価報告書は、教育組織が実施する研修会等に利用し、オンラインで公表する。

3 前条第3項第2号に該当する授業科目における取組は、授業の改善に広く資するよう、教育組織が実施する研修会等又は公開授業により周知する。

附 則

1 この要領は、平成18年12月22日から実施する。

2 この要領は、当分の間、医学部及び医学系研究科において実施される授業評価には適用しない。

附 則

この要領は、平成20年2月8日から実施する。

附 則(平成25年9月12日改正)

この要領は、平成25年9月12日から実施する。

資料3 学生による授業評価アンケート様式

ホーム > 授業評価アンケートメニュー > 授業評価アンケート管理メニュー > 授業評価アンケート詳細 > 授業評価アンケート設問一覧 > 授業評価アンケートプレビュー



アンケート ▶ 授業評価アンケートプレビュー

◀ 一覧へ戻る

一部結果公開中

平成25年度前学期 学生による授業評価アンケート

提出有効期限

2013/07/01【08:30】～2013/09/03【08:30】

匿名区分

匿名

プレビュー

このアンケートは授業改善に役立てることを目的としています。回答は、成績評価に影響することは一切ありません。This survey is used to improve the classes. This survey is never connected with your grading.

参考資料

A-1 あなた自身について※	出席率はどのくらいですか。(What is the percentage of your class attendance?)					
	<input type="radio"/> 20%未満 (under 20%)	<input type="radio"/> 20～40%未満 (20～40%)	<input type="radio"/> 40～60%未満 (40～60%)	<input type="radio"/> 60～80%未満 (60～80%)	<input type="radio"/> 80%以上 (more than 80%)	
A-2 あなた自身について※	予習を毎週どの程度していますか。(How much do you prepare each lesson?)					
	<input type="radio"/> 0時間(0 hours)	<input type="radio"/> 1時間未満 (under 1 hours)	<input type="radio"/> 2時間未満 (under 2 hours)	<input type="radio"/> 3時間未満 (under 3 hours)	<input type="radio"/> 3時間以上 (More than 3 hours)	
A-3 あなた自身について※	復習を毎週どの程度していますか。(How much do you review each lesson?)					
	<input type="radio"/> 0時間(0 hours)	<input type="radio"/> 1時間未満 (under 1 hours)	<input type="radio"/> 2時間未満 (under 2 hours)	<input type="radio"/> 3時間未満 (under 3 hours)	<input type="radio"/> 3時間以上 (More than 3 hours)	
A-4 あなた自身について※	この授業の学習目標を把握している。(Do you understand the aim of this class?)					
	<input type="radio"/> 説明がなかった。(no explanation)	<input type="radio"/> 全く把握していない。(never)	<input type="radio"/> 把握していません。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> 少しは把握している。(a little)	<input type="radio"/> 完全に把握している。(completely)
A-5 あなた自身について※	この授業の成績評価基準を把握している。(Do you understand how you are graded in this class?)					
	<input type="radio"/> 説明がなかった。(no explanation)	<input type="radio"/> 全く把握していない。(never)	<input type="radio"/> 把握していません。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> 少しは把握している。(a little)	<input type="radio"/> 完全に把握している。(completely)
B-1 授業内容及び授業方法※	この授業の内容は理解できる。(Do you understand the class?)					
	<input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea)	<input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never)	<input type="radio"/> そうは思わない。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> そう思う。(to some extent)	<input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)
B-2 授業内容及び授業方法※	この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた。(Did this class inspire your interest in its contents?)					
	<input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea)	<input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never)	<input type="radio"/> そうは思わない。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> そう思う。(to some extent)	<input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)
B-3 授業内容及び授業方法※	黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である。(Did the teacher use effectively visual devices, such as blackboard, whiteboard, or slids?)					
	<input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea)	<input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never)	<input type="radio"/> そうは思わない。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> そう思う。(to some extent)	<input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)
B-4 授業内容及び授業方法※	教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった。(Are teaching materials(textbooks, handouts, etc.)suitable to your level?)					
	<input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea)	<input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never)	<input type="radio"/> そうは思わない。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> そう思う。(to some extent)	<input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)
B-5 授業内容及び授業方法※	シラバスは学習する上で役に立っている。(Is the syllabus useful to your learning in the class?)					
	<input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea)	<input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never)	<input type="radio"/> そうは思わない。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> そう思う。(to some extent)	<input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)
B-6 授業内容及び授業方法※	授業内容はシラバスに沿っている。(Has the class been conducted according to its syllabus?)					
	<input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea)	<input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never)	<input type="radio"/> そうは思わない。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> そう思う。(to some extent)	<input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)
B-7 授業内容及び授業方法※	声の大きさ・明瞭さは適切だった。(Is the teacher's voice big and clear enough?)					
	<input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea)	<input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never)	<input type="radio"/> そうは思わない。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> そう思う。(to some extent)	<input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)
B-8 授業内容及び授業方法※	話す速さは適切だった。(Does the teacher talk at a moderate speed?)					
	<input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea)	<input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never)	<input type="radio"/> そうは思わない。(little)	<input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell)	<input type="radio"/> そう思う。(to some extent)	<input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)

B-9 授業内容及び授業方法 ※	授業の進み速さは適切だった。(Is the class conducted at a proper speed?) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
C-1 教員の対応 ※	授業をわかりやすくする工夫が感じられる。(Did the teacher try to conduct the class effectively so that students can understand it?) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
C-2 教員の対応 ※	学生の質問に適切に対応している。(Did the teacher respond properly to students' questions?) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
D-1 満足度 ※	この授業を受講して満足が得られた。(I am satisfied with the class.) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
E-1. 指定項目 ①(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	E-1. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
E-2. 指定項目 ①(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	E-2. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
E-3. 指定項目 ①(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	E-3. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
E-4. 指定項目 ①(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	E-4. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
E-5. 指定項目 ①(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	E-5. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 該当しない。わからない。(no idea) <input type="radio"/> 全くそうは思わない。(never) <input type="radio"/> そうは思わない。(little) <input type="radio"/> どちらともいえない。(can't tell) <input type="radio"/> そう思う。(to some extent) <input type="radio"/> 全くそのとおりだと思う。(completely)				
F-1. 指定項目 ②(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	F-1. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 0 <input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5				
F-2. 指定項目 ②(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	F-2. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 0 <input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5				
F-3. 指定項目 ②(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	F-3. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 0 <input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5				
F-4. 指定項目 ②(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	F-4. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 0 <input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5				
F-5. 指定項目 ②(この部分は教員の指示に従って記入してください。)	F-5. Questions specially given. (Use this column according to the teacher's instruction) <input type="radio"/> 0 <input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5				
この授業科目について気づいたことがあれば、何でも書き下さい。	Please give your comments about this class freely. <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>				
※500文字以内で入力してください。 ※スペースや改行(Enterキー)も文字としてカウントされません。					

資料 4 共通様式以外のアンケート様式
 < 医学部アンケート様式 >

学生による授業評価アンケート I (講義科目)

※5桁の場合は左づめで記入すること
 8桁の場合は初めの0を省略

実施年月日：平成 年 月 日

氏名	
----	--

授業科目名	
-------	--

※ 学 籍 番 号							
<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>
<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>
<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>
<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>
<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>
<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>
<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>
<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>
<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>

〔 注 意 事 項 〕

- (1) 折り曲げたり、汚したりしないで下さい。
- (2) 記入にはHBの黒鉛筆を使用して下さい。
- (3) 訂正はプラスチック消しゴムで完全に消して下さい。
- (4) < > の枠をはみ出さないようにぬりつぶして下さい。



1. この授業に関して、あなた自身を5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で自己評価した数値をマークして下さい。	高 い	やや 高 い	中 間	やや 低 い	低 い
1) 講義に対する出席の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) 復習や関連事項の自己学習の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 授業内容の修得、理解度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-1. この授業科目全般の内容について5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で評価した数値をマークして下さい。	高 い	やや 高 い	中 間	やや 低 い	低 い
1) この授業に対する総合的満足度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) あなたが感じたこの教科目の重要性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 授業内容に対して抱いた興味の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
4) 講義の編成や内容における一貫性、統合性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
5) 講義の工夫、講義資料等の活用・有効性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
6) この授業に対する配分時間の妥当性	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-2. 上記の評価に関連して、以下の項目で該当するものがあれば（複数選択可）、その記号をマークして下さい。
<A> 学習要項(シラバス)と講義の内容が一致していない 講義の内容がばらばらである <C> 講義内容に無意味な重複がある <D> 一方的な講義で追いついていけない <E> 講義資料が分かりにくい <F> スライド、OHPなどが分かりにくい <G> 講義内容が多すぎる <H> 授業時間が多すぎる <I> もっと授業時間を増やして欲しい <J> 現行より早い時期に開講して欲しい <K> 現行より遅い時期に開講して欲しい

2-3. この授業科目について、上記以外で改善すべきと思うことを書いて下さい。
.....
.....

2-4. この授業科目について、よかったと思うことを書いて下さい。
.....
.....

学生による授業評価アンケートⅢ（PBL授業科目）

※5桁の場合は左づめで記入すること
8桁の場合は初めの0を省略

実施年月日：平成 年 月 日

氏名	
----	--

授業科目名	
-------	--

〔注意事項〕

- (1) 折り曲げたり、汚したりしないで下さい。
- (2) 記入にはHBの黒鉛筆を使用して下さい。
- (3) 訂正はプラスチック消しゴムで完全に消して下さい。
- (4) ◁ ▷ の枠をはみ出さないようにぬりつぶして下さい。

良い例
 悪い例
 ◁ ▷
 ◁ × ▷
 ◁ × ▷

※ 学 籍 番 号									
<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>
<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>
<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>
<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>
<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>
<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>
<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>
<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>
<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>

1. この授業に関して、あなた自身を5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で自己評価した数値をマークして下さい。	高 い	やや 高い	中 間	やや 低い	低 い
1) 講義に対する出席の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) 復習や関連事項の自己学習の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 授業内容の修得，理解度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-1. この授業科目全般の内容について5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で評価した数値をマークして下さい。	高 い	やや 高い	中 間	やや 低い	低 い
1) この授業に対する総合的満足度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) あなたが感じたこの教科目の重要性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 授業内容に対して抱いた興味の種類	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
4) 講義の編成や内容における統一性，統合性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
5) シナリオに対する興味の種類	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
6) この授業に対する配分時間の妥当性	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-2. 上記の評価に関連して、以下の項目で該当するものがあれば（複数選択可）、その記号をマークして下さい。		
<A> 講義の内容がばらばらである	 講義内容に重複がある	<C> 講義内容が少なすぎる
<D> 講義分担教官が多すぎる	<E> シラバスが統一されていない	<F> シナリオが複雑すぎる
<G> シナリオが単純すぎる	<H> もっと授業時間を増やして欲しい	<I> もっと実習時間を増やして欲しい
<J> 現行より早い時期に開講して欲しい	<K> もっと遅い時期に開講して欲しい	

2-3. この授業科目について、上記以外で改善すべきと思うことを書いて下さい。
.....

2-4. この授業科目について、よかったと思うことを書いて下さい。
.....

※このアンケートと成績は関係ありません。

学生による授業評価アンケートⅡ（実習科目）

※5桁の場合は左づめで記入すること
8桁の場合は初めの0を省略

実施年月日：平成 年 月 日

氏名	
----	--

授業科目名	
-------	--

〔注意事項〕

- (1) 折り曲げたり、汚したりしないで下さい。
- (2) 記入にはHBの黒鉛筆を使用して下さい。
- (3) 訂正はプラスチック消しゴムで完全に消して下さい。
- (4) < > の枠をはみ出さないようにぬりつぶして下さい。



※ 学 籍 番 号							
<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>	<1>
<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>	<2>
<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>	<3>
<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>	<4>
<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>	<5>
<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>	<6>
<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>	<7>
<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>	<8>
<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>	<9>

1. この実習に関して、あなた自身を5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で自己評価した数値をマークして下さい。	高	やや高い	中	やや低い	低
	い	い	間	い	い
1) 実習に対する出席の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) 復習や関連事項の自己学習の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 実習内容の修得、理解度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-1. この実習全般の内容について5段階（5高い・4やや高い・3中間・2やや低い・1低い）で評価した数値をマークして下さい。	高	やや高い	中	やや低い	低
	い	い	間	い	い
1) この実習に対する総合的満足度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
2) あなたが感じたこの実習の重要性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
3) 実習内容に対して抱いた興味の種類	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
4) 実習の編成や内容における一貫性、統合性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
5) 実習の工夫、実習書や配布資料の活用・有効性の程度	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
6) この実習に対する配分時間の妥当性	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>
7) 実習環境の充実性	<5>	<4>	<3>	<2>	<1>

2-2. 上記の評価に関連して、以下の項目で該当するものがあれば（複数選択可）、その記号をマークして下さい。
<input type="checkbox"/> A> 学習要項(シラバス)と実習の内容が一致していない <input type="checkbox"/> B> 実習内容が多すぎる <input type="checkbox"/> C> 実習時間が多すぎる <input type="checkbox"/> D> もっと実習時間を増やして欲しい <input type="checkbox"/> E> 現行より早い時期に開講して欲しい <input type="checkbox"/> F> もっと遅い時期に開講して欲しい <input type="checkbox"/> G> もっと指導教官を増やして欲しい <input type="checkbox"/> H> 実習書が分かりにくい <input type="checkbox"/> I> 機材が不足している <input type="checkbox"/> J> グループの人数が多すぎる

2-3. この実習について、上記以外で改善すべきと思うことを書いて下さい。
.....

2-4. この実習について、よかったと思うことを書いて下さい。
.....

資料5 項目の基礎集計表 全体(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
文化教育学部	0.50%	0.32%	0.82%	6.86%	91.49%	0.00%
経済学部	2.52%	1.16%	5.38%	13.97%	76.96%	0.00%
理工学部	0.46%	0.20%	1.36%	7.14%	90.83%	0.00%
農学部	1.16%	0.12%	0.85%	3.77%	94.10%	0.00%
教養教育運営機構	1.78%	0.83%	2.85%	12.48%	82.06%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
文化教育学部	47.09%	36.80%	9.36%	2.35%	4.40%	0.00%
経済学部	49.83%	37.02%	6.40%	3.37%	3.37%	0.00%
理工学部	31.34%	46.00%	12.73%	4.37%	5.55%	0.00%
農学部	46.67%	40.95%	8.25%	1.91%	2.22%	0.00%
教養教育運営機構	45.60%	38.94%	9.17%	3.43%	2.87%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
文化教育学部	38.86%	44.82%	9.92%	2.55%	3.85%	0.00%
経済学部	39.40%	44.17%	8.36%	4.77%	3.30%	0.00%
理工学部	19.24%	52.96%	17.04%	4.95%	5.80%	0.00%
農学部	31.17%	52.45%	12.33%	2.39%	1.66%	0.00%
教養教育運営機構	44.28%	41.21%	8.49%	3.31%	2.71%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
文化教育学部	1.05%	0.79%	3.91%	14.84%	55.89%	23.52%	0.00%
経済学部	1.92%	4.13%	9.18%	21.91%	47.62%	15.23%	0.00%
理工学部	0.74%	1.95%	7.16%	26.53%	49.05%	14.57%	0.00%
農学部	1.33%	2.36%	7.37%	24.15%	53.20%	11.59%	0.00%
教養教育運営機構	1.49%	2.40%	5.66%	22.62%	51.77%	16.06%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
文化教育学部	0.47%	0.61%	3.36%	12.36%	55.54%	27.67%	0.00%
経済学部	0.86%	2.26%	4.66%	13.46%	47.48%	31.28%	0.00%
理工学部	0.44%	1.30%	4.31%	20.45%	50.19%	23.32%	0.00%
農学部	1.39%	1.75%	6.34%	18.00%	52.54%	19.99%	0.00%
教養教育運営機構	1.37%	2.12%	3.73%	18.38%	50.12%	24.27%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
文化教育学部	0.67%	0.85%	2.75%	11.36%	57.32%	27.05%	0.00%
経済学部	1.54%	3.32%	8.02%	22.06%	50.17%	14.90%	0.00%
理工学部	0.66%	2.57%	7.53%	27.47%	49.47%	12.30%	0.00%
農学部	1.21%	1.93%	6.52%	20.95%	56.94%	12.44%	0.00%
教養教育運営機構	1.34%	2.51%	5.26%	20.42%	53.89%	16.58%	0.00%

全体(前期)%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	0.44%	1.08%	3.89%	13.29%	46.36%	34.94%	0.00%
経済学部	1.39%	3.94%	8.75%	22.15%	45.17%	18.60%	0.00%
理工学部	0.74%	2.91%	7.69%	30.46%	43.51%	14.69%	0.00%
農学部	1.03%	1.69%	6.58%	22.83%	48.31%	19.57%	0.00%
教養教育運営機構	1.41%	3.69%	5.77%	23.57%	45.37%	20.19%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	5.73%	1.08%	5.11%	21.03%	43.91%	23.14%	0.00%
経済学部	2.26%	4.52%	10.96%	26.14%	38.35%	17.78%	0.00%
理工学部	1.69%	3.45%	7.39%	30.14%	42.60%	14.73%	0.00%
農学部	4.65%	1.81%	7.67%	24.76%	46.50%	14.61%	0.00%
教養教育運営機構	2.95%	2.24%	4.67%	24.78%	47.64%	17.71%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	5.20%	0.58%	3.18%	16.51%	47.74%	26.79%	0.00%
経済学部	1.92%	3.22%	8.51%	22.87%	45.51%	17.97%	0.00%
理工学部	1.42%	2.93%	7.04%	30.08%	44.41%	14.13%	0.00%
農学部	3.20%	1.39%	7.31%	24.82%	48.97%	14.31%	0.00%
教養教育運営機構	2.99%	2.16%	4.01%	22.98%	49.33%	18.54%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	10.72%	1.26%	3.59%	29.16%	38.45%	16.83%	0.00%
経済学部	11.20%	3.84%	8.51%	32.20%	30.85%	13.41%	0.00%
理工学部	5.38%	2.61%	5.92%	39.55%	35.82%	10.72%	0.00%
農学部	14.31%	1.75%	5.56%	34.24%	36.11%	8.03%	0.00%
教養教育運営機構	8.48%	1.96%	4.28%	35.39%	37.00%	12.88%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	11.57%	0.76%	1.34%	24.95%	42.19%	19.19%	0.00%
経済学部	14.22%	1.73%	4.04%	29.12%	37.48%	13.41%	0.00%
理工学部	6.62%	1.20%	2.41%	31.41%	45.29%	13.08%	0.00%
農学部	17.39%	0.48%	1.69%	30.43%	41.18%	8.82%	0.00%
教養教育運営機構	9.07%	1.77%	2.63%	31.11%	41.01%	14.41%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	0.88%	0.88%	3.97%	10.55%	51.71%	32.02%	0.00%
経済学部	1.54%	3.27%	7.54%	16.43%	49.35%	21.86%	0.00%
理工学部	1.06%	2.61%	6.18%	22.92%	50.45%	16.78%	0.00%
農学部	1.39%	1.21%	5.25%	16.49%	55.74%	19.93%	0.00%

全体(前期)%

教養教育運営機構	1.61%	2.47%	4.36%	17.32%	52.79%	21.45%	0.00%
----------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	-------

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	0.85%	0.50%	2.75%	9.90%	54.16%	31.84%	0.00%
経済学部	1.49%	2.45%	5.62%	17.44%	52.14%	20.86%	0.00%
理工学部	1.10%	2.33%	5.06%	23.40%	52.26%	15.85%	0.00%
農学部	1.33%	0.72%	3.26%	15.76%	60.08%	18.84%	0.00%
教養教育運営機構	1.65%	1.53%	3.38%	17.12%	55.85%	20.46%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	1.08%	0.50%	3.36%	12.36%	52.15%	30.56%	0.00%
経済学部	1.63%	2.21%	4.95%	19.56%	51.80%	19.85%	0.00%
理工学部	1.20%	2.29%	6.32%	24.62%	50.63%	14.95%	0.00%
農学部	1.69%	1.81%	7.25%	18.54%	54.05%	16.67%	0.00%
教養教育運営機構	1.57%	1.77%	3.89%	19.09%	54.60%	19.09%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	1.08%	1.14%	4.00%	15.51%	46.92%	31.35%	0.00%
経済学部	1.68%	3.51%	7.06%	23.55%	44.93%	19.27%	0.00%
理工学部	1.12%	3.59%	6.16%	28.84%	44.07%	16.22%	0.00%
農学部	1.39%	1.15%	6.16%	21.68%	49.94%	19.69%	0.00%
教養教育運営機構	1.77%	2.24%	4.79%	22.43%	47.25%	21.52%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	2.02%	0.58%	2.10%	12.97%	45.81%	36.52%	0.00%
経済学部	8.70%	2.02%	2.74%	22.15%	44.40%	19.99%	0.00%
理工学部	3.53%	1.83%	3.17%	25.41%	46.84%	19.21%	0.00%
農学部	4.59%	0.54%	2.54%	21.56%	46.86%	23.91%	0.00%
教養教育運営機構	4.63%	1.53%	3.02%	23.29%	44.23%	23.29%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
文化教育学部	0.50%	1.37%	3.21%	12.56%	45.66%	36.69%	0.00%
経済学部	1.44%	3.65%	6.39%	23.74%	46.08%	18.69%	0.00%
理工学部	0.50%	2.97%	6.08%	30.44%	44.69%	15.33%	0.00%
農学部	0.97%	1.69%	5.01%	22.10%	50.24%	19.99%	0.00%
教養教育運営機構	1.57%	2.79%	4.75%	23.64%	45.25%	22.00%	0.00%

全体(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
文化教育学部	0.44%	0.53%	1.11%	7.25%	90.66%	0.00%
経済学部	2.85%	2.47%	7.48%	13.58%	73.61%	0.00%
理工学部	0.94%	0.44%	1.21%	6.20%	91.21%	0.00%
農学部	0.30%	0.30%	0.74%	5.04%	93.63%	0.00%
教養教育運営機構	2.29%	1.12%	2.17%	11.04%	83.38%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
文化教育学部	45.83%	38.45%	9.52%	2.28%	3.92%	0.00%
経済学部	50.08%	38.32%	5.44%	2.48%	3.68%	0.00%
理工学部	28.91%	44.12%	14.88%	4.14%	7.94%	0.00%
農学部	54.90%	34.40%	5.62%	1.67%	3.42%	0.00%
教養教育運営機構	48.36%	36.27%	9.65%	2.80%	2.92%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
文化教育学部	39.31%	46.44%	8.72%	1.86%	3.68%	0.00%
経済学部	40.64%	45.81%	7.20%	2.74%	3.60%	0.00%
理工学部	21.77%	49.51%	17.31%	3.86%	7.55%	0.00%
農学部	35.06%	48.76%	10.01%	3.01%	3.16%	0.00%
教養教育運営機構	44.67%	43.18%	7.09%	2.26%	2.80%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
文化教育学部	0.70%	1.18%	2.24%	12.76%	60.94%	22.18%	0.00%
経済学部	1.38%	2.83%	8.71%	21.70%	47.98%	17.42%	0.00%
理工学部	0.90%	2.08%	5.74%	20.41%	52.83%	18.04%	0.00%
農学部	1.17%	1.47%	8.06%	17.80%	52.82%	18.68%	0.00%
教養教育運営機構	1.34%	1.05%	4.73%	20.36%	51.98%	20.54%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
文化教育学部	0.83%	0.96%	3.02%	12.01%	55.90%	27.27%	0.00%
経済学部	0.76%	2.06%	4.97%	14.82%	48.59%	28.80%	0.00%
理工学部	0.85%	1.42%	4.86%	16.67%	51.22%	24.98%	0.00%
農学部	0.81%	0.73%	6.15%	12.97%	50.48%	28.86%	0.00%
教養教育運営機構	1.34%	0.93%	3.38%	15.34%	50.64%	28.35%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
文化教育学部	0.92%	0.88%	2.81%	9.86%	59.97%	25.56%	0.00%
経済学部	0.53%	3.90%	9.93%	22.08%	46.22%	17.34%	0.00%
理工学部	2.05%	2.88%	7.67%	24.44%	49.05%	13.92%	0.00%
農学部	0.81%	1.98%	6.01%	21.32%	53.19%	16.70%	0.00%
教養教育運営機構	1.58%	1.81%	5.02%	19.60%	51.93%	20.07%	0.00%

全体(後期)%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
文化教育学部	0.92%	1.10%	3.59%	12.54%	49.19%	32.66%	0.00%
経済学部	0.69%	4.81%	10.31%	22.23%	41.02%	20.93%	0.00%
理工学部	1.73%	3.22%	7.67%	26.29%	43.65%	17.43%	0.00%
農学部	0.59%	1.68%	6.52%	18.53%	49.38%	23.30%	0.00%
教養教育運営機構	1.28%	2.51%	5.83%	20.83%	44.69%	24.85%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
文化教育学部	7.98%	1.58%	5.17%	19.82%	45.51%	19.95%	0.00%
経済学部	0.99%	5.58%	10.16%	23.76%	40.18%	19.33%	0.00%
理工学部	4.71%	3.32%	6.88%	26.64%	42.92%	15.53%	0.00%
農学部	4.18%	2.93%	7.47%	22.05%	46.01%	17.36%	0.00%
教養教育運営機構	2.63%	1.69%	3.68%	22.64%	48.02%	21.35%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
文化教育学部	6.49%	0.96%	2.94%	17.14%	49.67%	22.80%	0.00%
経済学部	1.60%	4.20%	8.17%	24.45%	41.25%	20.32%	0.00%
理工学部	3.96%	3.25%	6.62%	26.59%	43.99%	15.60%	0.00%
農学部	4.18%	2.34%	6.01%	23.15%	46.67%	17.66%	0.00%
教養教育運営機構	2.63%	1.52%	3.79%	21.24%	48.83%	22.00%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
文化教育学部	9.47%	0.83%	3.73%	28.80%	40.99%	16.18%	0.00%
経済学部	9.01%	3.51%	7.64%	33.08%	32.70%	14.06%	0.00%
理工学部	7.96%	2.59%	4.81%	35.08%	37.65%	11.91%	0.00%
農学部	11.28%	1.47%	4.47%	32.16%	38.39%	12.23%	0.00%
教養教育運営機構	7.99%	1.93%	3.97%	33.26%	36.23%	16.63%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
文化教育学部	9.64%	0.83%	2.59%	26.39%	43.67%	16.88%	0.00%
経済学部	11.54%	2.06%	4.13%	30.56%	37.51%	14.21%	0.00%
理工学部	8.45%	1.54%	2.34%	27.05%	45.19%	15.43%	0.00%
農学部	13.55%	0.44%	1.47%	25.93%	44.25%	14.36%	0.00%
教養教育運営機構	8.75%	1.05%	2.57%	29.46%	39.26%	18.90%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
文化教育学部	2.32%	0.61%	2.28%	9.73%	55.24%	29.81%	0.00%
経済学部	0.76%	3.13%	7.03%	15.66%	49.43%	23.99%	0.00%
理工学部	3.61%	2.49%	5.27%	19.90%	50.54%	18.19%	0.00%
農学部	1.54%	1.61%	6.67%	15.16%	55.38%	19.63%	0.00%

全体(後期)%

教養教育運営機構	1.40%	1.52%	2.80%	14.00%	54.73%	25.55%	0.00%
----------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	-------

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
文化教育学部	2.37%	0.61%	2.28%	9.51%	56.03%	29.20%	0.00%
経済学部	0.69%	3.28%	6.11%	17.04%	48.66%	24.22%	0.00%
理工学部	3.59%	1.98%	3.83%	20.53%	53.00%	17.07%	0.00%
農学部	1.68%	0.66%	3.96%	15.46%	58.02%	20.22%	0.00%
教養教育運営機構	1.23%	0.88%	3.15%	14.47%	54.67%	25.61%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
文化教育学部	2.37%	1.01%	4.12%	12.10%	52.83%	27.58%	0.00%
経済学部	0.76%	2.67%	6.80%	19.48%	47.36%	22.92%	0.00%
理工学部	4.03%	2.44%	4.74%	23.24%	49.22%	16.33%	0.00%
農学部	1.98%	0.95%	4.47%	17.36%	56.63%	18.61%	0.00%
教養教育運営機構	1.58%	1.05%	3.85%	17.04%	51.63%	24.85%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
文化教育学部	2.54%	1.32%	4.08%	15.52%	49.15%	27.40%	0.00%
経済学部	1.15%	4.89%	8.79%	23.53%	41.94%	19.71%	0.00%
理工学部	3.42%	3.30%	6.40%	24.80%	44.80%	17.29%	0.00%
農学部	1.68%	2.27%	5.27%	22.42%	48.72%	19.63%	0.00%
教養教育運営機構	1.46%	1.93%	3.44%	21.06%	46.67%	25.44%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
文化教育学部	2.76%	0.66%	2.41%	11.66%	48.71%	33.80%	0.00%
経済学部	7.26%	2.14%	3.59%	24.45%	40.64%	21.93%	0.00%
理工学部	4.22%	1.59%	2.83%	21.17%	48.71%	21.48%	0.00%
農学部	7.11%	0.73%	1.47%	18.68%	46.74%	25.27%	0.00%
教養教育運営機構	4.78%	1.28%	2.28%	21.59%	42.53%	27.54%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
文化教育学部	1.01%	1.58%	3.02%	12.54%	49.15%	32.70%	0.00%
経済学部	0.69%	4.97%	8.48%	22.84%	41.41%	21.62%	0.00%
理工学部	1.29%	3.30%	5.66%	26.42%	45.56%	17.77%	0.00%
農学部	0.88%	1.90%	4.18%	20.00%	49.67%	23.37%	0.00%
教養教育運営機構	1.28%	2.63%	4.49%	19.14%	45.62%	26.84%	0.00%

文教(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
学校教育課程	0.40%	0.27%	0.67%	4.70%	93.96%	0.00%
国際文化課程	0.11%	0.22%	1.12%	6.82%	91.73%	0.00%
人間環境課程	1.31%	0.73%	1.02%	9.29%	87.66%	0.00%
美術・工芸課程	0.31%	0.00%	0.31%	11.73%	87.65%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
学校教育課程	46.78%	38.63%	7.53%	2.26%	4.79%	0.00%
国際文化課程	38.47%	42.69%	12.90%	2.74%	3.20%	0.00%
人間環境課程	57.82%	29.81%	7.90%	1.49%	2.98%	0.00%
美術・工芸課程	49.68%	26.75%	11.15%	3.50%	8.92%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
学校教育課程	38.03%	46.92%	8.55%	2.87%	3.63%	0.00%
国際文化課程	31.58%	50.97%	11.74%	2.39%	3.31%	0.00%
人間環境課程	46.88%	38.87%	9.50%	1.93%	2.82%	0.00%
美術・工芸課程	45.86%	30.57%	12.10%	2.87%	8.60%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
学校教育課程	0.73%	0.93%	3.46%	14.18%	56.72%	23.97%	0.00%
国際文化課程	1.00%	0.45%	4.12%	15.03%	50.78%	28.62%	0.00%
人間環境課程	1.73%	1.15%	5.47%	19.57%	55.54%	16.55%	0.00%
美術・工芸課程	1.22%	0.30%	2.13%	7.32%	66.77%	22.26%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
学校教育課程	0.40%	0.80%	3.26%	12.12%	56.26%	27.16%	0.00%
国際文化課程	0.45%	0.45%	2.78%	7.80%	52.00%	36.53%	0.00%
人間環境課程	0.43%	0.72%	3.88%	18.85%	54.68%	21.44%	0.00%
美術・工芸課程	0.91%	0.00%	4.27%	12.20%	63.72%	18.90%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育課程	0.73%	0.80%	1.53%	11.05%	57.46%	28.43%	0.00%
国際文化課程	0.33%	0.33%	3.56%	11.36%	54.79%	29.62%	0.00%
人間環境課程	0.43%	2.01%	4.89%	14.10%	58.56%	20.00%	0.00%
美術・工芸課程	1.83%	0.00%	1.52%	7.01%	60.98%	28.66%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育課程	0.33%	0.87%	3.66%	14.45%	46.40%	34.29%	0.00%
国際文化課程	0.33%	0.78%	4.23%	10.13%	45.43%	39.09%	0.00%
人間環境課程	0.58%	2.45%	4.75%	17.70%	49.78%	24.75%	0.00%

文教(前期)%

美術・工芸課程	0.91%	0.00%	2.13%	7.32%	41.46%	48.17%	0.00%
---------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	5.86%	0.93%	4.66%	21.44%	44.47%	22.64%	0.00%
国際文化課程	2.12%	0.45%	6.57%	19.15%	41.31%	30.40%	0.00%
人間環境課程	8.20%	2.30%	4.60%	23.88%	45.04%	15.97%	0.00%
美術・工芸課程	9.76%	0.91%	4.27%	18.29%	46.04%	20.73%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	4.93%	0.60%	2.13%	15.38%	48.07%	28.89%	0.00%
国際文化課程	1.34%	0.33%	4.57%	13.25%	46.77%	33.74%	0.00%
人間環境課程	8.35%	0.86%	3.88%	22.01%	47.91%	16.98%	0.00%
美術・工芸課程	10.37%	0.61%	2.74%	18.90%	48.48%	18.90%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	11.85%	1.00%	3.79%	26.83%	38.95%	17.58%	0.00%
国際文化課程	7.46%	1.67%	3.90%	23.50%	40.20%	23.27%	0.00%
人間環境課程	12.37%	1.29%	3.31%	34.39%	36.83%	11.80%	0.00%
美術・工芸課程	10.98%	1.22%	2.44%	44.21%	34.76%	6.40%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	13.25%	0.60%	1.20%	21.90%	42.74%	20.31%	0.00%
国際文化課程	8.69%	0.78%	1.89%	20.38%	42.76%	25.50%	0.00%
人間環境課程	12.95%	1.01%	1.29%	31.37%	40.72%	12.66%	0.00%
美術・工芸課程	8.84%	0.91%	0.61%	37.80%	41.16%	10.67%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	1.13%	0.80%	2.60%	10.72%	51.07%	33.69%	0.00%
国際文化課程	0.45%	0.11%	5.01%	7.57%	49.22%	37.64%	0.00%
人間環境課程	0.86%	1.87%	4.89%	14.39%	55.54%	22.45%	0.00%
美術・工芸課程	0.91%	1.22%	5.49%	9.76%	53.35%	29.27%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	1.07%	0.47%	2.06%	10.32%	53.26%	32.82%	0.00%
国際文化課程	0.45%	0.11%	3.45%	7.24%	51.56%	37.19%	0.00%
人間環境課程	0.86%	1.01%	2.88%	14.68%	59.14%	21.44%	0.00%
美術・工芸課程	0.91%	0.61%	3.66%	5.18%	54.88%	34.76%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

文教(前期)%

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	1.33%	0.33%	3.26%	11.78%	51.73%	31.56%	0.00%
国際文化課程	0.45%	0.56%	3.90%	10.58%	49.11%	35.41%	0.00%
人間環境課程	1.15%	1.01%	3.60%	18.27%	55.83%	20.14%	0.00%
美術・工芸課程	1.52%	0.00%	1.83%	7.32%	54.57%	34.76%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	1.20%	1.00%	2.80%	15.18%	46.60%	33.22%	0.00%
国際文化課程	0.67%	1.00%	4.79%	15.81%	42.54%	35.19%	0.00%
人間環境課程	1.44%	1.87%	6.47%	17.99%	50.94%	21.29%	0.00%
美術・工芸課程	0.91%	0.61%	2.13%	10.98%	51.83%	33.54%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応している

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	2.73%	0.73%	1.93%	12.52%	46.54%	35.55%	0.00%
国際文化課程	1.78%	0.22%	1.45%	11.58%	42.20%	42.76%	0.00%
人間環境課程	1.01%	1.01%	3.88%	18.71%	52.95%	22.45%	0.00%
美術・工芸課程	1.52%	0.00%	0.91%	6.71%	37.20%	53.66%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	0.40%	1.07%	2.93%	11.98%	47.20%	36.42%	0.00%
国際文化課程	0.33%	1.34%	3.12%	11.47%	43.43%	40.31%	0.00%
人間環境課程	0.72%	2.59%	4.75%	16.55%	49.78%	25.61%	0.00%
美術・工芸課程	0.91%	0.30%	1.52%	9.76%	35.98%	51.52%	0.00%

文教(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
学校教育課程	0.29%	0.67%	0.76%	6.48%	91.81%	0.00%
国際文化課程	0.19%	0.76%	1.13%	6.62%	91.30%	0.00%
人間環境課程	0.90%	0.00%	1.58%	8.56%	88.96%	0.00%
美術・工芸課程	0.89%	0.44%	1.78%	9.78%	87.11%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
学校教育課程	42.51%	43.86%	7.10%	1.34%	5.18%	0.00%
国際文化課程	42.31%	32.26%	15.37%	5.88%	4.17%	0.00%
人間環境課程	50.94%	38.97%	7.98%	0.70%	1.41%	0.00%
美術・工芸課程	61.50%	25.50%	10.00%	1.00%	2.00%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
学校教育課程	35.12%	50.53%	8.61%	1.15%	4.59%	0.00%
国際文化課程	39.96%	42.23%	9.66%	4.17%	3.98%	0.00%
人間環境課程	40.24%	49.65%	7.53%	1.18%	1.41%	0.00%
美術・工芸課程	57.07%	29.76%	9.27%	0.98%	2.93%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
学校教育課程	0.19%	0.94%	2.54%	10.90%	63.91%	21.52%	0.00%
国際文化課程	0.19%	2.82%	3.01%	12.81%	53.48%	27.68%	0.00%
人間環境課程	2.86%	0.00%	1.10%	18.90%	61.10%	16.04%	0.00%
美術・工芸課程	0.00%	0.87%	1.30%	9.09%	64.07%	24.68%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
学校教育課程	0.38%	0.94%	3.48%	11.65%	56.58%	26.97%	0.00%
国際文化課程	0.56%	1.69%	3.20%	10.17%	46.33%	38.04%	0.00%
人間環境課程	2.42%	0.22%	1.10%	15.82%	63.08%	17.36%	0.00%
美術・工芸課程	0.43%	0.87%	4.33%	10.39%	60.61%	23.38%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育課程	0.47%	1.22%	3.29%	8.74%	59.12%	27.16%	0.00%
国際文化課程	0.00%	1.13%	3.01%	12.81%	54.80%	28.25%	0.00%
人間環境課程	2.64%	0.22%	2.64%	11.21%	65.71%	17.58%	0.00%
美術・工芸課程	1.73%	0.00%	0.43%	5.63%	64.50%	27.71%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育課程	0.38%	1.41%	3.57%	13.53%	47.93%	33.18%	0.00%
国際文化課程	0.00%	1.32%	5.27%	12.05%	45.95%	35.40%	0.00%
人間環境課程	2.86%	0.22%	3.30%	13.63%	56.92%	23.08%	0.00%

文教(後期)%

美術・工芸課程	1.73%	0.87%	0.43%	6.93%	47.19%	42.86%	0.00%
---------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
学校教育課程	9.59%	1.79%	4.79%	21.71%	42.58%	19.55%	0.00%
国際文化課程	1.51%	3.01%	6.97%	20.90%	44.63%	22.98%	0.00%
人間環境課程	6.37%	0.22%	6.15%	19.34%	51.43%	16.48%	0.00%
美術・工芸課程	18.61%	0.00%	0.87%	9.52%	49.35%	21.65%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
学校教育課程	4.79%	1.41%	2.82%	18.05%	47.74%	25.19%	0.00%
国際文化課程	3.01%	1.13%	3.95%	16.01%	52.35%	23.54%	0.00%
人間環境課程	7.25%	0.22%	3.52%	19.78%	52.97%	16.26%	0.00%
美術・工芸課程	20.78%	0.00%	0.00%	10.39%	45.89%	22.94%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
学校教育課程	9.40%	1.03%	3.67%	27.16%	41.26%	17.48%	0.00%
国際文化課程	9.79%	1.13%	5.46%	25.61%	38.98%	19.02%	0.00%
人間環境課程	7.69%	0.44%	1.76%	37.14%	41.32%	11.65%	0.00%
美術・工芸課程	12.55%	0.00%	3.90%	27.27%	43.72%	12.55%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
学校教育課程	9.68%	0.56%	1.32%	23.50%	45.77%	19.17%	0.00%
国際文化課程	10.36%	1.51%	5.08%	25.24%	38.79%	19.02%	0.00%
人間環境課程	7.91%	0.66%	1.98%	35.60%	42.64%	11.21%	0.00%
美術・工芸課程	11.26%	0.87%	3.90%	24.24%	47.19%	12.55%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
学校教育課程	3.10%	0.66%	1.97%	10.53%	53.57%	30.17%	0.00%
国際文化課程	0.00%	0.94%	4.14%	11.68%	48.96%	34.27%	0.00%
人間環境課程	2.64%	0.44%	1.76%	8.13%	64.40%	22.64%	0.00%
美術・工芸課程	3.46%	0.00%	0.43%	4.76%	59.31%	32.03%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
学校教育課程	3.20%	0.85%	1.79%	9.96%	54.98%	29.23%	0.00%
国際文化課程	0.00%	0.75%	4.14%	12.43%	49.34%	33.33%	0.00%
人間環境課程	2.64%	0.22%	2.20%	7.47%	65.27%	22.20%	0.00%
美術・工芸課程	3.46%	0.00%	0.43%	4.76%	58.01%	33.33%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

文教(後期)%

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	3.01%	1.22%	4.14%	12.69%	51.50%	27.44%	0.00%
国際文化課程	0.00%	1.69%	5.08%	14.69%	48.02%	30.51%	0.00%
人間環境課程	2.86%	0.22%	4.40%	10.33%	60.44%	21.76%	0.00%
美術・工芸課程	3.90%	0.00%	1.30%	6.93%	54.98%	32.90%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	3.10%	1.60%	3.95%	15.70%	47.74%	27.91%	0.00%
国際文化課程	0.38%	2.26%	5.65%	17.14%	43.88%	30.70%	0.00%
人間環境課程	3.08%	0.22%	4.62%	16.26%	55.60%	20.22%	0.00%
美術・工芸課程	3.90%	0.00%	0.00%	9.52%	54.98%	31.60%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応している

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	2.82%	0.75%	2.63%	12.59%	49.25%	31.95%	0.00%
国際文化課程	2.45%	1.13%	3.39%	12.62%	41.43%	38.98%	0.00%
人間環境課程	2.86%	0.22%	1.76%	13.19%	56.70%	25.27%	0.00%
美術・工芸課程	3.03%	0.00%	0.43%	2.16%	47.19%	47.19%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育課程	0.56%	1.88%	3.29%	13.53%	47.37%	33.36%	0.00%
国際文化課程	0.00%	2.45%	3.39%	12.43%	46.33%	35.40%	0.00%
人間環境課程	2.86%	0.22%	3.08%	14.07%	55.82%	23.96%	0.00%
美術・工芸課程	1.73%	0.87%	0.87%	5.19%	50.65%	40.69%	0.00%

経済(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
国際経済社会コース	4.01%	2.01%	5.44%	15.19%	73.35%	0.00%
総合政策コース	2.59%	0.94%	8.94%	17.65%	69.88%	0.00%
企業経営コース	2.94%	0.74%	3.68%	12.13%	80.51%	0.00%
法務管理コース	2.04%	1.53%	4.07%	16.03%	76.34%	0.00%
経済学部1年次	1.77%	0.80%	4.49%	10.27%	82.66%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
国際経済社会コース	42.44%	42.73%	5.81%	6.10%	2.91%	0.00%
総合政策コース	51.21%	31.80%	7.52%	4.85%	4.61%	0.00%
企業経営コース	44.12%	36.40%	9.93%	4.78%	4.78%	0.00%
法務管理コース	46.09%	40.36%	6.51%	3.39%	3.65%	0.00%
経済学部1年次	58.04%	35.49%	4.31%	0.17%	1.99%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
国際経済社会コース	34.97%	45.95%	9.54%	6.07%	3.47%	0.00%
総合政策コース	44.74%	36.60%	9.33%	5.26%	4.07%	0.00%
企業経営コース	40.44%	38.24%	9.19%	7.72%	4.41%	0.00%
法務管理コース	36.50%	42.93%	10.28%	6.94%	3.34%	0.00%
経済学部1年次	39.64%	51.81%	5.43%	0.99%	2.14%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
国際経済社会コース	1.42%	2.56%	6.53%	22.73%	51.42%	15.34%	0.00%
総合政策コース	1.63%	3.50%	5.59%	24.01%	48.48%	16.78%	0.00%
企業経営コース	1.80%	4.68%	7.19%	11.87%	43.53%	30.94%	0.00%
法務管理コース	1.53%	3.31%	6.87%	19.59%	51.15%	17.56%	0.00%
経済学部1年次	2.70%	5.72%	15.42%	25.91%	44.52%	5.72%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
国際経済社会コース	1.42%	1.99%	4.55%	14.49%	49.72%	27.84%	0.00%
総合政策コース	0.47%	2.33%	4.66%	18.41%	47.09%	27.04%	0.00%
企業経営コース	1.08%	2.16%	7.19%	7.55%	40.29%	41.73%	0.00%
法務管理コース	0.25%	3.05%	4.33%	16.28%	51.65%	24.43%	0.00%
経済学部1年次	1.11%	1.91%	3.82%	10.33%	47.06%	35.77%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
国際経済社会コース	2.56%	3.41%	6.53%	21.59%	53.98%	11.93%	0.00%
総合政策コース	1.86%	2.80%	5.13%	25.87%	50.12%	14.22%	0.00%
企業経営コース	1.44%	3.24%	5.04%	14.75%	42.09%	33.45%	0.00%
法務管理コース	1.02%	3.05%	7.12%	19.85%	55.98%	12.98%	0.00%
経済学部1年次	1.11%	3.82%	12.72%	24.32%	48.01%	10.02%	0.00%

経済(前期)%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	2.56%	2.84%	6.53%	23.30%	49.43%	15.34%	0.00%
総合政策コース	1.86%	3.26%	6.76%	27.04%	45.22%	15.85%	0.00%
企業経営コース	1.44%	3.60%	7.55%	15.11%	38.85%	33.45%	0.00%
法務管理コース	1.02%	3.05%	6.62%	19.85%	50.89%	18.58%	0.00%
経済学部1年次	0.64%	5.72%	13.20%	22.73%	41.97%	15.74%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	2.84%	3.13%	3.98%	19.89%	48.58%	21.59%	0.00%
総合政策コース	3.03%	2.80%	8.86%	29.60%	38.93%	16.78%	0.00%
企業経営コース	2.16%	5.04%	5.40%	15.47%	34.53%	37.41%	0.00%
法務管理コース	2.29%	4.58%	11.20%	28.24%	38.93%	14.76%	0.00%
経済学部1年次	1.43%	6.20%	18.60%	30.68%	33.55%	9.54%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	3.13%	3.13%	2.84%	22.16%	51.14%	17.61%	0.00%
総合政策コース	2.33%	2.56%	5.13%	25.64%	45.22%	19.11%	0.00%
企業経営コース	2.16%	3.60%	4.68%	14.03%	39.57%	35.97%	0.00%
法務管理コース	2.04%	2.80%	6.87%	23.16%	48.09%	17.05%	0.00%
経済学部1年次	0.79%	3.82%	16.69%	25.12%	43.56%	10.02%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	10.80%	2.56%	4.26%	33.52%	35.51%	13.35%	0.00%
総合政策コース	7.93%	1.86%	2.80%	35.66%	38.93%	12.82%	0.00%
企業経営コース	7.19%	1.80%	2.52%	22.30%	37.41%	28.78%	0.00%
法務管理コース	9.41%	1.78%	5.60%	33.59%	35.62%	13.99%	0.00%
経済学部1年次	16.53%	8.11%	19.24%	32.59%	16.85%	6.68%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	12.50%	1.70%	2.84%	28.13%	39.77%	15.06%	0.00%
総合政策コース	8.86%	1.17%	1.86%	32.40%	42.89%	12.82%	0.00%
企業経営コース	6.83%	1.80%	1.80%	21.22%	38.49%	29.86%	0.00%
法務管理コース	9.16%	1.53%	4.33%	31.30%	41.22%	12.47%	0.00%
経済学部1年次	25.28%	2.23%	7.00%	29.57%	29.73%	6.20%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	2.27%	1.99%	4.26%	14.77%	55.40%	21.31%	0.00%
総合政策コース	2.10%	2.10%	6.06%	19.58%	48.95%	21.21%	0.00%

経済(前期)%

企業経営コース	1.44%	2.16%	3.96%	11.15%	45.68%	35.61%	0.00%
法務管理コース	1.27%	2.54%	5.85%	17.81%	54.45%	18.07%	0.00%
経済学部1年次	0.95%	5.72%	13.04%	16.69%	44.67%	18.92%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
国際経済社会コース	2.27%	1.70%	3.13%	16.19%	57.39%	19.32%	0.00%
総合政策コース	2.10%	2.10%	6.99%	21.68%	47.79%	19.35%	0.00%
企業経営コース	1.44%	2.16%	3.96%	11.87%	47.12%	33.45%	0.00%
法務管理コース	1.53%	3.05%	4.83%	17.81%	54.71%	18.07%	0.00%
経済学部1年次	0.64%	2.86%	7.31%	17.49%	52.78%	18.92%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
国際経済社会コース	2.27%	1.42%	6.53%	15.91%	53.13%	20.74%	0.00%
総合政策コース	2.10%	1.63%	3.26%	26.57%	47.79%	18.65%	0.00%
企業経営コース	1.44%	2.16%	3.96%	13.31%	47.48%	31.65%	0.00%
法務管理コース	1.27%	3.56%	5.09%	21.12%	50.64%	18.32%	0.00%
経済学部1年次	1.27%	2.23%	5.56%	18.60%	56.44%	15.90%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
国際経済社会コース	2.84%	2.27%	5.11%	19.89%	49.43%	20.45%	0.00%
総合政策コース	2.33%	2.56%	5.36%	26.11%	44.99%	18.65%	0.00%
企業経営コース	1.44%	4.32%	4.68%	15.11%	38.13%	36.33%	0.00%
法務管理コース	1.27%	3.31%	7.38%	23.66%	45.80%	18.58%	0.00%
経済学部1年次	0.95%	4.61%	10.17%	27.50%	44.83%	11.92%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
国際経済社会コース	5.40%	1.99%	1.70%	18.75%	45.74%	26.42%	0.00%
総合政策コース	6.29%	1.63%	0.70%	28.90%	44.76%	17.72%	0.00%
企業経営コース	5.40%	2.88%	3.96%	11.87%	41.73%	34.17%	0.00%
法務管理コース	7.89%	2.04%	3.56%	22.14%	45.55%	18.83%	0.00%
経済学部1年次	14.15%	1.91%	3.66%	24.01%	43.88%	12.40%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
国際経済社会コース	2.27%	2.56%	1.70%	23.01%	48.86%	21.59%	0.00%
総合政策コース	2.33%	2.56%	4.66%	28.44%	45.69%	16.32%	0.00%
企業経営コース	1.08%	3.96%	6.47%	14.03%	42.45%	32.01%	0.00%
法務管理コース	1.27%	2.29%	5.85%	21.63%	51.15%	17.81%	0.00%
経済学部1年次	0.64%	5.72%	10.49%	26.55%	43.24%	13.35%	0.00%

経済(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
国際経済社会コース	3.31%	3.31%	9.27%	17.88%	66.23%	0.00%
総合政策コース	4.27%	0.95%	8.06%	11.85%	74.88%	0.00%
企業経営コース	3.38%	0.97%	2.90%	11.59%	81.16%	0.00%
法務管理コース	0.75%	2.26%	6.04%	13.58%	77.36%	0.00%
経済学部1年次	3.03%	3.68%	9.52%	13.85%	69.91%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
国際経済社会コース	41.78%	45.89%	4.11%	3.42%	4.79%	0.00%
総合政策コース	51.98%	38.61%	3.96%	0.99%	4.46%	0.00%
企業経営コース	49.27%	37.07%	4.39%	5.37%	3.90%	0.00%
法務管理コース	43.35%	45.63%	4.94%	2.28%	3.80%	0.00%
経済学部1年次	56.45%	31.80%	7.37%	1.61%	2.76%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
国際経済社会コース	36.91%	46.98%	7.38%	4.70%	4.03%	0.00%
総合政策コース	48.79%	39.13%	6.76%	0.97%	4.35%	0.00%
企業経営コース	39.90%	45.19%	5.77%	4.81%	4.33%	0.00%
法務管理コース	34.72%	50.57%	8.30%	2.64%	3.77%	0.00%
経済学部1年次	41.96%	45.98%	7.37%	2.01%	2.68%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
国際経済社会コース	1.95%	1.95%	8.44%	16.23%	51.30%	20.13%	0.00%
総合政策コース	2.80%	5.61%	7.94%	23.36%	40.65%	19.63%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.48%	6.25%	16.35%	55.77%	21.15%	0.00%
法務管理コース	0.75%	1.12%	3.75%	28.09%	47.57%	18.73%	0.00%
経済学部1年次	1.50%	3.86%	13.09%	21.46%	47.00%	13.09%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
国際経済社会コース	0.65%	0.65%	3.25%	9.74%	50.00%	35.71%	0.00%
総合政策コース	1.40%	4.67%	3.27%	15.42%	46.26%	28.97%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.48%	2.40%	8.65%	54.81%	33.65%	0.00%
法務管理コース	0.75%	0.75%	1.50%	22.85%	46.07%	28.09%	0.00%
経済学部1年次	0.86%	2.79%	9.44%	14.38%	47.85%	24.68%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
国際経済社会コース	1.30%	0.65%	5.84%	23.38%	49.35%	19.48%	0.00%
総合政策コース	0.47%	7.48%	7.48%	24.77%	41.12%	18.69%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.48%	2.88%	17.79%	51.44%	27.40%	0.00%
法務管理コース	0.00%	1.50%	7.87%	20.60%	51.69%	18.35%	0.00%
経済学部1年次	0.86%	6.22%	16.74%	23.18%	42.06%	10.94%	0.00%

経済(後期)%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	1.95%	0.65%	7.79%	21.43%	42.21%	25.97%	0.00%
総合政策コース	0.47%	8.88%	10.75%	26.64%	32.71%	20.56%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.48%	4.33%	15.87%	52.40%	26.92%	0.00%
法務管理コース	0.00%	1.50%	8.24%	22.85%	42.70%	24.72%	0.00%
経済学部1年次	1.07%	8.15%	14.81%	22.96%	38.41%	14.59%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	2.60%	0.65%	7.14%	16.88%	48.70%	24.03%	0.00%
総合政策コース	1.87%	6.54%	9.81%	28.04%	35.51%	18.22%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.00%	2.40%	14.90%	50.00%	32.69%	0.00%
法務管理コース	0.00%	2.62%	8.24%	29.96%	39.33%	19.85%	0.00%
経済学部1年次	1.07%	10.94%	15.88%	24.46%	35.62%	12.02%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	2.60%	0.00%	3.90%	20.13%	48.70%	24.68%	0.00%
総合政策コース	1.87%	6.07%	7.48%	28.04%	35.51%	21.03%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.48%	1.92%	16.83%	51.44%	29.33%	0.00%
法務管理コース	0.37%	1.12%	6.37%	25.84%	40.45%	25.84%	0.00%
経済学部1年次	2.58%	8.15%	13.73%	26.82%	37.34%	11.37%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	12.99%	0.00%	4.55%	27.27%	37.01%	18.18%	0.00%
総合政策コース	6.54%	5.61%	6.07%	33.18%	32.24%	16.36%	0.00%
企業経営コース	4.81%	0.00%	2.88%	29.33%	43.75%	19.23%	0.00%
法務管理コース	9.74%	0.75%	4.87%	33.71%	35.21%	15.73%	0.00%
経済学部1年次	10.30%	6.87%	13.09%	36.27%	25.11%	8.37%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	18.18%	0.65%	1.30%	18.83%	43.51%	17.53%	0.00%
総合政策コース	6.54%	4.67%	5.14%	33.64%	33.64%	16.36%	0.00%
企業経営コース	5.29%	0.00%	1.44%	26.44%	48.56%	18.27%	0.00%
法務管理コース	10.86%	0.37%	3.75%	32.21%	35.58%	17.23%	0.00%
経済学部1年次	14.81%	3.22%	6.01%	33.91%	33.48%	8.58%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
国際経済社会コース	1.30%	0.65%	4.55%	12.99%	53.25%	27.27%	0.00%
総合政策コース	0.47%	5.61%	7.48%	18.69%	47.20%	20.56%	0.00%

経済(後期)%

企業経営コース	0.48%	0.00%	0.96%	13.46%	54.33%	30.77%	0.00%
法務管理コース	0.00%	1.12%	3.75%	14.61%	50.19%	30.34%	0.00%
経済学部1年次	1.29%	5.36%	12.23%	16.74%	46.57%	17.81%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
国際経済社会コース	1.30%	0.65%	3.90%	11.69%	52.60%	29.87%	0.00%
総合政策コース	0.93%	5.61%	5.61%	21.50%	43.93%	22.43%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.00%	0.96%	14.42%	53.85%	30.77%	0.00%
法務管理コース	0.00%	0.75%	3.00%	15.73%	49.81%	30.71%	0.00%
経済学部1年次	1.07%	6.01%	11.16%	18.67%	46.57%	16.52%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
国際経済社会コース	1.30%	0.65%	3.25%	13.64%	49.35%	31.82%	0.00%
総合政策コース	0.93%	7.01%	4.21%	21.03%	46.26%	20.56%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.00%	0.48%	16.35%	52.88%	30.29%	0.00%
法務管理コース	0.00%	0.75%	4.12%	17.23%	52.06%	25.84%	0.00%
経済学部1年次	1.29%	3.65%	13.52%	23.39%	42.06%	16.09%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
国際経済社会コース	1.95%	1.30%	3.25%	20.13%	45.45%	27.92%	0.00%
総合政策コース	0.93%	7.94%	5.61%	30.84%	35.51%	19.16%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.48%	1.44%	18.27%	50.48%	29.33%	0.00%
法務管理コース	0.00%	1.50%	5.24%	21.72%	49.81%	21.72%	0.00%
経済学部1年次	2.15%	8.58%	17.38%	24.68%	35.41%	11.80%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
国際経済社会コース	7.79%	0.65%	1.95%	20.78%	43.51%	25.32%	0.00%
総合政策コース	3.27%	5.61%	2.34%	26.17%	39.25%	23.36%	0.00%
企業経営コース	3.85%	0.00%	0.96%	18.27%	48.08%	28.85%	0.00%
法務管理コース	2.62%	0.37%	1.12%	22.47%	44.94%	28.46%	0.00%
経済学部1年次	13.09%	3.00%	7.30%	28.76%	34.55%	13.30%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
国際経済社会コース	1.30%	1.95%	3.25%	16.88%	49.35%	27.27%	0.00%
総合政策コース	0.47%	9.81%	7.01%	24.77%	35.51%	22.43%	0.00%
企業経営コース	0.00%	0.96%	0.96%	16.83%	50.96%	30.29%	0.00%
法務管理コース	0.00%	0.75%	4.87%	24.34%	43.82%	26.22%	0.00%
経済学部1年次	1.29%	7.94%	16.31%	25.75%	35.84%	12.88%	0.00%

理工(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
数理科学科	0.00%	0.00%	1.74%	4.36%	93.90%	0.00%
物理科学科	0.41%	0.83%	2.07%	8.26%	88.43%	0.00%
知能情報システム学科	0.31%	0.31%	0.47%	6.44%	92.46%	0.00%
機能物質化学科	0.77%	0.22%	1.43%	5.73%	91.85%	0.00%
機械システム工学科	0.26%	0.13%	1.04%	3.51%	95.06%	0.00%
電気電子工学科	0.09%	0.18%	1.08%	9.49%	89.16%	0.00%
都市工学科	1.02%	0.10%	2.15%	9.84%	86.89%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
数理科学科	30.88%	44.71%	21.18%	1.18%	2.06%	0.00%
物理科学科	42.02%	42.44%	6.30%	5.88%	3.36%	0.00%
知能情報システム学科	18.17%	48.50%	15.96%	9.16%	8.21%	0.00%
機能物質化学科	29.06%	48.55%	12.14%	4.12%	6.12%	0.00%
機械システム工学科	35.81%	41.64%	12.07%	4.64%	5.84%	0.00%
電気電子工学科	26.22%	54.59%	12.61%	3.33%	3.24%	0.00%
都市工学科	42.27%	36.65%	10.38%	3.18%	7.52%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
数理科学科	18.71%	53.51%	22.51%	3.22%	2.05%	0.00%
物理科学科	17.57%	55.23%	15.90%	4.60%	6.69%	0.00%
知能情報システム学科	12.76%	51.02%	22.05%	8.35%	5.83%	0.00%
機能物質化学科	19.27%	52.71%	17.28%	3.99%	6.76%	0.00%
機械システム工学科	20.00%	51.32%	16.32%	5.39%	6.97%	0.00%
電気電子工学科	14.75%	61.06%	16.28%	3.87%	4.05%	0.00%
都市工学科	28.77%	45.61%	13.28%	5.23%	7.11%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
数理科学科	1.16%	1.45%	8.72%	32.85%	43.60%	12.21%	0.00%
物理科学科	1.65%	5.37%	7.85%	23.14%	54.96%	7.02%	0.00%
知能情報システム学科	0.78%	0.94%	6.41%	22.34%	58.44%	11.09%	0.00%
機能物質化学科	0.66%	1.97%	6.68%	22.02%	56.52%	12.16%	0.00%
機械システム工学科	0.78%	1.94%	6.22%	26.68%	49.22%	15.16%	0.00%
電気電子工学科	0.27%	1.16%	7.87%	26.65%	42.93%	21.11%	0.00%
都市工学科	0.91%	2.83%	7.29%	31.78%	43.32%	13.87%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
数理科学科	1.45%	1.45%	4.65%	27.03%	48.26%	17.15%	0.00%
物理科学科	0.41%	2.48%	4.13%	14.05%	54.55%	24.38%	0.00%
知能情報システム学科	0.16%	0.47%	3.13%	15.31%	55.47%	25.47%	0.00%
機能物質化学科	0.66%	0.99%	4.16%	18.84%	56.96%	18.40%	0.00%
機械システム工学科	0.39%	1.94%	4.79%	15.93%	50.65%	26.30%	0.00%
電気電子工学科	0.09%	0.63%	4.03%	21.65%	44.10%	29.52%	0.00%
都市工学科	0.51%	2.02%	5.06%	26.72%	46.66%	19.03%	0.00%

理工(前期)%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.00%	4.07%	11.63%	33.43%	40.12%	10.76%	0.00%
物理科学科	0.41%	2.48%	9.92%	28.10%	52.48%	6.61%	0.00%
知能情報システム学科	0.31%	1.88%	7.66%	23.44%	57.50%	9.22%	0.00%
機能物質化学科	2.30%	2.74%	5.26%	22.45%	56.41%	10.84%	0.00%
機械システム工学科	0.26%	2.46%	8.16%	22.02%	50.65%	16.45%	0.00%
電気電子工学科	0.00%	2.06%	6.53%	30.41%	45.71%	15.30%	0.00%
都市工学科	0.71%	3.04%	8.20%	33.40%	43.72%	10.93%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.00%	3.20%	12.21%	32.85%	40.12%	11.63%	0.00%
物理科学科	0.41%	4.96%	4.96%	25.21%	46.28%	18.18%	0.00%
知能情報システム学科	0.94%	2.66%	7.34%	27.81%	45.94%	15.31%	0.00%
機能物質化学科	2.30%	2.74%	5.81%	24.32%	50.27%	14.57%	0.00%
機械システム工学科	0.13%	3.11%	6.87%	28.63%	44.82%	16.45%	0.00%
電気電子工学科	0.09%	1.97%	7.25%	34.70%	40.79%	15.21%	0.00%
都市工学科	0.71%	3.54%	9.92%	34.92%	38.26%	12.65%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	2.91%	6.69%	8.14%	34.88%	37.50%	9.88%	0.00%
物理科学科	1.65%	3.72%	7.85%	22.73%	48.76%	15.29%	0.00%
知能情報システム学科	2.34%	2.81%	7.03%	23.28%	46.25%	18.28%	0.00%
機能物質化学科	2.63%	3.50%	6.13%	25.41%	48.85%	13.47%	0.00%
機械システム工学科	0.91%	2.85%	9.07%	32.25%	38.73%	16.19%	0.00%
電気電子工学科	1.43%	2.24%	7.16%	32.74%	40.34%	16.10%	0.00%
都市工学科	0.91%	4.45%	7.39%	34.51%	40.28%	12.45%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	1.16%	5.81%	7.27%	36.34%	38.66%	10.76%	0.00%
物理科学科	4.55%	3.31%	7.85%	24.38%	46.28%	13.64%	0.00%
知能情報システム学科	1.09%	3.13%	4.38%	26.56%	48.75%	16.09%	0.00%
機能物質化学科	2.74%	2.52%	6.13%	25.19%	50.60%	12.81%	0.00%
機械システム工学科	0.13%	2.33%	8.03%	27.85%	45.73%	15.93%	0.00%
電気電子工学科	0.27%	1.52%	5.99%	33.09%	42.58%	16.55%	0.00%
都市工学科	2.02%	4.15%	9.72%	34.41%	38.46%	11.23%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	11.34%	5.52%	7.27%	49.13%	18.02%	8.72%	0.00%
物理科学科	16.12%	3.31%	5.37%	42.98%	26.03%	6.20%	0.00%
知能情報システム学科	6.56%	2.34%	6.25%	38.28%	36.56%	10.00%	0.00%
機能物質化学科	3.61%	2.30%	4.93%	32.31%	47.43%	9.42%	0.00%

理工(前期)%

機械システム工学科	2.46%	2.59%	6.48%	43.65%	33.29%	11.53%	0.00%
電気電子工学科	2.59%	1.16%	5.01%	40.07%	36.05%	15.12%	0.00%
都市工学科	6.98%	3.54%	6.88%	39.07%	34.92%	8.60%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	16.28%	3.20%	2.91%	36.34%	31.98%	9.30%	0.00%
物理科学科	16.53%	0.83%	0.83%	35.95%	38.84%	7.02%	0.00%
知能情報システム学科	8.44%	0.78%	1.25%	26.25%	47.50%	15.78%	0.00%
機能物質化学科	5.81%	0.99%	3.61%	27.60%	51.48%	10.51%	0.00%
機械システム工学科	2.85%	1.42%	1.68%	31.74%	47.28%	15.03%	0.00%
電気電子工学科	2.59%	0.45%	1.70%	30.32%	48.48%	16.46%	0.00%
都市工学科	7.89%	1.72%	3.64%	36.44%	39.17%	11.13%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.29%	5.81%	6.69%	27.91%	45.64%	13.66%	0.00%
物理科学科	0.83%	2.48%	7.02%	15.29%	55.37%	19.01%	0.00%
知能情報システム学科	1.88%	1.25%	4.38%	18.28%	55.94%	18.28%	0.00%
機能物質化学科	2.52%	3.61%	6.90%	20.70%	50.93%	15.33%	0.00%
機械システム工学科	0.13%	1.81%	5.31%	20.60%	52.33%	19.82%	0.00%
電気電子工学科	0.63%	1.70%	6.44%	26.48%	46.78%	17.98%	0.00%
都市工学科	0.71%	3.14%	6.68%	25.91%	49.60%	13.97%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.29%	7.56%	9.30%	25.58%	45.35%	11.92%	0.00%
物理科学科	0.41%	2.89%	5.37%	15.29%	58.68%	17.36%	0.00%
知能情報システム学科	2.03%	1.09%	3.28%	18.28%	57.03%	18.28%	0.00%
機能物質化学科	2.41%	1.97%	4.49%	21.25%	55.42%	14.46%	0.00%
機械システム工学科	0.39%	1.42%	3.50%	20.85%	54.79%	19.04%	0.00%
電気電子工学科	0.63%	1.52%	4.56%	27.64%	49.02%	16.64%	0.00%
都市工学科	0.81%	3.14%	6.98%	27.13%	48.79%	13.16%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.58%	6.10%	10.76%	27.62%	43.90%	11.05%	0.00%
物理科学科	1.24%	2.89%	7.85%	20.25%	54.55%	13.22%	0.00%
知能情報システム学科	1.56%	1.41%	4.84%	20.94%	55.94%	15.31%	0.00%
機能物質化学科	2.52%	1.86%	3.94%	22.02%	55.97%	13.69%	0.00%
機械システム工学科	1.04%	1.30%	5.18%	21.24%	52.33%	18.91%	0.00%
電気電子工学科	0.54%	1.79%	5.99%	26.83%	47.58%	17.26%	0.00%
都市工学科	0.81%	3.14%	8.81%	29.55%	45.75%	11.94%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.58%	7.27%	8.72%	35.17%	35.76%	12.50%	0.00%

理工(前期)%

物理科学科	2.48%	4.55%	3.31%	21.49%	49.17%	19.01%	0.00%
知能情報システム学科	1.41%	3.59%	6.09%	24.69%	45.63%	18.59%	0.00%
機能物質化学科	2.30%	3.18%	6.24%	23.33%	48.85%	16.10%	0.00%
機械システム工学科	0.13%	2.85%	5.96%	27.33%	45.85%	17.88%	0.00%
電気電子工学科	0.36%	1.52%	5.28%	32.38%	43.11%	17.35%	0.00%
都市工学科	1.32%	5.36%	7.09%	33.40%	39.98%	12.85%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応している

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学科	2.91%	4.36%	3.78%	25.29%	47.38%	16.28%	0.00%
物理科学科	4.13%	0.83%	2.07%	14.05%	52.89%	26.03%	0.00%
知能情報システム学科	3.44%	1.41%	2.97%	20.47%	50.00%	21.72%	0.00%
機能物質化学科	3.61%	1.64%	2.30%	20.37%	52.46%	19.61%	0.00%
機械システム工学科	2.07%	1.68%	3.24%	20.98%	49.87%	22.15%	0.00%
電気電子工学科	5.10%	0.89%	2.24%	31.22%	42.40%	18.16%	0.00%
都市工学科	2.94%	2.83%	5.16%	33.00%	40.59%	15.49%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学科	0.00%	4.94%	7.85%	35.47%	40.12%	11.63%	0.00%
物理科学科	0.83%	4.13%	6.61%	22.73%	45.04%	20.66%	0.00%
知能情報システム学科	0.94%	2.81%	5.31%	27.81%	47.66%	15.47%	0.00%
機能物質化学科	0.22%	3.18%	4.60%	23.66%	52.46%	15.88%	0.00%
機械システム工学科	0.26%	2.46%	5.83%	28.11%	45.47%	17.88%	0.00%
電気電子工学科	0.36%	2.06%	4.74%	34.53%	42.22%	16.10%	0.00%
都市工学科	0.91%	3.34%	8.91%	35.73%	39.27%	11.84%	0.00%

理工(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
数理科学科	0.65%	0.65%	0.00%	9.03%	89.68%	0.00%
物理科学科	4.79%	3.72%	2.66%	9.04%	79.79%	0.00%
知能情報システム学科	0.71%	0.71%	0.88%	10.42%	87.28%	0.00%
機能物質化学科	0.24%	0.12%	2.31%	4.49%	92.84%	0.00%
機械システム工学科	0.73%	0.18%	1.09%	2.73%	95.27%	0.00%
電気電子工学科	0.46%	0.37%	0.37%	5.75%	93.06%	0.00%
都市工学科	1.93%	0.00%	1.49%	6.85%	89.73%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
数理科学科	40.26%	27.27%	19.48%	3.90%	9.09%	0.00%
物理科学科	45.11%	35.87%	12.50%	3.80%	2.72%	0.00%
知能情報システム学科	26.61%	34.82%	16.07%	10.36%	12.14%	0.00%
機能物質化学科	20.75%	45.39%	22.45%	3.76%	7.65%	0.00%
機械システム工学科	28.52%	48.26%	10.97%	5.48%	6.76%	0.00%
電気電子工学科	22.01%	54.05%	14.27%	1.38%	8.29%	0.00%
都市工学科	45.85%	36.77%	8.15%	2.92%	6.31%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
数理科学科	22.88%	39.22%	26.80%	5.23%	5.88%	0.00%
物理科学科	32.43%	40.54%	15.14%	7.57%	4.32%	0.00%
知能情報システム学科	16.78%	45.58%	21.91%	7.95%	7.77%	0.00%
機能物質化学科	15.43%	51.40%	22.11%	3.52%	7.53%	0.00%
機械システム工学科	20.51%	52.20%	14.84%	4.76%	7.69%	0.00%
電気電子工学科	17.57%	56.30%	15.64%	1.56%	8.92%	0.00%
都市工学科	38.78%	41.98%	10.53%	2.44%	6.26%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
数理科学科	3.87%	7.74%	6.45%	14.84%	45.16%	21.94%	0.00%
物理科学科	0.53%	2.65%	10.58%	19.05%	53.97%	13.23%	0.00%
知能情報システム学科	0.00%	0.88%	5.43%	20.49%	59.72%	13.49%	0.00%
機能物質化学科	0.72%	1.79%	5.50%	17.08%	59.86%	15.05%	0.00%
機械システム工学科	0.54%	3.78%	4.68%	16.55%	54.68%	19.78%	0.00%
電気電子工学科	0.54%	1.44%	4.96%	21.75%	45.85%	25.45%	0.00%
都市工学科	2.21%	1.62%	6.91%	27.06%	49.71%	12.50%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
数理科学科	3.87%	5.16%	8.39%	8.39%	45.81%	28.39%	0.00%
物理科学科	0.53%	1.59%	9.52%	15.34%	53.44%	19.58%	0.00%
知能情報システム学科	0.35%	0.18%	4.55%	12.78%	57.97%	24.17%	0.00%
機能物質化学科	0.36%	0.84%	3.70%	12.54%	59.14%	23.42%	0.00%
機械システム工学科	0.54%	3.42%	3.60%	13.13%	52.88%	26.44%	0.00%
電気電子工学科	0.54%	1.17%	4.33%	20.31%	43.05%	30.60%	0.00%
都市工学科	2.06%	1.03%	6.32%	24.26%	48.38%	17.94%	0.00%

理工(後期)%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.00%	8.39%	14.84%	15.48%	44.52%	16.77%	0.00%
物理科学科	2.65%	4.23%	7.41%	24.34%	51.85%	9.52%	0.00%
知能情報システム学科	0.70%	3.85%	5.60%	25.04%	54.29%	10.51%	0.00%
機能物質化学科	3.94%	2.75%	7.65%	20.67%	54.72%	10.27%	0.00%
機械システム工学科	1.26%	2.52%	7.55%	19.60%	54.14%	14.93%	0.00%
電気電子工学科	2.08%	1.90%	6.23%	26.35%	43.14%	20.31%	0.00%
都市工学科	1.76%	2.50%	10.29%	31.47%	43.38%	10.59%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.00%	8.39%	9.68%	16.77%	49.03%	16.13%	0.00%
物理科学科	1.59%	4.76%	6.35%	29.10%	43.39%	14.81%	0.00%
知能情報システム学科	0.53%	3.85%	5.25%	26.62%	49.21%	14.54%	0.00%
機能物質化学科	3.94%	2.99%	7.41%	21.62%	48.15%	15.89%	0.00%
機械システム工学科	1.08%	3.24%	7.37%	22.84%	46.94%	18.53%	0.00%
電気電子工学科	1.35%	2.62%	6.77%	29.51%	37.36%	22.38%	0.00%
都市工学科	1.62%	2.35%	11.62%	30.74%	39.85%	13.82%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	1.29%	6.45%	14.19%	22.58%	39.35%	16.13%	0.00%
物理科学科	3.17%	3.70%	6.35%	25.40%	48.15%	13.23%	0.00%
知能情報システム学科	3.50%	3.68%	5.25%	24.17%	48.16%	15.24%	0.00%
機能物質化学科	5.38%	4.30%	6.93%	23.06%	47.07%	13.26%	0.00%
機械システム工学科	4.32%	3.24%	7.19%	23.38%	44.42%	17.45%	0.00%
電気電子工学科	5.69%	2.71%	5.60%	29.42%	36.46%	20.13%	0.00%
都市工学科	4.85%	2.06%	8.53%	32.50%	42.06%	10.00%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	1.29%	6.45%	10.32%	28.39%	38.71%	14.84%	0.00%
物理科学科	4.76%	4.23%	5.29%	22.75%	50.26%	12.70%	0.00%
知能情報システム学科	2.63%	5.43%	5.43%	22.59%	49.21%	14.71%	0.00%
機能物質化学科	4.90%	2.99%	7.05%	23.54%	48.27%	13.26%	0.00%
機械システム工学科	2.34%	2.70%	7.73%	21.22%	47.48%	18.53%	0.00%
電気電子工学科	4.69%	2.53%	5.05%	28.97%	38.72%	20.04%	0.00%
都市工学科	4.41%	2.35%	8.24%	34.85%	39.56%	10.59%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	10.32%	9.68%	8.39%	30.97%	25.16%	15.48%	0.00%
物理科学科	14.81%	4.23%	2.65%	35.45%	33.33%	9.52%	0.00%
知能情報システム学科	8.41%	3.50%	3.68%	39.40%	37.65%	7.36%	0.00%
機能物質化学科	6.21%	2.27%	4.66%	31.42%	45.04%	10.39%	0.00%

理工(後期)%

機械システム工学科	6.12%	2.34%	4.68%	35.79%	38.67%	12.41%	0.00%
電気電子工学科	6.86%	1.62%	4.24%	32.85%	36.73%	17.69%	0.00%
都市工学科	10.59%	1.91%	6.76%	39.85%	33.24%	7.65%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	12.90%	5.16%	6.45%	29.03%	32.90%	13.55%	0.00%
物理科学科	18.52%	3.17%	1.06%	26.46%	40.21%	10.58%	0.00%
知能情報システム学科	9.11%	0.88%	1.93%	26.97%	49.39%	11.73%	0.00%
機能物質化学科	6.57%	1.67%	2.15%	24.25%	51.61%	13.74%	0.00%
機械システム工学科	6.12%	1.62%	1.62%	22.66%	49.64%	18.35%	0.00%
電気電子工学科	6.77%	1.35%	2.53%	26.71%	40.70%	21.93%	0.00%
都市工学科	11.03%	0.88%	2.65%	34.41%	41.62%	9.41%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.65%	5.81%	12.26%	18.71%	45.81%	16.77%	0.00%
物理科学科	3.70%	3.17%	1.59%	19.05%	53.97%	18.52%	0.00%
知能情報システム学科	1.75%	2.98%	5.08%	14.36%	56.57%	19.26%	0.00%
機能物質化学科	5.26%	2.87%	5.97%	17.92%	52.93%	15.05%	0.00%
機械システム工学科	1.98%	2.52%	6.47%	16.73%	50.72%	21.58%	0.00%
電気電子工学科	4.96%	1.71%	3.61%	22.56%	44.68%	22.47%	0.00%
都市工学科	2.94%	1.91%	5.74%	25.74%	52.06%	11.62%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.65%	6.45%	14.19%	16.13%	45.81%	16.77%	0.00%
物理科学科	3.17%	2.65%	2.12%	20.11%	55.03%	16.93%	0.00%
知能情報システム学科	1.75%	2.10%	2.98%	15.06%	60.42%	17.69%	0.00%
機能物質化学科	5.38%	2.03%	4.78%	18.40%	55.56%	13.86%	0.00%
機械システム工学科	1.98%	1.80%	2.16%	17.63%	56.83%	19.60%	0.00%
電気電子工学科	4.96%	1.53%	2.89%	22.65%	45.49%	22.47%	0.00%
都市工学科	2.79%	1.47%	4.41%	27.79%	53.82%	9.71%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	1.29%	6.45%	11.61%	20.00%	43.23%	17.42%	0.00%
物理科学科	4.76%	3.70%	3.70%	24.87%	52.38%	10.58%	0.00%
知能情報システム学科	1.93%	2.10%	5.60%	19.79%	54.64%	15.94%	0.00%
機能物質化学科	5.26%	2.75%	5.38%	21.74%	51.25%	13.62%	0.00%
機械システム工学科	3.42%	2.16%	3.24%	16.19%	53.96%	21.04%	0.00%
電気電子工学科	5.14%	2.26%	3.43%	25.18%	42.60%	21.39%	0.00%
都市工学科	3.38%	1.62%	5.29%	30.88%	49.56%	9.26%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学科	0.65%	6.45%	10.32%	22.58%	37.42%	22.58%	0.00%

理工(後期)%

物理科学科	3.17%	4.23%	4.23%	17.99%	55.56%	14.81%	0.00%
知能情報システム学科	1.93%	4.55%	5.43%	22.07%	50.09%	15.94%	0.00%
機能物質化学科	5.38%	3.46%	6.57%	23.89%	47.55%	13.14%	0.00%
機械システム工学科	1.62%	3.06%	7.01%	19.06%	48.92%	20.32%	0.00%
電気電子工学科	4.24%	2.53%	4.87%	27.62%	38.18%	22.56%	0.00%
都市工学科	3.09%	2.50%	8.68%	30.74%	43.09%	11.91%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応している

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学科	0.00%	4.52%	5.16%	12.26%	49.68%	28.39%	0.00%
物理科学科	5.29%	3.17%	0.53%	14.81%	54.50%	21.69%	0.00%
知能情報システム学科	2.98%	1.75%	2.98%	17.69%	51.84%	22.77%	0.00%
機能物質化学科	5.26%	1.43%	2.87%	20.19%	52.09%	18.16%	0.00%
機械システム工学科	3.78%	1.80%	4.68%	17.09%	52.16%	20.50%	0.00%
電気電子工学科	4.33%	1.35%	1.26%	22.47%	42.51%	28.07%	0.00%
都市工学科	4.85%	0.74%	3.82%	30.29%	47.35%	12.94%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学科	0.00%	6.45%	7.10%	20.00%	44.52%	21.94%	0.00%
物理科学科	3.70%	5.29%	4.23%	26.98%	44.97%	14.81%	0.00%
知能情報システム学科	0.88%	4.55%	4.38%	28.55%	45.36%	16.29%	0.00%
機能物質化学科	0.72%	2.51%	6.45%	22.70%	51.97%	15.65%	0.00%
機械システム工学科	1.44%	3.06%	4.50%	20.68%	51.08%	19.24%	0.00%
電気電子工学科	1.26%	2.80%	5.14%	27.80%	40.61%	22.38%	0.00%
都市工学科	1.91%	2.94%	7.65%	32.94%	41.76%	12.79%	0.00%

農(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
応用生物科学科	1.94%	0.00%	1.06%	3.88%	93.12%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	0.57%	0.57%	4.02%	94.83%	0.00%
資源循環生産学コース	0.96%	0.00%	0.72%	2.87%	95.45%	0.00%
地域社会開発学コース	1.08%	1.08%	3.23%	4.30%	90.32%	0.00%
生命機能科学科	0.76%	0.00%	0.25%	4.33%	94.66%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
応用生物科学科	47.00%	39.58%	8.30%	1.59%	3.53%	0.00%
生物環境保全学コース	42.11%	47.37%	5.85%	2.34%	2.34%	0.00%
資源循環生産学コース	59.12%	34.79%	3.89%	1.70%	0.49%	0.00%
地域社会開発学コース	53.85%	35.16%	9.89%	0.00%	1.10%	0.00%
生命機能科学科	33.25%	48.05%	13.51%	2.86%	2.34%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
応用生物科学科	28.09%	55.30%	12.72%	2.47%	1.41%	0.00%
生物環境保全学コース	23.84%	58.72%	15.12%	1.74%	0.58%	0.00%
資源循環生産学コース	39.28%	47.71%	8.43%	3.13%	1.45%	0.00%
地域社会開発学コース	47.83%	43.48%	6.52%	0.00%	2.17%	0.00%
生命機能科学科	26.23%	52.73%	16.10%	2.34%	2.60%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
応用生物科学科	1.58%	2.28%	5.43%	25.92%	53.06%	11.73%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	3.98%	10.23%	22.73%	51.70%	11.36%	0.00%
資源循環生産学コース	2.14%	2.14%	9.74%	22.80%	53.92%	9.26%	0.00%
地域社会開発学コース	2.13%	4.26%	4.26%	23.40%	48.94%	17.02%	0.00%
生命機能科学科	0.51%	1.52%	7.11%	23.86%	54.31%	12.69%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
応用生物科学科	1.75%	1.23%	4.73%	15.94%	53.42%	22.94%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	1.70%	8.52%	14.20%	48.86%	26.70%	0.00%
資源循環生産学コース	2.14%	2.38%	9.98%	19.95%	50.12%	15.44%	0.00%
地域社会開発学コース	1.06%	3.19%	2.13%	25.53%	48.94%	19.15%	0.00%
生命機能科学科	0.76%	1.52%	4.82%	18.78%	56.35%	17.77%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
応用生物科学科	1.75%	1.75%	6.83%	18.74%	58.49%	12.43%	0.00%
生物環境保全学コース	0.57%	2.27%	9.66%	24.43%	49.43%	13.64%	0.00%
資源循環生産学コース	1.19%	2.14%	4.28%	19.00%	61.28%	12.11%	0.00%
地域社会開発学コース	0.00%	1.06%	4.26%	24.47%	50.00%	20.21%	0.00%
生命機能科学科	1.02%	2.03%	7.61%	23.86%	55.08%	10.41%	0.00%

農(前期)%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	1.40%	1.05%	5.43%	21.54%	48.69%	21.89%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	2.84%	9.66%	36.36%	41.48%	9.66%	0.00%
資源循環生産学コース	1.19%	1.90%	7.36%	17.10%	50.12%	22.33%	0.00%
地域社会開発学コース	0.00%	1.06%	6.38%	22.34%	43.62%	26.60%	0.00%
生命機能科学科	1.02%	2.03%	6.09%	24.87%	50.00%	15.99%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	4.73%	1.75%	7.18%	25.57%	43.43%	17.34%	0.00%
生物環境保全学コース	1.70%	1.70%	12.50%	35.23%	35.80%	13.07%	0.00%
資源循環生産学コース	7.60%	2.61%	7.84%	19.48%	48.22%	14.25%	0.00%
地域社会開発学コース	5.32%	2.13%	4.26%	28.72%	40.43%	19.15%	0.00%
生命機能科学科	2.54%	1.02%	6.85%	23.60%	55.33%	10.66%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	4.20%	1.23%	7.01%	23.12%	48.69%	15.76%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	1.14%	11.93%	34.09%	40.91%	11.93%	0.00%
資源循環生産学コース	4.04%	0.71%	4.75%	19.71%	54.87%	15.91%	0.00%
地域社会開発学コース	5.32%	2.13%	3.19%	31.91%	38.30%	19.15%	0.00%
生命機能科学科	1.78%	2.28%	9.39%	26.90%	49.24%	10.41%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	15.94%	1.40%	3.68%	35.90%	34.68%	8.41%	0.00%
生物環境保全学コース	5.68%	1.70%	11.36%	36.93%	33.52%	10.80%	0.00%
資源循環生産学コース	17.58%	2.14%	5.23%	32.07%	35.15%	7.84%	0.00%
地域社会開発学コース	19.15%	2.13%	1.06%	31.91%	35.11%	10.64%	0.00%
生命機能科学科	11.17%	1.78%	7.11%	33.50%	40.61%	5.84%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	19.26%	0.18%	1.05%	29.60%	41.16%	8.76%	0.00%
生物環境保全学コース	11.36%	1.70%	4.55%	33.52%	39.77%	9.09%	0.00%
資源循環生産学コース	20.19%	0.71%	1.19%	30.17%	38.48%	9.26%	0.00%
地域社会開発学コース	19.15%	1.06%	0.00%	34.04%	36.17%	9.57%	0.00%
生命機能科学科	13.96%	0.00%	2.28%	29.70%	45.94%	8.12%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	2.10%	1.40%	5.95%	15.94%	52.89%	21.72%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	0.00%	5.68%	18.18%	55.68%	20.45%	0.00%
資源循環生産学コース	1.19%	1.90%	3.56%	14.73%	58.19%	20.43%	0.00%
地域社会開発学コース	1.06%	1.06%	3.19%	19.15%	47.87%	27.66%	0.00%

農(前期)%

生命機能科学科	1.27%	0.76%	6.35%	17.77%	59.14%	14.72%	0.00%
---------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	-------

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	2.10%	0.35%	3.85%	15.94%	58.49%	19.26%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	0.00%	3.41%	15.91%	60.23%	20.45%	0.00%
資源循環生産学コース	1.19%	0.95%	2.85%	12.59%	62.23%	20.19%	0.00%
地域社会開発学コース	1.06%	2.13%	0.00%	19.15%	52.13%	25.53%	0.00%
生命機能科学科	1.02%	1.02%	3.55%	18.02%	61.93%	14.47%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	2.28%	3.15%	9.46%	18.21%	49.74%	17.16%	0.00%
生物環境保全学コース	0.57%	1.70%	12.50%	19.89%	50.00%	15.34%	0.00%
資源循環生産学コース	1.90%	0.48%	2.85%	14.73%	61.28%	18.76%	0.00%
地域社会開発学コース	2.13%	2.13%	5.32%	19.15%	48.94%	22.34%	0.00%
生命機能科学科	1.02%	1.27%	6.85%	22.34%	55.58%	12.94%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	1.40%	1.23%	5.25%	21.54%	46.41%	24.17%	0.00%
生物環境保全学コース	0.57%	0.00%	9.09%	28.41%	46.59%	15.34%	0.00%
資源循環生産学コース	1.66%	0.95%	4.51%	17.81%	54.39%	20.67%	0.00%
地域社会開発学コース	2.13%	3.19%	6.38%	23.40%	40.43%	24.47%	0.00%
生命機能科学科	1.27%	1.27%	7.87%	22.59%	54.06%	12.94%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	4.90%	0.53%	1.40%	17.51%	44.66%	31.00%	0.00%
生物環境保全学コース	2.27%	1.14%	1.70%	15.91%	48.86%	30.11%	0.00%
資源循環生産学コース	6.65%	0.24%	4.04%	23.99%	44.18%	20.90%	0.00%
地域社会開発学コース	3.19%	1.06%	1.06%	27.66%	35.11%	31.91%	0.00%
生命機能科学科	3.30%	0.51%	3.30%	25.89%	54.82%	12.18%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	1.40%	1.75%	5.43%	21.72%	47.64%	22.07%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	2.84%	5.68%	31.82%	43.75%	15.91%	0.00%
資源循環生産学コース	0.71%	0.95%	4.04%	18.29%	53.92%	22.09%	0.00%
地域社会開発学コース	0.00%	2.13%	3.19%	23.40%	41.49%	29.79%	0.00%
生命機能科学科	1.27%	1.78%	5.58%	22.08%	55.08%	14.21%	0.00%

農(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
応用生物科学科	0.35%	0.52%	0.52%	5.24%	93.37%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	0.00%	1.52%	3.03%	95.45%	0.00%
資源循環生産学コース	0.00%	0.00%	0.54%	5.41%	94.05%	0.00%
地域社会開発学コース	0.60%	0.00%	2.41%	3.01%	93.98%	0.00%
生命機能科学科	0.28%	0.28%	0.28%	5.83%	93.33%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
応用生物科学科	56.74%	33.69%	4.61%	0.53%	4.43%	0.00%
生物環境保全学コース	62.12%	28.79%	1.52%	1.52%	6.06%	0.00%
資源循環生産学コース	65.75%	27.07%	4.42%	1.10%	1.66%	0.00%
地域社会開発学コース	59.63%	35.40%	1.86%	1.24%	1.86%	0.00%
生命機能科学科	42.61%	40.00%	10.43%	4.06%	2.90%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
応用生物科学科	31.28%	50.97%	11.42%	2.64%	3.69%	0.00%
生物環境保全学コース	35.38%	49.23%	7.69%	1.54%	6.15%	0.00%
資源循環生産学コース	51.65%	39.01%	6.04%	2.20%	1.10%	0.00%
地域社会開発学コース	40.74%	53.09%	3.70%	0.62%	1.85%	0.00%
生命機能科学科	29.91%	48.15%	13.11%	5.41%	3.42%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
応用生物科学科	0.86%	1.90%	9.66%	19.31%	51.38%	16.90%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	0.00%	3.03%	19.70%	48.48%	28.79%	0.00%
資源循環生産学コース	1.59%	0.53%	4.76%	18.52%	51.32%	23.28%	0.00%
地域社会開発学コース	3.01%	2.41%	7.83%	14.46%	53.61%	18.67%	0.00%
生命機能科学科	0.82%	1.10%	8.24%	16.21%	56.32%	17.31%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
応用生物科学科	0.52%	0.69%	5.69%	12.59%	48.28%	32.24%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	0.00%	3.03%	16.67%	46.97%	33.33%	0.00%
資源循環生産学コース	2.65%	0.00%	8.47%	15.34%	46.56%	26.98%	0.00%
地域社会開発学コース	1.20%	1.20%	4.82%	9.64%	57.23%	25.90%	0.00%
生命機能科学科	0.27%	1.10%	6.87%	13.19%	53.57%	25.00%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
応用生物科学科	1.03%	1.38%	6.55%	23.97%	53.28%	13.79%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	0.00%	1.52%	16.67%	59.09%	22.73%	0.00%
資源循環生産学コース	1.59%	1.06%	5.29%	18.52%	54.50%	19.05%	0.00%
地域社会開発学コース	0.60%	4.22%	6.63%	19.28%	45.18%	24.10%	0.00%
生命機能科学科	0.27%	2.75%	6.04%	20.33%	54.95%	15.66%	0.00%

農(後期)%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	0.52%	0.86%	7.24%	20.86%	50.00%	20.52%	0.00%
生物環境保全学コース	0.00%	0.00%	3.03%	15.15%	48.48%	33.33%	0.00%
資源循環生産学コース	0.53%	2.12%	4.76%	11.64%	55.03%	25.93%	0.00%
地域社会開発学コース	0.60%	5.42%	11.45%	19.88%	35.54%	27.11%	0.00%
生命機能科学科	0.82%	1.37%	4.67%	18.41%	51.92%	22.80%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	3.10%	1.90%	7.93%	23.97%	47.59%	15.52%	0.00%
生物環境保全学コース	3.03%	0.00%	0.00%	18.18%	51.52%	27.27%	0.00%
資源循環生産学コース	14.29%	1.59%	3.70%	16.93%	44.44%	19.05%	0.00%
地域社会開発学コース	0.60%	13.25%	16.87%	19.28%	28.92%	21.08%	0.00%
生命機能科学科	2.47%	1.10%	5.77%	23.63%	51.10%	15.93%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	2.93%	1.55%	4.66%	25.34%	48.28%	17.24%	0.00%
生物環境保全学コース	1.52%	0.00%	0.00%	22.73%	51.52%	24.24%	0.00%
資源循環生産学コース	11.11%	0.00%	2.65%	19.58%	47.62%	19.05%	0.00%
地域社会開発学コース	6.63%	7.23%	15.66%	22.29%	27.71%	20.48%	0.00%
生命機能科学科	1.92%	3.02%	6.59%	21.98%	51.37%	15.11%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	13.28%	1.38%	4.31%	31.90%	36.90%	12.24%	0.00%
生物環境保全学コース	6.06%	0.00%	3.03%	36.36%	39.39%	15.15%	0.00%
資源循環生産学コース	14.81%	1.06%	5.29%	30.69%	35.45%	12.70%	0.00%
地域社会開発学コース	10.24%	3.61%	4.22%	33.13%	34.94%	13.86%	0.00%
生命機能科学科	7.69%	1.10%	4.67%	32.14%	43.68%	10.71%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	16.55%	0.34%	0.86%	24.14%	44.48%	13.62%	0.00%
生物環境保全学コース	9.09%	0.00%	3.03%	24.24%	45.45%	18.18%	0.00%
資源循環生産学コース	16.40%	1.59%	1.06%	28.04%	39.15%	13.76%	0.00%
地域社会開発学コース	11.45%	0.60%	3.01%	27.71%	40.96%	16.27%	0.00%
生命機能科学科	9.07%	0.00%	1.65%	27.20%	47.80%	14.29%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
応用生物科学科	1.55%	0.86%	5.00%	12.41%	59.66%	20.52%	0.00%
生物環境保全学コース	1.52%	0.00%	1.52%	10.61%	66.67%	19.70%	0.00%
資源循環生産学コース	3.70%	1.59%	5.82%	15.34%	50.79%	22.75%	0.00%
地域社会開発学コース	0.00%	6.63%	13.86%	22.29%	34.34%	22.89%	0.00%

農(後期)%

生命機能科学科	1.10%	0.82%	7.42%	17.03%	58.52%	15.11%	0.00%
---------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	-------

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
応用生物科学科	1.55%	0.34%	4.66%	11.72%	61.38%	20.34%	0.00%
生物環境保全学コース	1.52%	0.00%	0.00%	16.67%	59.09%	22.73%	0.00%
資源循環生産学コース	4.23%	0.53%	4.23%	14.81%	54.50%	21.69%	0.00%
地域社会開発学コース	0.60%	3.61%	5.42%	21.08%	43.37%	25.90%	0.00%
生命機能科学科	1.10%	0.00%	2.75%	18.96%	60.99%	16.21%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
応用生物科学科	2.07%	1.21%	5.17%	18.10%	55.34%	18.10%	0.00%
生物環境保全学コース	1.52%	0.00%	0.00%	13.64%	62.12%	22.73%	0.00%
資源循環生産学コース	4.23%	0.00%	2.12%	15.34%	57.14%	21.16%	0.00%
地域社会開発学コース	1.20%	2.41%	7.83%	17.47%	46.99%	24.10%	0.00%
生命機能科学科	1.10%	0.55%	3.85%	17.86%	61.81%	14.84%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
応用生物科学科	2.24%	0.86%	6.21%	22.76%	48.79%	19.14%	0.00%
生物環境保全学コース	1.52%	0.00%	0.00%	21.21%	50.00%	27.27%	0.00%
資源循環生産学コース	3.17%	1.06%	2.12%	20.63%	50.26%	22.75%	0.00%
地域社会開発学コース	0.00%	9.64%	12.65%	22.89%	32.53%	22.29%	0.00%
生命機能科学科	0.82%	2.20%	3.02%	22.80%	54.95%	16.21%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
応用生物科学科	9.14%	0.86%	1.72%	19.83%	44.66%	23.79%	0.00%
生物環境保全学コース	4.55%	0.00%	0.00%	18.18%	46.97%	30.30%	0.00%
資源循環生産学コース	4.76%	0.00%	1.06%	14.81%	48.68%	30.69%	0.00%
地域社会開発学コース	7.23%	1.81%	3.01%	22.29%	37.95%	27.71%	0.00%
生命機能科学科	5.49%	0.55%	0.82%	17.31%	53.02%	22.80%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思っ た	なし
応用生物科学科	0.86%	0.86%	4.14%	22.59%	48.45%	23.10%	0.00%
生物環境保全学コース	1.52%	0.00%	0.00%	13.64%	54.55%	30.30%	0.00%
資源循環生産学コース	1.59%	1.59%	4.76%	12.70%	49.21%	30.16%	0.00%
地域社会開発学コース	0.00%	7.83%	8.43%	21.08%	40.36%	22.29%	0.00%
生命機能科学科	0.82%	1.37%	2.75%	20.33%	55.22%	19.51%	0.00%

教養(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
第1分野「文化と芸術」	2.11%	0.00%	2.11%	9.47%	86.32%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.78%	0.93%	3.24%	18.52%	74.54%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	2.77%	1.91%	3.40%	15.74%	76.17%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	0.00%	1.74%	13.91%	83.48%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.72%	0.68%	7.14%	15.31%	74.15%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.97%	1.40%	2.25%	10.67%	83.71%	0.00%
第1分野「地域と文明」	2.22%	2.22%	4.44%	13.33%	77.78%	0.00%
自然科学と技術の分野	0.74%	1.10%	1.29%	8.84%	88.03%	0.00%
文化の分野	0.74%	0.37%	1.84%	9.02%	88.03%	0.00%
現代社会の分野	0.67%	0.45%	1.23%	8.17%	89.49%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	8.82%	91.18%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	1.96%	7.84%	90.20%	0.00%
外国語科目	0.81%	0.23%	1.63%	9.64%	87.69%	0.00%
健康・スポーツ科目	0.07%	0.15%	0.89%	3.20%	95.68%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	0.00%	5.48%	94.52%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
第1分野「文化と芸術」	36.17%	53.19%	4.26%	2.13%	4.26%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	60.28%	28.97%	5.14%	4.67%	0.93%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	59.22%	30.37%	6.51%	1.74%	2.17%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	52.63%	38.60%	2.63%	2.63%	3.51%	0.00%
第5分野「数理と自然」	64.86%	23.31%	5.74%	3.04%	3.04%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	59.89%	32.38%	4.30%	2.01%	1.43%	0.00%
第1分野「地域と文明」	71.11%	17.78%	4.44%	6.67%	0.00%	0.00%
自然科学と技術の分野	63.89%	29.30%	3.78%	1.70%	1.32%	0.00%
文化の分野	70.38%	23.27%	2.88%	2.31%	1.15%	0.00%
現代社会の分野	69.84%	24.31%	3.56%	0.69%	1.61%	0.00%
異文化理解コース	21.21%	51.52%	21.21%	3.03%	3.03%	0.00%
医療・福祉と社会コース	78.61%	15.42%	1.49%	1.00%	3.48%	0.00%
外国語科目	21.44%	53.19%	16.34%	4.98%	4.06%	0.00%
健康・スポーツ科目	83.04%	12.68%	1.53%	1.05%	1.70%	0.00%
情報処理科目	41.10%	43.84%	9.59%	1.37%	4.11%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
第1分野「文化と芸術」	37.23%	53.19%	3.19%	2.13%	4.26%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	54.21%	33.18%	6.54%	5.14%	0.93%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	51.40%	36.72%	7.13%	2.38%	2.38%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	48.25%	42.98%	2.63%	2.63%	3.51%	0.00%
第5分野「数理と自然」	54.39%	30.41%	8.45%	3.72%	3.04%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	52.42%	38.75%	5.41%	1.99%	1.42%	0.00%
第1分野「地域と文明」	53.33%	33.33%	4.44%	4.44%	4.44%	0.00%
自然科学と技術の分野	57.20%	35.89%	4.49%	1.12%	1.31%	0.00%
文化の分野	57.63%	35.50%	4.20%	1.53%	1.15%	0.00%
現代社会の分野	53.92%	36.75%	6.60%	0.80%	1.93%	0.00%
異文化理解コース	5.88%	55.88%	20.59%	5.88%	11.76%	0.00%
医療・福祉と社会コース	65.20%	28.43%	1.47%	1.96%	2.94%	0.00%

教養(前期)%

外国語科目	32.83%	48.31%	11.64%	3.96%	3.26%	0.00%
健康・スポーツ科目	78.61%	15.82%	2.34%	1.29%	1.94%	0.00%
情報処理科目	21.92%	52.05%	19.18%	2.74%	4.11%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
第1分野「文化と芸術」	1.03%	3.09%	3.09%	19.59%	52.58%	20.62%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.30%	2.76%	6.45%	21.20%	52.07%	15.21%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	0.63%	3.38%	6.96%	24.89%	51.27%	12.87%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	1.74%	2.61%	18.26%	57.39%	19.13%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.34%	2.68%	5.35%	26.76%	49.16%	14.72%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.67%	3.06%	5.85%	18.94%	55.71%	14.76%	0.00%
第1分野「地域と文明」	0.00%	2.22%	8.89%	26.67%	42.22%	20.00%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.10%	2.93%	11.52%	24.68%	47.17%	12.61%	0.00%
文化の分野	2.93%	4.94%	9.14%	25.78%	47.71%	9.51%	0.00%
現代社会の分野	1.00%	2.45%	6.79%	17.46%	57.17%	15.13%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	2.94%	5.88%	52.94%	38.24%	0.00%
医療・福祉と社会コース	1.45%	2.90%	6.76%	21.74%	49.76%	17.39%	0.00%
外国語科目	2.08%	1.50%	5.42%	21.80%	50.98%	18.22%	0.00%
健康・スポーツ科目	1.19%	1.56%	5.42%	17.09%	52.45%	22.29%	0.00%
情報処理科目	0.00%	1.37%	4.11%	31.51%	50.68%	12.33%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
第1分野「文化と芸術」	1.03%	3.09%	4.12%	11.34%	55.67%	24.74%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.84%	3.23%	3.23%	16.13%	53.00%	22.58%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	0.84%	2.53%	4.64%	18.99%	50.21%	22.78%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	0.87%	2.61%	15.65%	48.70%	31.30%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.00%	2.34%	2.34%	23.41%	43.81%	27.09%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.39%	2.23%	3.62%	14.48%	53.76%	24.51%	0.00%
第1分野「地域と文明」	0.00%	0.00%	6.67%	20.00%	48.89%	24.44%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.28%	1.83%	4.75%	18.28%	47.71%	26.14%	0.00%
文化の分野	2.38%	3.47%	8.59%	20.29%	51.55%	13.71%	0.00%
現代社会の分野	1.00%	1.78%	5.56%	17.02%	51.61%	23.03%	0.00%
異文化理解コース	2.94%	0.00%	5.88%	11.76%	41.18%	38.24%	0.00%
医療・福祉と社会コース	2.42%	3.86%	8.70%	18.36%	49.28%	17.39%	0.00%
外国語科目	1.96%	1.85%	3.92%	18.80%	49.71%	23.76%	0.00%
健康・スポーツ科目	0.45%	0.52%	3.49%	12.93%	51.93%	30.68%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	2.74%	27.40%	49.32%	20.55%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	2.06%	3.09%	1.03%	14.43%	54.64%	24.74%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.38%	2.76%	2.30%	18.43%	56.22%	18.89%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.27%	2.11%	6.96%	25.32%	50.63%	13.71%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	1.74%	2.61%	21.74%	58.26%	14.78%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.34%	4.68%	9.36%	25.42%	46.49%	11.71%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.39%	2.79%	5.01%	17.27%	56.82%	16.71%	0.00%

教養(前期)%

第1分野「地域と文明」	2.22%	0.00%	4.44%	15.56%	64.44%	13.33%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.10%	5.85%	13.16%	22.12%	42.96%	14.81%	0.00%
文化の分野	0.73%	3.84%	6.58%	25.05%	50.46%	13.35%	0.00%
現代社会の分野	0.67%	1.67%	5.45%	15.80%	58.40%	18.02%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	8.82%	58.82%	32.35%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.97%	0.97%	1.45%	11.59%	58.45%	26.57%	0.00%
外国語科目	1.04%	2.08%	4.73%	17.99%	55.02%	19.15%	0.00%
健康・スポーツ科目	3.64%	0.67%	0.97%	13.08%	52.60%	29.05%	0.00%
情報処理科目	0.00%	1.37%	4.11%	27.40%	56.16%	10.96%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	3.09%	4.12%	3.09%	17.53%	40.21%	31.96%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.84%	2.76%	2.76%	22.12%	43.78%	26.73%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.48%	4.22%	6.54%	23.42%	47.47%	16.88%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.00%	2.61%	3.48%	25.22%	46.96%	21.74%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.34%	4.01%	6.69%	28.43%	40.47%	18.06%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.39%	3.62%	4.46%	16.99%	51.53%	22.01%	0.00%
第1分野「地域と文明」	2.22%	2.22%	6.67%	17.78%	55.56%	15.56%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.28%	5.12%	8.04%	19.74%	46.62%	19.20%	0.00%
文化の分野	0.91%	4.39%	11.33%	27.42%	38.39%	17.55%	0.00%
現代社会の分野	0.67%	2.11%	5.90%	16.80%	49.72%	24.81%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	2.94%	35.29%	61.76%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.97%	0.97%	2.90%	11.59%	48.79%	34.78%	0.00%
外国語科目	1.04%	4.04%	7.15%	25.26%	43.48%	19.03%	0.00%
健康・スポーツ科目	1.86%	1.11%	4.01%	19.47%	44.58%	28.97%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	2.74%	30.14%	46.58%	20.55%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	6.19%	2.06%	3.09%	21.65%	48.45%	18.56%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.30%	2.76%	2.30%	22.58%	52.07%	17.97%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	2.74%	2.53%	4.85%	23.21%	48.95%	17.72%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	1.74%	2.61%	2.61%	23.48%	52.17%	17.39%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.34%	1.34%	6.02%	23.75%	50.17%	16.39%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.79%	1.39%	3.34%	17.55%	52.92%	22.01%	0.00%
第1分野「地域と文明」	4.44%	0.00%	2.22%	33.33%	37.78%	22.22%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.83%	1.10%	2.93%	21.02%	52.10%	21.02%	0.00%
文化の分野	2.93%	3.47%	8.78%	30.53%	39.31%	14.99%	0.00%
現代社会の分野	1.56%	2.22%	6.56%	21.91%	48.28%	19.47%	0.00%
異文化理解コース	2.94%	0.00%	2.94%	5.88%	44.12%	44.12%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.97%	0.48%	2.90%	16.43%	53.14%	26.09%	0.00%
外国語科目	3.46%	2.88%	6.00%	29.18%	42.10%	16.38%	0.00%
健康・スポーツ科目	32.54%	1.04%	2.08%	26.82%	25.71%	11.81%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	2.74%	30.14%	53.42%	13.70%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
--	-----------------	---------------	-------------	---------------	------	----------------	----

教養(前期)%

第1分野「文化と芸術」	2.06%	3.09%	2.06%	21.65%	50.52%	20.62%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.30%	2.76%	3.69%	18.89%	51.15%	21.20%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	3.16%	1.90%	3.80%	25.74%	48.10%	17.30%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	3.48%	2.61%	22.61%	49.57%	20.87%	0.00%
第5分野「数理と自然」	6.35%	1.67%	3.68%	29.43%	45.15%	13.71%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	4.74%	2.23%	3.62%	17.55%	50.14%	21.73%	0.00%
第1分野「地域と文明」	4.44%	0.00%	4.44%	24.44%	44.44%	22.22%	0.00%
自然科学と技術の分野	6.76%	2.01%	4.02%	29.80%	41.32%	16.09%	0.00%
文化の分野	5.67%	2.38%	6.40%	30.90%	40.59%	14.08%	0.00%
現代社会の分野	2.34%	1.89%	4.67%	22.25%	49.61%	19.24%	0.00%
異文化理解コース	2.94%	0.00%	0.00%	17.65%	47.06%	32.35%	0.00%
医療・福祉と社会コース	1.93%	0.97%	2.90%	15.46%	54.11%	24.64%	0.00%
外国語科目	1.61%	2.31%	4.96%	22.26%	50.40%	18.45%	0.00%
健康・スポーツ科目	32.54%	0.97%	2.53%	26.15%	26.82%	11.00%	0.00%
情報処理科目	1.37%	0.00%	2.74%	27.40%	53.42%	15.07%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	6.19%	1.03%	7.22%	32.99%	36.08%	16.49%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	7.37%	1.84%	3.69%	35.02%	42.86%	9.22%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	6.96%	2.32%	3.16%	39.87%	35.86%	11.81%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	10.43%	2.61%	4.35%	26.09%	39.13%	17.39%	0.00%
第5分野「数理と自然」	9.70%	1.34%	2.68%	36.45%	36.79%	13.04%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	8.91%	2.23%	3.90%	30.08%	41.23%	13.65%	0.00%
第1分野「地域と文明」	4.44%	0.00%	2.22%	31.11%	51.11%	11.11%	0.00%
自然科学と技術の分野	16.27%	2.01%	4.02%	35.83%	32.72%	9.14%	0.00%
文化の分野	13.89%	3.11%	6.58%	41.50%	27.06%	7.86%	0.00%
現代社会の分野	14.13%	2.67%	5.90%	37.26%	30.92%	9.12%	0.00%
異文化理解コース	11.76%	0.00%	5.88%	26.47%	32.35%	23.53%	0.00%
医療・福祉と社会コース	6.28%	0.97%	3.38%	34.30%	41.06%	14.01%	0.00%
外国語科目	9.57%	2.08%	5.42%	35.99%	33.33%	13.61%	0.00%
健康・スポーツ科目	21.47%	1.63%	4.01%	34.40%	26.82%	11.66%	0.00%
情報処理科目	4.11%	1.37%	5.48%	42.47%	39.73%	6.85%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	6.19%	1.03%	4.12%	29.90%	41.24%	17.53%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	9.22%	1.84%	1.84%	27.19%	49.31%	10.60%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	7.81%	1.90%	1.90%	34.81%	40.30%	13.29%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	10.43%	1.74%	2.61%	26.09%	41.74%	17.39%	0.00%
第5分野「数理と自然」	10.03%	1.00%	2.01%	30.43%	43.14%	13.38%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	8.91%	1.95%	1.95%	25.63%	43.73%	17.83%	0.00%
第1分野「地域と文明」	6.67%	2.22%	0.00%	26.67%	48.89%	15.56%	0.00%
自然科学と技術の分野	17.92%	0.73%	2.19%	30.16%	37.48%	11.52%	0.00%
文化の分野	15.17%	2.19%	3.11%	39.12%	31.08%	9.32%	0.00%
現代社会の分野	16.57%	1.11%	3.67%	32.15%	37.04%	9.45%	0.00%
異文化理解コース	11.76%	0.00%	0.00%	20.59%	41.18%	26.47%	0.00%
医療・福祉と社会コース	7.25%	0.97%	1.45%	28.99%	44.44%	16.91%	0.00%
外国語科目	10.15%	2.08%	3.58%	33.10%	36.45%	14.65%	0.00%

教養(前期)%

健康・スポーツ科目	20.73%	0.97%	1.71%	29.27%	32.69%	14.64%	0.00%
情報処理科目	4.11%	0.00%	4.11%	36.99%	46.58%	8.22%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	2.06%	3.09%	8.25%	10.31%	50.52%	25.77%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.84%	3.23%	4.15%	14.75%	55.30%	20.74%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.90%	1.69%	2.95%	19.62%	55.27%	18.57%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	1.74%	3.48%	19.13%	54.78%	20.00%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.34%	1.34%	3.68%	21.74%	49.83%	21.07%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.95%	1.95%	2.51%	17.55%	54.04%	22.01%	0.00%
第1分野「地域と文明」	4.44%	0.00%	4.44%	17.78%	51.11%	22.22%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.28%	0.55%	4.02%	13.71%	56.86%	23.58%	0.00%
文化の分野	1.28%	1.83%	5.30%	20.84%	52.10%	18.65%	0.00%
現代社会の分野	0.89%	1.56%	3.56%	15.80%	55.73%	22.47%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	2.94%	58.82%	38.24%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.97%	1.93%	4.83%	15.46%	50.72%	26.09%	0.00%
外国語科目	1.04%	3.58%	5.65%	14.53%	51.67%	23.53%	0.00%
健康・スポーツ科目	2.90%	0.52%	0.67%	9.81%	51.19%	34.92%	0.00%
情報処理科目	0.00%	1.37%	6.85%	30.14%	49.32%	12.33%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	2.06%	2.06%	5.15%	11.34%	52.58%	26.80%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.84%	2.30%	3.23%	16.13%	56.22%	20.28%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.90%	1.69%	1.90%	18.14%	58.23%	18.14%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	0.87%	1.74%	20.00%	58.26%	18.26%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.34%	1.34%	2.68%	20.40%	52.84%	20.40%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.23%	1.39%	1.67%	13.09%	60.72%	20.89%	0.00%
第1分野「地域と文明」	4.44%	0.00%	2.22%	17.78%	55.56%	20.00%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.10%	0.73%	3.47%	13.89%	57.59%	23.22%	0.00%
文化の分野	0.91%	2.01%	4.20%	19.38%	54.66%	18.83%	0.00%
現代社会の分野	0.89%	1.22%	2.78%	14.91%	57.40%	22.80%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	5.88%	67.65%	26.47%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.97%	2.42%	2.42%	13.04%	53.62%	27.54%	0.00%
外国語科目	1.04%	1.61%	4.84%	16.61%	53.75%	22.15%	0.00%
健康・スポーツ科目	3.49%	0.74%	1.34%	10.55%	51.41%	32.47%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	8.22%	28.77%	53.42%	9.59%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	3.09%	1.03%	3.09%	14.43%	55.67%	22.68%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.84%	2.30%	2.30%	15.21%	58.06%	20.28%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.90%	1.69%	4.22%	21.31%	55.49%	15.40%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	2.61%	3.48%	23.48%	52.17%	17.39%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.34%	1.00%	3.01%	21.07%	52.84%	19.73%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.95%	1.67%	1.95%	15.04%	59.05%	20.33%	0.00%
第1分野「地域と文明」	2.22%	0.00%	2.22%	20.00%	55.56%	20.00%	0.00%

教養(前期)%

自然科学と技術の分野	1.65%	1.46%	6.76%	19.38%	52.47%	18.28%	0.00%
文化の分野	1.10%	2.74%	5.12%	20.48%	52.65%	17.92%	0.00%
現代社会の分野	0.78%	1.33%	4.34%	15.80%	55.73%	22.02%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	2.94%	11.76%	64.71%	20.59%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.97%	1.45%	2.90%	13.04%	56.52%	25.12%	0.00%
外国語科目	0.92%	2.19%	5.31%	19.03%	52.13%	20.42%	0.00%
健康・スポーツ科目	5.57%	0.89%	2.30%	12.11%	48.22%	30.91%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	5.48%	27.40%	54.79%	12.33%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	2.06%	3.09%	4.12%	17.53%	50.52%	22.68%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.84%	2.76%	2.30%	21.20%	49.77%	22.12%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	2.11%	2.11%	3.38%	24.47%	49.16%	18.78%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	3.48%	1.74%	26.09%	46.09%	21.74%	0.00%
第5分野「数理と自然」	3.01%	1.00%	5.02%	26.42%	44.15%	20.40%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.95%	1.95%	3.90%	19.22%	50.14%	22.84%	0.00%
第1分野「地域と文明」	4.44%	2.22%	0.00%	22.22%	46.67%	24.44%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.46%	0.91%	4.20%	19.74%	51.19%	22.49%	0.00%
文化の分野	1.83%	3.29%	5.12%	30.16%	43.88%	15.72%	0.00%
現代社会の分野	1.56%	2.11%	5.12%	20.36%	50.72%	20.13%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	2.94%	58.82%	38.24%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.97%	1.45%	3.38%	15.94%	52.17%	26.09%	0.00%
外国語科目	1.15%	2.65%	7.27%	20.88%	45.21%	22.84%	0.00%
健康・スポーツ科目	7.73%	0.97%	1.63%	18.28%	45.47%	25.93%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	4.11%	31.51%	47.95%	16.44%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	5.15%	2.06%	5.15%	10.31%	48.45%	28.87%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.76%	1.84%	1.38%	25.35%	45.16%	23.50%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	5.06%	1.48%	1.90%	26.79%	41.77%	23.00%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	3.48%	1.74%	2.61%	21.74%	42.61%	27.83%	0.00%
第5分野「数理と自然」	5.69%	1.34%	2.34%	23.08%	43.81%	23.75%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	7.52%	1.67%	2.51%	23.12%	43.45%	21.73%	0.00%
第1分野「地域と文明」	11.11%	2.22%	2.22%	20.00%	46.67%	17.78%	0.00%
自然科学と技術の分野	6.03%	0.55%	1.65%	24.50%	40.77%	26.51%	0.00%
文化の分野	7.68%	2.19%	2.93%	29.98%	35.28%	21.94%	0.00%
現代社会の分野	4.78%	1.78%	3.11%	22.80%	44.61%	22.91%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	26.47%	73.53%	0.00%
医療・福祉と社会コース	3.86%	1.93%	4.83%	17.87%	46.38%	25.12%	0.00%
外国語科目	3.34%	1.50%	4.38%	22.38%	44.64%	23.76%	0.00%
健康・スポーツ科目	9.21%	0.59%	1.19%	17.16%	44.80%	27.04%	0.00%
情報処理科目	1.37%	0.00%	2.74%	28.77%	53.42%	13.70%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	2.06%	3.09%	3.09%	21.65%	42.27%	27.84%	0.00%

教養(前期)%

第2分野「思想と歴史」	1.38%	3.69%	2.30%	19.35%	49.77%	23.50%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.90%	2.53%	5.49%	25.11%	45.15%	19.83%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.87%	2.61%	0.87%	25.22%	45.22%	25.22%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.34%	2.01%	3.68%	28.09%	44.15%	19.73%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	1.95%	3.06%	4.18%	20.61%	46.80%	23.40%	0.00%
第1分野「地域と文明」	2.22%	0.00%	6.67%	17.78%	51.11%	22.22%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.10%	3.66%	5.12%	21.76%	46.07%	22.30%	0.00%
文化の分野	0.73%	4.39%	8.78%	27.61%	39.31%	19.20%	0.00%
現代社会の分野	0.89%	2.78%	4.00%	19.47%	50.06%	22.80%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	52.94%	47.06%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.97%	2.42%	3.38%	11.11%	49.28%	32.85%	0.00%
外国語科目	1.15%	3.23%	6.23%	23.18%	43.94%	22.26%	0.00%
健康・スポーツ科目	0.37%	1.11%	2.67%	14.12%	44.95%	36.78%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	4.11%	32.88%	45.21%	17.81%	0.00%

教養(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
第1分野「文化と芸術」	2.70%	2.03%	4.73%	14.19%	76.35%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	5.48%	0.68%	2.05%	13.70%	78.08%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	2.97%	0.99%	3.47%	14.85%	77.72%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	2.87%	1.72%	1.72%	12.07%	81.61%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.38%	2.38%	3.97%	13.49%	77.78%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	3.28%	0.82%	2.87%	12.70%	80.33%	0.00%
第1分野「地域と文明」	3.70%	0.00%	0.00%	18.52%	77.78%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.97%	1.72%	2.70%	7.62%	86.00%	0.00%
文化の分野	1.21%	0.81%	0.61%	7.27%	90.10%	0.00%
現代社会の分野	1.51%	0.41%	1.51%	9.47%	87.11%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	0.62%	6.21%	93.17%	0.00%
外国語科目	0.64%	0.79%	0.79%	6.84%	90.94%	0.00%
健康・スポーツ科目	0.37%	0.12%	0.61%	4.05%	94.84%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
第1分野「文化と芸術」	58.04%	32.17%	4.90%	3.50%	1.40%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	56.25%	35.42%	3.47%	3.47%	1.39%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	62.76%	28.06%	4.59%	1.53%	3.06%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	64.71%	30.59%	1.18%	0.59%	2.94%	0.00%
第5分野「数理と自然」	61.42%	28.35%	2.36%	4.72%	3.15%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	65.27%	28.03%	2.93%	1.67%	2.09%	0.00%
第1分野「地域と文明」	77.78%	18.52%	3.70%	0.00%	0.00%	0.00%
自然科学と技術の分野	59.69%	35.34%	1.57%	1.05%	2.36%	0.00%
文化の分野	65.14%	25.89%	2.92%	2.09%	3.97%	0.00%
現代社会の分野	66.85%	25.39%	4.37%	0.85%	2.54%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	74.52%	19.11%	4.46%	0.00%	1.91%	0.00%
外国語科目	24.88%	47.05%	20.41%	3.67%	3.99%	0.00%
健康・スポーツ科目	84.02%	10.39%	1.33%	1.33%	2.93%	0.00%
情報処理科目	66.67%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
第1分野「文化と芸術」	47.55%	39.86%	6.29%	4.20%	2.10%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	48.97%	42.07%	4.14%	3.45%	1.38%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	51.52%	38.89%	5.56%	1.01%	3.03%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	50.88%	43.86%	1.75%	0.58%	2.92%	0.00%
第5分野「数理と自然」	50.00%	37.30%	3.97%	5.56%	3.17%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	55.04%	35.71%	5.46%	1.68%	2.10%	0.00%
第1分野「地域と文明」	59.26%	37.04%	3.70%	0.00%	0.00%	0.00%
自然科学と技術の分野	49.61%	44.70%	2.07%	1.29%	2.33%	0.00%
文化の分野	55.76%	34.98%	2.88%	2.47%	3.91%	0.00%
現代社会の分野	51.39%	36.07%	9.33%	0.70%	2.51%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	63.29%	30.38%	3.80%	0.00%	2.53%	0.00%

教養(後期)%

外国語科目	33.28%	49.76%	11.36%	2.08%	3.52%	0.00%
健康・スポーツ科目	82.89%	11.27%	1.86%	1.06%	2.92%	0.00%
情報処理科目	66.67%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
第1分野「文化と芸術」	1.34%	0.00%	2.68%	17.45%	55.70%	22.82%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.05%	2.05%	3.42%	19.18%	50.00%	23.29%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	0.50%	1.49%	3.47%	25.25%	52.97%	16.34%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	0.57%	1.70%	7.95%	25.57%	47.73%	16.48%	0.00%
第5分野「数理と自然」	0.78%	1.55%	6.20%	26.36%	45.74%	19.38%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.83%	1.62%	6.48%	19.03%	48.99%	21.05%	0.00%
第1分野「地域と文明」	0.00%	0.00%	3.70%	33.33%	59.26%	3.70%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.70%	2.92%	8.52%	20.92%	51.34%	14.60%	0.00%
文化の分野	2.01%	3.02%	7.65%	21.73%	50.91%	14.69%	0.00%
現代社会の分野	2.17%	1.22%	6.39%	16.98%	56.52%	16.71%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.61%	1.83%	6.10%	15.24%	55.49%	20.73%	0.00%
外国語科目	1.27%	0.48%	4.12%	17.27%	54.20%	22.66%	0.00%
健康・スポーツ科目	1.34%	1.22%	5.49%	17.58%	50.55%	23.81%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	85.71%	14.29%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
第1分野「文化と芸術」	1.34%	0.00%	4.70%	18.12%	51.68%	24.16%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	0.68%	2.74%	2.74%	13.01%	46.58%	34.25%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	0.00%	0.50%	2.48%	18.32%	56.44%	22.28%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	1.14%	1.14%	4.55%	15.91%	54.55%	22.73%	0.00%
第5分野「数理と自然」	0.78%	0.78%	3.88%	14.73%	48.84%	31.01%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.02%	1.62%	3.24%	15.38%	46.56%	31.17%	0.00%
第1分野「地域と文明」	0.00%	0.00%	3.70%	44.44%	44.44%	7.41%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.22%	2.43%	5.35%	15.09%	52.80%	23.11%	0.00%
文化の分野	1.01%	2.21%	7.85%	17.30%	51.31%	20.32%	0.00%
現代社会の分野	2.17%	0.82%	4.62%	12.09%	55.98%	24.32%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.61%	4.27%	12.80%	53.66%	28.66%	0.00%
外国語科目	1.90%	0.63%	3.17%	13.15%	50.24%	30.90%	0.00%
健康・スポーツ科目	0.98%	0.73%	3.05%	12.45%	51.65%	31.14%	0.00%
情報処理科目	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	85.71%	14.29%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	0.67%	0.67%	2.68%	22.15%	55.03%	18.79%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	3.42%	1.37%	4.11%	21.92%	47.26%	21.92%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.49%	0.99%	2.97%	20.79%	57.43%	16.34%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	2.27%	0.00%	6.25%	21.59%	49.43%	20.45%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.55%	6.20%	10.08%	22.48%	43.41%	16.28%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.43%	2.43%	4.05%	20.24%	51.82%	19.03%	0.00%

教養(後期)%

第1分野「地域と文明」	3.70%	0.00%	3.70%	11.11%	70.37%	11.11%	0.00%
自然科学と技術の分野	2.19%	10.95%	12.65%	20.19%	44.04%	9.98%	0.00%
文化の分野	0.80%	3.42%	5.84%	23.14%	50.91%	15.90%	0.00%
現代社会の分野	0.95%	0.54%	3.80%	15.49%	58.70%	20.52%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	1.83%	9.76%	61.59%	26.83%	0.00%
外国語科目	0.79%	1.74%	5.39%	16.96%	52.30%	22.82%	0.00%
健康・スポーツ科目	3.05%	0.24%	0.61%	11.11%	56.65%	28.33%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	14.29%	28.57%	42.86%	0.00%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	0.67%	0.67%	2.01%	18.12%	40.94%	37.58%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.37%	2.74%	4.11%	26.03%	43.15%	22.60%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.49%	0.99%	7.43%	19.31%	48.02%	22.77%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	2.27%	0.57%	5.11%	22.16%	43.18%	26.70%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.55%	0.78%	10.08%	21.71%	41.86%	24.03%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.02%	2.43%	4.86%	19.03%	46.15%	25.51%	0.00%
第1分野「地域と文明」	3.70%	0.00%	3.70%	11.11%	59.26%	22.22%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.95%	6.33%	9.25%	18.73%	46.47%	17.27%	0.00%
文化の分野	0.80%	4.83%	9.26%	21.73%	47.08%	16.30%	0.00%
現代社会の分野	0.82%	1.09%	5.16%	17.93%	49.86%	25.14%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	1.22%	12.80%	54.88%	31.10%	0.00%
外国語科目	0.63%	4.28%	6.34%	21.24%	44.69%	22.82%	0.00%
健康・スポーツ科目	2.08%	0.85%	3.30%	15.87%	48.35%	29.55%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	14.29%	28.57%	42.86%	0.00%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	2.01%	0.67%	2.68%	23.49%	44.30%	26.85%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.05%	1.37%	4.11%	23.97%	45.21%	23.29%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.49%	0.99%	3.47%	22.28%	49.01%	22.77%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	3.98%	0.00%	1.70%	25.57%	48.30%	20.45%	0.00%
第5分野「数理と自然」	2.33%	0.78%	2.33%	18.60%	51.16%	24.81%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.43%	1.21%	3.64%	18.62%	52.23%	21.86%	0.00%
第1分野「地域と文明」	7.41%	0.00%	3.70%	29.63%	51.85%	7.41%	0.00%
自然科学と技術の分野	2.92%	2.19%	5.35%	18.25%	51.09%	20.19%	0.00%
文化の分野	2.82%	3.22%	8.05%	24.35%	45.47%	16.10%	0.00%
現代社会の分野	2.17%	1.09%	3.94%	19.43%	52.31%	21.06%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.61%	0.00%	0.00%	15.85%	56.71%	26.83%	0.00%
外国語科目	2.85%	3.01%	4.75%	23.30%	46.91%	19.18%	0.00%
健康・スポーツ科目	35.16%	0.24%	1.47%	21.86%	27.35%	13.92%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	0.00%	42.86%	28.57%	14.29%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
--	-----------------	---------------	-------------	---------------	------	----------------	----

教養(後期)%

第1分野「文化と芸術」	4.03%	0.67%	2.68%	20.81%	46.31%	25.50%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.05%	1.37%	4.11%	24.66%	45.21%	22.60%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.49%	0.99%	3.47%	21.78%	50.99%	21.29%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	5.11%	1.14%	1.14%	22.16%	50.57%	19.89%	0.00%
第5分野「数理と自然」	3.10%	0.00%	3.88%	21.71%	49.61%	21.71%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	3.64%	1.21%	3.24%	18.22%	51.82%	21.86%	0.00%
第1分野「地域と文明」	11.11%	0.00%	3.70%	33.33%	44.44%	7.41%	0.00%
自然科学と技術の分野	5.60%	3.16%	8.27%	22.63%	46.72%	13.63%	0.00%
文化の分野	7.04%	2.41%	6.64%	25.55%	42.66%	15.69%	0.00%
現代社会の分野	1.90%	0.54%	3.26%	19.02%	52.58%	22.69%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	1.22%	15.24%	54.88%	28.66%	0.00%
外国語科目	1.11%	2.38%	5.07%	20.60%	48.18%	22.66%	0.00%
健康・スポーツ科目	35.04%	0.12%	1.22%	21.98%	27.23%	14.41%	0.00%
情報処理科目	14.29%	14.29%	0.00%	28.57%	28.57%	14.29%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	5.37%	0.67%	2.68%	34.23%	40.27%	16.78%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	6.16%	1.37%	2.74%	32.88%	39.04%	17.81%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	4.95%	2.97%	0.99%	40.10%	37.62%	13.37%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	11.93%	0.57%	3.41%	35.23%	30.68%	18.18%	0.00%
第5分野「数理と自然」	5.43%	0.00%	2.33%	34.11%	40.31%	17.83%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	10.12%	2.02%	4.86%	28.34%	41.30%	13.36%	0.00%
第1分野「地域と文明」	7.41%	0.00%	11.11%	44.44%	33.33%	3.70%	0.00%
自然科学と技術の分野	15.82%	1.22%	3.89%	36.74%	34.06%	8.27%	0.00%
文化の分野	11.47%	2.41%	5.63%	35.01%	33.60%	11.87%	0.00%
現代社会の分野	10.19%	1.22%	5.16%	34.78%	37.09%	11.55%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	3.66%	0.00%	2.44%	24.39%	49.39%	20.12%	0.00%
外国語科目	8.56%	2.69%	5.39%	31.70%	32.96%	18.70%	0.00%
健康・スポーツ科目	19.41%	0.73%	3.30%	36.75%	26.62%	13.19%	0.00%
情報処理科目	14.29%	14.29%	0.00%	28.57%	42.86%	0.00%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
第1分野「文化と芸術」	4.03%	0.67%	2.01%	30.87%	44.97%	17.45%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	6.16%	0.68%	0.68%	29.45%	42.47%	20.55%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	7.43%	1.98%	0.50%	31.19%	43.07%	15.84%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	12.50%	0.00%	3.41%	30.11%	34.66%	19.32%	0.00%
第5分野「数理と自然」	6.98%	0.78%	0.00%	27.91%	44.19%	20.16%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	10.53%	0.81%	3.24%	24.70%	42.91%	17.81%	0.00%
第1分野「地域と文明」	11.11%	0.00%	7.41%	25.93%	37.04%	18.52%	0.00%
自然科学と技術の分野	15.57%	0.49%	1.95%	29.20%	38.93%	13.87%	0.00%
文化の分野	13.08%	2.21%	3.62%	31.39%	38.03%	11.67%	0.00%
現代社会の分野	12.09%	0.27%	1.49%	28.40%	43.89%	13.86%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	4.27%	0.00%	0.00%	21.34%	51.22%	23.17%	0.00%
外国語科目	9.35%	1.27%	3.65%	30.74%	34.87%	20.13%	0.00%

教養(後期)%

健康・スポーツ科目	18.68%	0.61%	1.59%	31.38%	31.87%	15.87%	0.00%
情報処理科目	14.29%	14.29%	0.00%	28.57%	42.86%	0.00%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	0.67%	0.67%	1.34%	16.11%	52.35%	28.86%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.37%	3.42%	2.05%	14.38%	54.79%	23.97%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	0.99%	0.50%	2.48%	15.84%	58.91%	21.29%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	3.41%	0.57%	3.41%	19.89%	52.27%	20.45%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.55%	0.00%	0.78%	12.40%	56.59%	28.68%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.02%	1.62%	2.83%	14.17%	54.66%	24.70%	0.00%
第1分野「地域と文明」	3.70%	0.00%	0.00%	18.52%	66.67%	11.11%	0.00%
自然科学と技術の分野	2.43%	0.73%	4.38%	13.87%	57.66%	20.92%	0.00%
文化の分野	1.81%	1.01%	4.43%	18.51%	56.94%	17.30%	0.00%
現代社会の分野	1.36%	0.82%	2.99%	11.96%	58.15%	24.73%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	1.83%	6.71%	59.15%	32.32%	0.00%
外国語科目	0.79%	2.06%	3.80%	11.25%	53.72%	28.37%	0.00%
健康・スポーツ科目	1.83%	0.12%	0.98%	10.26%	56.17%	30.65%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	0.00%	14.29%	57.14%	14.29%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	0.67%	0.67%	3.36%	14.09%	53.69%	27.52%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	1.37%	1.37%	2.74%	17.12%	52.74%	24.66%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	0.99%	0.50%	0.50%	17.82%	58.91%	21.29%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	2.84%	0.00%	2.27%	17.61%	55.11%	22.16%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.55%	0.00%	1.55%	12.40%	58.14%	26.36%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.02%	0.81%	2.02%	17.00%	53.04%	25.10%	0.00%
第1分野「地域と文明」	3.70%	0.00%	3.70%	18.52%	66.67%	7.41%	0.00%
自然科学と技術の分野	2.19%	0.97%	4.62%	12.41%	58.64%	21.17%	0.00%
文化の分野	1.21%	1.61%	4.23%	18.71%	56.74%	17.51%	0.00%
現代社会の分野	0.95%	0.41%	2.31%	10.60%	59.24%	26.49%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	0.61%	10.37%	59.15%	29.88%	0.00%
外国語科目	0.48%	1.27%	5.07%	11.25%	53.25%	28.68%	0.00%
健康・スポーツ科目	2.56%	0.24%	0.73%	10.62%	56.53%	29.30%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	0.00%	14.29%	57.14%	14.29%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	0.67%	0.67%	4.03%	18.79%	49.66%	26.17%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.74%	0.68%	4.11%	19.86%	48.63%	23.97%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	0.99%	0.99%	1.49%	18.32%	58.91%	19.31%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	3.41%	0.00%	5.11%	19.32%	50.00%	22.16%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.55%	0.00%	1.55%	14.73%	52.71%	29.46%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.83%	1.21%	5.26%	14.57%	53.04%	23.08%	0.00%
第1分野「地域と文明」	3.70%	0.00%	0.00%	18.52%	70.37%	7.41%	0.00%

教養(後期)%

自然科学と技術の分野	2.43%	1.22%	4.14%	15.82%	55.72%	20.68%	0.00%
文化の分野	1.21%	1.41%	3.82%	22.13%	54.93%	16.50%	0.00%
現代社会の分野	1.63%	0.41%	3.53%	13.18%	57.20%	24.05%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	0.61%	10.37%	60.98%	28.05%	0.00%
外国語科目	0.63%	1.58%	4.28%	16.32%	49.29%	27.89%	0.00%
健康・スポーツ科目	4.76%	0.24%	1.59%	12.09%	54.09%	27.23%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	0.00%	14.29%	57.14%	14.29%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	0.67%	0.67%	2.01%	22.82%	42.95%	30.87%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	2.74%	1.37%	0.68%	26.03%	44.52%	24.66%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	0.99%	1.49%	1.98%	23.76%	52.48%	19.31%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	2.27%	0.00%	5.11%	25.00%	43.75%	23.86%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.55%	0.00%	3.10%	19.38%	46.51%	29.46%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.43%	1.21%	4.86%	15.79%	51.01%	24.70%	0.00%
第1分野「地域と文明」	3.70%	0.00%	7.41%	22.22%	55.56%	11.11%	0.00%
自然科学と技術の分野	2.68%	1.70%	7.30%	23.84%	44.28%	20.19%	0.00%
文化の分野	1.41%	3.02%	6.24%	26.96%	45.07%	17.30%	0.00%
現代社会の分野	1.36%	0.82%	3.26%	18.21%	53.13%	23.23%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	1.22%	15.85%	53.66%	29.27%	0.00%
外国語科目	0.79%	3.65%	3.80%	19.81%	45.01%	26.94%	0.00%
健康・スポーツ科目	6.47%	0.49%	2.20%	18.07%	47.01%	25.76%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	0.00%	28.57%	42.86%	14.29%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	5.37%	0.67%	1.34%	17.45%	38.93%	36.24%	0.00%
第2分野「思想と歴史」	4.11%	0.68%	1.37%	22.60%	45.89%	25.34%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	3.96%	0.50%	0.99%	28.71%	44.55%	21.29%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	8.52%	0.00%	2.84%	23.30%	42.61%	22.73%	0.00%
第5分野「数理と自然」	3.10%	0.78%	0.78%	22.48%	41.86%	31.01%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	6.48%	1.62%	2.83%	19.03%	42.11%	27.94%	0.00%
第1分野「地域と文明」	11.11%	0.00%	3.70%	44.44%	33.33%	7.41%	0.00%
自然科学と技術の分野	8.76%	0.73%	3.65%	20.92%	43.80%	22.14%	0.00%
文化の分野	10.66%	1.81%	3.02%	26.96%	39.24%	18.31%	0.00%
現代社会の分野	6.11%	0.27%	1.49%	19.70%	46.33%	26.09%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	0.61%	18.90%	54.27%	26.22%	0.00%
外国語科目	3.49%	2.06%	3.01%	19.49%	42.47%	29.48%	0.00%
健康・スポーツ科目	9.65%	0.24%	1.10%	19.66%	42.86%	26.50%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	0.00%	14.29%	57.14%	14.29%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
第1分野「文化と芸術」	0.67%	0.67%	2.01%	18.79%	42.28%	35.57%	0.00%

教養(後期)%

第2分野「思想と歴史」	1.37%	2.74%	3.42%	18.49%	50.00%	23.97%	0.00%
第3分野「現代社会の構造」	1.49%	2.97%	2.97%	23.27%	45.54%	23.76%	0.00%
第4分野「人間環境と健康」	2.27%	0.57%	3.98%	23.30%	45.45%	24.43%	0.00%
第5分野「数理と自然」	1.55%	0.78%	4.65%	16.28%	44.96%	31.78%	0.00%
第6分野「科学技術と生産」	2.02%	1.62%	6.07%	17.00%	47.37%	25.91%	0.00%
第1分野「地域と文明」	3.70%	3.70%	0.00%	14.81%	66.67%	11.11%	0.00%
自然科学と技術の分野	1.95%	3.89%	5.84%	23.60%	45.26%	19.46%	0.00%
文化の分野	1.01%	3.62%	6.44%	26.76%	46.28%	15.90%	0.00%
現代社会の分野	0.82%	1.77%	4.48%	15.49%	52.58%	24.86%	0.00%
異文化理解コース	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
医療・福祉と社会コース	0.00%	0.00%	1.83%	14.02%	53.05%	31.10%	0.00%
外国語科目	0.63%	4.12%	5.55%	18.23%	44.06%	27.42%	0.00%
健康・スポーツ科目	0.73%	0.73%	2.69%	12.82%	48.35%	34.68%	0.00%
情報処理科目	0.00%	14.29%	0.00%	42.86%	42.86%	0.00%	0.00%

教育研(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	3.70%	1.85%	94.44%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.85%	0.00%	2.56%	96.58%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
学校教育専攻	1.85%	35.19%	24.07%	14.81%	24.07%	0.00%
教科教育専攻	5.13%	28.21%	28.21%	18.80%	19.66%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
学校教育専攻	1.85%	44.44%	27.78%	14.81%	11.11%	0.00%
教科教育専攻	6.84%	41.88%	20.51%	16.24%	14.53%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.70%	61.11%	35.19%	0.00%
教科教育専攻	0.85%	0.00%	1.69%	5.93%	59.32%	32.20%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.70%	61.11%	35.19%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	1.69%	10.17%	59.32%	28.81%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育専攻	0.00%	1.85%	0.00%	11.11%	61.11%	25.93%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.85%	6.78%	55.08%	37.29%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	5.56%	53.70%	40.74%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	7.63%	39.83%	52.54%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育専攻	9.26%	1.85%	0.00%	7.41%	42.59%	38.89%	0.00%
教科教育専攻	11.02%	0.00%	0.00%	13.56%	35.59%	39.83%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育専攻	1.85%	1.85%	3.70%	9.26%	51.85%	31.48%	0.00%
教科教育専攻	3.39%	0.00%	0.00%	12.71%	48.31%	35.59%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

教育研(前期)%

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	1.85%	0.00%	0.00%	11.11%	61.11%	25.93%	0.00%
教科教育専攻	1.69%	0.00%	2.54%	20.34%	47.46%	27.97%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	1.85%	1.85%	1.85%	5.56%	62.96%	25.93%	0.00%
教科教育専攻	1.69%	0.00%	4.24%	11.86%	51.69%	30.51%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	1.85%	0.00%	5.56%	55.56%	37.04%	0.00%
教科教育専攻	0.85%	0.85%	0.85%	3.39%	43.22%	50.85%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.70%	59.26%	37.04%	0.00%
教科教育専攻	0.85%	0.00%	0.85%	2.54%	39.83%	55.93%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	1.85%	62.96%	35.19%	0.00%
教科教育専攻	0.85%	0.00%	2.54%	8.47%	40.68%	47.46%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	5.56%	0.00%	3.70%	3.70%	48.15%	38.89%	0.00%
教科教育専攻	2.54%	0.85%	0.00%	5.93%	38.98%	51.69%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	1.85%	0.00%	51.85%	46.30%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	4.24%	23.73%	72.03%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	5.56%	50.00%	44.44%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.85%	3.39%	35.59%	60.17%	0.00%

教育研(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	30.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	5.17%	94.83%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
学校教育専攻	10.00%	30.00%	0.00%	10.00%	50.00%	0.00%
教科教育専攻	3.48%	13.04%	23.48%	19.13%	40.87%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
学校教育専攻	0.00%	30.00%	30.00%	20.00%	20.00%	0.00%
教科教育専攻	0.86%	25.86%	19.83%	15.52%	37.93%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	20.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	2.54%	39.83%	57.63%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	20.00%	80.00%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	7.63%	36.44%	55.93%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	10.00%	80.00%	0.00%
教科教育専攻	0.85%	0.00%	0.00%	3.39%	34.75%	61.02%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	90.00%	0.00%
教科教育専攻	0.85%	0.00%	0.00%	1.69%	31.36%	66.10%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	20.00%	80.00%	0.00%
教科教育専攻	19.49%	0.00%	0.00%	1.69%	27.12%	51.69%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	20.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	10.17%	0.00%	0.00%	3.39%	33.90%	52.54%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

教育研(後期)%

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	30.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	7.63%	0.00%	4.24%	5.93%	30.51%	51.69%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	30.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	6.78%	0.00%	0.00%	4.24%	33.90%	55.08%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	30.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	2.54%	0.00%	0.00%	0.00%	39.83%	57.63%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	20.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	3.39%	0.00%	0.00%	0.00%	38.98%	57.63%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	30.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	2.54%	0.00%	0.85%	3.39%	35.59%	57.63%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	30.00%	70.00%	0.00%
教科教育専攻	2.54%	0.00%	0.00%	2.54%	31.36%	63.56%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	10.00%	80.00%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	1.69%	26.27%	72.03%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
学校教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	0.00%	90.00%	0.00%
教科教育専攻	0.00%	0.00%	0.00%	1.69%	27.12%	71.19%	0.00%

経済研(前後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.85%	96.15%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	3.85%	34.62%	15.38%	46.15%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	10.00%	33.33%	26.67%	30.00%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	7.69%	30.77%	30.77%	30.77%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	23.33%	33.33%	20.00%	23.33%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	23.08%	76.92%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	23.33%	76.67%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	3.85%	0.00%	30.77%	65.38%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	3.33%	3.33%	16.67%	76.67%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	26.92%	73.08%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	26.67%	70.00%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	23.08%	76.92%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	16.67%	80.00%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	11.54%	88.46%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	36.67%	63.33%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	7.69%	92.31%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	33.33%	63.33%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

経済研(前後期)%

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.85%	15.38%	80.77%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	36.67%	60.00%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.85%	11.54%	84.62%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	33.33%	63.33%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	15.38%	84.62%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.33%	30.00%	66.67%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.85%	11.54%	84.62%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	20.00%	80.00%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	3.85%	7.69%	88.46%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	23.33%	76.67%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	7.69%	92.31%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	16.67%	83.33%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	7.69%	92.31%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	90.00%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
金融・経済政策専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	15.38%	84.62%	0.00%
企業経営専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	16.67%	83.33%	0.00%

工学系(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
数理科学専攻	0.00%	3.23%	0.00%	12.90%	83.87%	0.00%
物理科学専攻	0.00%	0.00%	3.13%	15.63%	81.25%	0.00%
知能情報システム学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.94%	99.06%	0.00%
循環物質化学専攻	1.15%	0.00%	1.15%	9.20%	88.51%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	9.26%	90.74%	0.00%
電気電子工学専攻	0.00%	0.00%	0.68%	2.70%	96.62%	0.00%
都市工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	5.26%	94.74%	0.00%
先端融合工学専攻	0.00%	0.00%	0.98%	4.90%	94.12%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
数理科学専攻	26.92%	30.77%	15.38%	7.69%	19.23%	0.00%
物理科学専攻	50.00%	40.00%	6.67%	3.33%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	25.69%	21.10%	26.61%	11.93%	14.68%	0.00%
循環物質化学専攻	4.49%	46.07%	30.34%	8.99%	10.11%	0.00%
機械システム工学専攻	27.78%	55.56%	16.67%	0.00%	0.00%	0.00%
電気電子工学専攻	9.40%	46.98%	20.13%	8.05%	15.44%	0.00%
都市工学専攻	15.09%	41.51%	22.64%	5.66%	15.09%	0.00%
先端融合工学専攻	39.18%	35.05%	14.43%	1.03%	10.31%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
数理科学専攻	3.33%	60.00%	13.33%	13.33%	10.00%	0.00%
物理科学専攻	9.68%	67.74%	16.13%	6.45%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	23.85%	22.94%	28.44%	11.01%	13.76%	0.00%
循環物質化学専攻	15.73%	60.67%	12.36%	4.49%	6.74%	0.00%
機械システム工学専攻	5.56%	72.22%	22.22%	0.00%	0.00%	0.00%
電気電子工学専攻	10.81%	45.27%	21.62%	6.76%	15.54%	0.00%
都市工学専攻	35.85%	22.64%	28.30%	0.00%	13.21%	0.00%
先端融合工学専攻	27.27%	51.52%	12.12%	0.00%	9.09%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
数理科学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	12.90%	45.16%	41.94%	0.00%
物理科学専攻	11.11%	0.00%	2.78%	19.44%	44.44%	22.22%	0.00%
知能情報システム学専攻	0.92%	0.00%	3.67%	11.93%	46.79%	36.70%	0.00%
循環物質化学専攻	0.00%	0.00%	1.12%	15.73%	79.78%	3.37%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	1.85%	7.41%	11.11%	46.30%	33.33%	0.00%
電気電子工学専攻	0.00%	0.00%	4.70%	16.11%	48.32%	30.87%	0.00%
都市工学専攻	0.00%	1.72%	1.72%	5.17%	32.76%	58.62%	0.00%
先端融合工学専攻	1.96%	0.98%	0.00%	12.75%	50.00%	34.31%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
数理科学専攻	0.00%	0.00%	3.23%	16.13%	45.16%	35.48%	0.00%
物理科学専攻	11.11%	0.00%	0.00%	19.44%	19.44%	50.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	1.83%	0.00%	1.83%	7.34%	47.71%	41.28%	0.00%

工学系(前期)%

循環物質化学専攻	0.00%	0.00%	2.25%	16.85%	67.42%	13.48%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	1.85%	5.56%	48.15%	44.44%	0.00%
電気電子工学専攻	0.00%	0.00%	5.37%	10.07%	46.31%	38.26%	0.00%
都市工学専攻	1.72%	1.72%	1.72%	8.62%	27.59%	58.62%	0.00%
先端融合工学専攻	0.98%	0.98%	0.00%	12.75%	50.98%	34.31%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	3.23%	0.00%	3.23%	9.68%	61.29%	22.58%	0.00%
物理科学専攻	13.89%	5.56%	8.33%	38.89%	11.11%	22.22%	0.00%
知能情報システム学専攻	2.75%	0.92%	3.67%	20.18%	51.38%	21.10%	0.00%
循環物質化学専攻	20.22%	1.12%	4.49%	7.87%	61.80%	4.49%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	1.85%	16.67%	53.70%	27.78%	0.00%
電気電子工学専攻	1.34%	2.01%	4.03%	22.15%	51.01%	19.46%	0.00%
都市工学専攻	5.17%	0.00%	0.00%	10.34%	43.10%	41.38%	0.00%
先端融合工学専攻	1.96%	1.96%	3.92%	24.51%	47.06%	20.59%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	3.23%	0.00%	3.23%	6.45%	48.39%	38.71%	0.00%
物理科学専攻	13.89%	2.78%	2.78%	30.56%	27.78%	22.22%	0.00%
知能情報システム学専攻	1.83%	1.83%	3.67%	21.10%	46.79%	24.77%	0.00%
循環物質化学専攻	21.35%	0.00%	2.25%	20.22%	49.44%	6.74%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	7.41%	18.52%	50.00%	24.07%	0.00%
電気電子工学専攻	1.34%	1.34%	4.70%	24.16%	45.64%	22.82%	0.00%
都市工学専攻	3.45%	0.00%	0.00%	5.17%	48.28%	43.10%	0.00%
先端融合工学専攻	1.96%	2.94%	1.96%	19.61%	45.10%	28.43%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	3.23%	0.00%	3.23%	3.23%	67.74%	22.58%	0.00%
物理科学専攻	13.89%	5.56%	2.78%	22.22%	36.11%	19.44%	0.00%
知能情報システム学専攻	9.17%	0.92%	4.59%	22.02%	45.87%	17.43%	0.00%
循環物質化学専攻	21.35%	1.12%	2.25%	12.36%	58.43%	4.49%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	9.26%	22.22%	38.89%	29.63%	0.00%
電気電子工学専攻	6.71%	2.01%	5.37%	25.50%	40.94%	19.46%	0.00%
都市工学専攻	13.79%	1.72%	1.72%	10.34%	29.31%	43.10%	0.00%
先端融合工学専攻	5.88%	1.96%	4.90%	18.63%	45.10%	23.53%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	6.45%	0.00%	6.45%	12.90%	54.84%	19.35%	0.00%
物理科学専攻	19.44%	5.56%	5.56%	13.89%	41.67%	13.89%	0.00%
知能情報システム学専攻	7.34%	1.83%	4.59%	25.69%	42.20%	18.35%	0.00%
循環物質化学専攻	22.47%	2.25%	1.12%	12.36%	58.43%	3.37%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	7.41%	22.22%	44.44%	25.93%	0.00%
電気電子工学専攻	6.04%	0.67%	5.37%	28.86%	40.27%	18.79%	0.00%

工学系(前期)%

都市工学専攻	17.24%	0.00%	1.72%	10.34%	31.03%	39.66%	0.00%
先端融合工学専攻	4.90%	1.96%	6.86%	24.51%	39.22%	22.55%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思ふ	なし
数理科学専攻	6.45%	0.00%	0.00%	25.81%	45.16%	22.58%	0.00%
物理科学専攻	33.33%	2.78%	0.00%	30.56%	19.44%	13.89%	0.00%
知能情報システム学専攻	8.26%	0.92%	7.34%	23.85%	50.46%	9.17%	0.00%
循環物質化学専攻	28.09%	0.00%	4.49%	21.35%	41.57%	4.49%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	7.41%	35.19%	35.19%	22.22%	0.00%
電気電子工学専攻	10.74%	1.34%	4.03%	26.85%	35.57%	21.48%	0.00%
都市工学専攻	12.07%	0.00%	0.00%	12.07%	39.66%	36.21%	0.00%
先端融合工学専攻	5.88%	7.84%	2.94%	25.49%	37.25%	20.59%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思ふ	なし
数理科学専攻	6.45%	0.00%	0.00%	3.23%	70.97%	19.35%	0.00%
物理科学専攻	33.33%	2.78%	0.00%	13.89%	36.11%	13.89%	0.00%
知能情報システム学専攻	13.76%	1.83%	2.75%	8.26%	53.21%	20.18%	0.00%
循環物質化学専攻	29.21%	0.00%	3.37%	17.98%	41.57%	7.87%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	3.70%	27.78%	42.59%	25.93%	0.00%
電気電子工学専攻	12.08%	0.00%	3.36%	20.13%	36.24%	28.19%	0.00%
都市工学専攻	12.07%	0.00%	0.00%	8.62%	36.21%	43.10%	0.00%
先端融合工学専攻	5.88%	1.96%	0.00%	25.49%	46.08%	20.59%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思ふ	なし
数理科学専攻	3.23%	0.00%	0.00%	6.45%	61.29%	29.03%	0.00%
物理科学専攻	13.89%	2.78%	16.67%	8.33%	41.67%	16.67%	0.00%
知能情報システム学専攻	4.59%	1.83%	3.67%	11.01%	37.61%	41.28%	0.00%
循環物質化学専攻	21.35%	0.00%	0.00%	4.49%	66.29%	7.87%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	1.85%	14.81%	55.56%	27.78%	0.00%
電気電子工学専攻	4.70%	0.00%	2.01%	23.49%	50.34%	19.46%	0.00%
都市工学専攻	15.52%	0.00%	0.00%	1.72%	39.66%	43.10%	0.00%
先端融合工学専攻	3.92%	1.96%	0.98%	8.82%	57.84%	26.47%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思ふ	なし
数理科学専攻	3.23%	0.00%	0.00%	6.45%	58.06%	32.26%	0.00%
物理科学専攻	13.89%	2.78%	2.78%	25.00%	41.67%	13.89%	0.00%
知能情報システム学専攻	4.59%	1.83%	1.83%	10.09%	40.37%	41.28%	0.00%
循環物質化学専攻	21.35%	0.00%	1.12%	5.62%	62.92%	8.99%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	1.85%	9.26%	57.41%	31.48%	0.00%
電気電子工学専攻	5.37%	0.00%	2.01%	25.50%	48.32%	18.79%	0.00%
都市工学専攻	13.79%	0.00%	0.00%	5.17%	37.93%	43.10%	0.00%
先端融合工学専攻	3.92%	1.96%	0.98%	7.84%	60.78%	24.51%	0.00%

工学系(前期)%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	3.23%	0.00%	0.00%	3.23%	70.97%	22.58%	0.00%
物理科学専攻	13.89%	2.78%	0.00%	27.78%	44.44%	11.11%	0.00%
知能情報システム学専攻	3.67%	1.83%	2.75%	16.51%	44.04%	31.19%	0.00%
循環物質化学専攻	21.35%	0.00%	3.37%	5.62%	64.04%	5.62%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	1.85%	11.11%	55.56%	31.48%	0.00%
電気電子工学専攻	6.04%	0.00%	4.70%	24.16%	47.65%	17.45%	0.00%
都市工学専攻	13.79%	0.00%	0.00%	3.45%	39.66%	43.10%	0.00%
先端融合工学専攻	3.92%	1.96%	3.92%	12.75%	53.92%	23.53%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	0.00%	0.00%	3.23%	9.68%	48.39%	38.71%	0.00%
物理科学専攻	13.89%	5.56%	0.00%	27.78%	36.11%	16.67%	0.00%
知能情報システム学専攻	3.67%	1.83%	4.59%	17.43%	44.04%	28.44%	0.00%
循環物質化学専攻	22.47%	1.12%	2.25%	13.48%	56.18%	4.49%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	5.56%	20.37%	44.44%	29.63%	0.00%
電気電子工学専攻	7.38%	2.01%	4.03%	28.19%	40.27%	18.12%	0.00%
都市工学専攻	8.62%	0.00%	1.72%	5.17%	37.93%	46.55%	0.00%
先端融合工学専攻	2.94%	1.96%	1.96%	18.63%	47.06%	27.45%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	64.52%	35.48%	0.00%
物理科学専攻	16.67%	2.78%	0.00%	13.89%	50.00%	16.67%	0.00%
知能情報システム学専攻	0.92%	0.92%	0.00%	15.60%	44.95%	37.61%	0.00%
循環物質化学専攻	21.35%	1.12%	1.12%	7.87%	57.30%	11.24%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	24.07%	48.15%	27.78%	0.00%
電気電子工学専攻	4.03%	0.00%	1.34%	21.48%	53.69%	19.46%	0.00%
都市工学専攻	5.17%	0.00%	3.45%	3.45%	41.38%	46.55%	0.00%
先端融合工学専攻	4.90%	1.96%	0.98%	18.63%	44.12%	29.41%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	0.00%	0.00%	3.23%	3.23%	58.06%	35.48%	0.00%
物理科学専攻	13.89%	2.78%	5.56%	22.22%	41.67%	13.89%	0.00%
知能情報システム学専攻	0.00%	2.75%	3.67%	17.43%	44.95%	31.19%	0.00%
循環物質化学専攻	2.25%	1.12%	3.37%	8.99%	69.66%	14.61%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	3.70%	25.93%	44.44%	25.93%	0.00%
電気電子工学専攻	0.00%	0.67%	4.03%	24.16%	50.34%	20.81%	0.00%
都市工学専攻	5.17%	0.00%	0.00%	6.90%	41.38%	46.55%	0.00%
先端融合工学専攻	2.94%	1.96%	1.96%	19.61%	49.02%	24.51%	0.00%

工学系(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
数理科学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	17.39%	82.61%	0.00%
物理科学専攻	0.00%	5.88%	11.76%	11.76%	70.59%	0.00%
知能情報システム学専攻	0.00%	0.00%	1.59%	12.70%	85.71%	0.00%
循環物質化学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	11.32%	88.68%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%
電気電子工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	1.63%	98.37%	0.00%
都市工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	14.71%	85.29%	0.00%
先端融合工学専攻	0.00%	2.86%	0.00%	0.00%	97.14%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
数理科学専攻	10.00%	30.00%	15.00%	15.00%	30.00%	0.00%
物理科学専攻	35.29%	35.29%	29.41%	0.00%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	16.39%	42.62%	19.67%	9.84%	11.48%	0.00%
循環物質化学専攻	44.90%	32.65%	12.24%	4.08%	6.12%	0.00%
機械システム工学専攻	3.03%	60.61%	15.15%	6.06%	15.15%	0.00%
電気電子工学専攻	33.33%	37.61%	14.53%	5.13%	9.40%	0.00%
都市工学専攻	16.13%	9.68%	16.13%	48.39%	9.68%	0.00%
先端融合工学専攻	40.00%	25.71%	8.57%	2.86%	22.86%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
数理科学専攻	4.55%	27.27%	22.73%	22.73%	22.73%	0.00%
物理科学専攻	23.53%	41.18%	35.29%	0.00%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	9.68%	27.42%	41.94%	11.29%	9.68%	0.00%
循環物質化学専攻	42.00%	46.00%	12.00%	0.00%	0.00%	0.00%
機械システム工学専攻	3.03%	60.61%	15.15%	9.09%	12.12%	0.00%
電気電子工学専攻	18.97%	43.10%	23.28%	6.03%	8.62%	0.00%
都市工学専攻	9.38%	18.75%	15.63%	43.75%	12.50%	0.00%
先端融合工学専攻	31.43%	31.43%	8.57%	5.71%	22.86%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
数理科学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	26.09%	47.83%	26.09%	0.00%
物理科学専攻	21.74%	0.00%	13.04%	39.13%	21.74%	4.35%	0.00%
知能情報システム学専攻	1.59%	0.00%	1.59%	3.17%	36.51%	57.14%	0.00%
循環物質化学専攻	1.89%	0.00%	1.89%	5.66%	67.92%	22.64%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	3.03%	6.06%	57.58%	33.33%	0.00%
電気電子工学専攻	0.00%	0.00%	1.61%	10.48%	44.35%	43.55%	0.00%
都市工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	2.78%	36.11%	61.11%	0.00%
先端融合工学専攻	2.78%	0.00%	2.78%	13.89%	41.67%	38.89%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
数理科学専攻	4.35%	0.00%	0.00%	8.70%	34.78%	52.17%	0.00%
物理科学専攻	21.74%	4.35%	4.35%	39.13%	30.43%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	3.17%	1.59%	0.00%	1.59%	36.51%	57.14%	0.00%

工学系(後期)%

循環物質化学専攻	0.00%	0.00%	1.89%	0.00%	73.58%	24.53%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	3.03%	6.06%	39.39%	51.52%	0.00%
電気電子工学専攻	0.81%	0.81%	2.42%	13.71%	42.74%	39.52%	0.00%
都市工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	38.89%	61.11%	0.00%
先端融合工学専攻	2.78%	0.00%	2.78%	5.56%	44.44%	44.44%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学専攻	8.70%	0.00%	0.00%	21.74%	60.87%	8.70%	0.00%
物理科学専攻	17.39%	0.00%	0.00%	69.57%	13.04%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	4.76%	1.59%	3.17%	4.76%	47.62%	38.10%	0.00%
循環物質化学専攻	33.96%	0.00%	1.89%	7.55%	45.28%	11.32%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	24.24%	36.36%	39.39%	0.00%
電気電子工学専攻	4.84%	0.00%	0.81%	14.52%	60.48%	19.35%	0.00%
都市工学専攻	5.56%	0.00%	0.00%	0.00%	41.67%	52.78%	0.00%
先端融合工学専攻	8.33%	11.11%	8.33%	13.89%	36.11%	22.22%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学専攻	4.35%	0.00%	0.00%	4.35%	65.22%	26.09%	0.00%
物理科学専攻	17.39%	0.00%	0.00%	47.83%	34.78%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	1.59%	1.59%	7.94%	4.76%	47.62%	36.51%	0.00%
循環物質化学専攻	33.96%	0.00%	1.89%	3.77%	45.28%	15.09%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	9.09%	9.09%	39.39%	42.42%	0.00%
電気電子工学専攻	4.03%	0.81%	2.42%	11.29%	57.26%	24.19%	0.00%
都市工学専攻	5.56%	0.00%	2.78%	0.00%	41.67%	50.00%	0.00%
先端融合工学専攻	8.33%	11.11%	5.56%	11.11%	38.89%	25.00%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学専攻	17.39%	0.00%	0.00%	21.74%	39.13%	21.74%	0.00%
物理科学専攻	26.09%	0.00%	0.00%	43.48%	30.43%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	7.94%	0.00%	4.76%	15.87%	42.86%	28.57%	0.00%
循環物質化学専攻	39.62%	0.00%	1.89%	7.55%	35.85%	15.09%	0.00%
機械システム工学専攻	6.06%	0.00%	9.09%	12.12%	27.27%	45.45%	0.00%
電気電子工学専攻	14.52%	0.00%	2.42%	14.52%	48.39%	20.16%	0.00%
都市工学専攻	16.67%	2.78%	0.00%	2.78%	27.78%	50.00%	0.00%
先端融合工学専攻	22.22%	2.78%	2.78%	11.11%	36.11%	25.00%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学専攻	13.04%	0.00%	0.00%	17.39%	52.17%	17.39%	0.00%
物理科学専攻	30.43%	0.00%	0.00%	47.83%	21.74%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	7.94%	0.00%	6.35%	6.35%	39.68%	39.68%	0.00%
循環物質化学専攻	39.62%	0.00%	3.77%	7.55%	35.85%	13.21%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	6.06%	12.12%	42.42%	39.39%	0.00%
電気電子工学専攻	17.74%	0.00%	3.23%	21.77%	39.52%	17.74%	0.00%

工学系(後期)%

都市工学専攻	19.44%	2.78%	0.00%	2.78%	25.00%	50.00%	0.00%
先端融合工学専攻	22.22%	2.78%	8.33%	11.11%	30.56%	25.00%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学専攻	30.43%	0.00%	8.70%	30.43%	21.74%	8.70%	0.00%
物理科学専攻	47.83%	0.00%	4.35%	47.83%	0.00%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	4.76%	11.11%	0.00%	36.51%	31.75%	15.87%	0.00%
循環物質化学専攻	41.51%	0.00%	3.77%	20.75%	22.64%	11.32%	0.00%
機械システム工学専攻	9.09%	0.00%	0.00%	21.21%	27.27%	42.42%	0.00%
電気電子工学専攻	18.55%	1.61%	3.23%	21.77%	38.71%	16.13%	0.00%
都市工学専攻	8.33%	0.00%	2.78%	8.33%	30.56%	50.00%	0.00%
先端融合工学専攻	22.22%	13.89%	2.78%	19.44%	25.00%	16.67%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学専攻	34.78%	0.00%	0.00%	13.04%	43.48%	8.70%	0.00%
物理科学専攻	56.52%	0.00%	0.00%	43.48%	0.00%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	6.35%	0.00%	0.00%	15.87%	41.27%	36.51%	0.00%
循環物質化学専攻	41.51%	1.89%	1.89%	20.75%	22.64%	11.32%	0.00%
機械システム工学専攻	6.06%	0.00%	0.00%	18.18%	36.36%	39.39%	0.00%
電気電子工学専攻	16.94%	0.00%	0.81%	14.52%	46.77%	20.97%	0.00%
都市工学専攻	13.89%	0.00%	0.00%	11.11%	27.78%	47.22%	0.00%
先端融合工学専攻	22.22%	2.78%	0.00%	11.11%	47.22%	16.67%	0.00%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学専攻	17.39%	0.00%	0.00%	13.04%	43.48%	26.09%	0.00%
物理科学専攻	26.09%	0.00%	4.35%	34.78%	34.78%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	3.17%	0.00%	0.00%	3.17%	38.10%	55.56%	0.00%
循環物質化学専攻	37.74%	0.00%	0.00%	3.77%	33.96%	24.53%	0.00%
機械システム工学専攻	6.06%	0.00%	0.00%	9.09%	39.39%	45.45%	0.00%
電気電子工学専攻	16.94%	0.00%	0.00%	9.68%	50.81%	22.58%	0.00%
都市工学専攻	13.89%	0.00%	0.00%	0.00%	33.33%	52.78%	0.00%
先端融合工学専攻	11.11%	2.78%	0.00%	13.89%	44.44%	27.78%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思	なし
数理科学専攻	17.39%	0.00%	4.35%	8.70%	43.48%	26.09%	0.00%
物理科学専攻	21.74%	0.00%	4.35%	34.78%	34.78%	4.35%	0.00%
知能情報システム学専攻	3.17%	0.00%	0.00%	3.17%	36.51%	57.14%	0.00%
循環物質化学専攻	37.74%	0.00%	0.00%	7.55%	35.85%	18.87%	0.00%
機械システム工学専攻	6.06%	0.00%	0.00%	12.12%	39.39%	42.42%	0.00%
電気電子工学専攻	16.13%	0.00%	0.81%	11.29%	49.19%	22.58%	0.00%
都市工学専攻	16.67%	0.00%	0.00%	0.00%	25.00%	58.33%	0.00%
先端融合工学専攻	11.11%	2.78%	0.00%	11.11%	47.22%	27.78%	0.00%

工学系(後期)%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	17.39%	0.00%	4.35%	8.70%	43.48%	26.09%	0.00%
物理科学専攻	21.74%	0.00%	4.35%	47.83%	26.09%	0.00%	0.00%
知能情報システム学専攻	3.17%	0.00%	3.17%	4.76%	31.75%	57.14%	0.00%
循環物質化学専攻	37.74%	0.00%	0.00%	5.66%	41.51%	15.09%	0.00%
機械システム工学専攻	6.06%	0.00%	0.00%	9.09%	42.42%	42.42%	0.00%
電気電子工学専攻	16.13%	0.00%	0.00%	10.48%	52.42%	20.97%	0.00%
都市工学専攻	16.67%	0.00%	0.00%	0.00%	33.33%	50.00%	0.00%
先端融合工学専攻	13.89%	2.78%	5.56%	19.44%	36.11%	22.22%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	43.48%	0.00%	0.00%	4.35%	26.09%	26.09%	0.00%
物理科学専攻	26.09%	0.00%	4.35%	34.78%	30.43%	4.35%	0.00%
知能情報システム学専攻	3.17%	0.00%	3.17%	6.35%	33.33%	53.97%	0.00%
循環物質化学専攻	37.74%	0.00%	1.89%	5.66%	39.62%	15.09%	0.00%
機械システム工学専攻	6.06%	0.00%	3.03%	12.12%	27.27%	51.52%	0.00%
電気電子工学専攻	17.74%	0.00%	2.42%	16.94%	41.94%	20.97%	0.00%
都市工学専攻	2.78%	0.00%	2.78%	5.56%	27.78%	61.11%	0.00%
先端融合工学専攻	16.67%	0.00%	8.33%	22.22%	30.56%	22.22%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	30.43%	0.00%	0.00%	4.35%	39.13%	26.09%	0.00%
物理科学専攻	34.78%	0.00%	4.35%	26.09%	26.09%	8.70%	0.00%
知能情報システム学専攻	1.59%	0.00%	0.00%	4.76%	34.92%	58.73%	0.00%
循環物質化学専攻	39.62%	1.89%	0.00%	1.89%	33.96%	22.64%	0.00%
機械システム工学専攻	9.09%	0.00%	3.03%	3.03%	39.39%	45.45%	0.00%
電気電子工学専攻	14.52%	0.00%	0.00%	12.90%	43.55%	29.03%	0.00%
都市工学専攻	2.78%	0.00%	0.00%	0.00%	36.11%	61.11%	0.00%
先端融合工学専攻	11.11%	0.00%	2.78%	13.89%	41.67%	30.56%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
数理科学専攻	4.35%	0.00%	0.00%	8.70%	65.22%	21.74%	0.00%
物理科学専攻	21.74%	0.00%	0.00%	39.13%	34.78%	4.35%	0.00%
知能情報システム学専攻	1.59%	0.00%	1.59%	3.17%	49.21%	44.44%	0.00%
循環物質化学専攻	7.55%	0.00%	0.00%	7.55%	66.04%	18.87%	0.00%
機械システム工学専攻	0.00%	0.00%	0.00%	15.15%	39.39%	45.45%	0.00%
電気電子工学専攻	1.61%	0.81%	2.42%	13.71%	55.65%	25.81%	0.00%
都市工学専攻	0.00%	0.00%	2.78%	2.78%	25.00%	69.44%	0.00%
先端融合工学専攻	0.00%	5.56%	13.89%	16.67%	33.33%	30.56%	0.00%

農学研(前期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
農学研究科	0.00%	0.00%	0.00%	11.90%	88.10%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
農学研究科	24.68%	33.77%	27.27%	0.00%	14.29%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
農学研究科	20.00%	48.24%	21.18%	2.35%	8.24%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
農学研究科	3.53%	0.00%	1.18%	4.71%	44.71%	45.88%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
農学研究科	2.35%	0.00%	3.53%	3.53%	42.35%	48.24%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	0.00%	0.00%	2.35%	7.06%	57.65%	32.94%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	0.00%	2.35%	3.53%	8.24%	43.53%	42.35%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	1.18%	0.00%	3.53%	15.29%	38.82%	41.18%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	0.00%	0.00%	4.71%	15.29%	42.35%	37.65%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	9.41%	0.00%	8.24%	15.29%	35.29%	31.76%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	8.24%	0.00%	4.71%	16.47%	37.65%	32.94%	0.00%

農学研(前期)%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	0.00%	0.00%	0.00%	10.59%	51.76%	37.65%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	0.00%	0.00%	0.00%	10.59%	52.94%	36.47%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	0.00%	0.00%	1.18%	11.76%	47.06%	40.00%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	0.00%	1.18%	1.18%	18.82%	41.18%	37.65%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	2.35%	0.00%	2.35%	15.29%	40.00%	40.00%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	0.00%	1.18%	0.00%	17.65%	40.00%	41.18%	0.00%

農学研(後期)%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20-40%	40-60%	60-80%	80%以上	なし
農学研究科	0.00%	0.00%	0.00%	4.05%	95.95%	0.00%

A-2 予習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
農学研究科	30.77%	13.85%	9.23%	6.15%	40.00%	0.00%

A-3 復習を毎週どの程度していますか

	0時間	1時間未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上	なし
農学研究科	28.17%	25.35%	5.63%	7.04%	33.80%	0.00%

A-4 この授業の学習目標を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
農学研究科	5.26%	1.32%	0.00%	3.95%	46.05%	43.42%	0.00%

A-5 この授業の成績評価基準を把握している

	説明がなかった	全く把握していない	把握していない	どちらともいえない	少しは把握している	完全に把握している	なし
農学研究科	2.63%	1.32%	0.00%	6.58%	47.37%	42.11%	0.00%

B-1 この授業の内容は理解できる

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	5.26%	0.00%	3.95%	3.95%	55.26%	31.58%	0.00%

B-2 この科目を受講してみて、内容への興味が増してきた

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	3.95%	0.00%	2.63%	7.89%	48.68%	36.84%	0.00%

B-3 黒板・ホワイトボード、スライド等の使い方が効果的である

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	19.74%	0.00%	2.63%	6.58%	42.11%	28.95%	0.00%

B-4 教材(テキスト、配布資料、その他)はわかりやすかった

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	15.79%	0.00%	0.00%	9.21%	43.42%	31.58%	0.00%

B-5 シラバスは学習する上で役に立っている

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	23.68%	0.00%	0.00%	17.11%	30.26%	28.95%	0.00%

B-6 授業内容はシラバスに沿っている

	該当しない・わからない	全くそうは思わない	そうは思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	なし
農学研究科	25.00%	0.00%	0.00%	14.47%	30.26%	30.26%	0.00%

農学研(後期)%

B-7 声の大きさ・明瞭さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	9.21%	0.00%	0.00%	6.58%	53.95%	30.26%	0.00%

B-8 話す速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	9.21%	0.00%	0.00%	3.95%	55.26%	31.58%	0.00%

B-9 授業の進む速さは適切だった

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	11.84%	0.00%	0.00%	3.95%	51.32%	32.89%	0.00%

C-1 授業をわかりやすくする工夫が感じられる

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	14.47%	0.00%	1.32%	3.95%	47.37%	32.89%	0.00%

C-2 学生の質問に適切に対応してくれている

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	3.95%	1.32%	0.00%	2.63%	52.63%	39.47%	0.00%

D-1 この授業を受講して満足が得られた

	該当しない・ わからない	全くそうは思 わない	そうは思わ ない	どちらともい えない	そう思う	全くその通り だと思う	なし
農学研究科	3.95%	1.32%	1.32%	3.95%	50.00%	39.47%	0.00%